夕刊
滿洲日報
八月二十一日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

可愛イ
子供用
アイジ靴
本舖山下芳松商店

勞農軍東寧縣城占領に 支那側は斷乎防衛手段
吉林當局各軍に通令

【吉林特電二十一日發】張作相氏は十八日東寧縣城が勞農軍のために占領せられた旨急報に接するや非常に緊張し同夜十一時より軍部首腦者並びに各機關首腦を副司令部に招集し深更に至るまで協議した結果、今後勞農軍の侵入に對しては斷乎たる防衛手段を執ることに決定し直に前敵各軍隊に通令した、一方軍事重要事項に關して奉天張總司令と協議せしむるため熙哈參謀長を十九日十七時五十五分發列車にて奉天へ派遣した

津浦線の中央軍を灤州一帶に移駐
露支開戰せば更に關外に進出

【奉天特電二十一日發】屢報せる如く奉天軍の對露軍事行動は漸次積極化しつゝあるが、某方面の消息によれば關內一帶の駐屯兵國境出動と共に津浦線一帶の中央軍を北寧線灤州一帶に移駐して張學良氏の統率に委ね若し露支開戰したる場合は移動軍を關外に進め奉軍と協力して露軍に當らしむる事になつたと云ふ、右は前に蔣介石氏より張學良氏に對し露氏開戰に備ふべく中央軍を關外に派らんとの申出に對して張學良氏が巧妙にその進出を防止する一の手段にして、張學良氏としては中央軍の關外進出を悅ばぬためで灤州一帶に駐屯する程度に止めたるもので、若し國民政府が更に同軍を關外に進出せしむるやうな事があるとしたならば張學良氏は努めてこれを防止するであらうと見られてゐる

勞農軍の裝甲車が支那陣地を砲擊
白軍が最前線で活動

【滿洲里廿日發電】ロシア軍の鐵甲車、タンクは今朝露支國境の八六待避線に現はれ支那軍陣地に又復砲擊を加へた、支那軍も大砲數十發を放ち之に應戰したが、兩軍の損害目下取調中、又最前線には六百の白系露人の支那軍が活動して居る、支那軍は滿洲里、達來諾爾間の十數ケ所に堡壘を築き戰備整へ應援隊も續々到着しつゝあるので支那軍は意氣揚つてゐる

奉派軍費一千萬元
國民政府は二割を負擔

【奉天特電二十一日發】奉天派は今次の對露軍事行動及び今後の開戰に對し一千萬元の軍費を豫算に計上してゐるが此全部を東北省より支出する事は不可能であると共に當然國民政府もその一部を負擔すべきであると云ふ理由の下に國民政府に軍費補助方を要請してゐたが、國民政府においても之を諒として二百萬元だけを負擔する事となり十九日百萬元を送つた旨通告して來たと

旅客列車にまた爆彈を投ず
三岔口の居住民避難

【ハルビン二十日發電】昨夜綏芬の西北六十二キロの地點を進行中の旅客列車に又復爆彈を投じ運轉手二名即死せしめたため目下犯人嚴探中、なほ三岔口の支那住民はロシア軍の襲擊に脅え續々綏芬に避難し同地は引續き混雜を極め夜九時以後の通行は禁ぜられ支那軍は各地に堡壘を築きロシア軍に備へてゐる

經濟上の實權は斷じて讓歩せず
支那側の對東鐵方針

【ハルビン廿一日發電】勞農總領事館の手入れに端を發した露支紛爭は東鐵に對する支那側の實力主義による交涉開始は殆ど不可能となつた、勞農側は原狀恢復を先決問題として會議を開催する意志はあるらしいが目的は赤系の東鐵に於ける職業同盟の復活を希望し、支那側は管理局長の任免に對しては承認する色を見せてゐるも既に管理局內部の勞農に國籍を有するロシア人を全部免職し、鐵道部に於ても下級從業員は別として赤派の幹部と目される者は殆ど驅逐した爲、露支折半の原狀に復活するとしても經濟的實權を決して支那側は勞農側に讓らない、且つ表面は赤系のロシア人が離職することをなるべく引止策に出るやう宣傳してゐるが、內面は彼等を放逐することに力め白系の人を入れつゝあり、此分では武力以外にはない

監禁狀態の露人從業員
と悲慘な其家族

【ハルビン廿日發電】支那官憲のためにバラックに收容され監禁狀態に在るロシア東鐵從業員百九十五名は非衞生的設備と給與不充分なるため病人を出し、又シベリアに追放された者の家族は生活に脅かされ毎日百餘名の婦女子はドイツ領事館に押掛け救濟方を懇望するなど悲慘を極めてゐる

吉林軍昨日哈市へ出動

【吉林特電二十一日發】吉林第十旅步兵第四十九團の將卒千七百名軍馬百卅、機關銃六、迫擊砲六は廿日午前、午後の二回にハルビンへ向け輸送した

張作相氏は廿二日出動

【吉林特電二十一日發】張作相氏のハルビン出動は熙參謀の歸吉後廿二日吉林發の豫定である

露艦貨物押收

【ハルビン二十日發電】スタンダード石油會社の貨物多數松花江の下流でロシア軍艦に抑留されドイツ領事は目下釋放方交涉中である

荻川放談 (83)
外線

外線は兵語である、對者を包むの意にして、今やロシアは外線に立ち、東支鐵道問題で支那と抗爭を續けて居る、若し此抗爭が戰爭ともならば、外線に立つもの〻策動は、隨處から對者を攻擊する自由を有し、嘗て拳匪事變當時に於て、ロシアは支那に對し同樣の地位に在りしが故に、綏芬、黑河、滿洲里から、さてはたしか松花江の水路までを利用して、現在の哈爾賓あたりを目標に進軍し、支那軍を一溜りもなく殲滅に陷らしめ、こ〻に滿洲占領の野心を暴露し、日露戰爭もこれから起つたと云つて善い。

◇

勿論現在の支那軍は其當時のものよりは、ずっと優秀である、ロシア軍がまたしても、今次此外線策動を爲すとも、過去の如き成功は得られぬかも知らん、併し危ふいかなで、支那が之に對する用意を整へあるか否で、其用意が整つて居らなきや、如何に軍隊が過去より優秀でも、戰略上の缺陷から、以前に等しき失敗を招くやも計り難い、而も現日露西亞軍の策動が、綏芬に、滿洲里に、將亦松花江水路に、そうした傾向を顯し來るに於て、支那として油斷はならない。

◇

人或は今次の露支抗爭を觀て、兩者ともに戰意なく、互に威嚇や恐喝で對者を凹まし、それで結末を附けんとすと、そうも觀られる、されど支那側はそれで好からんが、露西亞側は外線に立ち、抗爭の實體たる東支鐵道を內線の支那に委ね、若しこれで曠日持久の姿とならば、支那の勢威は次第に東支鐵道に浸潤し、之に對する施設も備はり一日の曠踏は一日の損失を重ぬる譯となつて、こ〻に露西亞が我慢の出來ない點があるではないか、それだから露西亞の外線策動とて、自然に豫期し得らるることともなる。

◇

露西亞が最初の強勢に似もせで今日其の強勢をちよつと支那から封ぜられた形勢にあるとき、既に矛を擱んで立ちながら、若し彼の外線策動を採り得られなきや、此喧嘩は支那の勝利であるが、よもや極東發展の根據を覆されながら、露西亞は默つて屈すまい、それだとて之に列國の仲裁を賴まんにも、一遍は之を拒否した手前もあり、支那も亦これを嫌ふに於て、それが成立ちそうもない、さあ此際露西亞はどう出るか、支那が過去に列國の侵略を被つたは、列國に其弱點を握られたからで、露西亞も此處で其弱點を顯さば、其運命は知るべきのみ。

警察事務の根本的整理斷行
治安警察の能率增進

【東京二十一日發電】從來警察に於て取扱ふ事務が徒らに繁多のため、警官が其能力を失ひ警察本來の職能たる治安警察の能率が著しく減殺される嫌ひあることは識者間の問題となつてゐたが、今回內務省警保局では安達內相の旨を受けて警察事務の根本的整理を斷行し能率の增進を圖ること〻なり近く各府縣に通牒を發して處理改善すべき點の答申を求め之に基き直に立案に着手すること〻なつた、警保局の大體方針としては

一、郡制廢止以來便宜的に警察署に移管せられた事務を整理する事

一、本來市町村の事務たるべきものは市町村役場に移管すること

一、社會政策的立法に伴ふ事務は其性質に依り府縣學務部其他に振分けること

一、簡單な事務は駐在所限りとし警察署に遠隔なる地方民の便宜を圖ること

一、手續上煩瑣なる文書を廢し成るべく口頭を以て足るやうにすること

之を要するに手續上の形式主義を去り民衆との親和を圖ると共に巡査の力を主として治安警察に振向け之が完璧を期する意氣込みであると

一般會計公債打切りと既定經費の大節約
明年度豫算編成の二大眼目
井上藏相方針を語る

【東京廿一日發電】明年度豫算編成については新規事業を一切認めず一般會計の公債を全然打切ることを二大眼目として政府は徹底的に緊縮豫算の實現を期してゐるが、實際問題としては來議會の解散に依つて明年度豫算は當然實行豫算編成に立至るものと豫期せられてゐるが、今回の豫算編成と明年度實行豫算との關係について井上藏相語る

明年度豫算は何れ實行豫算とならうが、事實只今編成中の豫算を其儘行ひ得ることゝなると思ふ、新規事業をやらうとすればこそ議會の協贊を得る必要があるが、新規事業一切を認めず四年度豫算の範圍內で緊縮豫算を作れば之を其儘實行豫算として施行して差支ない、即ち一般會計公債全部の發行中止、既定經費の大節約と云ふ二眼目を其儘行ひ得る譯で之を實現することが即ち民政黨の政策を遂行する所以である、故に議會解散と云ふことは金解禁を目標とする我黨の政策遂行に何等の障害とはならない

太平洋横斷飛行記
詳細を無電で特報
本紙讀者への一大奉仕

第一、二コースを易々と飛翔し終へたZ伯號は豫期以上の好成績で霞ケ浦に着、愈よ二十二日午前四時出發今次世界一周飛行中の最難コースたる太平洋横斷飛行の壯途に上ることになつた。本社は既報のごとく日本に於て唯一の通信獨占權所持者たる日本電報通信社と特約、同社員白井同風氏によつて出發よりロスアンゼルス到着までの飛行經過を詳細に亘り無電通信を受けること〻なつた。この超自然的の快文字が本紙讀者に提供さる〻のも玆兩三日中に迫つた、刮目して待たれたい。

滿洲日報社

太平洋横斷飛行所要時間豫想
懸賞締切廿二日附消印のものに限る

豫算內示會
來る廿九日開く

【東京廿一日發電】實行豫算內示會は來る廿九日首相官邸にて開くこと〻なつた

朝鮮官廳の人事異動
兒玉總監否認

【京城特電二十一日發】總督の更迭に伴ふ朝鮮官廳の人事異動は各方面注視の焦點となつて居り、一部には齋藤新總督の性格と前時代の方針に鑑み現狀維持を唱へつゝあるに對し、萎微沈滯せる空氣一新のため相當廣範圍に亘る異動は免れないとの觀察もあり本府內の如き大體齋藤總督の就任によつて平穩の觀ゝあるが一抹不安の陰漾ふのは蔽ひ難い、兒玉總監は語る

關東長官時代や從來の經驗に徵しても眞に生きた政治乃至自分一の理想に叶つた統治は就任後勘くも三ケ年を經なければ實現されるものでない、朝鮮統治に當つても二三年は現狀維持を續けた上で抱負の實現を期してゐる從つて人事行政にしても自分としては無暗に異動を行ふ事は好まない、今後の方針は齋藤總督の考へ如何に在るのは勿論だが總督の方針も自分の考へと大した相違はないと思ふ

商議大會へ出席

滿洲商工會議聯合會は九月四、五兩日哈市に於て開催の筈であるが關東廳よりは山中商工主任出席

中央卸賣市場を根本的に改善計畫
內地市場視察中の市議歸連後
市當局具體案を作成

石本市長は市營中央卸賣市場の現狀に慊らず夙にこれが改善計畫案を包藏してゐるが、他方市會議員間にも亦改善の聲高く現に五名の市會議員が內地臺灣朝鮮方面の都市社會事業を觀察中であつて、此等視察議員の歸連後改善問題は愈々具體化し早晩市が相當大掛りの改善を斷行せんとしてゐるのは既定の事實である然し中央市場の組織と運用の改變は生產者、商人及び消費者に及ぼす影響が甚大なので理論上、實際上極めて議論の多い問題である、從つて市當局が如何なる改善策を確立せんとするかは多大の注目を拂はれてゐる次第であるが、目下の所確定案が樹立されてゐる譯では無く市當事者や識者間に大體次の如き論議が行はれ市當局では內々關係方面への瀨踏みを行つてゐる模樣である

現在の市場の缺陷中最も重大なるは卸賣、仲買、小賣の三者を兼ぬる取引人が大部分を占むる爲に小賣相場の妥當な低落を阻止して十分糶賣買の目的を達してゐない點と、精算方法に於て卸賣人組合が仲買人より賣拂代金を集金した各卸賣人へ支拂ひ直接組合より生產者や委託者に支拂はぬのでその間種々惡德行爲を釀す點である、故に市が市場の機能を十分發揮せしめんと欲すれば、現在の形式的市營を實質的市營に進めて市自ら

精算業務 を執行して其公正を期すると共に問屋兼仲買人たる卸賣人を全廢することにより中間商人の迂回的介在を排除して中央市場と各小賣市場間に密接な關係を結ばしめ更に汎く市中小賣人や大消費者を市場に參加せしむることにより正しき市場價格を發現すべきである

設備改善のため移轉問題起らん
卸賣人組合對策協議

以上は現市場存置上の改善策であるが現市場は運輸上諸施設上不便不利極まるから十分市場の機能を發揮せしめんとすれば勢ひ移轉問題に觸れざるを得ぬ

この移轉は獨り大連市民の需要を充たすのみならず大連通過の蔬菜果實をも完全な

市場設備 とその運用により之を招來上場して內地、朝鮮臺灣、滿洲及支那全土に跨る生產者と消費者の需要適正を圖り以て一面市の繁榮に資せんとする場合必要缺ぐべからざるもので、移轉先は海陸運輸の便利な大連驛近くに選定さるべきであつて、然る後鐵道引込線、運搬レール冷藏庫、貯藏庫等の設備は當然施すべきである而して此場合市が實質上賣買取引に統制を加へんと欲すれば庶務、會計、監理、看貫、荷受、荷渡記帳、糶行爲等の諸部に二十餘名の吏員を配置することにより優に實現の可能性があるが、寧ろ自由市場となすべきに非ざるかの此問題は大いに考究を要する、尙現在水產會の經營に係る

魚市場も 之を系統上理論上より見れば當然市に移管さるべき性質のものであるから市場移轉問題は十分還間に對する計劃を斟酌し立案すべきである

以上の諸案は尙一層研究調査を遂げて市民の福利增進のため實現の容易なるものより順次着手されることになるであらうが、一方卸賣人組合では寄々之が對策を凝議中であつて、その報償金請求に絡む經過や改善に伴れ一部利權屋の策動は共に市民の監視を要するものと謂はれてゐる

警務局長更迭發表

【東京廿一日發電】本日の持廻り閣議にて左の如く決定した

東京府書記官內務部長 中谷政一
命關東廳事務官三等警務局長心得
關東廳警務局長 藤岡兵一
依願免官

滿鐵總裁秘書
鍋島嘉門氏任命

仙石滿鐵總裁秘書として鍋島嘉門氏が二十一日の社報を以て發表任命された

農事會社招宴

廿日夕大連農事會社は扇芳亭に大連操觚業者を招き、會社成立の披露をなした、田邊社長の挨拶あり會社成立に對し色々の世評もあつたが、こゝに順調なる經路を履んで、其設定を見るに至つた、將來は宜しくとのことで、髙柳本社々長は客側を代表し、滿洲農事會社は、我國の人口、食料及工業問題に多大の貢獻をなすべきもの、且會社經營に其人を得たり、將來の活躍が期せらる〻と、會社の前途を祝福し交議數刻歡を盡して散會した

岡本總領事
北滿各地を視察

廿一日早朝天津より入港の河南丸で天津日本總領事岡本武三氏來連直にヤマトホテルに入つたが、同氏が船中で漏らした所によると大連には一兩日滯在旅順に到り關東廳を訪ひ、再び北上、奉天、哈爾賓、齊々哈爾方面を視察するが、露支問題喧しい折柄同氏の旅行は相當注目されてゐる

駐支伊國公使

イタリー駐支公使ダメール・バレー氏は目下暑中休暇を利用して山海關に避暑中であるが、二十五日同地發一週間の豫定を以て滿洲視察のため來連すると、因に氏の滿洲視察は初めてだと

米國記者來滿

最近にカーネギー財團より派遣された米國記者團一行と來朝、滿鮮方面を視察し一旦內地に引揚げたロスアンゼルスタイム記者ホーグ氏は再び滿洲事情調査の爲め二十日東京出發來滿すること〻なつた

人事

▲渡邊友松氏(陸軍砲兵中佐旅順重砲兵大隊長)二十一日來連市內各所を挨拶の爲め訪問

▲岡本武三氏(天津總領事)廿一日入港河南丸にて來連

▲鳥養利三郎氏(京大教授)同上

▲關本庄松氏(滿鐵營口地方事務所)二十二日午前九時發急行にて赴任すると

大觀小觀

◇ セ將軍、露支紛爭に日本の沈默を不思議がる、此方に言はすれば不思議がる方が却って不思議だ。

◇「無產大衆の尊き犧牲」——慈愛言葉を妙な人が妙な場合に使用すると、聞く方でも妙な氣がする

◇ 滿倶早大の審判問題、選手雙方の態度には何等の非なし、只解釋上の問題は、此の際明白にして置くべし。

◇ 日獨間の難航路に成功したツエ伯號、明早曉更にその白銀の勇姿を太平洋の魔女空へ——。

◇ 最早や今日に於ては何人も其の成功を疑ふものはない、嗚呼人類幾世紀かの夢想は遂に實現されるのである。

◇ 輝かしいその前途に幸あれ。

◇ 支那海の海賊事件、飛んだ人騷がせだ、と濟ましては居られない流言蜚語の基因を訊せ。

天氣豫報

二十二日 晴れ西の風
日出五時十三分 日沒六時四十分
滿潮前十一時三十五分 午後なし
干潮前五時 後六時

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二六、九	二六、五
旅順	二八、二	二八、七
營口	二七、二	二六、〇
奉天	二六、七	二七、七
長春	二二、一	二五、一

南京虫退治

イマヅ芳香油を霧吹きにて、カクると即死す。尙持續的効力ある南京虫用(赤罐)イマヅ蠅取粉を疊の合せ目其他虫の居る個所へ充分に撒布せらるれば南京虫は完全に退治られます。

到處の商店にあり

今津化學研究所
大阪市東淀川區三國本町

(入五十五百四)

新造血劑ヘパトーゼ

日本最初の肝臟製劑

從來全く不治と稱へられた惡性貧血に特效あることを發見された製品で、單に貧血に良効を奏するのみでなく、病弱者及び虛弱者の精力を恢復し、疾病抵抗力を增強する効力偉大であります

特に結核性の貧血及び食慾不振に

著名なる結核療養所に於ける實驗によれば結核患者の强壯劑として、奏効最も顯著、十餘回の咯血のため、顏貌蒼白となり、衰弱甚しきものに對してすらその効著るしく、凡ての患者を通じて短時日に食慾の增加と赤血球及ヘモグロビン含量の異常なる增加を來し、血色を良くし經いて經過を非常に良好ならしめました。

肝油の服用難なく、鐵劑の禁忌なく婦人小兒と雖も極めて飲み易き錠劑です

興味ある實驗報告集 御申越次第送呈す

東京市日本橋區本町 株式會社田邊元三郎商店
大阪市東區道修町 田邊五兵衛商店

一二〇錠…二圓六十錢
五〇〇錠…九圓五十錢
著名藥店にあり

H362

產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井清子
永井婦人醫院
大連市若狹町四十三
電話三六六六番
產室完備入院隨意

自轉車の溜り―さり埠頭で

ツエ伯號の出發期今夕正式に發表

ガス補給作業は極めて順調 豫定通り明朝發航か

【霞ヶ浦二十一日發電】ツエッペリン伯號總司令エッケナー博士は二十一日霞ヶ浦航空隊に歸來し、ツエッペリン伯號の出發準備作業を詳細に點檢したうへ夕刻同號第三コースたる太平洋横斷出發日時を正式に發表する筈であるが、瓦斯補給作業は極めて順調に進行しボイエレル、スコット兩技師が二十日夜語る處によるとこの調子では二十一日夜迄に終了し出發は豫定の二十二日午前四時を遲れる事はあるまいと

密航者を嚴重監視

水兵さんが棍棒を持って固む

【阿見廿一日發電】見物客は廿日も引き續き格納庫前に押し寄せ午後四時迄に集つた群衆は無慮二十萬を突破し、飛行場を中心とした一帶は航空隊開設以來の混雜で、二十一日も九時から四時まで參觀を許してゐるが警備隊航空隊ではそれぐ\警備兵を増加する事になつた、尚太平洋横斷を目論む密航者が日本にも相當あるらしいので終夜棍棒を持つた航空隊の水兵が要所々々を嚴重に警戒してゐる

今のところでは天候は良好

【東京二十一日發電】ツエ伯號の出發はいよ\/二十二日午前四時と決定してゐるが、天候は今のところ極めて良好であるから出發延期は先づないものと見られてゐる、而して同號は來航のコースをそのまゝ本土の北端に至りそれより北海道の右岸に沿ひて千島に出で、それよりアリユシャン群島に入り東南にコースを取つてアメリカに至る徑路を取るべく、ロスアンゼルス到着までには四日乃至五日を要するものと見られてゐる、なほ同號の着陸豫定地はロスアンゼルスとなつてゐるが或はサンチヤゴに變更されるかも知れぬと

船員乘客 今夜乘込む

【東京二十一日發電】帝國ホテル宿泊中のエッケナー博士以下同號乘組員、東京より新に乘込む白井電通特派員、草鹿海軍少佐、柴田陸軍少佐等は今夜十時半霞ヶ浦に行き同船に乘込むと

大連神社の改築費を補助

昭和四年度大連神社々殿改築費に對する關東廳の補助は十七日附を以て金二萬圓を下附されることになつた

北海道の水害

【札幌二十日發電】北海道瀨棚郡利別村は數日來の豪雨にて河川氾濫し家屋の流失耕地の全滅せる等被害多く既に慘死者八名を出し重傷者二名を出した

沙河口靑訓所生

沙河口靑年訓練所では二十四日午後七時訓練所出發徒歩にて正午頃夏家河子着テント生活を行ひ二十五日午前中水泳、正午甲乙に分れ夏家河子出發再び徒歩にて歸連、途中往復共演習を行ふと

入港船に赤痢患者 盛んに發生

傳染病の流行期に當り赤痢患者が増加、この二三日の入港船のみでも既に三名の眞性赤痢患者を發見したが、又廿日午後入港國際汽船所有船ふろりだ號舵夫井上長二郎(二〇)が五日前より發熱下痢甚しいので檢鏡の結果、眞性赤痢と決定療病院に入院せしめた、このほか二十一日早朝入港の外國船イルホード號乘組員中にも怪しき患者のあること判明目下檢鏡中である、從つて海務當局ではコレラの襲來で多忙を極める折柄、更に赤痢患者の續發に係員一同防疫に大童である

本紙上に光彩を添ふ

Z伯號の太平洋横斷記

所要時間の懸賞募集と共に

飛行機と飛行船との優劣論は久しい間の大問題であつたが、大戰後十年間改良に改良を重ねたツエッペリン型飛行船は大戰中ロンドンやパリを脅かしたツエッペリンとは根本的に違つたものになつてしまつて、從來の飛行船に對する非難はもはや今日のツエッペリン伯號には適用の出來ぬものが多い、勿論その操縱法たるや非常にデリケートなもので、たとへば氣溫が一度上下したとすると積荷二百五十キログラムを增減したと同樣の影響が起るから、それだけに相當するバラスト又は瓦斯嚢の調節を行はねばならず、その他亂積雲の警戒とか

氣象の觀測とか操縱室

の機敏さと緊張ぶりとは實に筆紙に盡せぬ程であるが、最近のツエッペリン伯號の經驗によれば問題は結局時間の遲速といふことへ押詰められるだけのことで、待避或は迂回等によつて天候の變化に順應してさへ行けば何等の危險もあるものでないといふ所へ落付いて來た、燃料消費に伴ふ船體の上昇は從來すこぶる厄介視されてゐた所であるが、空氣と同重量のプロパン、ガスを燃料とすることになつてからいくら燃やしても積荷量の減少といふことが起らず、右の面倒は全く煙散霧消した、他方その特長たる輸送能力の大なること及び乘心地に至つては飛行機と全然比較にならぬ優秀さを持つて居り乘客室と發動機のゴンドラとは一丁も離れてゐるから、丁度オフイスで執務しながら街上の自動車の爆音を聞くやうなもので

低聲で自由に會話が出

來る、筆談などの面倒は一切要らぬ、日本人の横斷計畫失敗し、ブロムレー中尉また挫折し十指を屈する横斷計畫何れも實現に漕ぎ付けて居らぬ今日、快速汽船でさへ十二三日の日子を要する東京羅府間を、電熱料理に舌皷打ち、羽根布團のベットに臥すこと僅に三夜前後合せて四日の短時間で一飛びに飛びぬいて了ふといふのは夢のやうな話であるが併し今やツエッペリン伯號の飛來と共に、この夢は正眞正銘の動かぬ事實として我等の眼の前に築き上げられようとしてゐるのである、同號が愈々霞ヶ浦を出發し、この空前の壯途に上るの日から、同號搭乘の電通白井記者より間斷なく發せられる特約獨占無電通信は霞ヶ浦ロスアンゼルス間所要時間懸賞募集と共に本紙上の光彩を添へることであらう【眞は白井記者】

侮りがたい來征の松山高商

ファンの期待に添はう

十九日大連に着いた松山高商軍は二十二日を初日として實業滿倶とそれぐ\三回戰を行ふが、同軍が今春内地で殘した戰績は關西學院に二對一で敗れ、神戶高商に四對一で勝ち、同志社大學と一勝一敗し、たゞ全國高專野球大會關西豫選準優勝戰で長崎高商に負けたのみである、チームの打擊の中心は織田、松本、荏原、古味、中島等であり、不幸にも河野第一投手が病のため出場出來ないらしいが、昨年甲子園頭で球投手として英名を日本に馳せた門田と四國中學球界の麒麟兒といはれたインシュートの球に凄味を持つた安川との健闘が必らずこの不安を一掃するであらう因みに同軍のメムバーは次の如し(括弧內は出身校)▲投手河野(松山中學)門田(豐中中學)安川(大川中學)井上(宮崎中學)▲捕手織田(北豫中學)高柳(佐賀中學)▲一壘松本(北豫中學)▲二壘荏原(豐國中學)佐藤(若松中學)▲三壘古味(福岡商業)▲遊擊中島(廣島商業)▲外野村井(坂出商業)松本(北豫中學)松田(北豫中學)光武(佐賀中學)坂本(德島中學)

海水浴や釣魚禁止 あすから解く

黄嘴臺から大連灣內一帶

コレラの侵入によつて禁止されてゐた黄嘴より大連灣內一帶に亘る海水使用並に釣魚、海水浴等は明廿二日より海務局と關東廳衞生課が打合せの結果解禁する事となつたが、尚上海方面よりの情報によると新患者續發し日本人の罹病者も既に男女合して數名に達し忽せにすべからざる狀態にあるをもつて、各人はなるべく注意のうへ海水使用並に釣魚等は愼んで貰ひたいと

大連三業組合の規約草案を提示

けふ組合から大連署へ

大連三業組合規約は最も時流に遊行した惡代官式のものとして屢々問題になつてゐたが、組合不正事件の檢擧以來之れが改正は焦眉の急とされその機運を促進し大連署保安係に於ても組合に對し至急改正を命じてゐたが、組合では二十一日この草案なつて保安係に提示する處あつた、ソレに依ると一番非難の焦點であつた第六條組合員は左に揭ぐる

義務を

負ふものとすの一項「本規約を遵守し且つ役員會の決議に服從する事」の如きも本規約及總會並に役員會の決議を遵守すること に改正され、役員及び選擧並に所屬に關する第九條には組合長一名、副組合長一名、會計一名、評議員九名のほか監査役二名も新たに加へられ、役員の職務權限に屬する第十九條にも監査役は組合業務一切を監査すと云ふ一項が加へられた、尚提示した原案の內でも第五條第四項中「滿洲に於て」の文字並に第六條四項全部、第十九條中の「但し」第二十八條一項「及それに必要な規約の改廢をなすこと」の條項は何れも削除されその他數ケ所改廢訂正され時代に適合した理想的なものになつて始めて施行される模樣である

米艦の水兵醉拂つて大暴れ

ゆふべ市內三ケ所で

本日出帆した米國東洋艦隊旗艦ピッツバーグ號乘組員は禁酒國の悲しさからか偶に飲み各方面で一杯氣嫌の暴行事件を惹き起した、廿日夜市內常陸町一ノ一鹿兒島旅館に二名の米國水兵が來り醉つぱらつたまゝ泊らせろと騷ぎ廻り果ては居合せた吉野町名古屋旅館主篠原惣兵衞の頭をビール瓶で毆打し前齒を折り、また埠頭では車馬通行止の構內に俥を乘り入れ樣として係員の制止するのも聽かばこそ多勢をたのんで散々暴行を働いたが、尚同日午後八時半には同艦の醉ッ拂ひ水兵某が小崗子宏濟街支那遊廓に馬車を驅り馬車賃の事から喧嘩を始め逃げ廻る車夫を追驅けた揚句、馬車取付ランプを振廻し我手を血塗れにし乍ら東關街派出所に暴れ込み居合せた警官に宥められて漸く賃金を拂つて立去るといふ醜態を演じた

米軍艦芝罘へ

米國東洋艦隊旗艦ピッツバーグ號は豫期の目的を果し旅大の見學を終了、廿一日午前十一時芝罘に向け出帆した

コソ泥を働く五十婆裸踊り

但し少し氣が變

廿一日午前十時ごろ沙河口署留置場に於て褌子も何も彼も破り棄て裸踊りをやつて署內警官連を恐縮さして居る老婆があつた、これは山東省生れ住所不定趙于氏(五〇)と言ひ前日午前七時ごろ西山會香爐礁第二區十二番地路上を大聲にて喚き乍ら徘徊中を巡邏中の警官が本署に同行取調中のもので、同人は些か精神に異狀あり近所の空巣を覘つて狐鼠泥を働き腕卷時計衣類等贓品を所持して居たものである、署內でも暴廻り洗濯石鹸を嚙ぢつたり首縊る眞似をしてみたり警官連を惱まして居る

拳銃窃盜の支那人捕る

原籍山東省青州府諸城縣當時住所不定無職王文太(三七)は昨年暮大連埠頭二十八區で碇泊中の松岡汽船會社所有美崎丸に石炭苦力として作業中、同船倉庫より隱匿中なる拳銃十數挺の中から一挺および挾彈子三個を竊取しこれを原籍山東省沇川府濰商縣當時住所不定無職韓立春(三〇)へ小洋三圓で賣却し、韓はまた强盜を働くべく之れを所持してゐたが二十一日朝兩名とも大連署の手に取押へられた

下船を命ぜられ

刄物を揮つて暴れ廻る

栃木商會扱ひ千壽丸料理人村田由次郎(三〇)は生來の亂暴者で廿日夜も船中にて飲酒酩酊し些細な金錢の貸借上の事より他の船員達と口論を初め果ては刄物を揮ひ亂暴を働く有樣に水上署松岡巡査部長に取押へられたが、同人は四ケ月以前に乘組んだもので平常の亂暴から今回下船を命ぜられ無念やる方なくこの擧に出でたもので、同署ではその不心得を諭し代理店栃木商會に引取らしめた

重なる不幸に息子の搜査願

福岡縣戶畑市古池町石川寅夫は二十一日大連署に對し長男友淸(二〇)の搜査方を願つて來た寅夫は福岡市で長らく料理屋を營んでゐたが失敗し戶畑市に移り事業計畫中、本年一月二十八日十九歲になる二男に病死され、三月十四日には吉林に藝妓稼業中の二女が二十六歲で死亡し、また近くは高知で藝妓してゐた長女に二十八歲を最後として先き立たれた、この重なる不幸に杖とも柱とも賴む長男友淸は二女死亡の悲報に接した際吉林に遺した處四月ごろ大連吉野町福岡旅館より一通の手紙を寄越したまゝ消息を斷ち今に行方が判らないと云ふのである

營城子會に出刄强盜

直ちに捕はる

廿一日午前一時半營城子會牧城驛屯海岸に碇泊の戎克船に出刄庖丁を所持せる一名の强盜侵入、就寢中の船員三名を脅迫し小洋三圓八十五錢を强奪逃走した、被害者は直に同屯の夏期警戒中の夜警に急を告げたので壯丁連はこれを追跡して逮捕し牧城驛の派出所につき出した、犯人は本月始め牧城驛界の大連署管內で强盜を働いた嫌疑濃厚なので旅順署では嚴重取調中

阿片自殺を圖る

遼寧省生れ當時西黒石礁四三張四貴(三〇)が二十一日午前七時自宅に於て阿片を嚥下し苦悶中を家人が發見直ちに博愛病院に擔ぎ込み應急手當を施した結果、生命には別條無いが、同人は張學良氏秘書某氏の元ボーイをして居た事あり、兩三日前郷里より來連した許りで裏面には何か複雜な事情あるらしく目下原因取調中

關東廳始政記念日

來る九月一日は始政實施二十五周年に當るので關東廳諸屬各官廳事務所は例年通り公休するが本年は恰も日曜日である

松山高商對實業滿倶野球戰

對實業一回戰	廿二日午後四時	實業球場	
同　二回戰	廿三日午後四時	同	上
對滿倶一回戰	廿五日	滿倶球場	
同　二回戰	廿六日午後四時	同	上

一時會員券　一圓、五十錢、二十錢

主催　滿倶實業兩後援會
後援　滿洲日報社

◇……ツエ伯號がロシア領土を通過中ロシア側に對し飛行中の位置を報告しなかつたことに對する不滿憤慨が漸く表面に現はれ出し、當地のイズヴエスチアはロシア飛行技師ウオロビエン氏署名の下に一論說を揭げ婉曲なる論調を以て憤懣のほどを說いてゐる【モスクワ廿日發電】

◇……極めて巧妙な泥棒、埠頭東部第一詰所に働くボーイ傅華亭(二〇)は詰所で働くを奇貨とし辨當入れに倉庫內のメリケン粉を充滿、去る一月から今日まで約廿七八俵のものを竊盜、賣却してゐたこと判明、水上署員に逮捕され檢察局送り

◇……安東南地遊廓では今回午前二時の大引けの振鈴と午前九時の起床の振鈴を廢止しようといふ議が出て目下小會を催し協議をなしてゐるが、近日中に組合會議を開きこれを提出附議すると【安東發】

••買物ニユース•• 磐城町の田中屋呉服店は廿一日から廿六日迄夏物秋物呉服類の思切つた投賣▲同町三井呉服店でも廿一日から廿六日まで夏物、秋物一切殆んど半額提供▲同町ラクダヤ本店は廿一日から廿五日まで婦人子供服地及びアサヒ子供靴の大賣出しをすると

太田胃散
實質本位
盛んに賣れてる胃病藥
本舗 東京 太田信義藥房

奉天朝鮮人水害救濟義捐金募集に付謹告

遠く鄕土を離れて滿洲の異域に來り彼等の長技とする水田業に從ひ勞々役々其の生活の根據を造ると共に滿洲開拓に多大の貢獻をなしつゝある在滿朝鮮農民は奉天總領事館直轄管內のみにても其數今や一萬二千三十九人に達してゐる、此等鮮農は大正十二年の大洪水に無限の慘害に罹つたが、當時我が官民の救援と彼等の自奮とに由つて善後の計を定め生活の慘苦と鬪ひつゝ今日に至り、未だ一飽食の樂だに無かりしに天公無情、雨師何の狂暴ぞ去る七月中旬以來暴霖頻りに到り、渾河、遼河は俄に出水氾濫して一朝にして彼等の禾田を洗ひ、丘上に避難して飢渴に泣く者實に三千餘人に達し其凄慘の狀は目之を睹、耳之を聞くに忍びざるものがある。惟ふに人類相愛は世界の公理、同胞救濟は人間の至情である。況や彼等は等しく陛下の赤子にして我等の同胞である。我等在滿邦人は茲に相謀り朝鮮人水害救濟會を組織し協力して彼等の救濟に當らんとす、希くば博愛仁俠の各位勇躍此の擧に贊し奮て義捐を吝まず本會の目的を達成せしめられん事を

昭和四年八月二十日

奉天朝鮮人水害救濟會

委員長	總領事	林久治郎
委員	奉天居留民會長	守田福松
同	奉天地方事務所長	太田雅夫
同	奉天商工會議所會頭・全滿米穀同業組合長	庵谷忱
同	奉天地方委員議長	末永源藏
同	奉天居留民會	各區長
同	奉天附屬地	各區長
同	奉天新聞社	
同	奉天毎日新聞社	
同	奉天日日新聞社	
同	滿鮮日報社	
同	大連新聞社	
同	滿洲日報社	

一、募集〆切期日　昭和四年十月十五日
一、義捐金申込所　各民會、各地方事務所、各區長、各町內會長、各新聞社

昭和四年八月二十日開會ノ當社臨時株主總會ニ於テ青島建物株式會社ヲ合併致スコトニ相成候ニ付右合併ニ異議アル債權者ハ昭和四年十月二十五日迄ニ御申出相成度此段催告候也
昭和四年八月二十一日
大連製氷株式會社

貴金屬製作には
浪速町一ノ一五　電話三七二八
大村洋行へ

會葬御禮　村谷平十郎

孫篤儀急病にて昨廿日午後四時本日葬儀執行致候間御通知に代へ此段謹告候也
昭和四年八月二十一日
祖父　大羽豐治
父　時男
親戚一同

耳鼻咽喉科
大連市西廣場三河町角
澤田醫院
電話五四一〇

ウオーターマン萬年筆
アメリカントランプ
直輸入
Waterman's Ideal Fountain Pen
大連市大山通り浪速町角
滿書堂文具店
電話四九九四・四三〇三番

うなぎ　蒲燒丼　八十錢
小鉢物　十五錢
白鶴　二十錢
會席御料理
折詰仕出し
伊勢町橫
天正
電六七三八番

八月二十一日より三十日まで
夏物最終一掃のため
半値處分品大賣出
大處分品名
呂きぬ麻着尺・本場ホグシ銘仙・夏ショール
帶側いろ\/・洋傘・半衿
處分品の外
全商品　正札より二割引
よせ切は半値以下
とても思ひ切つた
掘出しもの山
大連　三井呉服店　磐城町

銘仙半値棚ざらへ
八月二十一日より二十五日まで　五日間
本場秩父、伊勢崎一反七圓の處三圓五十錢にて
同一反九圓より十圓の處四圓五十錢より五圓にて
同一反十一圓より十五圓の處五圓半より七圓半にて
立秋後は炎暑も一過してすが\/しい銘仙單衣のお支度時期になりました此際です半値のお買上げを願ます
(秩)ちゝぶや
大連市イワキ町
電話六三九二番

今秋の特産資金と金融業者の態度

前途の不安で相當嚴戒せん　貸出は前年同様か

金解禁を控へて今秋特産出廻りに對する各銀行の貸出方針は今から相當の警戒が行はれてゐる、しかし各銀行では手持ち資金の豐富と預金緩慢の爲め放資口に焦慮してゐる現状にあれば貸出高は例年と大差なきものと見られてゐる、即ち正隆、滿銀の手持ち資金狀態を見るに

正隆は　安田保善社の借入金千六百餘萬圓及び七月末現在の預金三千五百七萬九千圓、合計五千百七萬九千餘圓を有し

滿銀は　鮮銀からの借入金二千萬圓、七月末預金千二百四十五萬三千圓、合計三千二百四十五萬三千圓の手持資金を有してをり

この資金緩慢狀態は勢ひ最も安全なる特産方面に放資されるの外なく從つて貸出高も例年と大差なきものと見られてゐる、事情かくの如きであれば貸出金利も前年通りの低利を保持すべく試みに鮮銀、正隆、滿銀の前年特産資金の貸出金利の大體を見るに

鮮銀及正隆の信用狀による貸出金利は日歩一分八厘から二分一厘、滿銀は二分から二分二、三厘であり普通貸付利子は日歩鮮銀及正隆は二分五、六厘、滿銀は二分六、七厘の割合である

しかし財界の前途には金解禁を控へ加ふるに露支時局未だ安定を見ずして混沌たるものがあるので、銀行筋では相當嚴重なる警戒方針に出づるであらうと憂慮する向もある

一層の警戒が必要であらう

山本正隆支配人語る

右に就き山本正隆支配人は語る

財界の前途に金解禁が控てをり金融業者が今後すべてに對して

警戒を　嚴にして行くことは止むを得ぬ、現に東京の銀行家は解禁の結果金がダブ付くであらうと見てをり、之に反し大阪の銀行家は金が流出して金融が逼迫するであらうとの觀測を持つてゐる、斯の如く金融業者間ですら解禁の結果に對しては區々の觀測をしてゐる位で財界の前途に豫測を許さぬのであるから、一層の警戒　必要となる譯である、從て此際金融業者は焦つてはならぬ

此意味　で當行としては例へ金融緩慢だといへ、充分引締めてゆく方針である、つまり今日の時勢では儲けなくとも損さへせねばよいといふ自重さが銀行家には必要だと思ふ、從つて本秋の特産資金の貸出も大體前年同様に行ふであらう、貸出金利も前年度に

幾度か　預金利下げを行つて安い原價の資金になつてゐるから、これも前年と大差はなからうと思ふ

解禁を控えて銀市場活氣

最近三ケ月間の出來高は　昨年下半期に匹敵

政變による金解禁氣構へに米日爲替の恢復は凄じきものあり去る七月一日四十三弗四分の三に慘落して停止する所なかつたものが同二日の政變後漸次上伸して八月一日には四十六弗十六分七と三弗方の恢復を見、八月二十日現在に於ては四十六弗十六分の十一を示してゐるが、これが爲め錢鈔市場の相場の變動を加へて市場は一段と活氣を帶び來り稀に見るの盛況を呈してゐる

亦繁く、殊に露支兩國の紛擾を即ち八月一日より二十日現在に至る市場の出來高は九千三百三十二萬五千圓にして前年同期の四千六百四十五萬圓に比すれば約二倍强を示してゐる、今各月別に比較對照すれば左の如し(單位千圓)

	前年八月	本年八月
一日	一、五四〇	三、六四〇
二日	一、五五〇	三、九二五
三日	八八四〇	五、六五〇
四日	三、一七〇	—
五日	—	二、三三〇
六日	一、〇三〇	四、一九〇
七日	一、四三〇	七、九三〇
八日	五、五七〇	九、一五〇
九日	三、六九〇	八、七四〇
十日	五、九八〇	一〇、九七〇
十一日	五、四〇〇	—
十二日	—	九、一七〇
十三日	一、九一〇	四、六六〇
十四日	一、〇二〇	四、一七〇
十五日	七六〇	四、三一五〇
十六日	三、〇九〇	二、九七〇
十七日	四、三八〇	七、四五〇
十八日	二、九九〇	—
十九日	—	—
二十日	二、一七〇	四、五四〇

而して今期の六月一日より八月廿日現在に在る出來高は三億八千一百七十九萬圓にして前年下半期の出來高三億八千二百四十四萬圓に對して殆ど相當し居り、八月中の出來高を通算すれば優に之を凌駕し得べく、即ち今期三ケ月の出來高と前年下半期と匹敵して遜色なき盛況である、六月より八月二十日現在に至る出來高を各月別に前年同期と對照すれば左の通りで七月中の出來高に於ても二倍弱を示してゐる(單位千圓)

	前年	本年
六月	一三七、〇五五	一五五、七一〇
七月	八九、六〇〇	一三一、七五五
八月二十日現在	四六、四五〇	九三、三三五
合計	二六三、一五五	三八一、七九〇

滿洲粟檢査問題

荷主側で十分の注意が肝要　穗積朝鮮税務課長談

【京城發】滿洲から朝鮮への輸入粟に對して新義州税關の檢閲が苛辣を極め荷主側の非難の聲が擧がつてゐるとの滿洲側からの情報を齎して總督府税務課を訪へば、最近新義州税關長の職に在つた穗積課長は左の如く語る

それは初耳です、判然と記憶しませんが粟袋は百七十斤程度にと先般の税關長會議で決定したと思ふ、規定がある以上はそれを嚴守して欲しい、元來税關が手不足で檢査が粗漏だつた處へ、最近稍々充實して來たので檢査も嚴重になつた關係上、習慣に慣れた荷主側からさうした不平があるかも知れないが、規定嚴守は當然の行爲だから此際貫紙を通じて今後荷主側の格段な留意を希望して置きたい早速新義州税關へも照會調査の上で取扱上不都合の點があれば改善しますが、そんな次第で現在の處本府として輸入粟の取扱改善に關しては別に用意はしてゐません

朝鮮運合問題　復も纏らず

議論百出て散會した總會　廿一日の役員會で決定か

【京城特電二十一日發】廿日午後四時開催の朝鮮運送同盟會總會は三百名出席、同盟會解會式に次いで理事卅五名選出、直ちに運合參加の可否討議に入つたが、通運側武井、闕任兩氏より運合に邁進する旨と理由を說明し中立業者側より白紙還元解散說を唱へ議論百出し決定を見ず廿一日の役員會において決定することにし午後十時半散會した

近く開催する包裝荷造展覽會

滿鐵々道部主催で　本年度は大々的に

鐵道或は汽船にて輸送する貨物は包裝荷造不完全の爲め毀損、腐敗或は脫漏、盜難等の事故頻々として起り荷主は勿論運輸機關、一般社會に齎す損害亦尠からざるものがあり滿鐵々道部では之に鑑み昭和二年初めて包裝荷造展覽會並に講演會を開催し更に翌三年は包裝荷造りの

講習會　を開いて大いに荷主の注意を喚起した結果、非常に改善の跡を見たが未だ充分とは行かず種々改良すべき點があるので本年は特に大々的に包裝荷造りの第二回の展覽會を十月中旬頃五日間開催することになつた、會場は浪速町方面を物色中であるが適當な場所が無ければ商工會議所或は青年會館の一を選ぶ筈である、出品物は荷造りに要する凡ゆる機械を内地より取寄せ又破損せる

貨物の　寫眞百葉を陳列する一方、荷造り或は輸送等の活動寫眞を上映し尙右に關するポスター圖案、標語等を一般から懸賞募集し大に宣傳に努める筈である、大連を終れば汽車二輛を會場として沿線の營口、遼陽、奉天、安東、開原、鐵嶺、四平街、公主嶺、撫順及び長春の十ケ町で一日乃至二日間順次移動展覽會を開くと、に商工省でも來年か來々年當り大連に於て荷造包裝展覽會を開催する意向ある由である

奉天地方の水稻水害狀況

被害反別は一千九十五町歩

【奉天發】奉天地方事務所農務係調査による奉天地方水稻作柄及び其水害狀況は左の如し

本年三月二十一日の春分當日より五月二十日の小滿前月迄の降雨量九〇、八粍でその期間上半は降雨なく過乾の嫌があつたが下半の降雨量は割合多かつた、又小滿當日から六月廿一日夏至前日迄の

降雨量は　四〇、一粍で比較的少く夏至當日から七月廿二日の大暑前日までの降雨量は三七四、七粍を示し一年の雨量の過半以上に達し全く雨期の狀態で經過した、殊に同期間は一回の降雨量著しく多く既に過濕の狀態にあつた上に七月廿二日の豪雨で水田地帶の第一回氾濫を見るに至つた、その後八月六七の兩日に亙る一三二粍の降雨で第二回の氾濫を來し中來奉天地方の水田は支那側施設の灌漑用水路により灌漑をなしその用水路は東陵附近に於て渾河の河水を取入れ城内の東北方を通過し滿鐵本線を横切り平奉綫路線路に併行して西北方に進みその通過地方の低濕地を聯絡して流下し水路は概して低地を通過してゐるため降雨に際しては附近の畔地の排水路の觀あり殊に渾河取入口の設備不完全なると水理局當事者の無責任なるとにより渾河增水の場合においても堰止等に手加減することなく自然に放置するを以て

增水氾濫　を生ずるは從來屢々あつた事である今回の水害で堤防の不完全なる水田は浸水甚しく一旦浸水せるも排水に時間を要せない水田はその被害少く排水困難で冓水數日に亙りたるものは殆ど腐損し收穫皆無となつたもの多くその被害反別一千九十五町歩餘と云はれてゐる、今被害の判明せる地方の作付反別及び水害反別は左の如くである

地方別	作付反別	水害反別
北陵	九九、〇町	三、〇町
港灣	一二〇、〇	一一、〇
馬圈子	一六、〇	九、〇
英守臺	一一四、六	九〇、六
勾垂屯	五七、〇	六、〇
程三家子	二四、〇	二四、〇
轉灣橋	三〇、三	三〇、三
劉家窩棚	一八、〇	一八、〇
北開	九六、六	九六、六
大石橋	一一九、〇	九、〇
板橋子	一六二、〇	二四、〇
佟家窩棚	一七一、〇	一六二、〇
小邊	一一九、八	一九、八
静安堡	一一三、八	一三、八
大雨家子	九六、六	九六、六
老什牛象	一三八、〇	一三八、〇
高家窩棚	二四、〇	二四、〇
北陳家荒	八六、七	—
李家荒	二〇、四	一〇、六
吳家荒	一八〇、七	一〇、五
小陳家荒	二八三、八	四八、〇
鄧家荒	三〇、九	三九、〇
閻家荒	五五、五	〇五、〇
諸木渾	五五、四	二四、〇
沙嶺	一〇四、七	四八、〇
妖荒	三二、八	六二、〇
也什牛象	三六、七	二六、四
宋家崗子	四六、五	二二、五
東公太堡	一五一、一	二六、四
洪家墳	七五、四	一一、〇
五間房	四一、六	六、〇
孤家子	六四、四	—
楊家窩棚	二七、九	九、〇
五道溝	三八、〇	—
興隆橋	三一、五	三一、五
陶家堡	一八、一	一八、一
孫家套	六八、七	—
西公太堡	六九、四	四〇、八
劉家窩棚	二四、〇	二四、〇
合計	二、六六三、九	一、〇九五、〇

鶏右水害反別中大石橋は被害の程度輕く五歩作以上の收穫の見込みで南陳家荒の四十八町歩の中約卅町歩付五歩作位の收穫の見込みでその他は收穫皆無の狀態である

大連商議正副會頭認可

八月九日附を以て關東廳に申請中の大連商工會頭村井啓太郎、副會頭横田多喜助及山口啓三三氏の就任の件は二十一日漸く認可指令に接した

手形交換高(廿一日)

金	八〇七枚	二、五四八、七〇六圓
銀	三〇五枚	一、四八〇、九〇二圓

黄塵

◇…何んのかんの言ひ乍ら政府も遂に實行豫算の内容を貴衆兩院代表者に内示することになつた

◇…臨時議會の招集は實際問題としては出來ぬことだとするとまあその程度でいゝだらう。

◇…議會解散で明年度豫算案は不成立、だから新規要求は一切計上せぬ。

◇…これでは緊縮豫算でなくて無爲豫算だ、井上藏相にも似合はぬことを言ふもンだ。

◇…防穀令に次で戰時兵站部設置命令說傳はる、お蔭で東三省内穀類一齊暴騰。

◇…例に依つて儲かるのは政商、虐げられるのは一般民衆。

◇…よそごと乍らお氣の毒な。

漁業者の手取金と消費者の支拂

組合が懇請して居る冷藏貨車の配給

◇……大連漁業組合(下)

大漁でも不漁でも一度乃木町市場に運ばれた魚は大概その日に賣り切れて了ふ、取引方法は組合があつても別に協定相場がなく對人取引でドン〱商賣をする、だから一度船から市場に持出された魚が、どんな値段で賣られようとも漁業者は一言の文句もいはれないだが生産者が最も恐れてゐるのは談合である、この點漁業組合でもいろ〱防禦の手を盡してゐるが根を絶たないのが常である、秋刀魚、鰆、鰯の小物は一尾いくらで鯖、鰤、鰆の大物は何貫いくらとなり、白魚、かまぼこは一圓いくらといふのが一般の商取引となつてゐる。

◇

漁業者の手取金は大體次の割合になつてゐる(單位錢)

	市場平均相場一貫	漁夫の手取金
タイ	一四、七〇	一三、三一
小鐵イ	二、一〇	二、一六
鯖鯆	三、〇〇	二、六七
グチ	三、九〇	三、四〇
コチ	三、〇〇	二、六七
タチ	五、〇〇	四、四七
生鯛	五、〇〇	四、五〇
カナガシラ	四二、一〇	四一、八七

(自五月十六日至六月十日乃木町市場の平均相場による)

こうした原價の魚が、電話電信の註文で奉天まで汽車で運ばれると次のやうな高い魚になる

タイ	十八圓八十六錢
小カレイ	四圓
ホーヴウ	四圓三十四錢
グチ	五圓
コチ	五圓〇二錢
タチ	七圓廿九錢
生タイ	五十一圓七十錢
カナガシラ	四圓

◇

尤もこれには籍代、氷代、荷造費、運賃、通關料、大連奉天兩市場の手數料等が加へられるのであるが尠くとも大連から奉天へ運ばれるだけで、タイは四圓九十五錢高、カナガシラは一躍倍加して二圓十三錢高、小鰈二圓十八錢高、ホーボウ二圓三十五錢高、グチ二圓五十四錢高、コチ二圓三十五錢高、タチ二圓七十九錢高、生鯛十一圓二十錢高となるのには一寸驚かされる、そこで大連漁業組合では組合の存立の意義から云つても安い魚を市民に提供する義務があるといふので滿鐵に對して冷藏貨車の配車方を懇請してゐるが、いろ〱な事情で未だそれは實現して居ない、即ち冷藏貨車による時は諸經費が省かれるので、二分一乃至三分一の運賃で濟み、それだけ奥地の人が安い魚を食えると云ふ譯になる。

◇

兎も角元を質せば安い魚も一度市場に運ばれると手數料その他經費が加えられた上に問屋――仲買人――小賣人と三重も四重も手を經て消費者に渡るのであるから我々の食膳に上つた時はベラ棒に高い魚となつてゐるのである。

市況

特産

行過相場に高粱反落

昨日より騰り商狀に推移せる今朝銀市の保合を眺めてか三品共に强調を呈した、高粱に行過ぎ後の反動にて暴落大豆は出來不申、現物大豆十車、建成禹聚昌、成發東車、豆粕瓜谷のみにて八千合せ、今日の油房生産高は九千五百枚、操業工場は九[illegible]

◇定期前場(銀建)

銀貨保合

爲替高乍ら

今朝の海外材料としては倫は廿四片十六分の五と(同事)は五十五留比十六分の七と(同事)分の一高) 滙申は七十二兩三七五、十七圓九十錢日米は四十六弗十六分の三と(十六分の一高)米貨の…英米クロスは八十四仙四分…(同事)米支は五十七弗十六分の…五と(十六分の一高)上海…百九十五兩七と寄り九十五…止め當市の銀價は保合を見…

◇定期取引(單位…)

◇現物取引(單位…)

錢鈔

商品

前場

蔴袋(强含)　産地情報…の九高錢四分の一高と…たるも當市は華商側の買…銀票の伸惱みのため活氣…は强含み乍ら閑散裡に…際氣配は現三十八錢八月…三厘先物三十四錢五厘見…た

市場電報

銀塊及爲替

棉花

奥地市況

株式

内地變らず　當市も保合

朝鮮人蔘輸出　六月中の實績

手形交換所定時總會

上海爲替情報

爲替相場(廿一日)

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

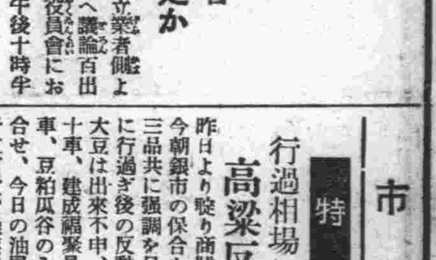
大阪綿糸

大阪棉花

横濱生糸

神戸豆粕

印度麻袋



ブラックバーン三輪運搬車

Blackburne

肺病と自然療法

自然療養社

中風病　動脈硬化は脳溢血の前驅症

ちゅうき　からねぬ　秘訣

加古中風薬本家

兵庫縣明石市町九

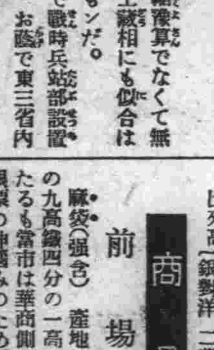
タダアゲル

責任無効返金藥

りん病　こしけ　別府淋藥

大好評

特約店



新興かしら本舗

月美人印かしら粉

カレー粉

朝日乾電池

ラヂオ用　燈火用　通信用

朝日乾電池株式會社

しの藥　ハナトオール

月やく

平安異香 (87)

葉多默太郎作
中一彌畫

獄中記(一〇)

牢を出ると、ボツリと雨だ。冷たい滴が頬をうつ。

鳥賊の墨を流したやうなどす黒い闇で、透し見すると、二三間向ふの岩膚が、水でぼかした薄墨のやうに、微かに白く見えるだけ――灯りは墨の一色だが、牢番小屋の灯で、方角だけは見當がつく。

で、春光、その牢番小屋を右へ廻るつもりで踏み出したが、三歩歩かないうちに、ハツとなつて立竦んだ。

誰か、聲をかけたやうだ。

バタ／＼と、思はず駈出さうとする足を踏みこたへて、振返ると嚴屏風の蔭から今踏み出したばかりの松明が一本あたりの闇を血の色に染めて燃えてゐる。

牢番に相違ない。

六藏らしい聲つきだ。

春光はお秀の牢の格子にへばりついて、わざとガチン――と音をたてゝ鎖を締めた。

と、その背へ六藏の聲だ。聲で六藏とたしかに知れた。

「おう、そこにゐるなア誰だ。源公か」

「うむ」

春光はぐつと息をのんで、と唸へる。口數を利いては露見する。

六藏は松明で足もとを照らしながら近付いて來るのだつた。

「さうか、源公か。手前がまを知らねエか。あ奴が鐵を持つてやがるんで捜してゐるんだが」

云ふ間にも近付いて來て、もう三四間の距離になる。

そこらで松明を上げて此方の顏を覗き込まれると、

「やあ、此方……」

と六藏が聲をあげることになるので、春光は六藏と同じほどの歩調で歩きかけた。逃げる――と覺らせてはならぬ逃げあしなのだ。

幸ひと六藏は氣付かぬらしい。

「あのな、源公、九番穴の親爺が遂々冷たくなつたんだ。狂ひ死によ――で今夜のうちにお葬ひをしてやらうと思つてるんだ――おや手前鐵を持つてるんぢやねェか、チャラ／＼いつてゐるのは何だ」

春光は源公といふ牢番のだみ聲を作つて、

「あゝ、あるよ」

「さうか、早く云へばいゝに蝋馬な奴だ。ぢあ序に手傳つて貰ひてェ。一緒にやつてくれ」

「うむ」

と云つたが、どうなることだ――と思はずにゐられない。

牢死した人間の屍體の始末などさゝれてはたまらない。手傳ふのはいゝが露見が怖ろしい。破獄と知れると、引續いて出される葬ひは絞殺された自分の屍體であらねばならぬ。

逃げよう、走らう。騒ぎの間に塀を越えることも出來ないとは限らない――と春光は考へる。そして、一目散、六藏の跫ふのにまかせて走らうとしたが、恰もその時牢番小屋からむつくり首を出した松明が春光の行手を塞いだ形になつて、春光の決心を挫いてしまつた。

牢番小屋から出た松明は一本だが、人は二人だ。これも九番穴の死體の始末に來るらしい。

「おう、棺を持つて來るやうだ。源公急いでくれ」

六藏の聲に背を突きとばされるやうな思ひをしながら、春光は默つて歩くほかはなかつた。

そして、九番牢の前で、牢番小屋から來た松明と六藏の松明が出逢つた。

春光は顏を隱すためにはすぐ格子へ寄つて行つて鎖を開けた。うまく行けば、三人の牢番をこの牢へ閉め籠んでやらうと思つてゐる。

が、意地の惡い時は仕方のないもので、棺をかついだ男が春光へ

「おう、一寸手をかして下してくれ」

と云ふと、六藏が鞠のやうに跳びあがつて、

「やあ手前は源公ぢやあねェか」

棺を擔いだのが源公だ。

パツと土を蹴つて、春光は闇の中に飛込んだ、背後に騒ぎ罵る聲を聞きながら――

映畫と演藝

新進女流ピアニスト音樂會 演奏曲目

第一部

1 女聲二部合唱　女子合唱團
2 テナー獨唱　李勝和　伴奏　メヴレフ夫人
3 ヴアイオリン獨奏　岩館來志郎　伴奏　土井ヒロ子孃
4 ソプラノ獨唱　中村靖子孃　伴奏　村岡天津子孃
5 ピアノ獨奏　西郡孃

第二部

1 ピアノ聯彈　カヴアレヴスキ夫人　メデヴレフ夫人
2 ヴアイオリン獨奏　岩館來志郎　伴奏　メデヴレフ夫人
3 ピアノ獨奏　星野夫人
4 ソプラノ獨唱　ミハイロフ夫人　伴奏　カバレフスキー夫人
5 ピアノ獨奏　土井文子孃

柳さく子の……新舞踊映畫 地方館のレヴュー代用向き

松竹蒲田撮影所では今回レヴュー映畫として柳さく子の新舞踊五種を四卷程度に撮影したものを發表したが、これは「浦島」「櫻狩」「浪花小唄」「俄獅子」「あやめ浴衣」等で舞踊では蒲田の一人者たる柳さく子のものだけに地方館のレヴュー代用映畫としても好適であらう

映畫界東西

もと東亞キネマ支社長であつた河野猛氏は今回川上樂劇團の經營の衝に當る事になつた、積極方針をとり近く劇界に雄飛すると。

◇

フオツクス社のジョン、グリフイス、レイ監督は腸様垂炎でローカル病院に入院中であつたが七月遂に死去した。

◇

帝キネの佐藤監督は近松英三郎主演の「斬奸」を撮影中、病を得て休養。

讀者割引券 (一枚一人限)
十九日より二十五日まで 演藝館上映「紅屋の娘」
階上四十錢、階下三十錢
滿洲日報販賣部

讀者割引券 (一枚一人限)
十九日より二十五日まで 演藝館上映「紅屋の娘」
階上四十錢、階下三十錢
滿洲日報販賣部

映畫案内
十九日より堂々公開
野口雨情作歌・中山晋平作曲 松本英一復社第一回監督作品 近松英三郎入社第一回主演 泰輔復社
小唄映畫 紅屋の娘
久野あかね、高津愛子、鈴木信子、皐月あやめ、松葉笑子 吉野花子…助演
お待ちかねの
彌次喜多 東海道膝栗毛 第二篇
根岸東一郎……彌次郎兵衛 阪東三右衛門…喜多八
キネマ旬報、映畫時賞讃の名畫
水底(みなぞこ)
松本田三郎主演
演藝館

二十一日より封切
大阪朝日連載小説 片岡鐵兵氏原作
現代劇 生ける人形 十卷
入江たか子 小杉勇 主演
二大映畫大公開
期待久しき巨篇 後篇遂に封切……
劍聖 塚原小太郎 後篇十卷
澤田清 川上彌生 主演
浪速館

本邦唯一の精良品
男女防毒ゴム サック
○上製 一打卅八錢 三打一圓六打一圓七十五錢 十二打御値三圓卅錢
○特製 一打五十五錢 三打一圓四十錢 六打二圓六十錢 十二打御値五圓
○特上 一打七十五錢 三打二圓十錢 六打四圓 十二打御値七圓五十錢
○別誂 一打一圓 三打二圓六十錢 六打五圓 十二打御値九圓五十錢
○舶來別選 一打一圓卅錢 三打三圓五十錢 六打六圓 十二打十二圓半
○羽二重 一打九十錢 三打二圓四十錢 六打四圓 十二打御値八圓
○綸綸 半打一圓 一打二圓
○女用 一個七十錢 二個一圓卅錢
目立ぬ樣個人名儀で密送す 他品と比較乞 ○密送料十二錢 郵券五分增
東京銀座新肴町八 振替東京七貳貳壹 丁子堂
大阪支店 西區新町通一丁目二 電話新町四五七番 振替大阪百六番

大連市三河町二番地
日下齒科醫院
電話三三六七

飲めばもぐぐ効く
昭和胃腸藥
昭和の一服藥

大連南山麓柳町三二一(共營住宅電車停留所前)
永原小兒科醫院
電話七九八七

パイン
滋養豊富 美味新鮮
海へ……山へ……
まづ健康!
マルイパン
毎日新しいサンドイッチ有ります
電八二一五一

ぢ……
肛門病專門 (入院隨意)
大連市大黒町(電氣遊園裏)
內田醫院
院長 內田鎮一
電五六五八番

糊界の權威
事務用・手工用・家庭用
星牌糊(スターノリ) 文化糊(ブンカノリ)
各地文房具紙店ニアリ
製造元 大連市岩代町 持田商店 電七〇一五番

花環 花籠
ばら屋花環店
大連市(近江町)電話三九一〇番

軍手現金卸
信濃町市場外部
山本洋行
電話四四五七番

アセモ・タダレに
ポアール
本品はアセモ、タヾレ、クサ等の病的皮膚に對して著効あり、幼弱なる初生兒及び乳兒の皮膚に應用してよく之を保護豫防いたします、また夏季浴後の撒布劑としてすこぶる賞讃されてゐます。
30瓦￥.20 50瓦￥.30
100瓦￥.50 250瓦￥1.00
500瓦￥1.80
全國各地藥店に販賣す
製造・發賣元 株式會社 塩野義商店
東京日本橋區岩附町 大阪東區道修町

山へ海へ 然して
補血强壯 ブルトーゼ

夏季の簡易健康法
登山に游泳に尙その上にブルトーゼを常用することは二層健康を著大ならしむるものでありますが常に苦熱と騒音と繁瑣なる劇務に煩はさるゝ方々の爲にその心身の疲勞衰弱を救ひ諸病を豫防し進んで元氣を旺盛に體軀を强健ならしむるものは實に本劑であります
本劑には單味 アルゼン ヨード キナ グアヤコール の五種あり体質症狀により用途を異にす說明書進呈
藤澤友吉商店
大阪市東區道修町二
支店 東京 京城

マスコット
十二時間保持
蚊とり線香

大連市近江町
松井商行
電話三四六四番

ライオン齒磨
ネル マヘ ニ ハヲ ミガケバ ドウイフ キキメ ガ アリマスカ
一、ヨル ネテキル アヒダ ニ ハビコル ムシバ ノ バイキン ヲ トリノゾイテ ムシバ ノ デキル ノ ヲ フセギマス。
二、コドモ ノ ムシバ ヲ フセグ ノ ニ イチバン キキメ ガ アリマス。
三、ココロ モ カラダ モ セイセイ シテ、ヨク ネムレマス。
四、アサ オキタ トキ、クチ ノ ナカ ガ スズシク、ゲンキ ガ ヨクナリマス。
五、クチ ガ クサク ナル ノ ヲ フセギマス。

支那時文
臨睡刷牙有何效果
一、驅除夜間睡眠中活動之黴菌而豫防齲齒之發生
二、豫防小兒之齲齒有絕大效果
三、心身爽快使得安眠
四、起床時口中淸凉而不粘使得神氣活潑
五、豫防因種々原故發生之口中惡臭

萬葉假名書
寢努留麻佐伎陀知氐 齒衰美賀加牟爾伊香 那留志留斯加阿留
一、齒者眠禮留夜乃間爾蝕无毛濃那禮波曾禮衰社防藝
二、子等乃蟲加米婆衰社豆杼无禮
三、許々品邪須伎眠衰社得兒
四、美伎眠乃旦社古々知與祁禮
五、具佐伎口衰須賀須賀志九須

本舖 小林商店
東京・大阪・名古屋

滿洲日報

婦女界 夫婦愛物語号

九月号發賣

定價一部五十錢(送料三錢) ▼半年分三円廿錢・・一年分六円廿錢▲ 東京市丸ビル三階 振替東京二九三七 婦女界社

夫婦愛に關する座談會

▼性病の恐ろしさとその豫防法治療法、夫婦愛破綻の最大原因となる性的不滿、不妊症の治療と避妊問題等々の重大問題に就て徹底的に論じ合つた特輯記事です。これだけはぜひご覧下さい。

▼參加者は斯界の權威者日本性病豫防協會幹事賀川醫學博士、福井醫學博士、竹内茂代女史を始め、菊池寛氏、高島米峰氏、吉浦ひさの女史、並びに本社の都河主幹、太田編輯長といふ一流の顔觸れです。

▼性病の性質が最近では惡化して、昔は主として皮膚へ出た徽毒が今日では主に神經を犯すやうになつたといふ怖るべき事實や、自分で全然覺えがないのに性病に罹つてゐる場合があるといふその實例、仇討のつもりで夫の性病治療をいい加減にさせておいたら自分が返り討にあひ、愛兒にまで惡疾を遺傳させた奥さんの實例など、幾多の實話や引例入りで、性病に關する詳細な知識が述べられてゐます。離婚、夫婦心中、ヒステリー等々の慘劇を起す原因は主として性問題です。スネに傷持つ人は勿論、さもない方々も、何はさて措きご熟読下さい。

恐るべき通經劑と避妊ピン

福井――所謂特殊流經劑なるものの巧みな廣告に迷ふて、避妊や墮胎の目的に買ふ方があるから困ります。××屋などと來たら、利かないといふ苦情がくると稱して別に高い藥を賣るのですが、それでも利かないので買つた人が苦情を言ふと「あなたはご妊娠なのでせう。妊婦には私どもの藥は利きませんよ。」と突つぱなすのです……

竹内――避妊ピンと言つてもあれは事實墮胎ピンですからね。殊に二ケ月で流產をしますが、こんなのを不完全流產といひ……非常に惡性の病氣を起し今度は妊娠出來なくなります。

福井――この爲それで死んだ人がありますよ。……(二四四頁より抜萃)

當世夫婦愛虎の卷七ケ條(ご主人を自由自在に料理する秘傳を傳授!奇抜な漫文) 都河辰夫作 河盛久夫畫

夫の愛妻の愛を沁々と感じた話

實父の放火で傾いた家運を挽回せんと必死の努力を貫す養子の夫への感謝、或は織子根性が夫の深い愛情によつて治つた實話、さては氷雨ふる炭燒小屋で初めて知つた妻の純情等々、夫ならばこそ妻ならばこそと沁々感じた佳話五篇。涙ぐましくも美しい物語です

年齢の違ひ過ぎる夫を持つ惱み

結婚地獄!といふ言葉がぴつたりと當てはまる様な深刻な闘爭、懊惱、受難の記錄です。中年の戀に狂つて四人の子供を殘して家出した年少の夫或は借金の穴埋めに十七も年上の夫に嫁した若妻の悲劇等々五篇。多くの教訓をこの中から汲取つて戴けると存じます

夫婦愛に惠まるる美術家の生活

「結婚倦怠なんて僕は肯定出來ませんね」と斷言された田村彩天氏を初め、太田三郎氏、杉浦非水氏、藤井浩祐氏等夫妻の、他所の見る目も羨ましい生活ぶり拜見記。人一倍神經の纖細な美術家の家庭でも成程こうすれば円滿にゆくのだなと、しみじみ教へられます

越えて來た道・主幹 都河

公娼改革 私娼撲滅の思ひ出・觀總監 丸山

どご覧下さい

ドイツに現はれた最新式の美顔体操

在來の上ツつらだけのお化粧でなく顔面筋肉そのものを根本的に若返らせる秘訣です!! 最近ドイツに於て發見され、目下大評判大流行のその秘法を、逸早く「婦女界」九月号で詳細にご紹介しました。自分で簡單に出來、その效果たるや素敵です!!

愛讀者の小商賣經營打明座談會

▼就職難を歎く前に… 失職者はまづ本記事をご覧下さい。素人から、殊に無經驗小資本の主婦が開業して、着々成功した手堅い商賣繁昌の實例十數種を公開しました。これさへ讀めば必ず明るい新生涯が生れること請合です。

▼不景氣を喞つ前に… 商人の方々は必ずご一讀下さい。全國の本誌愛讀者が知慧を絞り經驗をあつめて出來上つた「昭和新商賣往來」は即ちこれです。これさへ讀めば不景氣は忽ち一掃され、面白い程繁昌すること請合です!!

手藝 ・初秋用の婦人子供服(三越婦人子供服部) ・男女學生用のスエーター(作方 金子 ゆき子) ・少女用外出着二種(三浦 とせ子)

流行 ・表紙の服装と流行(三越 淺井) ・秋から冬へ流行色(三越 小林) ・洋髪競技會入賞の髪(結び方 九種)

料理 ・氣の利いたお彼岸の配物(ひさ子) ・安い洋風馬鈴薯料理(金子 久和) ・「卅錢料理」七日間(本誌記者 人)

家庭 ・子供の褒め方叱り方(近衛 能勢) ・子供の齒の抜けかける頃の注意(川上 賢次郎) ・家庭料理 鍋釜問答(星野 半次郎)

外科病院に來る子供の病氣(類別 不注意から兩親の不幸を生み出す必讀記事!!) 岩本醫學博士

便秘と胃腸病のマッサージ療法(家庭で素人にも簡單に出來るあんま術) 野地久繁博士

家庭の淨化と性病の撲滅法(最大原因となる不妊性病の恐ろしさ) 福井醫學博士

完全に肺病を征服した私の昨今(岩瀬又吉) 肺病は必ず治る!!(三度まで醫師に死を宣告された自分ですらこの通り全治したではないか!と「肺病征服記」著者が近状を)

井上大藏大臣と緊縮問答

消費の實權を握る全日本の女性に親しく呼びかけて、井上藏相が金解禁の必要と緊縮の急務を力説された、刻下の最大緊急讀物はこれです 太田菊子

廿錢から投身自殺した女學生事件批判

メツタ廿錢のことで……と誰しも考へます。だがそこに少女のデリケートな氣持があるのです。教育家として三輪田校長と社會批評家としての千葉龜雄氏とが痛烈な批判を寄せられました。教育家、父兄方の必讀記事です

連載長篇小説 淀君…於菟吉 上三(淀君は消えた、美は甦つた。彼女は伏見から大阪城に乘込んだ。淀君の本領がこれから愈々發揮される。)

長篇小説 明眸禍…菊池寛

中篇小説 三つの結婚…畑耕一

長篇小説 誰の愛…細田源吉

自傳小説 自畫像…藤原義江

戀の浦邊粂子(彼女の臉の下の毛の問題から鈴木傳明と濱田技師が戀の鞘當での一事な始め彼女が玉の輿に乘つた顛末)

誌上繪畫展覽會(上野の秋に先立つてこの濃麗ご畫の繪畫!公衆審查の新趣發表)

餅は……餅屋へ 煖房衛生工事の御用命は 大連市監部通一〇九番地 (高) 高石商會 電話三五〇二番へ

眞鍮看板 ネームプレート 調製 大連市淡路町十七 沖本ブリキ店 電話六二六一番

婦人畫報

9月号特輯

一流美容家總動員 ○早見君子 ○大場静子 ○高まき ○山本久榮 ○古田榛子 ○山野千枝子 ○虎門美粧院 ○三越美容部 ○マリルイズ ○川島のぶ子 ○牛山こう子 ○大塚静江 ○渡邊秀子 ○田中花子 ○小柳浪子 ○篠澤愛子 ○木村すゑ子 ○柴山みよか ○篠田かな子

結髪アルバム 耳出し髪形の寫眞五十數葉

耳出し髪形と結ひ方 第一特輯は耳出し時代への木先案内、第二特輯は各美容家の指導になる結ひ方、寫眞と對照していたゞけば御自身で直ぐ結へます。時は新秋!かはいゝ耳を爽かな秋風のなかへお出し下さい! ◇洋樂的リズムで……早見君子 ◇粋とモダン味の調和 高島華宵 ◇耳出し時代來る……高木長葉 ◇何故耳をかくしたか 栗島すみ子

テナー藤原義江夫人 藤原秋子手記 南歐戀愛行 海青く、都子の木蔭る南歐の旅空に實を結ぶ愛の花、我等がテナー藤原義江氏と秋子夫人の夢の如き旅日記!病臥中の處らざる生活記錄夫君入院中の看護の餘暇をさいて特に本誌の爲に執筆せらる!

室内裝飾 お部屋の美容術 初秋のお部屋の裝飾に絶好の參考資料、趣味と實益をかねた大特輯 ○家具の選擇についての一問一答……木檜恕一 ○初秋にふさはしい裝飾……鳥井幸子 ○將來デコレーションについて……武井武雄 ○室とは?美とは?……藤井達吉 ○お金をかけるか、手をかけるか……吉田謙吉 ○洋室の美粧術について……西村伊作

定價・八十錢 送料・二錢半 全國各書店にあり 東京市京橋區銀座四丁目一番地 振替東京一〇九〇 東京社

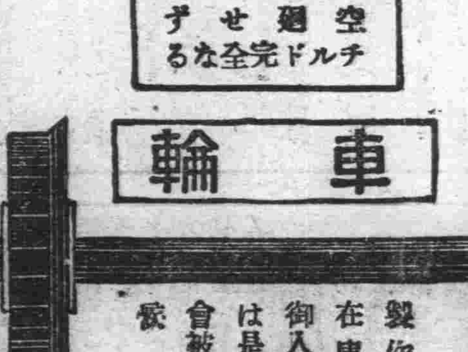
宮 サンライス 田

子供自轉車大賣出し 金拾九圓五拾錢 御子供樣方の御壯健の爲めに 西岡の子供自轉車を御すゝめ致します

大連市伊勢町日本橋際 西岡茂次郎商店 電話八〇九七番

組織完全至便なる 大連 職業別電話簿 定價壹圓 送料八錢 發兌 大阪屋號書店(發行所秀榮社) 大連市浪速町 電話(代表)五一一八八(事務)五七九〇番(本店)東京(支店)京城・奉天・旅順 振替大連五五番

車輪 鐵道用品附屬品 製作 車輪が折れず 軸が空廻せず 完全なるチルド

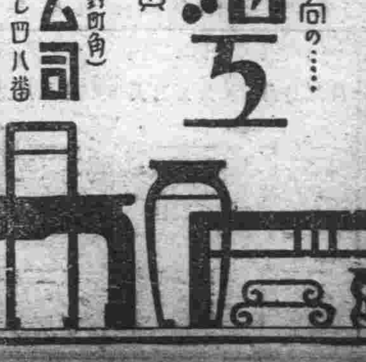


製作迅速 在庫品有 御入用の際は是非御照會被成下度候 大連市近江町 鳥羽洋行鐵工部 電話四〇一六八

額椽繪畫 式紙用額椽品揃 アルバム 名所寫眞帖 エハガキ トランプ 御小賣商 常盤號額椽店 本店 浪速町三丁目辻利ビル 三河町十八番地 電話(四五七七 四七六〇番)

自轉車界の權威 A號ナイト B號ナイト ケンネット號 キット號 ペーリス號 大連山縣通 田村商會本店 電話三九〇七、六二五二番 支店 旅順乃木町 電話五一〇番 沙河口大正通 電話三九七番 奉天宇治町 電話一四九〇番

家庭用として幽雅で……實用向の…… 紫檀細工 各種製造販賣 大連伊勢町(吉野町角) 日支公司 電話六七四八番



露の挑戰に隱忍し得ず 積極的に開戰の外無し

奉天派の首腦會議にて決定 南京政府に指示電請

【奉天特電二十一日發】奉天派は引續き首腦會議を開き對露策の協議中であるが、一部では對露策より寧ろ南京政府と奉天側の內訌に對し不安を感じ、若し露支關係が此儘で推移せんか、當然奉、國間の內訌が起るものと觀てゐるが、昨日來の首腦會議において奉天派として執るべき方針を左の如く決定した

國境方面におけるロシア側の態度は挑戰的にして、且つ支那を侮辱するもの甚しいもので、支那側は之に對し隱忍自重を續けて來たが、最早今日の狀況では支那側としては斷乎たる處置に出づるの外無いが、一應南京政府の意見を糺す必要あり此旨南京政府に打電し其上にて戰端を開始すべし

奉軍人夫馬車徵發

【奉天特電二十一日發】奉天軍は昨日以來營口及び臨榆地方で人夫及馬車の徵發を開始したが、徵集人夫は步兵各旅四百四名、騎兵各旅四千四百名、山砲團二百名、野砲團百十五名、重砲團八十名、工兵團各一營七十名と馬車步兵各一旅二百七十七輛、騎兵一旅百四十三輛、山砲團二百十六輛、野砲團二百七輛、重砲團四十四輛であると

外交團重ねて拒否

治權撤廢の第二次照會 一方的撤廢の意ならば警告 各國の意見一致す

【北平二十一日發電】國民政府が近く治外法權撤廢の第二次照會を發すべきこと愈々明かとなつたが右につき關係國公使は北戴河にて屢々非公式會議を開いた結果、右照會が單なる希望程度ならば重ねて拒絕の回答を爲すべく若し來年一月より一方的撤廢の意を含むに於ては列國は一步を進め國民政府の反省を促す共同警告を發するに意見一致したと

佐分利氏を國民政府は歡迎

日本政府に回答を發す

【南京二十一日發電】佐分利氏の駐支公使任命に關する日本政府のアグレマン要求に對し國民政府は本日異存なきのみならず大いに歡迎する旨の回答を發した

昨夜、芳澤公使奉天に着く

奉天總領事館に投宿 けふ支那側に告別の挨拶

【奉天特電二十一日發】芳澤公使は北平より歸朝の途次廿一日午後七時着平奉線にて着奉、驛頭には內田淸野兩領事、乾奉天署長、森田民會長森岡少佐野原郵便局長太田地方事務所長三谷憲兵分隊長其他官民多數、支那側から張煥相氏は張學良氏代理として其他王交涉署長王家禎、陶尙銘兩秘書等の出迎へあり驛長室に於て少憩の後直に總領事官邸に向つたが、出迎ひの記者に對し

永らく公職に携はりその間種々難問題にぶつかりいろ〳〵解決に努めたが、これでお馴染の諸氏と一先づお別れすることゝなつた、露支問題も奉派中央の代表で萬全を期し交涉をつゞけてゐるから其內に解決するであらう

と多くを語らなかつた、尙廿二日は午後一時張學良氏代理張煥相氏の接待で支那側長官公署に淸野領事と森岡少佐と共に赴き午餐を共にし告別の挨拶をなし午後三時半發安奉線急行で京城に向ふ筈である

廢約促進會 宣傳標語を取替

【天津廿一日發電】天津市黨務整理委員會は廢約促進會內の不良分子を檢擧し是に相當の制裁を加へる事となり着々實行中であるため促進會の連中は大に恐慌し對策を協議すると共に標語の書き替を行つた

一、從來市中に掲げた標語等は今後必要ない故之を撤去する

一、標語は次の通り改め之を掲げる、實現兵工政策、完成訓政工作、關行革命外交

在支六年の回顧（下）

大正八年頃から排日排貨行はる

駐支公使 芳澤謙吉氏談

第二の日支間の交涉を回顧すれば之亦事件の數は非常に多い、其中の重なるものに就いて言へば、私が大正十二年七月着任した當時は猛烈な排日運動が行はれてゐた排日排貨は大正八年四月以來殆ど繼續的に今日まで行はれてゐて、其間自ら盛衰はあるが大正十二年夏の排日運動は最も激烈なものゝ一である

◇

一體斯の如き運動は隣交國の間に行はるべき筈のものでなく、日支本來の關係に照して實に遺憾とすべきものだと考へたので、私は兩國々交改善の見地から、天津上陸の瞬間から排日排貨終熄の爲に努力し、當時の北京政府に對して隨分鄭重に交涉したものである、其結果長江流域から緩和し始め大正十二年の秋に至つては、餘程好轉した然るに十四年の春に至り靑島の邦人紡績工場にストライキが起り、續いて上海の南京路事件が發生し、排日は勿論排英運動まで勃發し一時形勢は頗る惡化したのであるが、關稅會議の頃から追々緩和した

◇

所がまた昨年から再び惡化して今日に及んでゐる次第であるが今春濟南、南京、漢口各事件を解決して以來、排日運動は直に終熄すべき筈なるに拘らず、事實は容易に終熄せず、私初め上海南京等の領事が種々交涉したけれども形勢は樂觀を許されなかつた、所が先般漢口を始めとして、長江流域は追々緩和し先月末に至つて、同方面の排貨運動が殆ど終熄したことは、兩國の經濟關係のみならず、政治的關係から言つても同慶の至りであると思つてゐる、其他双橋無線電問題、通商條約問題を始め一昨年の秋は滿洲問題を昨年の春は、奉海線問題を今年は濟南事件を交涉したのである

◇

條約改正交涉は大正十五年十月當時の北京政府の外交總長顧維鈞氏と、二十回の會議を重ねたが、支那政變の關係で該會議は停頓した。昨年夏以來國民政府との間に條約廢棄問題が起つたが、之が本年四月解決した結果、五月二日再び條約問題に就いて國民政府と第一回の會議を開くを得たのであるが、今回私自身の更迭の爲め、此交涉は後任公使に持越されることになつたのである。

◇

濟南事件は日支兩國關係に鑑みて、可及的速かに解決すべきものと思惟し、先づ上海總領事をして下交涉を爲さしめ、本年一月私自ら交涉の衝に當り三月下旬解決協定が成立した、之は日本政府の譲歩と國民政府の妥協的態度の賜ものであつて、實に祝福すべきことゝ思ふ、若し濟南事件が今日未解決のまゝ存在してゐると假定したら、日支關係の不幸不利は實に想像に餘りがあるのである、私は是等の交涉を爲すに當つて徹夜したことも珍しくない、頑強な常蔭槐氏を相手として奉海線協定を締結した時は拂曉三時に及んだのである此思出深い支那から離任するとは實に感慨に堪えないものがある。

◇

私は日本の權益を保持する爲めには主張すべきことを強硬に主張し時に相手の感情を害したこともあるが、私的交際は南人北人を問はず、何れの階級の人にも敬意を以て接觸した、私が今日國民政府の要人と親交を有してゐるのはそれが爲である、私は支那南北の過去現在のあらゆる方面の人から何人にも遜らない好感を持たれてゐると確信してゐる、日本人は支那四億の大衆を相手とする氣持で、地理的階級的差別を撤して接觸し今日十億圓の日支貿易を十五億二十億に增加せしむることを目的とされんことを希望する。

◇

たゞ私が心殘りに思ふのは在支同胞官民が屢次困難なる事件に遭遇して苦い試練を受けてゐる人が少くない、支那の時局の影響によるとは言へ、私の微力之等の人々のために盡すことの足らなかつたことは實に遺憾に堪えない、たゞ一地方なりとも排貨運動が終熄した此機會に離任し得るのは幾分でも心殘りを少くしたやうに感じ自分の幸運と考へてゐる次第である

關稅改正の大藏省方針決る

藏相以下關係者協議

【東京二十一日發電】關稅審議會幹事會は來週開會の豫定であるが其の答申案に對する大藏省側の意嚮を決定する爲め二十一日藏相官邸に於て井上藏相、黑田次官以下各關係官參集協議の結果關稅改正に就ては

一、通商自由の原則を考慮に置くこと

一、直ちに改正し得る品目を選ぶこと

一、審議會に於ては改正の要ある品目のみを指定し稅率等の技術的事項は關稅調査會に一任すること

等の方針を決定し尙詳細の點は二十二日更に協議する筈である

日本の斡旋も効なく賠償問題遂に不調

英提案を佛代表拒絕

【パリー二十一日發電】賠償會議日本代表安達大使は賠償問題調停策として英佛兩代表をお茶に招待したが、兩者の會商も效果なく終つた卽ち英代表スノーデン氏は佛代表ブリアン氏に對しブリアン氏をしてイタリー側割當額を減じ其の額を英國に振り向けるべくイタリーを說得せしめんとしたが、ブリアン氏はイタリーとの間に紛糾を惹起すべき提案を拒否しイタリー代表は右會商後激越なる聲明書を公にした斯てヤング案施行に關する諮問小委員會は結局二十四日を以てヤング案を採擇することなく終結するに至るであらう、一方撤兵問題につきマイエンツ地方の撤兵は賠償問題に新たな意見一致を見調印を了した上にて開始すべしと強硬に主張してゐる

五國の質問に答辯せず

英國側の意見

【ヘーグ二十日發電】イギリス側の確なる筋では十九日夜專門家が完成した報告書に於いて日、佛、白、伊、米は曩に右五國より提出した質問には總て答ふることが出來ぬと斷言した、從つて專門家は賠償年金等につき何等の數字をも示すとは出來ぬと云ふとになつたる

六大國代表の委員會議

【ヘーグ二十日發電】賠償會議の決裂を防ぐべく最後の努力としてドイツ代表は本日午後一時ベルギー代表ジャスパー氏に公文を送り二十一日六大國主席委員緊急會議の招集を提案した

奉天、撫順を根據に中國共產黨員活躍

宣傳方法は頗る巧妙

【撫順特電二十一日發】過般撫順炭礦に入り込める中國共產黨系の不穩宣傳ビラ事件直後最近同黨員約二十名南滿に侵入、撫順、奉天を根據として今尙

何事をか 企てゝゐる形跡あるので其影響に就き炭礦當局は華工の動靜に就き鋭い觀察を怠らないが其影響は意外に少ない、其理由は撫順炭礦の華工制度そのものが勞働時間の點に於て貸銀支拂制度に於ては彼等共產系の乘ずるが如き間隙のないこと、近來着々效果を收めつゝある優良華工制度が働く者の汗に比例して支那內地何處の地で働くよりも

實際收入 が約一倍半乃至二倍で從來一人當り一日一噸七分位しか出炭出來なかつたものが馬力のかけやうで三噸內外の出炭率を示し從つて多くの貸銀が得られ應分の貯蓄も出來る狀態になつたと、加ふるに華工の大部分は小六づかしい思想的の素養もなく過般の不穩宣傳文にしても完全に讀み得る者がなかつた爲め馬の耳に念佛に終りし上、幾分

思想的に 目覺めた者でも共產系の一派を排外思想及び勞働爭議煽動屋と言ふ過渡期の生んだ遊民的職業と解釋し傍觀せる事等のため宣傳も殆ど効果なきものゝ如く目下の處至極平穩無事である但し共產系一派の策動地の根據が支那南方から撫順、奉天等の南滿に移動したること、彼等の宣傳方法が宣傳文のみに依らず巧妙なる方法で

平易なる 言語に依ること黃白を以て誘はんとする事等が顯著になりつゝあることは注目すべき現象である

奉吉兩首腦の出兵打合せ

【奉天特電二十一日發】吉林省政府は十八日吉林駐屯第十旅全員に出動準備を命じ熙參謀長以下各首腦部を集め軍事會議を開いた上、奉天派と協議すべく十九日熙參謀長來奉した、而して軍事會議に列席、同夜歸任したが第二次出動の打合せを爲したと

閣議決定事項

【東京二十一日發電】政府は二十一日の持廻り閣議に於て

一、家畜保險施行期日に關する件（九月一日より施行）

を決定した

事件解決と失業救濟を迫る

靑島工場の罷業工人

【靑島二十一日發電】紡績其の他工場の休業は開始以來夫々三週間乃至一月になるが事件責任者市政府、市黨部は未だ何等施す處を知らず拱手傍觀してゐる、一方事件發生當初當局の壓迫方針の犧牲となつた工人等は其無責任を責め事件解決と失業救濟を迫り當局も止むを得ず不定期ながら之等に食費を支給し歸鄕を勸告してゐる、工聯會は形勢挽回に躍起となれるも工人は自覺し一般に靜穩である

商、徐兩氏更任理由

閻氏の地盤保持

【北平二十一日發電】今次の山西河北主席の更任理由に就いて某要人の語る處は

一、閻錫山氏が自己の後任に商震氏を任命したのは、商氏は嘗て察哈爾長官にも就任し經驗あり山西との接壤地たる內外蒙古の事情にも精通して居る、山西軍には閻氏に次ぐ重要人物である故、閻氏に代り山西、察哈爾、河北全部の地盤統轄を委ねたので中央も希望する處である

二、徐永昌氏を河北主席に任命したのは從來徐氏の部下の殆んど凡ては河北省に駐屯し警備上好都合で閻氏も余に中央が諒解する樣轉電された懇談があつた故中央に電請し斯く決したのである

三、閻氏今次の辭職は馮氏下野外遊を屢々聲明して居る關係上是非共實行せねばならぬ立場に在りその前提としての辭任であつて商、徐兩氏を自己の地盤に配して飽まで自己の勢力を保持せんとする目的に外ならない

運合々流に大勢決す

新會社設立か

【京城特電二十一日發】運合參加最後の鍵を握る同盟會理事會は二十一日午後一時開會したが、依然議論紛出、遂に決定を見なかつた模樣なるも通運が斷然運合々流を闡明せる以上反對中立業者を除外して新會社設立の大勢既に決せるものと觀らる、本日大村鐵道局長は左の如く語つた、

十月一日の小口運送取扱ひ實施期日に新會社が間に合へば鐵構內作業委任、鐵道倉庫の委任經營等で便宜を圖る、現今運賃割戾し規定も改正するが割戾し分合は研究中である

大場高等課長東京內務部長に榮轉

【東京二十一日發電】東京府內務部長中谷政一氏が關東廳警務局長心得に任命されたるに伴ふ補充は二十一日左の如く決定し明日發令される筈である

關東廳事務官高等警察課長 大場鑑次郎

任東京府書記官（三等勅任待遇）補內務部長

拓務省に榮轉

阪谷財務課長

【東京二十一日發電】二十一日附左の發令ある筈

關東廳事務官 阪谷希一

任拓務書記官（三等）命文書課長

右は北島文書課長が南洋視察に赴く爲めである

畑軍司令官檢閱

諸部隊と日割決定

畑關東軍司令官は來る卅一日より廿六日の豫定を以て全滿に於ける管下諸部隊を檢閱する事に決定したが、其日程は左の如くである、尙滿鐵では同司令官のため特別車を提供すると

日時	檢閱箇所	列車
卅一日	旅順周水	一四
一日	周水長春	一三
二日	長春公主嶺	一四
四日	公主嶺四平街	一八
五日	四平街開原	一八
六日	開原鐵嶺	一二
八日	鐵嶺奉天	一二
九日	奉天虎石臺	一二
十二日	虎石臺奉天	一二
十四日	奉天本溪湖	一六
十五日	本溪湖五龍背	一八
十六日	連山關奉天	一五
十七日	遼陽湯崗子	一六
十八日	湯崗子海城	一二
十九日	海城大石橋	一二
廿四日	大石橋熊岳城	一二
廿五日	熊岳城瓦房店	一〇
	瓦房店周水子	一三
	周水子旅順	一一
	旅順大連	一〇六
	大連旅順	一〇九

歐亞連絡の定期航空路計畫

ツエッペリン會社で

【ベルリン二十日發電】ツエッペリン會社はベルリンのスタットケン飛行場より途中若干地點飛行場を經由霞ヶ浦、東京に至る歐亞定期航空路を計畫中で目下ロシア上空飛行の永久的許可を得んとしてゐる

終局の理想

エ博士の談

【東京二十一日發電】歐亞定期航空路開設の外電につきエッケナー博士は左の如く語つた

此の計畫は理想としては夙に傳へられてゐたものでまだ實行の時に入つてゐない併し余の終局の理想は要するにそれであつて其の內必ず實現するものと信ずる只時の問題だ

奉天電車の第二期計畫

實地測量開始

奉天支那市政廳の電車第二期計畫は收入不足と財政廳補助金問題行惱みの爲め一時停頓の狀態にあつたが、最近市政廳はいよ〳〵城內大南門より大北城門までの第一次計畫を完成することゝし二十日來實地測量を開始してゐるが今秋十月までには開通さすべく云つてゐる

朝鮮博觀光團員募集

秋の半島を飾る朝鮮博覽會は朝鮮統治二十年の歲月によつて築き上げられた文化の縮圖を展開したものであるが、われ等この繪卷物の全幅によつて朝鮮統治の大體を知ると同時に、その文化の中心地たる京城の風物を視察して實際を併せ知らうとする目的の下に、朝鮮博觀光團を組織したい。この好機會に朝鮮事情を究めんとする人士多數の參加を希望する

本團は左記要項にもある如く最低額の經費と最少限の短時間により、往復共急行車、寢臺車を利用して愉快に、寬濶なる旅行をしようとするもので、これに對して讀者奉仕のため本社が些か犧牲を拂ふものであることはいふまでもない。

▽……出發と歸着 九月二十六日午前九時大連驛發、同二十九日午後八時三十分大連驛歸着解散（往復共急行、寢臺提供）

▽……團費と團員 三十名、一人三十五圓小人一人二十五圓（三等）（汽車賃、急行料、寢臺料、宿泊料、車馬賃、食事料一切を含む）

▽……視察の行程 二十七日午前九時四十分京城驛着、旅館にて朝食後直ちに博覽會々場着自由行動、夕刻歸宿食後自由行動△二十八日朝市中各所巡覽昌慶苑にて晝食、夕刻歸宿午後七時二十分京城驛發、二十九日午後八時半大連驛着解散

▽……申込と締切 參加希望者は九月十日迄に申込金五圓を添へ、住所氏名年齡を記して「滿洲日報社總務部」宛に申込まれたい（申込金は締切後に於ては返却せず）

主催 滿洲日報社

海外企業、移植民の振興發展策を調査

拓務省で係官を派遣

【東京二十一日發電】拓務省では海外企業並に移植民事業の振興發展に資すべく海外實地視察に係官を派遣することゝなり、先づ文書課長北島謙次郎氏を九月下旬南洋、印度、波斯、土耳古、阿弗利加等を經てヨーロッパ方面に派遣するに決したが、第二次には鮮滿方面、第三次には蒙疆、樺太方面に夫々係官を派遣し視察せしむるに決した

大和尙山で趣味の學術講座

會員五十名を募集

本社後援文化協會の催し

中日文化協會では本月中旬四日に亘り金福鐵道沿線の新海水浴場杏樹屯海岸にキャンプ村を作つて廣く紹介したが、引續き本社後援の下に金州大和尙山麓響水寺境內の關東廳特設の

林間學舍 並に山巒を利用し同山を中心とする趣味の學術講座を開くすることになつた、講師岩間德也氏（地歷）村上理學博士（地質）西岡教授（天文觀測）外に登山趣味普及の爲にロッククライミング等をも加へる筈で目下準備中である

黃渤兩海を眞とし見せて關東州に覇王の如き雄姿を見せて居る大和尙山は海拔二千二百尺、男女共踏破には手頃である曉起して山巓に御來迎を拜み、足を轉じて秋色漸く至らんとする寺觀名勝の見學

動植物の 採集、樹間の續書瞑想、プールの水泳、燈火の團欒、何れも大自然の妙諦を覽えるであらう

出發は八月三十一日（土）十五時二十分大連驛發、十六時十四分金州驛着、荷物を馬車に托して徒步すれば一時間餘にて響水寺に到着一泊し翌日は四時起にて登山來迎を拜み夕方學舍に戾り一泊、二日（月）は午前八時大連驛着だから勤務ある向にも決して差支へないし、またそれ以外は其日中隨意に汽車に乘ればよいから果實熟れる

果樹園に 遊ぶのも面白いであらう會費金二圓五十錢（汽車賃食費共）希望者は住所、職業、氏名に會費を添へて同協會へ申込まれたい締切は二十九日僅か五十名の募集人員で申込順とし滿員後は勿論期日前でも締切ると

外國保險事業

遼寧省で調査

遼寧省では近時民國內に外國保險會社の營業者多く莫大なる金が國外に流出しつゝあるところから此には之が防止をなす爲め省議廳の保險會社の設立計畫さへ發表された程であつたが最近同省農鑛廳は不正會社を摘發する目的の下に民國內各火災保險及び生命保險事業の內容調査を行ふ

小川氏演說會

多年支那問題の研究に沒頭して造詣深い東京北聯會々長柳坡小川運平氏は今春中南北支那を視察中であつたが、今回來連を機とし奉天日々新聞大連支社の主催で廿三、四の兩日午後六時より大連劇場に於て左記演題の政談演說會を開催される筈で會費は五十錢で二日間の會員劵には近々發行する柳坡演說集の引替劵を添附してゐる尙同演說集は一圓で市內浪速島町奉日支社で頒布の筈である

▲廿三日「何の人口食糧問題ぞ」「婦人問題と勞働問題」「政黨と國民」

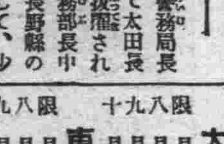
▲廿四日「政黨と國策」「露支の爭鬪と滿鐵」「教育根本義」

辭令

【東京二十一日發電】

任關東廳秘書官四等 小林鐵五郎

藤岡關東廳警務局長の後任として太田長官の爲めに拔擢された東京府內務部長中谷政一氏は長野縣の產▲家貧にして、少年時代は酒屋の小僧で熱心に實務を見習つたもの▲その勤務振りを見込んで學資を出す人が現はれ、明大に入れやうとしたのを御當人は學校に學ぶなら帝大でなくてはと大に發奮▲中學四年に編入された時が既に三十歲、學校時代は既に頭がはげてゐた▲大學卒業前は教授と間違へられる位の年齡四十に近かつたので他の連中が「その年で今頃大學を出てどうするのだ」とヒヤかすと「學業中は先づそろ〳〵と參らうずるから、其積りで見てゐろ」と氣を吐いた▲大學卒業後警視廳に入り實社會では一足飛に飛んで見せて候へども▲一旦卒業したが最後育ち、氣焰に損色なしの出世を續けて來たといふ經歷は、蓋し氏の人格を雄辯に物語つてゐる



錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	八四〇	八五〇	八四〇	八五〇
遠期	八六〇	八六五	八六〇	八六〇

出來高 期近百四十萬圓 遠期百二十七萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	―	一三〇	一四六〇
二時半	―	一三〇	一四六〇
三時	―	一三〇	一四六〇

出來高 銀對洋 三千圓

商品

後場

▲麻袋（保合）

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十一月末	三四六	三〇

出來高 三萬枚

▲綿糸（保合）

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	一月限	三三、七〇	一〇

出來高 十梱

▲麥粉（出來不申）

神戶特產（廿一日）

大豆現物	七四五
豆粕先物	六四五
豆粕現物	二一六
滿洲小麥	四六一
豆油現物	二六八〇〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一二〇〇	一一九〇
東新	九六三〇	九七一〇
五品	一二二〇	一二二〇
中	不申	一二三〇
先	一二五〇	不申
豆信、中、先（不申）		

東京株式（短期）

銘柄	五品	東新
新	一三四〇	九六九〇
中	不申	九五〇〇
先	一三五〇	九七六〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
高値	七五四〇	七五四〇
安値	五七九〇	五七九〇
引値	二三九〇	三八九〇
寄値	一〇五一〇	一〇五〇〇
新	不申	不申
大阪	九七七〇	五八一〇

大阪綿糸

	後場寄	後場引
八月	二四九〇	二四八三
九月	二四〇一	二四二八
十月	二三四〇	二三三三
十一月	二三二一	二三三二
十二月	二二五〇	二二二〇
一月	二一三〇	二一一二

橫濱生糸

	後場一節	後場二節
八月	一三六〇	一三六九
九月	一三四〇	一三四六
十月	一三二五	一三二五
十一月	一三一〇	一三〇六
十二月	一三〇八	一三一〇
一月	一三一〇	一三一〇

大阪期米

	後場寄	後場引
八月	二九二八	二九二六
九月	二八五九	二八五六
十月	二七一六	二七一八

東京期米

	後場寄	後場引
八月	二八七四	二八七〇
九月	二八〇五	二八〇〇
十月	二六七九	二六八一

神戶期米

	後場寄	後場引
八月	二九四〇	二九四九
九月	二八六七	二八七三
十月	二七二〇	二七二〇

本日號外電報を添ふ

滿洲日報

移住朝鮮人に關する問題

齋藤實子が再び朝鮮總督となつた。同子は前任時代に朝鮮を以て墳墓の地とすると言明した事もあるし、それに德望によつて內鮮人の欣慕を受けて居たから、再任就職後は朝鮮に骨を埋むる覺悟を以て治鮮の上に最後の奉公を爲す事であらう。再任朝鮮總督たる齋藤子が朝鮮統治の上に今後如何なる活動をなすかは、これを後日に徵するの外なしとして、此の機會に吾等の一言を禁ずる能はざるものは現に問題となつてゐる鮮外移住朝鮮人の事である。朝鮮人は滿洲に八十萬人乃至百萬人も移住し居りて其の保護善導が滿洲問題中の一部となつてゐるが、內地に移住する朝鮮人と內地人勞働者および失業との關係も、決して小さな問題ではないのである。

◇

現在內地に移住し居る朝鮮人はその總數二十三萬八千人と稱せられ、平均して一年に四五萬人の移住者があり、從つて內地移住朝鮮人の數は年々增加しつゝあるのである。朝鮮人の內地移住が近來激增して來たのは如何なる事由であらう乎。卑見を以てすれば、朝鮮における下級朝鮮人の生活が苦しくなつて來たこと、滿洲方面への移住に不安を抱けること、支那人の朝鮮移住によつて生活上二重の壓迫を受けて居ること、凡そ此の三箇の事由に基づく事であらうと思ふ。第一の事由は今に始まつた事でなく、それは一面朝鮮人の怠惰性にも因る事なれど、そこに治鮮上大いに更新を要する點があらうと思はれる。第二の事由は在滿朝鮮人の保護と移住鮮人の自主力を强めることに依りて或る程度まで解決さるべきも、第三の事由は對支關係上面倒な問題であり、支那人の朝鮮移住を極度に制限することは恐らく不可能であらう。若し是等の事由をその儘にして置けば朝鮮人の內地移住は急速度に益々增加して行くに違ひない。

◇

內地移住朝鮮人の增加は、內地人勞働者をして一層勞働の機會を失はしめ、彼等の生活に脅威を與へ、延いてその失業苦を增進せしむる事になる。此の事は既に內地における社會上の一問題となつてゐるが、何ゆえ移住朝鮮人のために內地人勞働者が生活上に脅威を感ずるかと云へば、朝鮮人の生活程度が內地人より低く、從つて勞働賃銀が安く、多少氣轉の利かぬ所はあるけれども、操業が主として機械による今日の工場生產においては、朝鮮人の勞働で結局間に合ふ事になり、また賃銀の安い朝鮮人勞働者を使用する方が企業主に取りて餘程有利であるからである。斯くして內地人勞働者は移住朝鮮人のために漸次勞働市場より驅逐されんとする傾向を生じ、不景氣と相俟つて、それが彼等の失業苦を增大せしめるので、內務省では此の問題に大分頭を惱ましてゐるらしい。此の問題の解決はちよつと困難だが、新日本人たる朝鮮人の內地移住を絕對に禁止することは出來ないから、結局のところ朝鮮人が故鄕の朝鮮內において十分に生活し得るやう其の方法を講ずるの外あるまい。

◇

此の問題は內鮮人融和の上からも、朝鮮人統治の上からも、相當に考慮を要する事例で、再任總督たる齋藤子の差當り解決を試むべき問題である、朝鮮內における朝鮮人の生活が苦しくなつて來たのは、社會上および經濟上の變革に基づく所もあるべく、天災又は地殃に基因する事もあるべく、また朝鮮人自身の怠惰と無氣力による所もあらうが、何れにしても出來るだけ鮮內の產業を興起し、朝鮮人に成るべく勞働の機會を與へる樣にし、一方從來よりも一層潤んで具體的に勤儉貯畜の美風を朝鮮人間に行渡らしめることが必要であらう。移住支那人による朝鮮人の生活的脅威は、支那人を露骨に排斥するやうな事をしないで、公私事業に成るべく朝鮮人を使用せしむる事にすれば、或る程度まで之を排除し得るだらう。

◇

移住朝鮮人に關する問題について、更に必要なる事柄は、滿洲移住の朝鮮人を徹底的に保護し、尚ほ一方に彼等をして自營自活せしむる方法を講ずる事である。吾等の所見を以てすれば、近來內地移住の朝鮮人が年々增加し行く原因の一は、朝鮮人が滿洲方面への移住に不安を感じ出した結果であると思ふから、在滿鮮人の保護とその自營自活の方法を講ぜしむる事にすれば、水田事業に特殊の技能を有する朝鮮人農夫は、安んじて滿洲に移住し來り、それ丈け朝鮮人の內地移住を減少するであらうと思ふ、朝鮮總督府と、駐滿領事と、關東廳と、滿鐵とが相一致して此の問題の解決に當るべきは言ふ迄もない事である。

やあ。大きい奴が入つて居るぞ

懸賞論文　滿蒙の地より母國の友へ送るの書

滿洲初等教育の現在と將來（六）

當選作　高野運太郎

滿洲教育の特色

三　滿洲の兒童　身體的の缺陷

滿洲兒童は外見的體格は內地のそれと比して、著るしく良好である事は前に語つた通りだが、それは唯量的　ガラが大きいに過ぎない。即ち身長殊に體量が內地兒童より著しく良好だと謂ふに過ぎない。これを更に詳しく觀察するならば身體的均衡の上に一大缺陷のあるを見る。それは胸廓の發育である。

胸部の發育不良

在滿兒童の胸廓發育は內地兒童に比して數に於てはすぐれてゐるしかしそれは僅かにすぐれてゐるだけである。そのすぐれてゐる率は身長體重と比較にならない。男女共身長に於て約三分の增加率を示し、體重に於ては約七分の增加率を示してゐるに拘らず、胸圍に於ては男兒童が僅に九厘の增加率、女兒童に於ては、內地女兒童と同じである點を見るならば、如何に滿洲兒童の胸廓發育の不均衡であるかゞ證明せらるゝのである。

積極的體育の必要

つまり滿洲兒童は細長い型のものが多いと謂ふ事になる。かくの如く身長體重胸圍の三つが均等な發育をしてゐないと謂ふ事は誠に憂ふべき現象である。胸廓の發育が如何に我等の健康に影響を及ぼすかは明かな事である。我が滿洲教育、殊に體育に於てこの事實を念頭に於て胸廓の良好なる發育に努力せねばならぬと思ふ。身長體重の優良なる發育を示した最大原因は主に營養のためである。即ち滿洲は食物が良いから是の如き發育をなしたのであると謂つてよい。胸廓の發育はそれのみでは駄目である、積極的に合理的な體育運動によらねばならない。

腕力が常に弱い

胸廓の發育に次いであぐべきは筋肉薄弱である。殊に腎力に至つてはお話にならない程弱い。最近大連旅順の兒童の體力テストを行つた體育研究所主事の話によるとアメリカの兒童は、懸垂テストに於て平均三回であると、しかる旅順大連の兒童は約二回平均だと謂つて腎力の薄弱なのに驚いてをられた。腎力の薄弱なのは獨り旅大の兒童のみでなく、滿洲一般否全國的傾向であると私は謂ひたい。

現代の子供は昔日の私達と較べると、餘りに上品過ぎる、動物的な閃きが足りない。遊びにしても上品で消極的であるこれは文化に伴ふた現れではあるが……。私達のありし日は裏山の木に、校庭の木に、鐵棒に、恰も小猿のやうにのぼりうねつて遊んだものであつた勿論多少の危險があつたにせよ……かくして鍛え上げた筋骨には彈力もあり、抵抗力もついたものである。

懸垂運動の爲め

現代の學校體操でも合理的な懸垂運動がある。そして一教程にも前後二回挿入してこれが向上に甚大の留意をしてゐるが、我が滿洲教育に於て、どの程度まで顧慮せられてゐるか問題である。これには是非とも全力を注がねばならぬ滿洲兒童の現狀ではないだらうか腎力の增進を計ればそれに連關して胸部の諸筋が良好に發達し、胸廓の發育にもより良い影響を及ぼす事は、既に專門家の確定的な意見である。故に滿洲兒童の胸廓の良好なる發育を希ひ、腎力增進を望むならば、須らく學校體操に於て懸垂運動の徹底を計らねばならぬ。かくしてこそ、身長體重胸廓三拍子揃つた體格の持主たらしむる事が出來るのである。

體格改造の叫び

今や母國に於ては、體格改造の叫びが高い。そして其の唯一の方法は食物的の生活樣式を改善せねばならぬと謂つてをる。その點に於ては滿洲は環境の事情よりして母國より一歩を先んじてゐる。即ち身長體重の良好な發育はそれを雄辯に語るものであつて、アメリカハワイの在留邦人子弟と殆ど同一な身長體重になる事も近い將來であらうと思はれる。しかし前述のやうに身長體重が如何に良好でもそれに伴ふ胸廓の發育がなければならぬ。而して之が均等な發育をなせば、我が滿洲兒童は眞に日本人體格改造の鍵をたるるものと謂ふ事が出來る。

八面相

尊き犧牲とは何ぞ

公憤生

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　小傷を目的とするのは採らず

八月二十日の貴紙夕刊に、田畑思想主任の談として「滿洲共產黨一味の檢擧は、無產大衆の尊い犧牲と云つても過言ではなからう」と如何にも共產黨同人等の口吻でなければ、恰も志士仁人の讚辭をでも弔ふが如き口調の記事があつた。苟も國體を變革せんなどと企てた大それた不屈者に對し恰も之を稱讚するに似たる言辭を弄するとは何事ぞ、殊にそれが思想係主任の談としては、當を得てゐないと云ふよりは、木乃伊取りの木乃伊、主任殿の魂も少々腐蝕しかけてはゐないかを憂へざるを得ない田畑氏果して健在なりや？

住宅に就いて

大連市霧島町　山川三郎

人間なるが故に附きものゝ衣食住の住の字に苦しまるゝ大連の「サラリマン」は、不滿な借家に不安な日を過して居られる事でせう元來都市計畫を誤れる大連だから住宅地區のないのも止むを得ないでせうが、山の手は皆んな住宅地ではないか。擴大な空地がころがつて居るのに、何も虫籠見たいな家を造らなくとも、もつと落付の良い理想の都市を造つても良さそうです、そこで遞信局とか滿鐵とかで低利資金を融通して住宅組合を奬勵される方法はないものでせうか、それとも可成早く內地引揚を希望せられるなら別に何とも申上げませんが。

黑河の巴英額軍　赤軍に擊退さる

梁甲忠の騎兵隊も漸次敗退　應援軍を奉天に求む

【奉天】支那側の情報によれば目下黑龍江北黑河一帶に駐在してゐる鎭守使巴英額軍隊は既に勞農赤軍に擊退され、滿洲里東南方哈滿護路司令梁忠甲の所屬騎兵軍隊も漸次敗退しつゝあり、この狀況から見て梁軍が頻りに萬福麟氏に應援軍隊の至急出動方電請し來り張學良氏もこの急報により續々軍隊を出動せしめ更に王樹常、胡毓坤兩氏をして北滿軍隊綏芬河、滿洲里兩方面の總指揮官に任命し出動せしめることゝなつたが、その他左記各旅團も出動せしめることになつたと

北票駐在旅長孫廣昌、朝陽駐在旅長黃顯聲、錦縣駐在旅長張玉杞、綏中縣駐在旅長劉翼飛

二日間に亘る上空の演習

平壤飛行隊の活躍　新義州に於る壯觀

【安義】新義州に於ける飛行演習は十九、廿日兩日間に渡つて開始され兩日共安義兩守備隊の聯合演習も行はれたので一しほの壯觀を呈した、平壤飛行隊の六五二機及び五九五機の二機にて編成せる飛行中隊は地上布陣の兩守備隊と通絡を取り高度二百、六百、一千米の水平飛行を行ひ通信筒を投下して空地聯絡を斷つた外昌城までの往復飛行を行ひ、兩機とも新義州守備隊の通信鳩を載せ途中義州―昌城間に於て放鳩し飛行機に依る鳩の通信訓練を行ひ、又六五二機は通信筒を用意し昌城守備隊上空にて投下し五九五機には寫眞及び無電の設備ありて絕えず本隊と通信し且つ空中寫影をも行つた、かくて兩機とも昌城守備隊との空地聯絡の任地を了へ正午歸還兩日に渡りての空地聯絡演習も無事成功裡に終了した

短時間で精細に朝博を見る方法

事務局で目下研究中

【京城】約二百の館を並べ周圍八里[illegible]十萬坪といふ朝博會場を最も短時間に最も精細に[illegible]工事も殆ど終局に近づいて內部裝飾に着手した現在、事務局が最も苦心してゐるのは此の問題である、それも當局としては不親切であり當人の勝手といへばそれまでだが殊に國體に對しては說明者もつけねばならぬ必要上、是非とも觀覽順路の決定は缺ぐべからずとして事務局では目下研究中であるが決定の上は印刷物として入場者に配布する筈である

鮮人私立學校

一切許可せぬ

【間島】延吉縣教育局長曹夢九氏は吉林省政府教育廳長王華林氏よりの訓令に基き此の程凡そ九個條より成る私立校案條例なるものを管內各機關に頒布したがそれによると今後朝鮮人經營の私立學校は一切許可せぬ方針である

荷馬車を徵發

【營口】遼寧公安管理處長から營口縣公安局長に荷馬車九十臺を徵發し二十一日までに奉天まで送付すべき旨命令があつたので、縣管內に傳命し徵發中であるが農民間には之がため恐慌を來して居ると

けふの放送　實用支那語會話

秩父固太郎

第十五回

1、你浮水去麼
2、是我每天去
3、怪不得臉晒黑了
4、我每年就這麼樣
5、那是很好的事
6、浮水很有益處
7、上那兒浮水去
8、上星个浦去
9、那邊兒水乾淨
10、水也很深
11、我可不能常去
12、我知道你沒有工夫
13、昨天禮拜我也去了
14、還是星个浦麼
15、上夏家河子去了
16、那邊兒水太淺咧
17、我帶小孩兒去了
18、洗海澡正合式
19、因爲滿是沙子
20、所以不危險

（譯　文）

1、貴方は水泳にお出でゝすか
2、エ、私は毎日行きます
3、道理で顏が日にお燒けです
4、私は毎年こんなです
5、それは非常に宜しい事です
6、水泳は非常に爲に成ります
7、何處へ泳ぎにお出でゝすか
8、星ケ浦へ行きます
6、あそこは水が綺麗ですね
10、水も仲々深う御座ゐます
11、私は併しソウ始終は行く譯に行きません
12、貴方がお暇の無いのは承知して居ます
13、昨日は日曜で私もいつた
14、矢張り星ケ浦ですか
15、夏家河子へ行きました
16、あちらは餘り淺さ過ぎます
17、私は子供を伴れていつた
18、海水浴には丁度適當です
19、全部砂ばかりですから
20、だから危な氣が有りません

（新字）浮。益。星。个。浦。海。澡。[illegible]

滿日案內
◎三行一回　金八拾五錢
◎被雇傭　五行一回　金六拾錢
◎十行一回　金壹圓五拾錢
◎　金參圓
◎姓名在社は一回金試拾錢增

募集
小店　員數名入用市內に確實なる保證人を要す本人來談　伊勢町五四、櫻村洋行
外交　員募集商會時間午前中　加賀町廿六大陸自動車公司池田
事務　員入用廿五六歲以下午後本人來談　西通り　修正館代書事務所
支社　支局を各地に置く記者社員募集希望者履歷書送れ　本溪湖　安東每日新聞社
行商　員募集　收入一日三圓　浪速町一丁目三番地　東和商會
看護　婦見習募集本人直接來談　大連市紀伊町二三　光畑醫院
看護　婦附添婦募集　近江町二三　渥美看護婦會　電話四四二九
見習　看護婦及女中入用　沙河口仲町竹澤醫院　電九〇五四
仲居　至急入用經驗ある方三十歲位迄本人來談　浪速町　新富　電七五七九
女給　入用本人來談新規開業特別優遇　浪速町元千勝館前　カフエー銀座
仲居　さん二三名至急入用本人來談　吉野町九三　芦の家　電六六八六
新店　女給四五名至急入用優遇す大連西通八〇博多屋前　カフエーサツキ　電六八六三
開業　女給入用本人來談五品取引所前　カフエーサイワイ　電七九七五
仲働　女至急入用三十五歲以上四十歲位のもの　信濃町二二日本橋際　泉館
習字　速成教授晝夜　三河町二　池內　電八六七五
邦文　タイピスト生徒募集午前、午後、夜間　山縣通　日本タイプライタ會社
邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店
英文　及邦文タイピスト生短期養成並謄印書寄宿舍有設　監部通九六北側裏　英學會
英語　個人及クラス教授高等受驗會話飜譯文案起草午前午後夜間寄宿舍有設　英學會
自動　車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介　大連自動車練習所　電二一二四五
募集　自動車運轉手短期養成申込書送　水源地タクシー　電九六九七

貸家
貸間　獨身勤人に限る　千歲町一一　ナガヲ
貸家　楓町百廿階上十、八、六、階下八、六、六、三應接間附賃九〇　北田　電八二二二
貸家　老虎灘ト車終點近新築家屋溫水暖房風呂附　電五〇〇九番
貸家　南山麓柳町八十七番地　新築家賃四十八圓
貸家　櫻花臺一五一風光眺佳良和八、四半、洋六水便賃四十五圓　電八三二六番
貸家　文化臺八十二番地二階建和洋室九間溫水暖房附賃百卅圓　電五八二一
宿料　食事夜具共月三十圓の割合白事吟撰永滯在尚勉强　大連美濃町九五貯炭場前　聽雨館
宿　永滯在の御方には御相談に應じます　奈良屋館　電話三九一四　七九
均一　泊り一圓破格大勉强和洋間提供親切叮嚀は館のモツトー　吉野町六　名古屋館　電[illegible]

賣買
釣具　新式ステッキ竿其他各種他店に比し三割安大連市松林町松林小學校隣　濱屋釣具店
和傘　提燈問屋、聰服堂大連岩代町五番地前川商店　小木誠一　電[illegible]一四番
賣貸　電話あり　御用の方は浪速町五丁目二〇一　ハリ灸專門療院へ
ピアノ　修理調律中古樂器交換賣買　盤五一二三大連樂器舍藤井三

不用　品親切本位買受　常盤町　渡邊商天　電六八四一
不用　品特別高價買受　四ツ辻　日蔭町通り　香川商店　電六七五一
フヨウ品　書畫骨董高價買受　イワキ町　新古齋　電七四三五
塵紙　懷中に家庭向德用の生漉改良の三山島紙發賣元　拓茂洋行紙店
古本　御拂下の節は何卒御用命願度勉强して頂升　西通常盤橋際　千山閣　電四三六二
古本　高價買受　市內但馬町二〇　文光堂
電話　賣買金融正直洋行に限る寄附電話三〇圓あれば便利　三河町　電五五五七
貸電　話あり至急申込あれ電話月賦賣りは如何なる御相談にも應ず　電五五五七
電話　月賦販賣三五〇圓第一回拂込三〇圓如何なる相談にも應ず　電五五五七　正直洋行
電話　の事なら賣買金融共信用ある三河町の正直洋行へ　電五五五七
電話　賣買金融は大連案內社に限る寄附電話申込金便利　はかる　電六六六三
寄附　電話出現投賣多數有申込金立替月賦賣　西通三五電六六六三大連案內社
商品　券公債債券勸業復興賣買金融　西通三五電六六六三大連案內社
不用　品高價買入れ御報次第參上電話三九一四　美濃町七九番　大谷商店

金融
金融　信用たて極秘迅速に低利融通いたします　紅葉町三　電三三七七共信商會
金融　信用並に電話其他擔保迅速　沙河口巴町九三　比婆洋行
寫眞　器蓄音器は特別勉强にて質貸致升　第三ますや　電八四九八　大山通五　七番
信用　大口貸金及手形割引美濃町德海ビル前十年社　電話七八八一番
電話　金融月二步八掛以上名義變更ずに貸出　西通三五電六六六三大連案內社

食料
牛乳　なら大正牧場　伊勢町八九電七七七二、九四八四
牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社　電話四五三七番
牛乳　バタークリーム　滿洲牧場　電六一三四
ニチ　ロパン　電話六六六〇　七六八五　浪速町一丁目裏通　日露洋行

藥及治療
鶴見　齒科醫院　西公園町六九　電話八二〇三
クサ　及黴毒の特効藥有ます　大連劇場隣根本藥局　電七八六二
モミ　療治御好みの方は　電話六六八八へ
チチ　モミ　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
婦人　病ハリキユー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
婦人　病　家傳ハリ灸專門療院　浪速町五丁目二百一番
淋毒　性睾丸炎　鍼灸　鈴木丈太郎　電話四六九二番
胃腸　病ハリキユー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番

衣服
貸衣　裳婚禮葬儀用　日蔭町　さかひや　電[illegible]
貸衣　裳婚禮葬儀用　日蔭町　電三七四七　まつや
古着　古道具高價御買入報參上　日蔭町　たじまや　電六六〇一番

印刷
ゴム　印の御用命は　吉野町二六　一萬堂　電七八五九
名刺　スグ出來ます　電話八五九八番　大山通（日本橋近）　吉野號

寫眞
印書　邦文タイプライター印書騰寫　電八四七一　山縣通　日本タイプライタ會社
印書　邦文歐文タイプライター印書騰寫　電話六一六一　大山通　小林又七支店
寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有日本橋際　電話三五八四番
寫眞　は浪速町鈴木吳服店階上　ライト寫眞館　電三六八八
寫眞　なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目　光藝寫眞館　電五九八二

雜件
ラヂオ　五球式一切百四十圓迄　月賦販賣　奉天浪速通　門永洋行
門札　瀨戶物へ彫り込み　三河町二　池內　電八六七五
金庫　開宮式手提金庫日支英米專賣特許　浪速町　山形洋行　電三一〇五番
引越　荷並に諸貨物自動車は日州へ　電ナ、オサン七七〇三
引越　荷物、荷造、運搬取扱、寺內通四七　赤松運送店　電七四六五番
ミシン　と蓄音器は　常盤橋河島ミシン店　電六六八四
シン　ガーミシンは常盤橋　電話三五三三番
門札　の瀨戶彫り　伊勢町　野田　電四五六四、六八四六
龜甲　大連市但馬町二二　矢野龜甲專門店　電話八四二一
算盤　の御用命は　拓茂洋行　電五四三九
蓄電　池充電ラヂオ改造修理技術本位　薩摩町二三　谷澤　電六六六二
刀劍　研磨鑑定並委託品販賣特別製錆止打粉有　大連磐城町通五八　南海堂眉山
小鳥　小動物飼料網鳥具類一式　浪速町、戶田洋行　電三九〇三番
ジウ　電自動車オトバイラヂオ電池極板修理　精工舍電池部　常盤橋　電三三六四
ラヂオ　は何でも　トヤマ商會　電八七二二番
眞空管サイモトロン　二〇一A定價一圓九九、[illegible]
五球　ニュートロダイン玉突五五圓より八五圓迄　附屬品付百五圓より百五十圓迄　部分品は格安實用品高級優秀品擲修理改造充電一回五拾錢
ラヂオ　は何でも大勉强　伊勢町吉野町角　トヤマ商會　電話八七二二番
鍼治療法　適應症［神經痛カツケ胃腸病子宮病］　東京盲學校出身　藤永鍼灸治療所　春日町みどり温泉前　電七八五〇
藥　小寺藥局
易　明治三十三年創開二十九年鑑定二十七萬件餘●高島翁十七回忌算盤易學色ニ限謝金隨意　高島易斷支鮮本部　東鄉町十六（滿洲ホテル北八軒）
家政婦　病人附添家事一切炊事　身元確實即刻派遣　一日泊込壹圓參拾錢　西公園町五七　共濟寮　電話三六六三番
運轉手　至急募集午後來談　播磨町一四　ナニワタクシー　渥美
犬猫　入院隨意　大連近江町二〇七　黑髮家畜病院　電話六七五五番
紙緘預り乳兒預りの御相談に應じます　產婆　淺野靜子　市內美濃町五七番地　電話（四二三四）呼出し（三〇六八）番へ

和服裁縫　東京より參りました腕には相當自信もありますし他よりは必ず勉强致しますから是非御用命の程願ひ上ます　山縣通百六十安川方　川口定子

諸貨物運搬　三順二順一順半一順積の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい　日の出貨物タクシー　磯津町　電話四四二二番

大連マッサージ院　若狹町一九八ノ二　電話六〇二四呼出　病後の恢復期　熱性病の餘後　虛弱不全婦人の疾患　發育の小兒等々　醫家の指命　健康の增進　療法施行　（研究生一、二名採用）

質　洋服類高價　大連正隆銀行前通　筑後屋質店

早川齒科醫院　院主　早川高志　大連市常盤橋舊院隣　電話三九七一番　診療朝九時より夜八時迄

家傳お灸　淋病。睾丸炎。關節炎。痔疾。婦人病（內膜。卵巢。喇叭管。）神經痛。臟。胃。腸。脚氣。僂麻質斯。其他　家傳ハリ灸專門療院　大連市浪速町五丁目二百一番

生花　花環　葬儀　取扱　明圓社　電話四一九〇番

時計や蓄音器の修理は　大連伊勢町日本橋際　柴田時計店　電三四七五

X光線　ホネツギ專門　夜間柔道教授（新入門隨意）　館長　柔道五段　劍道五段　前田久郎　常盤橋電交叉點若狹町入口　尚武館　電話八五七五番

井町のハム・ソーセージ精肉は　純　電話四〇二三へ　西廣場側伊勢町九〇　井町大連製肉所

淋疾　皮膚　泌尿器科　梅毒　專門　重富醫院　大連西通・常盤橋・西広場　電話七五二八番

確實正確　天然堂藥局　漢藥ニテ脚氣藥アリ　電話三七一九番　藥劑師…田中助藏　監部通二五番地　政記公司前

質屋の活躍　簡便なる金融機關　市內にて十圓以上入質又は不用品賣却の場合は電話若くは手紙で御一報次第御便利に御相談致します　弊店の特色　貸出勉强　保管確實　秘密嚴守　大連二葉町四ノ五六　若狹屋質店

內科專門　安富醫院　大連市浪速町四丁目（前勇齋樓）　電話八五〇〇番

生うなぎ卸　中原商店　大連市信濃町九二　電話三三三〇番

處方調劑　大洋堂藥局　藥劑師・友田莞爾　電話6243番　大連信濃町市場正門前

外科內科分泌病　堀江醫院　醫學博士　堀江憲治　病室完備入院隨意　大連市吉野町七十一（三越伊勢町中間）　電話三二六七番

野中醫院　大連市吉野町一二五　電話六四四一番　性病　梅毒淋疾軟性下疳　皮膚病

外科內科分泌病　醫學博士　堀江憲治　堀江醫院　病室完備入院隨意　大連市吉野町七一　三越伊勢町中間

滿日地方版

長春

附屬地附近に七名の馬賊 二名に重傷を負はせ 二名を人質に拉去

去る二十日午前零時四十分頃長春附屬地の近郊、公安局十區二分所管內黃爪溝居住農業宋萬太（五七）方に三八式歩兵銃及びモーゼル拳銃を所持した馬賊七名現はれ、銃器を擬して家人を脅迫し長男宋子義（二七）次男宋子全（二〇）を人質とした上家人に向け彈丸を浴びせ、家主及び三男宋子發（一七）の腹部に貫通銃創を負はせ人質を拉去して西南方に向け逃走した、急報に依り日支警察署は協力して犯人捜索中

馬賊を掃蕩に我守備隊出動す 孟家屯部落を捜査

去る十八日午後三時頃大屯を去る北方十支里の地點十二馬家子附近に長銃及び拳銃を所持した馬賊十八名現はれ、農作中の谷永讓長男及び次男を人質として拉去したとの報に當局は警戒中、又復十九日孟家屯西部邦里十二町の地點に賊八名現はれたとの報あり、長春駐屯の守備隊は賊を一掃すべく二十日午前五時六分發、隊長以下四十名同地に向かひ孟家屯から應援の兵を合し六十名にて附近部落を隈なく捜査中である

酒癖の惡い男 警察からお目玉

長春三笠町二丁目六番地峰下商店所有修理中の家屋に去る十八日午後七時頃一名の泥醉した邦人が立入り亂暴をするので、支那人店員二名が取鎭めんとした所兩人に暴行した上ナイフを以つて電話線を切斷して立去つた事件があり當局が警戒中人力車夫より車賃不拂にて逃去した邦人ありとの訴へあり同一人ではないかと嚴探せるに、右は何れも長春驛列車區勤務車掌敷島臺內九十二號居住山川若松（二七）の處爲と判明した、同人は酒癖惡しく屢々馬車人力車の乘り逃げしたり暴行したことがあるので嚴重處罰すると

奉天

人の去來が多い奉天 人口に比例して

奉天は滿洲における通信交通の中心地だけに內地人、鮮人、支人、外人等の去來數は人口の割合に於て奉天が第一位を占めてゐるが、奉天署の調査によるその去來數は左の如き狀態で就中三月、四月の解氷期が最も多く四月は三千百四十七名を示してゐる、猶一年を通じ是等の數は逐年增加しつゝある

		內地人	鮮人	支人	外人
一月	來奉	一六〇〇	一七七	五六〇	六六
	離奉	一三〇三	六八	四七八	四四
二月	來奉	一三一三	一一三	五六二	二三
	離奉	一三〇一	一六	五二三	二三
三月	來奉	一六七七	一六〇	一〇九五	四六
	離奉	一六九七	一一二	九九八	六九
四月	來奉	一六五四	一〇一	一三六八	三五
	離奉	一四一〇	一一四	一七四九	二七
五月	來奉	一三六六	四七	七二二	三三
	離奉	一〇八三	二七	四五一	三二
六月	來奉	一三〇三	三七	八四四	一〇
	離奉	一六〇〇	二三五	六一七	三五
七月	來奉	二〇四四	一五六	五九一	三七
	離奉	一七九	二八	六二一	八

三、四兩月最も去來數の多い月は離奉者よりも來奉者の方が多く又奉天管內に於て移動する數も三四兩月が多く何れも三千人を突破してゐる

七月犯罪件數

七月中の奉天署の犯罪件數及び檢擧件數は竊盜一七八件（檢擧一六八件）自動車取締違反五十五件その他合計三八三件にして、各國人別に見ると日人男四〇件、同女二件、支那人男二一八件外人男五件である

奉票前途悲觀

奉票は十九日來人氣稍惡しく七千百七十元臺を往復してゐるが露支問題、奉國關係、特產出廻り期前等々諸問題の關係で取引は日和見の狀態となつてゐるが、前途は悲觀され奉票需要は全く特殊商のみに限られて來た有樣である

町の便り

大西關第一區居住伊貴順は二十日午前十一時半頃自宅に於て衣類箱外數點價格六十圓を何者かに竊取されその筋に屆け出た

◇

京城生れ鮮人崔瑾玄（二四）は二十日午前二時半頃春日町某飲食店から金品を竊取し朝日座板場宮本某の二階に潛伏中を逮捕され目下取調中

◇

奉天鐵道事務所では今回水害を

受け、鮮人に對して五名以上の團體者に汽車賃を半減にすることゝなつた

◇

奉天署では十九日から管內の自動車々體檢査を開始したが檢査を受けるものは全體で百五十臺あると

◇

滿洲市場會社定例重役會議は二十日午後一時から開催、同市場引渡、雜市等の諸問題につき懇談する處あつた

◇

市場會社で豫て準備中である多季結氷の野菜、果實の蓄藏庫は此の程鐵西滿蒙紡績會社基礎工事跡の百坪の地を借受け、本年度は試驗的に龍岳城農事實習所に依頼して越年蓄藏庫となすべく計畫を進めてゐる

◇

二十日午後三時奉天金融組合では總會を開催し全滿金融組合聯合會參加について諾否を決定することになつた

人事

▲香月少將 十九日鐵嶺へ ▲蜂谷天津領事 廿日朝來奉 ▲三浦關東廳外事課長 同上 ▲陳安東市政籌備處長 廿日朝來奉 ▲丁濱江鎭守使外一名 同上 ▲朱紹陽氏 十九日夜來奉 ▲熙吉林軍參謀長 同上 ▲早大野球部選手一行廿七名 廿日朝過奉內地へ

瀋陽雜談

兵備は整へよ、然し決して當方から戰端を開く勿れとは各軍長に對する學良氏の電命である▲武者振ひは大いにやれ、然し本當の戰爭をすると敗るぞとでも諷諭され相だが▲此の武者振ひ芝居じみて一向に利け相にない▲カフエー全盛で柳房花街は孤城落日のさびれ方である▲中には花代を値下して對抗しやうといふ向もあるが恐らく此の現象は高い安いの打算的結果ではあるまい▲鷹揚な輕酪婦に洋裝させ、島田を耳かくしに、そして三味の代りにヴワイオリンを持たせ、紅い灯青い灯でも唄はせた方が案外便かも知れぬ▲之は兎に角、不思議な事には同じ柳房街でも鮮妓方面は依然として大繁盛▲洋々もつて往年の大和撫子娘子軍もこゝ許意氣昂らずの態たらくである

選擧名簿縱覽

日毎凉味加はると共に地方委員の選擧氣分は濃厚になりつゝあるが中央事務所地方係に於ては今二十二日より二十六日まで午前十時から午後四時まで地方委員選擧人名簿を一般に縱覽せしむると、右に關し當局は語る

有權者も一萬四千三百二十名に激增したが、右名簿從覽に際し萬一誤謬のあつた場合は早速係へ申出て貰ひ度い、選擧間際或は當日になつて誤謬訂正方を申出られても眞疑調査の必要上手間取るから、前期間內になるべく訂正すべき點あれば申告されたし

撫順

殘忍極まる不逞鮮人團 南山城子部落を襲ふ

撫順近郊もさる事ながら奧地では馬賊が跳梁を極めてゐるのが、背後地には是等馬賊と連絡を取り掠奪、不當徵發を敢てする不逞鮮人が跋扈して奧地住民は今や困憊の極にある、十九日午前十時頃南山城子部落農業平安北道生在旭、崔某方に自稱正義府第二分遣隊員十四名の一團侵入白晝金品を強要したが、應じなかつたので同團は二名の兩足を殘忍にも切斷目ぼしき金品を掠奪おまけに婦女子を拉致して立去つた、斯る事件が頻發するので奧地住民は今や恐怖の底に喘いでゐる

正直な支那人

西六條通り十九番地德茂商店こと姜萬林は二十日午前八時半頃西七條通の路上に小風呂敷が落ちて居るので何氣なく開いて見ると二千百五十圓と九百八十圓合計三千圓の小切手が入つてゐるので早速警察へ屆出たが、右は西九條通益田洋行店員農總郷三郎が同日午前八時十分頃輸入組合に赴く途次落したものと判明

贋造貨幣多し

近來各所に贋造通貨が續出十九、二十日の兩日のみで昭和三年鑄の五十錢銀貨が五箇、十錢三個が發見された、日本銀行兌換券一圓紙幣を巧妙に五圓紙幣に變造したのも中國人間に流通してゐると

乘馬倶樂部を設立

東守備隊長、工務事務所淺坂氏、運輸朱澤學氏等發起のもとに今回撫順乘馬倶樂部が設立された、右設立目的は日と共に世をあげて低級なる惡趣味に感染し社會風教を害するもの流行に反抗し、身心を鍛錬しいざ事ある時に備へんとするものである、守備隊馬場に於て一週三回以上の練習をなし、月一回遠乘をなす事とし會費は徵收せず善良なる紳士としての修養機關とするものである

神戸商大軍來る

名投手を多く持ち朝鮮各地で連戰連勝せる神戸商大對撫順滿倶との試合は既報の如く二十一日午後三時より永安臺第一球場に於て擧行近來にない緊張せる試合を見せた同チームは即日十八時四十分發にて長春に向つた

鐵嶺

輸入組合のローズ品投賣り 來る廿四、廿五兩日

鐵嶺輸入組合主催の下に市中商店在庫品の資本化を趣旨とし來る二十四、五の兩日陳列館クラブに於て在庫品ローズ品の大投賣を開催する由賣價の廉なる組合が保證し處分品と言つても實用に適するもののみなるを以て當日は是非來觀を希望すると

秋季大祭 神輿渡御は中止

鐵嶺神社の秋季大祭に就き十九日夜社務所に於て氏子總代並に關係者集合協議會を開催したが例年大祭氣分の中心となる神輿は今年も巡幸の筈であつた所時局のため南下貨物が頗る多く驛及び機關區方面では從事員の手不足を感ずる程に多忙を極めてゐる爲め到底神輿渡御には參加が出來ずといふ意見であつた爲め寧ろ人に不足を生じ遂に今年は神輿渡御を中止する事になつた其代り餘興費は豫算の五割を增して盛大に奉納し大神輿の渡御は中止するが子供神輿は寧ろ人二百餘名の希望あるを以て子供神輿のみ市中を巡幸する筈

陸上競技選手 廿四日出發

來る二十五日公主嶺公園グラウンドに開催される開四公對抗第四回陸上競技大會には鐵嶺軍も既報の如く新陣容を整へ必勝を期して練習を續けてゐるが愈々來る二十四日午後五時鐵嶺發急行にて松崎監督附添ひ出場すべく各選手は連日猛練習を晴の會場に向ふと

學校醫會議出席

來る二十三、四の兩日大連に開催される全滿學校醫會議には鐵嶺からも小學校長成瀬寬夫氏出席と決定二十二日夜行で赴連すると

鐵開四公 競技大會 選手決定

來る二十五日公主嶺に擧行の第四回鐵開四公對抗陸上競技大會出場選手は毎日炎天下に猛練習をなしつゝあるがメンバー左の如く決定せりと

（百米）和田、齋藤（補）米津、木村（二百米）和田、齋藤（補）米津、木村（四百米）米津、安中（補）和田（八百米）安中、山上（補）佐藤、米津（千五百）皆川、安川（補）佐藤、米津（五千米）皆川、佐藤（補）安中（八百米リレー）米津、和田、齋藤、木村（リレー）（補）安中、布施、櫻井（圓盤投）米津、櫻井、布施（砲丸投）米津、櫻井、布施、高橋（補）櫻井（槍投）布施、櫻井（補）米津（走巾跳）米津、高橋、（補）布施、山上（三段跳）米津、高橋（補）布施、山上（高跳）米津、遠藤（審判）三田、月森、植木

開原

罹災鮮人の第一回救恤 開鐵鮮人團體にて 邦人側でも近く義捐募集

當地鮮人青年會及び全滿親睦會にては罹災當初より救濟に奔走しつゝありたるが、今回鐵嶺朝鮮人民會より送付を受けたる同情據出金一百五十圓及び開原居住鮮人の同情醵出金百〇二圓六十五錢合計金二百五十二圓六十五錢の支出につき十八日協議の結果旺移繩東見舞金八圓五十錢、收容所屋賃金二十圓及び罹災者の內二百二十六人に對し一人當り粟四升宛九石四升代金二百〇七圓九十二錢合計金二百三十六圓四十二錢を支出し殘金十六圓二十三錢は保管中なりと之れにて一時の急たる食料の補給は幾らか受け得たるも朝夕秋冷を感ずる昨今にては被服其他に就いて青年會親睦會共苦慮しつゝありと、內地人側に於ても救濟問題につき講究中なるが鐵嶺領事館より一定の方針を指示するを待つて同情義捐金の募集に着手する事になつて居る

家庭慰安映畫

滿鐵社會課主催の第十二回家庭慰安活動寫眞は二十三日夜より商品館クラブを會場として公開されるが上映フキルムはパラマウント社作品「猛犬事多し」百軍の卷六卷及び同社作ハロルドロイド主演の「ロイドの猛の續」全六卷である入場料は大人三十錢軍人學生十錢小人五錢であると

今日の案內（廿二日）

◇有權者名簿閲覽 最終日、十八日以來地方事務所で閲覽を許してゐた有權者名簿は本日を以て最終日とし期日後は異議申立の效力を失ふにつき有權者は本日中に一度閲覽し置かれたしと

滿鐵醫院にて困窮者に限り施療

罹災鮮人中の病者に就ては過般來開原滿鐵醫院にて施療費の許す限り貧困者に限り施療しつゝありたるも、晝夜の氣候激變不順の爲め日々罹病者は增加しつゝある模樣なれば同院にては事情を具陳したる結果困窮者に限り施療する事となつたので、貧困者は大喜びである

途方にくれて老鮮農投身自殺 水害にからまる哀話

前後二回に亘る出水災害を蒙りたる開原縣下居住の鮮農は食ふに穀なく全く飢に泣きつゝある有樣なるが興隆村居住の姜（六三）某は三人を抱へて孜々營々と農耕に從事しつゝありたるが、耕作地は全滅し僅の蓄へは暫時にして全部費消したので去る十六日開原附屬地に來り日傭勞働者の群に加り糊口の資を得んとしたるも、老年の事とて壯者と共に働く事も出來ず前途を悲觀して歸村し遂に途方に暮れ淸川に投身自殺を遂げた、後に殘された三人の孫は附近の同胞の同情に縋り居ると云ふ

取信合同庭球大會

去る十八日公主嶺に於て擧行の第七回取信合同庭球試合は

第三回戰 長四奉軍 對 開公軍

○（山）中 奧平 ―四― 宮崎 藤井
○（成）中村 ―四― 加納 荻原
○（谷）湯山川 ―四― 村上 黑木
不戰 ―― 相良 加藤

にて開公組の優勝に歸した、オール公主嶺軍との對抗に於ても亦開原組優勢にて

公陵軍 對 取信聯合軍

三（山）本 山下 ―四― 加納 木藤（開原）
三（河）野 才木 ―四― （谷）川 湯山（長春）
○（土）田 屋 ―四― （加）村 上藤（開原）
四（宍）野 藤 ―三― （山）下 木（長春）
○（林）壇 ―四― （開）田 黑 良木（開原）

第二回戰

三（宍）野 藤 ―四― （加）木 藤

聯合軍は谷川組村上組相良組の不戰組を殘して壓倒的大勝を博せりと

州外郵便局庭球大會

鐵開兩郵便局の懇親庭球大會は昨年來雨に祟られ毎回無勝負に終つて居たが去る十八日は全く恵まれた好天氣で第一回戰は開原不勝であつたが第二回戰盛返し遂に優勝したと試合後龍首山上倶樂部で卓を圍んで歡談時の移るを忘れて愉快な一日を過ごした、右試合の結果來る二十五日奉天滿寮コートに於て開催の第三回州外郵便局庭球大會に出場メンバーを左の如く決定したと

諏訪、溝邊組、渡邊、大塚組（開原）上本、酒井組、井口、佐藤組（鐵嶺）末武、上村組（四平街）補缺手島（開原）中川（鐵嶺）

交易會社定款變更

開原交易信託會社は既報の通り十九日臨時株主總會を開催し定款變更の件を附議し

一、第一條中社名を「開原交易會社」と變更二、第三條中第一項中「並に清算信託業」及び第二項の「開原相互證券會社に於ける現物取引の清算事務取扱」を削除し三、第四條中本店所在地を「開原鐵道附屬地」に置く事に變更

の各項共に原案通り異議なく可決せりと

川崎所長出張

昌圖に於て開催の課金審査會に出席の爲め川崎地方事務所長は廿日昌圖へ出張

營口

五六萬の見物人遼河々畔に集る 營口名物の燈籠流し

營口名物の一として數へられて居る舊曆七月十五日の燈籠流しは丁度十九日に當るので恒例の通り盛大なる燈籠流しがあつた、日暮頃より牛家屯方面から點燈して中流に放ちたる幾萬の燈籠は暗を縫ふて渡上を流れ來りさながら火龍の躍るが如く下流に向つて流れ、蜿蜒數十丁に渉りその壯觀ゆはんかたなし、河岸に集る見物人は無慮五六萬と注せられ東稅關より錦昌洋行前に至る邊は身動きもならぬほどの人出にて例年になき盛況であつた

警備演習擧行

大石橋守備隊城中尉は牛家屯方面警備演習の爲下士卒五十名を引率し十九日午後二時半來營し直に同方面に赴き警備演習を行ひ同日午後十一時五十五分終にて歸隊した

水田被害狀況視察

過般の降雨で水害を蒙つた莊臺附近の鮮人經營の水田被害狀況調査及その生活狀態調査のため石井署長及中原警部は十八日同地に出張翌日歸署した

渤海沿岸商況視察

營口商業會議所では渤海沿岸の商況を視察することゝなり廿四、五日頃調査員を派遣する筈

水產の留學生

營口漁業總局にては水產に關する學術を習得することゝなりかねて人選中であつたが、營口省立水產高級中學校生高倚志が選拔され去る十八日東京へ向け出發した

普蘭店

邦人經營事業を片端から妨害す 排日の頭目劉逢明が

普蘭店會副會長劉逢明は日本語に通ずる爲め表面親日を裝ひ居るも其實猛烈な排日家で邦人の經營事業に對し惡く妨害的意思を有するものと目せらる、其一例を擧ぐれば彼は先般大連農事會社が公然且平穩に土地の買收を開始したる際無智の部落民を煽動して極力之が妨害を試みたり事あり、且つ最近に至り金縣國土保存會なる秘密結社を組織し宣傳ビラを配布したとの說もありて、其筋の取調を受くる等彼の周圍には面白からざる噂に充たされて居る、一說には彼は奉天官憲と密接なる關係を結び之が走狗となりつゝありとも傳へられ引いて會長孫君の行動にも疑はしき點ありといはる

尾股氏令閨の訃

普蘭店金融組合理事尾股忠助氏の令閨たけ子（三七）氏は病氣療養中十八日午後三時死去したので二十日告別式を行ふた

あめりか丸の日本一周記（4） 特派記者

第七信（十三日）

十二日簪篋くが如き霧雨を辛うじて上り去來する白雨に明滅する山岳の下に開けた基隆に着いたのは豫定よりも少なからず遲れた午後三時であつた、從つて市內見物は纖小艦の暇もなく直に歸船と連絡した驛から三時十五分の北投行き特別臨時列車に乘り込んだ、沿道の風光はすべて一行の眼に驚異的感激を與へるに充分である、車中で總督府から臺灣案內鳥龍茶、パインアップル、バナナ、繪葉書等の寄贈があつた、列車は四時臺北を通過五十四分

新北投に到着

した、茲は臺灣八景の一として風光絕佳の北投溫泉である、驛では吾一行を迎へるべく諸般の準備に少なからぬ犧牲と日子が費されてあつた大々的歡迎裡に一行は各旅館に投宿、それより公共浴場にて土性郡學官の臺灣事情に關する講演や臺灣紹介の活動寫眞があり次で北投美人の臺灣踊りを見て各自銘に引取つた、北投は三方山に包まれたところで溫泉の源は三つに分れて鐵、硫、星の湯となり十數軒の旅館は總日本式の建物である、一行は本日未明に起床一風呂あびて朝食をとり此仙境に名殘を惜みつゝ臺北に引返した、臺北でも雨に降られたがビユーロー支部や市役所に歡待され數百臺の人車を連ねて博物館、專賣局、總督府、商品陳列館、立山寺等を視

豫備も遺憾なく整つて

察、此間主催者は一同を代表し臺灣神社に參拜した、正午自動車で臺北ホテル大廣間でビユーロー主催の午餐會があり、二時間の自由行動に與へ二時十分發車で基隆に歸着かくて本旅行中の最南端視察の目的を終り當地で六名の參加者を得て午後四時長崎に向ひ出帆一同頗る元氣である

第八信（十四日）

海が凪て來た、一同サロンにビールの瓶を開いて談笑會が賑はしく午後三時から始つた、平野ビユーロー主事の挨拶に次で一同自己紹介をなしビールの満を引いてアメリカ丸の萬歳を三唱して餘興に移り、端唄、都々逸の隱し藝が出る、なかにも糸賀ビユーロー員のトランプ手品は手に入つたものでやんやと喝采を博し約一時間にして終つた、今夜の南洋の話もこの航海ではさぞ賑はふことであらうと豫想される、待ちあぐんだ北海、鹿兒島の野球一回戰のラヂオが來た、ボーイさんの取次放送に黑山を築いてファンは熱狂してゐる、船は追手に風で順調に走り明日午後六時長崎着、豫定が三時半に繰上げられさうであるが、長崎商議からお茶の會を催して歡迎したいと無電が來た、丸山の噂も船內の話題の一つとなつてゐる

安東

安東の支那側で電燈會社を計畫 民間から資金を募集

支那街では數年前より電燈會社創立を目論見、一時は米人の手に依り資金を得んとしたるも成立せず爾來種々劃策中であつたが、今回政務衙所が主となつて民間より資金を募集し奉天省よりも一部の補助を仰ぐべく運動を進めて居る

神戸商大勝つ

神戸商業大學野球部對安東滿倶野球戰は十八日午後四時より驛前グラウンドにて行はれた安東滿倶は十七日對戰の松山高商野球團に敗退せるを以て名譽を恢復せんと全力を盡して商大と戰ひ三回途正投手を立て強の打擊を封じ四回に至り第二公式を以て當つたが滿倶軍は手も足も出ず四回八回各一點九回に二點合計四點を得たに反し神戸軍は第一回に二點を擧げ敵陣を寒からしめ二、三回に各一點四回に二點ラツキセブンに至り猛打と敵失に一擧七點を奪ひ計十三點を得十三對四と言ふスコアーにて安東滿倶は慘敗した閉戰六時兩軍のメンバー及びスコア次の通り

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
神戸軍	2	1	1	2	0	0	7	0	0	13
安滿倶	0	0	0	1	0	0	0	1	2	4

滿倶 瀬塚部山任岡崎井藤馬本
安滿 簡手服瀬時山杉石千有吉 7 4 5 8 9 1 6 1 9 3 2 2 5 8
大商 柴田道藤川川原住山根
神 小松島加西石石魚森講 2 6 5 3 1 1 9 7 8 4

松山高商敗る

十七日安東滿倶を七對二にて慘敗せしめた松山高商野球團は十八日新義州實業野球團の招きに應じ同日午後三時より新義州體育協會グラウンドにて對戰球審安田氏、壘審上田、川、此日實業團はごたごたの爲め一時球界より退いて居た地方法院の大手實君を復活せしめ新義州球界の功勞者である警察の中村烈登君出馬一壘を守備し、松山高商は第一回より正投手安川を立て安田球審のプレーボールに松山先攻戰ひの火蓋は切つて落された、松山軍は六回攻に一點を得たに對し實業は八回に二點九回に三點計五點を奪ひ常勝軍の名ある松山高商軍を破つた兩軍メンバー及スコアーは次の通り

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
松高	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
新實	0	0	0	0	0	0	0	2	3	5

新實 水野井平口尾部村 4 9 2 8 1 9 5 3 7
山商 原中武田味島幸川正
松高 江林光織古中松安松 4 9 8 2 5 6 7 1 3

藝者小福自殺

安東縣市場通料亭由良之助方抱へ藝妓小福事木下イソ（二〇）は本月一日午後八時頃猫いらずアールを多量服用苦悶中を家人が發見大騷ぎを演じ早速成田病院に擔ぎ込み應急手當を施したので生命は取止めたがその後四晝夜全く無意識狀態を續けてゐたが五日午後に至つて些か意識を得西瓜が喰べたいとか友人に會はして呉れとか言つて話をし出したので此の分なれば生命は大丈夫と思はれたが十九日午前三時半急に病あらたまり遂に永眠した、小福は二三ヶ月病氣の爲め滿鐵病院に入院退院後もあまり客もなく不愉快な日許り送つて居た事とて覺悟の自殺であらうと

元巡警のスリ逮捕

十八日午後二時頃安東署の吉賀刑事が公行中市場通を擧動不審の支那人が財布を檢べながら通行して居るのを認め逮捕本署に同行取調べるに此奴は山東省生れ現在七道溝に居住するスリ常習者にて數年前迄巡警として勤務してゐた事もある强かものであるが犯行多數ある見込にて引續き取調中である

少年相撲大會 本月末開催

安東新報主催安東運動協會相撲部後援の國境少年角力大會は本月末頃を期し大和橋通中央公園土俵に於て盛大に興行の筈であるが之を聞き傳へた大和、朝日の兩校の少壯選手連は逸くも猛練習を開始して居る尚開催日及び審判規定等は近日中に發表の筈

遼陽

炊事夫の盜み

市內大和橋通五丁目一番地常盤旅館大野ツネは十六日夜精靈流しを見物に行き午後八時より九時迄の留守中更紗縮緬、木綿羅紗、蚊帳一張外三點價格三十圓の品物を竊取され屆出に依り同旅館炊事夫劉文玉（二〇）の擧動不審の點ある爲め別撥にある贓品を捜査したる處該品全部を發見取調べたるに犯行全部自白した

水道漸く復舊

遼陽の水源地は水害の爲め十數日間故障を生じ其の間係員は晝夜兼行必死となり復舊工事に努めて居たが、愈々廿日から完全に市內全般に給水する事になつた

小學校授業開始

遼陽小學校の暑中休暇も廿一日で終了廿二日から授業開始

早瀨家の不幸

遼陽輸入組合理事早瀨二氏の息女美世子（五〇）は赤痢に罹り滿鐵醫院に入院中の處十八日夭折十九日午後四時から高野山弘法寺に於て葬儀執行された

家庭慰安活動

滿鐵社會課では廿五日夜遼陽座で家庭慰安活動寫眞會を催すと

武道昇級

遼陽警察署の巡査小野寺常藏、阿部義英の兩君は劍道初段に列せられた

人事

▲長山遼陽署長 家族引連れの爲め赴任中の處廿一日歸遼 ▲木下梅之助氏 鞍山製鋼所問題の爲め上京中の處十九日歸遼廿二日更に上京

高山鎭郵便局新築

先年竣工した平安北道高山鎭郵便局は爾來假廳舍にて執務中の處今回廳舍本館六十坪廳舍二十坪の新築に決定近く着工すると

電氣技術檢定試驗

十九日午前九時より遞信局內に於て向ふ一週間に亘り電氣事業主任技術者檢定試驗を行ふが受驗者は十八名である、尚遞信局では筆記試驗のみで口述試驗は東京遞信省で行ふ事になつてゐる

京城

强盜押入る 女ばかりの家に

十八日午前零時頃府外高陽郡漢芝面漢江里四九番地我孫男方の表戸をこぢ開けて一名の覆面强盜押入り、就寢中の妾金淑子（二一）及び母と本妻の三名を叩き起し縄を實に突付けて脅迫し一圓紙幣十一枚と十錢白銅十個合計金十二圓を強奪逃走した屆出に接し所轄龍山署では直に刑事の非常召集を行ふと共に府內各署に手配し現場に出張捜査し極力檢擧に努めてゐる

鞍山

大連二中と陸上競技 鞍山中學校が

鞍山中學校では大連第二中學校陸上競技部選手を迎へ二十二日午前十時から同校運動場に於て對抗試合を擧行する事となつたが、競技種目は左の通りである

百米、四百米、八百米、千五百米、八百米リレー、走巾跳、走高跳、三段跳、砲丸投、圓盤投、バスケットボール

尚當日は一般多數の參觀を歡迎すると

町內會新に生る

北二條町及北一條町一部居住者に依つて計畫されて居た町內會の創立總會は十八日午後六時から銀座に於て開催された、出席者は二十餘名にて會名を睦友會と稱する事となり役員は無記名投票の結果左の諸氏に決定した

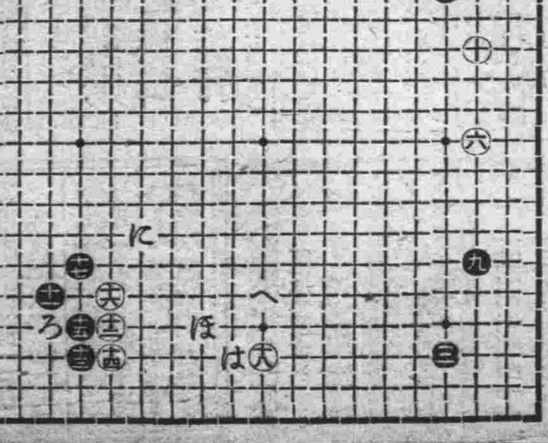
會長加島重太郎、幹事久野龜雄、古井與三郎、荻野伊三郎、野村數幸、河村佐介、高倉治作

右終つて宴に移り頗る盛會裡に十時頃閉會したが、同會では鞍山神社秋季大祭餘興の件其の他の件に就て近く第一回役員會を催す由

第一回 滿日勝繼碁戰

相先 先番 北條力松氏 北川新平氏（1）

ツソレタヨカワヲルヌリチトヘホニハロイ



[illegible]

▲國崎四段講評 黑一白二と相對時せる際セイに於て黑三の手を以て四或は（い）の點に締るか又は（十九）に掛るかすると黑五總向ならんも普通の如く左下隅に先着すべし白六、十とも右下隅にスマキを急務とす黑十一同じく（ろ）に打つをよしとす白其十一の如く十四に掛らば（は）の要點（攻防を兼たる）に打當し得べければなり白十八は（ほ）に控ゆるを定石とす白十八と一路高ぼりし爲將來黑に（へ）の點に斜走せられしとき（ほ）或は（へ）の點に一着を要する缺點あればなり

外來思想に對する態度

支那思想と王仁

伊藤彦造畫

我國に初めて外來思想の渡來したのは、儒教（支那思想）で應神帝の御代である。吾々の祖先は、その儒教をよく消化して日本化の儒教となしたのである。維新の功臣は殆ど儒教に依つて國體を明かにし、大義名分を正して明治維新となつた譯である。

佛教（印度思想）は、欽明帝の御代に渡來した。然るに日本は敷島の大王の御國、佛教は外國の蕃神なりとて遂に蘇我、物部兩氏の間に三十五年間も大紛擾を來したが、物部の滅落に依つて佛教の勝利となつたのであるが、上流社會のみが信仰して國民は之を信ぜず、ために弘法と傳教とが神佛混淆説を唱へ、遂に日本化せる新佛教となり弘法は眞言宗を、傳教は天台宗を興すに至つたのである。斯くして吾々の祖先は能く佛教をも消化して日本佛教としたのである。

明治維新になつて、西洋思想（耶蘇教）が渡來したが、西洋は科學が進歩して居つたので、日本人はその物質的進歩を見て驚愕し、西洋の往く道を追ふことに急で、何事も打忘れて西洋文化を採入れたものである。その多年の模倣が積り積つて、今や我國の思想を惡化せしめ、救ふべからざる状態に陥りつゝあるのである。

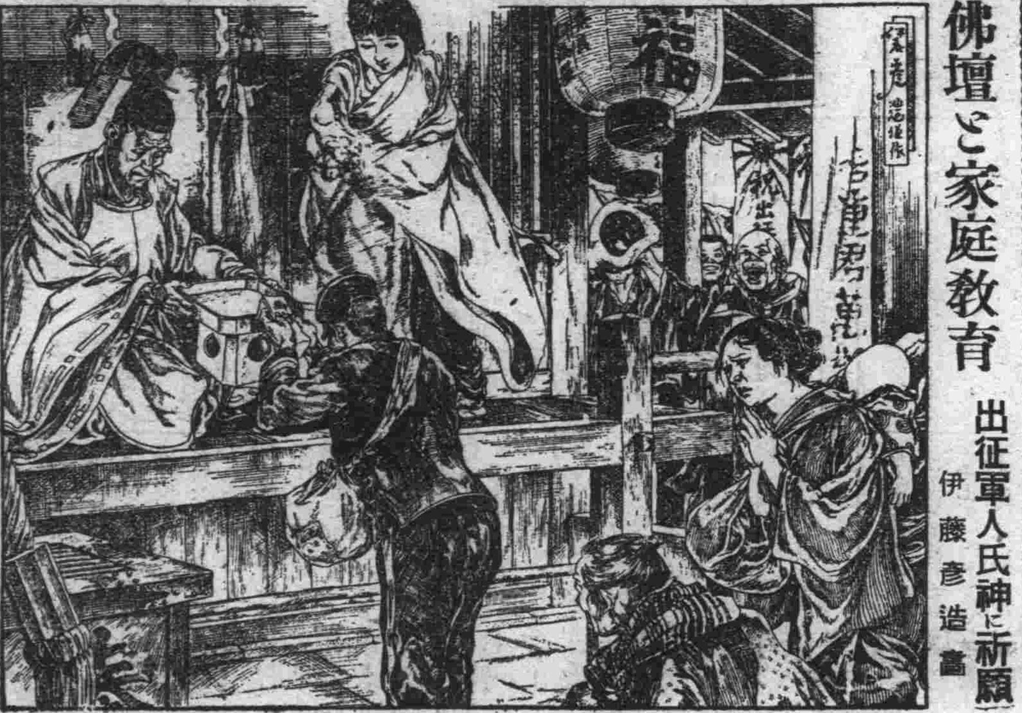
吾々の祖先は支那思想も消化し、印度思想もよく消化したるに、現代に至り西洋思想を消化する能はず、それが病根となつて衰亡を來すやうな事となれば、意氣地ない事で祖先や先輩に對して申譯ない次第である。

附言　我國は、支那思想も印度思想も歐米思想も採入れた。これで世界中の思想を皆採入れたことになつたのである。何時までも歐米崇拜のやうな、みにくい態度を改めて、日本獨特の精神文明を先づ手近な支那に及ぼし、印度に及ぼし、歐米に及ぼして世界人類の發達に貢獻せねばならぬ。

第二篇 教育美談　右其五十三 左其五十四　有田音松

神棚佛壇と家庭教育

出征軍人氏神に祈願　伊藤彦造畫



一家には何れにも神棚がある。その神棚は、いつの時代から祭つたものであらうか。それは神代からである。古事記に「天照大神の御父伊邪那岐命より賜はりたる御頸玉を御倉に藏めて棚の上に安置し、御倉板擧之神と稱へて崇め祭り給ひし」とあるから、神代より神棚のあつた事は明かである。

又佛壇は、四十代天武帝の十四年三月に諸國に勅して、各戸に佛舍を作り佛像を安置し禮拜供養せしめ給へりとある。その當時は帝を始め、朝廷の人々が信仰したのみで、國民一般は之を信仰しなかつたので、佛教流布のため、この勅旨が出たのである。佛壇なる語は、平安朝末期から漸へ出したもので、その頃から祖先崇拜のため佛壇の中に祖先の位牌を祀り、禮拜供養することになつたものである。

附言　父兄は子女を學校のみに一任し、家庭教育といふことを打忘れると、取返しのつかぬ事になる。學校教育よりは寧ろ家庭教育に重きを置かねばならぬ。予は、十四歳にして郷里を出で、無一物から今日を成したが、予の今日あるは家庭教育の賜である。「三ツ子の魂百まで」といふが、予が物心のついた時、空腹になつて三度の食事を求めると、「……へするから、それまで待て」といふて食を與へず、神様と祖先の位牌へお初穂を供へねば、絶對に食はれぬ事と得心をしたものである。之は知らず識らずのうちに、祖先崇拜即ち報恩感謝の觀念を家庭に於て養ふことになるのである。それから食事の時に飯粒をこぼすと、眼がつぶれるといふて一粒でも粗末にすることを許されなかつた。之は家庭に於て、勤儉思想を養ふことになるのである。予は六十余歳になるが、家庭に於て祖母や母の教へたる教訓は、今尚ほ忘れ得ぬ。各家庭には神棚と佛壇を祭るべし。

再發で肺病に大學病院で見放さる有田藥で全快

京都大學病院に四ケ月の入院で肋膜全快

風邪を惹き、いつもの風邪引位に思つて放つて置きました處、段々惡くなりまして胸が痛く發熱しますので、近村のお醫者樣に診て戴きますと肋膜炎と申され、非常に驚いて、とても田舍でぐずぐずしてゐてはいけないと思ひ、京都の大學病院へ入院致し九月より十二月半ばまで御世話になつて、やうやく全快して歸宅致し、お正月丈け目出度お祝ひしましたが又風邪を惹き早速醫者に診て貰ひますと、此度は人の嫌がる肺病との事、これは大變と又々京都の大學病院へ入院する積りで、醫長さんの診察を受けましたが病氣は余程進行して居て、なかなか急には治らんから、田舍に歸つて氣永に養生する方がよからうと申されたので、これは全快の見込がない故見放されたものと悲觀して泣く泣く歸國しました。そうして歸宅後もやる瀬ない思ひに日を過して居りました處、或日友人が見舞に來て有田ドラッグの藥が大變よく効くとの話をして下さいました。大學で治る見込みのないものが賣藥位で治りもしなかつたのですが、物は試しと服藥して見樣かといふ氣になり相な道理がないと一時は余り信じ……中舞鶴の有田ドラッグ出張所に参り病狀を語りましたら、主任樣は養生法を親切に詳しく敎へて下され、私が今まで考へてゐた樣な藥屋ではなく實に肺病者の味方となつて親身になつて相談して下さるので、私もスッカリ有田ドラッグを信用して、これなら不治と悲觀するに及ばぬだらうと確信か出來たので、有田特製治肺劑と血液素を買求め敎へられた養生を守つて服藥した處、三四日目頃から次第に熱は下り食慾は進み氣分もよくなつたので、引續き一月の末から四月まで三ケ月間服藥しスッカリ全快しました、念の爲めお醫者さんに診ていたゞきましたら身體に何の異狀もないと申されましたので、こゝに再び甦ることが出來ました。私は此の頃養蠶と農事に勵んで居ります。同病に惱む方々に私の全快經路をお知らせし併せて有田樣に感謝の意を表します。

丹波　國何鹿郡以久田村字位田　全快者　四方政之助

四方政之助様

醫者並に病院と商會の藥

商會が是れまで取扱つた全快者中には、病院に入院又は醫者にかゝり服藥中、商會の藥を服んで全快した人も澤山あり、又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて全快した人もあるのであるが、いづれかといふと、病院や醫者にかゝりつゝ商會の藥を服用せられた方が安全である。それは、素人目では病狀が良いやうに見ねても、病症の惡化しつゝあることもあるから、醫者や病院の診療を受けつゝ商會の藥を服用せられることが、最も安全なる全快への近道である。

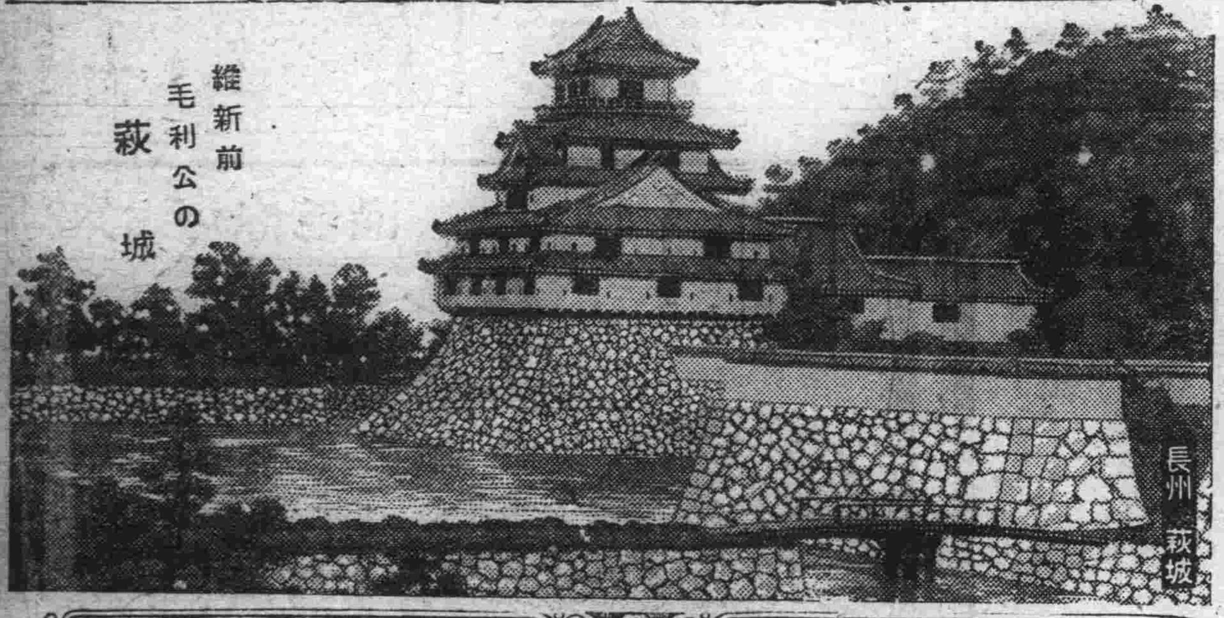
有田ドラッグ商會主　有田音松

肺病を醫者が匿して手後れしたが有田藥で全快

春四月花咲き初めて人々はお花見だ山行だと賑はしく愉快そうに騒ぎ立てゝ居るのに、私は何となく氣分勝れず身體は疲勞の度を増して行くやるせのない思ひに病の身を横たへてゐるのでありました。それも一月ばかり以前に不圖風邪の氣味で臥床し、風邪だもの二三日で起き出られるだらうと思つて居たのが數日過ぎても起きられず、午後の二三時頃となれば毎日四十度前後の熱に浮かされ胸先はつかへ食事も取る事が出來ませんので、市内某醫師の診察を受けましたが私には病名を知らさないで大切に養生するがよいとの事で、止むなく家人が醫師宅に藥を貰ひ旁々病名を尋ねましたら、肺尖も肋膜も心臓も胃腸も惡い、まるで病氣の問屋だから或は全快等は六ケ敷いかも知れぬとのお話であつた事を後に私は聞きました。私はそんなことゝは知らず、家族の者が心配相に見に飼私に藥を勸めるものですから、醫者の藥を引續き服藥してゐましたが一向快方にも向ひませぬので、他の醫師の診斷を受けましたら右肺尖加答兒と乾性肋膜炎と申されたので驚き且つ心配致しました。それではやつぱり前の醫師に診て貰つた時既に肺病だつたのだ、それを私に知らせなかつたのだ、それならそれと早く知らせて呉れたなら自分も決心のしようがあつたのに、今更前醫の隱蔽主義を怨まずにはゐられませんでした。そうして今度の醫師に就て服藥もし注射もし約半年は夢の間に過ぎ去りましたが、私の病氣は一向快方に向ひませんので愈々悲觀して居りました折柄、名古屋新聞紙上で有田ドラッグの藥劑を服用して全快せられた全快者の感謝が發表してあつたので、名古屋市上前津電停前の有田ドラッグ出張所に至りて主任樣に發病當時よりの容態治療の經過をお話し申上げて御相談を致しましたところ、親切なる養生法の御指導を受け取り敢ず有田音松樣謹製の有田治肺劑と有田血液素と胃腸藥とを買求めました。一に養生二に藥とのお話でありましたから懇切なる御指導に依る養生法を守りながら服藥を始めました。すると不思議にも三日目位に熱は下り氣分も輕快になりましたので、これに力を得て週を重ねて服藥するに從ひ一ケ月の後には體重一貫目程増し、私の喜びは申すに及ばず家人一同も主治醫の先生までも有田ドラッグの藥効顯著なるに驚きました。斯くして殆ど死の宣告まで受けました私も、服藥一週間にして不思議にも主治醫より全快との診斷を受けるに至りました。その時の嬉しさは誠に天にも昇つた樣な心地で御座いました。その後は風邪一ツ着かず發病當時拾貫目内外であつた體重が現在では拾三貫余りとなり、益々健康で晝は織物會社に、夜は愛知縣工業學校に通學して居りますのも有田音松樣のお蔭と毎日感謝し居ります。世の惠まれざる同病諸君決して悲觀し給ふな。一刻も早く有田ドラッグに行き御研究相談をなされ全快の喜びを共にしたいと存じます。

水野時近様

名古屋　市中區向田町一四六番地　全快者　水野時近



維新前毛利公の萩城

ロクマク炎征服記

三ケ濱に居た頃、寢冷が因で風邪をひき四十度近くの高熱が續いて非常に體が苦しいので醫師の診察を受けました處、右肋膜炎と申され失神せんばかりに悲觀しました。その後醫藥を服んで居りましたが一向捗々しく行かず益々體が衰弱するものですから、他の醫師に掛つて見ましたが少しもよくなりませんので困つて居りました處、親族の者が海南新聞で有田藥に依つて全快した者が澤山あるのを見て來て進めて呉れたので、家族の者もそれなら一度服んで見たらよからうとの事で早速兄が松山に行き松山市大街道有田ドラッグ專賣所に参り今迄の經過並に容態を詳しく申しましたら、主任の方は非常に親切に色々と養生法を敎へられましたが、その内でも特に病氣を理解して心配せぬ樣、病中は色々と頭を働かせずにのんびりとして暮す樣、又藥は病中無くてはならぬものであるが、然し藥にばかり頼らずに、一に養生二に藥と云ふことが商會の「モットー」であつて自然療養と云ふ事が一番大切だと詳細に話して聞かせて下さいましたので、有田音松樣謹製の有田特製治肺劑と有田血液素とを一週間分買求めて歸宅致しまして、早速その藥を醫藥の間に服藥すると共に全快を信じつゝ養生に努めました處、二週間目位より體が非常に樂になり、氣分も勝れて來ましたのでこれに力を得て都合八週間の服藥により體も殆んど元の通りになりました。醫師に診察して戴きましたら、完全に全快してゐると申されましたので喜んで再び三ケ濱町の師の所に参り職務に精出して居ります。あれ程苦しかつたのが有田藥のお蔭でこんなに元氣になられたと思へば飛立つ樣に嬉しくてたまりません。

篠原源三郎様

愛媛　縣上浮穴郡仕七川村大字東川　全快者　篠原源三郎

津山鐵道囑託醫で肺尖加答兒と決定

有田藥で全快後徴兵檢査で健康體と診斷

春まだ寒き三月初旬、ふとした事から流行性感冒に侵されて病床につきました。然し私の職業は鐵道從業員だつたので、數日間の缺勤さへ出來ませんでしたから、醫師によつて服藥治療しつゝ勤務してゐましたが、益々咳が烈しく、痰も次第に加はり時には頭痛さへあつたので、津山市の鐵道囑託醫に診察を求めました處、醫師は直に右肺尖加答兒と診斷しました。

そこで直に六週間の缺勤届を出して專ら服藥療養に努めましたが病氣は捗々しくなく、青葉繁る初夏の日を迎へた六月初旬勤務も覺束ないので再び缺勤届をして療養に力を盡くしましたが、矢張病勢は一進一退で到頭六月末に退職したのです。退職後は津山市の某病院に通院し十一月半ば迄服藥しまして多少快方に向ひました。越にて四月始め信仰心を持ち讃州小豆島八十八ケ所靈場を一週間の豫定で巡拜を終つたその日、土ノ庄の有田ドラッグ專賣所に立寄り有田胃腸散を買求め兼ねて聞いて居る有田肺病療養の話を承りましたが、何分旅行中の事とて津山專賣所にて承る事にして風景麗なる小豆島の地を名殘惜みつゝ作州の地に歸りました。それから養生法を聞くべく津山京町有田ドラッグ專賣所を訪問しました。主任樣は肺結核に就て一時間余りも御話下され養生法もお敎へ下さいました。有田音松樣謹製の有田特製治肺劑を一週間分買求め早速服用しました處、意外にも三日を經たる頃より痰も去り熱も平温となり食慾さへ増して來ましたので更に二週間分を買求めて服用しました。週を重ねる毎に快方に赴き體重も増して來ました。

歲月は水の流れる如く退職後滿一ケ年を將に迎へんとする六月十日徴兵檢査がありました。私は病狀を話して軍醫に慎重なる診察をして頂きました處、軍醫は最早全治と申されました。して何等健康體の人と異る所なし全快との言に何處へか逃げ去つて恰も春の日の樣な心地がしました。顧れば病床に臥して以來一年三ケ月、不治と云はれし肺病も難なく有田藥にて征伐し再び社會に出る日が訪れました。肺患に惱む全國數百万の人々よ、治療は初期にあり、而して肺病と知りなば先づ第一に有田藥を服用してその眞價を知られたし。先んずれば人を制し後るれば人に制せらる、病魔もまたその通り。

松坂卓之様

岡山　縣久米郡倭文村大字中倭文上口九〇四番地　全快者　松坂卓之

小倉病院退院後 良藥で苦もなく全快

僕は十月の末急にからつ風の吹く頃風邪にかゝり、いつまで經ても治りきらず食が進まず頭が痛いと云ふので、主人が旭硝子工場に勤務してゐるのを幸ひ附屬の病院で診察して頂きました處、ロクマク炎と云はれ非常に驚き早速小倉市立病院に入院して養生致し、余程結果も良い方になりましたので正月前に退院して家で養生する内又病狀が惡くなりましたので今度は日頃新聞に廣告してある有田ドラッグの藥を服用させ樣と思ひ、早速枝光新町の有田ドラッグ專賣所へ行き今迄の容態を詳しく御話致しました處主任樣は非常に同情なされ養生法や其他色々詳しく説明して下さいましたので安心して有田特製治肺劑と有田血液素とを買求め服用させました處段々と經過がよくなり、引續き都合七週間服用致しました處、今では病氣前よりも丈夫な身體となりました。念の爲め小倉市立病院で診察しました處全快して居るとの事に家内一同喜び、今日では毎日元氣よく學校へ通つて居ります。世の中には同病にて困つて居られる人が澤山おありの事と思ひます故、子供の全快せし經過を發表して有田藥の卓効をお知らせ致します。

松尾正様

福岡　縣八幡市枝光新町八丁目一四八三番地　全快者　松尾正　親權者　松尾ハヤ

百匁服めば四百匁の血が出來る

有田血液素　一名オーソール　定價四圓

身體の虛弱者、病弱者が普通滋養物として第一に攝取するものは牛乳、肉、魚類、玉子、ソップ等である。

是等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用によらざれば滋養とはならないのである、所で虛弱者や病弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。故に大學病院に於ても、入院患者に對して滋養性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである、併しこれとても滋養法としては、まだ完全とはいひ難いので當商會は之を憂へ有田血液素を創製したのである。

有田血液素を服めば、左の如き著しき効力を顯はすので滋養となるのである。

報告
大阪市南區末吉橋通三丁目五番地　依頼者　有田音松
第四九號　一オーソール（ヘモグロビン）ノ定量
右ノ名稱ヲ附シ差出シタル品ハ黃赤色ノ乾燥セル粉末ナリ之ガ分析ヲ遂グルニ本品百分中ニ於テ（ヘモグロビン）ノ含量ハ（醗化ヘモグロビン）トシテ八五・五
大正二年四月二十九日
内務省大阪衞生試驗所
所長衞生試驗所技師　平山松治
主任衞生試驗所技師　森茂樹

本品の特色は如何なる胃腸の弱い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て溶解しそれが血となり全身の滋養となるのである。

（一）顔面蒼白の人は直に紅色を顯はす事
（二）體重増加する事
（三）血液を増加するを以て體力を増す事
（四）冷ね性の人は身體に温味を増す事

その他病後産後の一般虛弱者、先天性の虛弱者、神經衰弱、不眠症、肺病、心臓病等の補血者には缺くべからざる補血滋養の血液素である。尚は本品有田血液素は補血劑として有効なる主成分 Haemoglobin が如何に多量に含んでゐるかに就ては内務省衞生試驗所分析表に依りて知らるべし。

尚ニセ物を賣るものがありますから有田音松謹製の文字あるものをお買取下さい。

天下の大問題となつた良藥

有田ドラッグ商會主　有田音松

肺病は死病なりとして、醫學界で持て余して困つた、其の難病が商會の良藥で、續々全快者が出來るので、商會ではそれを天下の新聞に發表したのである。サア醫界は勿論社會一般の注視の的となり、其の結果東京の大新聞の問題となつたり全國の一万からの賣藥師が、人寄せの材料に曝露するに至り、官廳でも捨て置くことの出來ない大事となり、新聞に發表した全快者を全國の警察に囑託して秘密なる（一年半の日子を費し）調査をせられた結果、偽りなく眞實の全快者であつたので、公明正大となつた譯である。一商會では誰に憚ることもなく、否な立派なる全快者と藥の有効なことが立證せられた次第である。

「之れをしも信ぜざれば天下に信ず可きものなし」

迷ふ事なく商會の良藥に頼つて一日も速く全快せられんことを祈る。

肺病まろく全快者續出

肺病まろく請合藥

別製治肺劑　八日分 十五圓　十六日分 二十八圓
特製治肺劑　八日分 十圓　十六日分 十九圓
有田コール　八日分　十六日分　十八　五圓

本劑の服用に依り咳を緩め、食慾を進め熱を去り盗汗を防ぎ、痰を鎮めて安眠せしめ、日に見ねて輕快に向はしむ。殊に肺病治療劑は今回新に最有効の藥品を配劑し一日も全快を早める樣苦心したる良劑にして、その効能大なり。尚何れの醫藥との併用差支なし、故に醫藥と共に本劑を服用する時は全快速やかなり

警告

紛はしきニセ藥を賣る者あり

御買取の際左の如く藥袋並に容器に
『有田ドラッグ』『有田音松謹製』
この文字あるものを必ず御買取あれ

本舗　大阪内本町二
發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通三

有田ドラッグ商會主　有田音松

東洋一のチエーンストアー

關西發賣元　大阪心齋橋南詰

左記專賣所にてお買取あれ

◉滿洲
大連但馬町角　旅順敦賀町　鞍山赤城町　遼陽東洋街　安東縣市場通　奉天紅梅町　撫順東六条　鐵嶺敷島町　開原新市街　四平街　營口永世街　哈爾賓傳家甸

◉朝鮮
京城 本局前　黃金町　練兵町
釜山弁天町　仁川宮町二　大田榮町一　群山東榮町　全州高砂町　木浦榮町　麗水港　大邱弓町　金泉錦町　馬山京町三　光州本町　兼二浦本町　鎭南浦三和町　平壤局前　新義州常盤町　元山本町三　咸興本町二　羅南生駒町

關東發賣元　東京日本橋通三

有田ドラッグ西部專賣所所在地

文藝

杵屋佐吉師の主奏樂考察

村岡樂童

嘗て余は杵屋佐吉師の創作にかゝる三絃主奏樂なるものに就いて、左の數點に附いて疑惧を挾んで居つた

一、三味線の今日迄の歴史的觀察から推して見て、三味線は完全なる獨奏樂器に非ずして、其主要的本分は、聲樂に附随する伴奏樂器であること

二、三味線の持つ音域は通常二オクテーヴ半の範圍を脫しない。然も僅かに五音律の短小なる音階に支配せられ居る關係上、節奏の變化思ふ儘ならざること

三、樂器構造の上から觀て、彈奏に當つて餘韻の量僅少なる結果和聲樂器（和絃樂器）としては全然不適當なる事

四、佐吉師創造になる大三味線に於ても、音域の點に多少擴大されたとしても、餘韻の點に於ては從來の三味線と大差無きこと

以上の數點を考慮に置きて主奏樂を觀賞するとき、果して主奏樂が如何程造創造價値を高め音樂的效果を大ならしめたか

過般、協和會館に於ての佐吉師の主奏樂「ベニスの夕」と「蝶」を聽くに及んで、余は益々三味線樂としての主奏樂は先づ失敗に歸したものと、勇敢に斷定を下す確信を得た。

「ベニスの夕」に於ては、解說者の解說が餘りに繪畫的象徴的にして、微細に渉り過ぎ、聽衆の豫備感念を强度に煽り過ぎた傾向の有つた爲か、實際から取込んだ感受性はゼロであつた。成る程初めの彈き出しで主奏と伴奏とが、オクターヴの齊奏（ユニソン）で進行する邊りは面白く、解說者の所謂「雨の宵」らしい感じも出ないでも無かつたが、耳障りなのは其以後のムーヴメントの伴奏が、何を彈いて居るのか判らない。多分和絃であしらつて居るとは想像出來るが、調子が水調子（まさかヴエニスだから水に因むだ譯でもあるまい）の低音否、寧ろ弛緩音と云ふ種類の不確實な音調なりし爲め折角の和絃も、一向に主奏の音調とハーモナイヅせず、著るしく耳障りな不快さである。想ふにそれは佐吉師が三味線をして和絃樂器の役目をも勤めさせ樣と試みる結果であらふが、余の考へでは三味線は全然旋律樂器に屬する性質のもので稀に二重位置を用ふるとも一方は概ね開絃であるのを通例とするから、決して和絃樂器では無い。故に和聲的に三味線を取扱ふ事それ自體が既に失敗であるのだ。寧ろ旋律樂器として、二個或は三個の三味線の爲めに對位法式の替手其他の單旋法を利用する方が、三味線樂として效果が大きくなりはしまいかと思はれる。標題も「ベニスの夕」と云ふ如き、根本的に、三味線とは懸け隔たれた樂想を條件とする以上作曲法に今少し手心がなければならぬ筈だ。例へばゴンドラの唄が聞えたと云ふ解說に默したら、樂曲の一部に矢張りゴンドラの唄即ちゴンドリールが聞えて來ねば標題樂にならない。左すればゴンドリールの拍子として、八分の六拍子を取入れる位の工夫は有つて欲しい。畢竟、表題法に何等の技巧を考慮しない爲め、徹頭徹尾ベニスは暗黑のベニスと化し、最後の胡弓の伴奏の如き遺憾ながら暗闇から聞える支那乞食の奏づるものとしか受取れない。

「蝶」の曲は前者よりも蝶らしい感じが出て面白く聽かれたが、それにしても例の伴奏は前者と同樣或は以上に失敗のものと斷ぜざるを得ない。要するに三味線樂としての主奏樂は、今日の佐吉師の作曲法なり、器樂の取扱ひを以てしては、必ず失敗に終るものと余は斷言して憚らない。徒らに新奇を好むのは考へもので長唄としては從來の長唄式作曲法で充分である。「雨乞其角」の加き眞に歌詞と曲節のピッタリと合致してゐる處に長唄が持つ音樂的特種の價値がある。大衆は既でに從來の作曲法や取材で滿足して居るのである。長唄の持つ特徴を殊更捨て、何を苦んでか非藝術的な創作に力を致す必要が有らふか。佐吉師の一考を煩はしたい。

街頭に聽く

橫澤宏

●西條八十のこと●

私のずゐ分お世話になつてゐるY氏が時折「やアちやん」の噂をする。

その書架に飾つてある西條八十詩集の扉に「わが幼き日を知れるY氏」と、その風貌のごとき筆跡がある。

大正十二年か、或は十一年頃。この「やアちやん」の兄さんがY氏の家で一年ばかり遊んで居たことがある。この兄さんといふ人が、また話上手で苦勞人で、なかなか面白い挿話も聽かされて居るのだが、こゝで「やアちやん」の兄さんを語るのは些か餘談にわたるから後日に讓ることにする。

所で。

Y氏のいふ「やアちやん」即ち西條八十氏のことであるが讀賣新聞のゴシップの報ずる所に據れば、例の

昔戀しい銀座の柳
仇な年増を誰か知ろ

と、およそ最近の流行小唄界に君臨した「東京行進曲」の作歌料として西條八十の手に入つた金が金三十圓である、といふ。

そして、これを作曲した中山晋平への印税が憚くなかれ金五千圓

それから、これをレコードに吹き込んだ佐藤千夜子の吹込印税が金二千五百圓。

その癖、東京行進曲の流行をタネにしてユスらうとする輩が押掛けて行くところが、誰あらう、一番貧乏くじを引いた「やアちやん」の所だといふから、天下の詩人も、それこそ「小田急」で逃げねばならないではないか。

詩人たるもの、まことに損な商賣である。

しかも「東京行進曲」なるものが、餘りにも流行したことに驚いて、これを歌ふことを禁止した處まであるといふ、そして日本民謠作家の間に物議までかもした。

その歌詞が低劣だとか、なんとか、とにかく一番文句を喰ふのも、結局歌を作つた者に來るのだからやり切れない。

Y氏を通じて「やアちやん」の風格を知つた私には、この報酬と非難の不均等に、寧ろ腹立たしいものさへ感じられる。

●●●片岡鐵兵のこと●●●

新感覺派といはれた片岡鐵兵が最近左傾した、といふので、さなきだに五月蠅い文壇で一時はなかなかの騷ぎだつた。

その片岡鐵兵が「生ける人形」で映畫にまで手を伸ばした、しかも其の映畫が、がう然として好評を博したのである。

殆ど、菊池寛と三上於菟吉によつて獨占されてゐるといつてもよい映畫が、片岡鐵兵に働きかけて來たのだから、私は尠からず興味をおぼへるのだ。

その「生ける人形」が、浪速館に上映されてゐる、まだ觀てはゐない、だが、あの作中に出る男と日活の小杉勇との型を考へてみると欣然たるものがある。

期待してよいものだらうと思ふ。

尠くとも、映畫に於ける菊池寛のテーマも、或はまた三上於菟吉のそれにも既に私はあきてゐる。もう、それは餘りにきまりすぎた角度をしか持たない。

一つの事件は、きまつて四再以上を出でなかつた、三角か四角の小說には、少々參り氣味である。

此際多角的な小說の映畫化を大いに希望してゐた私である、その點で、片岡鐵兵の「生ける人形」は是非觀たいと思ふ映畫だ。

果して、新感覺派から左傾派に轉じたといはれる片岡鐵兵の小說を、如何に映畫化されてゐるか——菊池寛ではなく、三上ではないものゝ映畫化に對して相當以上の興味をおぼえざるを得ない。

そして、所謂新感覺派の作家たちが、これをスタートとして、映畫にその手をのばしたならば

「どうだらうか？」

といふ事を考へてみたりすることもある（完）

妹に

大町一枝

こんなに醜い所の多い兄でも
こんなに學校の成績のよくない兄でもゆるしてくれるなら
幼い妹よ
私がやがて學校を出たならば
二人一緒に暮さう
もう名譽をすつかり見失つてしまつた自分はお前のふみ臺になり
お前をまもり
お前の才能をのばすことにつとめ
お前の中に私は自分の消い姿をとり返さうと思ふ（一九二九、二）

死に寄する歌

大町一枝

そこまで來てゐるのに
おゝ死よ
何故ちゆうちよしてゐるのだ。
おれが父母を悲しませることを
おれが弟や妹を嘆かせることを
死よ
お前は思つてくれるのか
どうせ皆から見はされた自分だ
どうして同胞に幸福を與へ得ようか
どうせ暗闇にとざされてゐる自分の未來なら
少しでも早い方が悲しみを少くしはすまいか
お前が自分をおもつてくれるなら
死よ
一層ひとおもひに
自分の心臟を止めてくれないか
自分の頭を狂はしてはくれまいか（一九二九、四）

小さな出來事

「亜」の後繼的存在として而も「亜」に至らんとする道程を再び繰返す存在として餘りにも薄弱であつた「戎克」が——乘組員全部が上陸したと宣して廢刊したと聽く。

◇

「亜」以前に「亜」の存在がなかつた、同樣に「亜」以後に「亜」の生誕を必要としない。

◇

求むるは第二の「亜」である。

◇

大連飮食店組合の機關誌「味樂」發刊、滿洲では稀らしく出來がよい。

◇

活字がマメッして居ない、といふ事によつて稀らしがられる、滿洲雜誌界に恥あれ。

◇

滿鐵情報課、頻りに文壇の人を呼ぶ、お世辭と嘘でかためた滿洲宣傳にならぬ樣、野口雨情の「滿洲前衞の歌」ではやり切れぬ（一）

黒點

志野羊吉

膨脹しきつた風船玉が、いまにも破裂しそうな交通巡査のヘルメットに、建築中のビルディングがのしかゝつてゐる常盤橋停留場である。

體臭のコクテルに醉つぱらつた男の眼は、太陽の黒點が見える電車の窓だつた。

毛深い腕の女は、腋病質である——だが、男は席をゆずることなく、つゝましく、眼をつむつた。

「聖なる物を犬に與ふな、また眞珠を豚の前に投ぐな、恐らくは足にて踏みつけ、向き反りて、汝らを嚙み破らん」ふと男は、こんな句を思ひ出した、そして、電車では煙草を喫んでいけないと言ふ事を二度思ひ出した男であつた。

◇

ロシヤ通のKは、彼をテルノウイッチと呼ぶ、彼の本名である。「てるいち」をロシヤ式に云ふのらしい。

「おい、テルノウイッチ今夜は飮むんだぜ」なんてKが彼の手を握ると、彼はいつぱし飮めそうな顏をしてKについてあるくのである。

「おい、テルノウイッチ、しつかりしろ、まだこれからだぜ」なんて、Kは、五體から火も發しそうな彼の肩をうつ、と彼はフウフウ熱い息を吐きながら、燃えるような酒のコップをあげる。

彼は「テルノウイッチ」を幻影に描いて彼自身を忘れやうと努力する程Kの呼ぶ「テルノウイッチ」には、破壞的な魅力を感じる彼であつた。

◇

若い連中が、毎日揃つて海水浴に出かける。AとBとCとDとそしてBの弟と「今年の夏こそ、ひとつ戀を拾はなくちや……。」とAが言ふ。僕も僕もと、足踏みならすのだつた。

水源地の待合所で、BとCとDが「滿洲には、戀を拾はれるやうなまぬけた女は居ないから……」Bの弟がスピヤーの煙を思ひ切り吐いた。

「だつたら……」Aが眼をまるくして言つた。

「ぶつかるんさ、勇敢に行く手に立ちふさがるのさ」Bの弟は口笛をふきながら、待合所から出て行つた。

AとBとCとDは互に顏を見合せたきり、永遠にとり殘されたやうな感傷を偶然に拾はされ默つてゐた。

圖書館小話（五）

橋本生

古典

新らしきを好むのは人情の自然で、物の良否に關係なく、古きが故に捨られ、新らしきが故に珍重されるのは、世の常である。新刊書は、その故に多く讀まれ、外國物は、その故に過分に尊重せられるが、日本古來の典籍は、單に街頭に於てのみでなく、又、家庭に於ても輕視せられてゐる。例へば學校の宿題に課せられたから、徒然草の參考書を買つてほしいといふ女學生に對して、今時、徒然草なんか、何にするんだと相手にせぬお父さんは、所謂文化生活者の中に、現に在る。

新らしいといふ事を、未來にのみかけて云ふならば、流行の尖端を追ふことだけに止まらう。併し新らしいといふことに、未知の意味をも含める事にしたら、その範圍は、只未來の一方面でなく、過去にまで擴大するのであらう。古典を、只古いといつて打捨てゝ置けばそれ切りだが若し機會があつたら、試みに手にすることは無駄では無い。未知・世界のあること、卽ち新らしい事物を知ること、新刊書におけると、變りがないと云へる。非常な古典通でない限り、その好新慾を滿足させ得るであらう。芥川龍之介の羅生門は、昔話の同名の材料から得たものであることは、誰でも知つてゐるが、鼻になると、漱石が激賞したといふことを知つても、その材料が、古今著聞集から出てゐることを、年若い讀者には知つた人が少ないかも知れぬ。漱石は鼻を、かゝる特異な作品は、歐洲に出しても歡迎されようと評したのであつたと思ふが、（近年、丸山順太郎氏の手に成つた佛譯が、實際は彼地の文壇でどう取扱はれてゐるかは知らぬが）世界に發表しても面白いといふやうな題材は、往々にして、其の國々の古典中に存すると想像される。古典は、これらの特殊な點を味はふに好い。而して時代の流行作家も、またその藥籠を古典から攝取してゐると知ることは、作家の工夫を知る上にも、自分の讀書力を養ふ上にも、大いに利益する所があるのではないか。

之は、今思付いた一例に過ぎない、その道の研究家なら、寧ろ其の例を擧げるに、數が多過ぎるのに困るであらう。昨今新作の流行歌にも、各地の鄕土的新作民謠にも、日本の古流行歌の、各地の古民謠の曲節を決して無視して居ないこと、之は典籍とは別だが、その道の人に聞けば、委しい說明が得られるであらう。

前時代の人々が、古典尊重のために費した努力は、今日の我等から見て、誠に頭の下がるものがある。例へば宣長や、雅澄が、何の爲めにあれ迄に心血を注いだか、不思議としてもいゝ位であるが、あゝいふ學者が、時代毎に輩出するといふのは、國民全體が、その思想の中心點として、中軸として何等かの據り所を求めて止まぬものが存するからであらう。古典はその成立からいへば、國民思想の表現であつて、其の鑑賞研究よりいへば、國民思想への思慕である斯の如くして、其の國家が存續し繁榮する限り、國民思想の中心點としての古典は、學問の進歩と、時代の經過とに連れて、益々其の意義の重要さを加へて行く。若しよく古典に親むことが出來れば、其の人は祖先以來の魂の故鄕を訪れたものであつて、祖國を觀還することその以前に比して幾倍することを悟るのである。

古典を通じて、我等は國家の永遠な生命の中に、とけ込んで行くことが出來ると思ふ。

前回圖書館小話の「漢字と能率」といふ愚稿に對し、ローマ字會の里住氏、かなもじ會の有馬氏から、何れも御懇ろな教示を受けました。茲に紙上を借りて深謝いたします。

大タクの電話番號

常盤橋營業所	3863 5774 8514
山縣通出張所	7841 8935
若狹町支店	4515
西部支店	9324 9601
旅順驛前營業所	52

圖案

圖表。ポスター。菓子及瓶詰類のレッテル
チラシ廣告ウインドーバック外一般圖案

大連圖案社
大連市岩代町入 西廣場下右横道
呼出し電 七〇六九

出發の準備を完了して命令一下を待つZ伯號

いよ〳〵今曉四時壯途に就く

天候は極めて良好

【阿見二十一日發電】ツエ伯號は愈々二十二日午前四時太平洋橫斷の壯途に上ることゝなり準備も午後六時には全く完了し今や只エッケナー博士の出發命令を待つのみとなつた、尙ほ船體を格納庫より引出すは午前二時頃なるべく天候は極めて良好である

日本人乘客は三名

外人を合し總數廿名

【東京二十一日發電】ツエ伯號の乘客は第二コースよりの外人十七名及び電通白井特派員、草鹿海軍少佐、陸軍航空兵少佐柴田信一氏の合計二十名と決定した

注目される通信鳩の使用

空中通信法に新機軸

【東京二十一日發電】ツエッペリン伯號に便乘して太平洋橫斷する白井電通特派員は本日午後十時半上野驛發霞ヶ浦に赴き同號ゴンドラに乘り込む事となつた、同氏は通信鳩を同號內に持ち込み出發後船上より之を放ち無線電信に依る通信補足として之れを使用する事となつた右通信鳩がどの程度迄の能力を發揮し得るや疑問であるが一時間に百十基を飛ぶ速力を有するツエッペリン伯號であるから出發後二時間位の處で放たねば完全に歸社する事は困難と見られてゐる現に角ツエッペリン伯號よりの鳩通信は通信界の興味ある實驗として各方面の注目を惹いてゐる

外國新聞記者が通信鳩を引張凧

廿羽を船上から放つ

【東京特電二十一日發】ツエッペリン伯號便乘の電通特派員白井同風氏は霞ヶ浦出發後約一時間乃至二時間飛翔後茨城、福島兩縣內から通信鳩を放つて通信能力を試驗する事は別項の如くであるがこの事を聞き傳へた同乘の歐米新聞記者連は「それは面白い、米國では通信鳩を新聞社が試みたことはない、是非僕にも鳩を貸して呉れ」と電通に鳩の無心をする者が多數に及んだので電通は特に同社の通信鳩中優秀なもの二十羽を之れ等外國新聞記者に供給した、外人新聞記者團は霞ヶ浦出發の模樣をこの鳩に託して電通に送り電通は之れ等通信を夫々宛名の新聞社に送信する勞を執ることゝなつた、尙之れ等新聞記者は通信鳩の使用で無電使用の煩が非常にはぶけると喜び一語でも多く認める爲め裏には鉛筆表にはタイプライターで記す事にすると非常に意氣込んでゐる、尙エッケナー博士もツエッペリン號の船上から通信鳩を放す事は同船最初の喜ばしい經驗であると非常に興味を以つて居り早くも鳩籠一個は船員乘客が記念物としたいと引つ張り凧である

依託する郵便物

千通位の見込

【東京二十一日發電】ツエ伯號に依託する郵便物については中央郵便局で二十一日朝八時より夜九時まで受附けることゝなつたが九時まで一時間の間に百通の申込みあり正午まで四百二十通に達し締切までには千通位にはなるものと見られてゐる

わが同胞から誠意の贈物

「再び貴國を訪れる」と エ博士ラヂオを通じて講演

【東京特電二十一日發】入京第一日の目まぐるしい程の歡迎により十一時迄も引つ張り廻されてぐた〳〵に疲れたエッケナー博士は二十一日朝起床、先づ風呂に飛込み快よい湯あみをなしそれより獨逸式にパンとコーヒーをとつたがその時ボーイは博士に對する各方面の日本人から贈られたプレゼントの數々を部屋に持込んだこれは數十點に上り博士はこの誠意ある贈り物に對し感激してゐた、斯くして午前九時五十分藤吉海軍少佐の案內で自動車で愛宕山の放送局に到り日獨協會理事の通譯で「日本を訪れて」と題する左の如き講演をなした

私の尊敬するラヂオ聽取諸君、私は昨日霞ヶ浦の歡迎會において今回のツエ伯號の貴國訪問に各方面よりの友情を感謝したと同じく心から感謝の意を表し、併せてツエ伯號の航空能力に對する皆樣の御信頼に對して感謝の意を表します、大陸橫斷大洋橫斷の如き下界的壯擧は單に空想でなし遂げられない**定期的**に確實にこれをなし得るにはそれ相當の機體と格納庫を要する、今回吾等が米國から獨逸へ、獨逸から日本への飛行は將來の世界航空路開拓の一前程であり先驅である、私は今回の飛行において色々のことを學び得た、私は今回用ひたる飛行船より一層優秀なるものを以て再び貴國を訪問したい、日本國民より受けたる歡待と信頼によりその期を將來の確信を得重ねて友情に對し御禮を申上げます

右講演終了後エ氏は日比谷公園の送別會に臨んだ

高松宮殿下御良好

宮內省發表

【東京二十一日發電】宮內省發表 高松宮殿下昨日午後六時拜診の結果左の如し

御體溫三十六度二、御脈搏四十八、夜間御安眠遊ばさる

今朝九時(廿一日)

御體溫三十六度七、御脈搏五十六、御腹部右腰骨窩に輕き抵抗物ある外御異狀あらせられず、御食慾進ませられ御氣先御宜しく益々御良好にあらせらる

ツエ伯號乘組の士官に濱離宮の拜觀を許さる

【東京二十一日發電】畏き邊ではツエ伯號のエッケナー博士以下に對し二十日それ〴〵賜盃の御沙汰あつたが二十一日午後三時半より士官級以上の乘組員及び乘客二十一名に對し濱離宮の拜觀を許され且つ茶菓の饗應を賜り一同聖旨の優渥なるに感激し充分觀覽して四時半頃嬉々として退出した

高粱の秋

食料品を積込む

異彩を放つ日本の西瓜

【東京特電二十一日發】ツエ伯號の食料品は本日午後六時迄に積む事となつてゐるがその種類はパン、果物、色々の罐詰、酒、飲料水、牛肉、ハム、アイスクリームなぞ雜多のもので、トラック二三臺の量に達すべく殊に目下出盛りの西瓜を山のやうに積み込んだのは太平洋の眞上まで日本の西瓜シーズンを持つて行からうとの洒落た考へらしい

白井特派員東京出發

霞ヶ浦へ向ふ

【東京特電二十一日發】電通特派員白井同風氏は太平洋橫斷飛行便乘の通信準備のため十八日以來帝國ホテルに立籠りエッケナー博士と聯絡を執る一方通信上の準備に沒頭してゐたが、二十一日午後三時より同氏の居室にて上田電通々信部長以下同社通信部主腦者との間に一切の打合せを完了し午後十時半エッケナー博士一行と共に上野驛發多數記者、東京新聞記者、各支局員の盛大なる見送り裡に出發霞ヶ浦に向つた

見物人で大混雜

圓タク抑留の喜悲劇を演ず

【土浦二十一日發電】二十一日の霞ヶ浦一帶はツエッペリン伯號見物客で前日に劣らぬ雜沓振りを示したが中にも東京始め神奈川埼玉各地より客を滿載し押寄せた數百臺の自動車の爲め一層混雜を極めた、之等タクシーは自動車取締規則に依り他府縣下に入る時は其の土地の營業認可を受ける事になつてゐるので全部運轉禁止を命ぜられ土浦署其の他に抑留された上罰金を科せられ一儲けを目論んだ圓タクも泣き面に蜂の態である

驅逐艦で警備手配

海軍機見送

【東京二十一日發電】海軍省ではツエ伯號霞ヶ浦出發に際しても萬一の場合を豫想し橫須賀鎭守府及び大湊要港部に驅逐艦の出動準備を命じた、なほ霞ヶ浦航空隊の飛行機一隊は一時間の航程までツエ伯號を見送ることゝなつた

Z伯號懸賞募集けふ締切り

若しサンチヤゴ着陸の場合はロスアンゼルス通過時で計算

ツエッペリン伯號霞ヶ浦ロスアンゼルス間の太平洋橫斷飛行所要時間豫想懸賞はいよ〳〵ツエッペリン伯號の出發する本日を以て締切ることゝなつた、大體の豫定としては依然ロスアンゼルスに着陸する筈であるが**天候その他の關係で或はサンチヤゴ着陸になるかも知れないが、この場合はロスアンゼルス通過の時間を以て計算**する、答案用紙は十九日の本紙朝刊第四五面の廣告欄中に刷込んである

スポーツ

スポンヂ野球

三勝戰の成績

	回數 一二三四五六七	計
鐵道事務所	0001000	1
用度	010004A	5

	回數 一二三四五六七	計
遞信	0001000	1
天ノ川	003033A	9

	回數 一二三四五六七	計
瓦斯A	0001007	8
機關區	0000000	0

	回數 一二三四五六七	計
會計	2000131	7
技研	0000000	0

	回數 一二三四五六七	計
滿電經	03351	12
大汽	00200	2

コールドゲーム

	回數 一二三四五六七	計
市郵	0050200	7
スタール	3110000	5

	回數 一二三四五六七	計
滿電試驗所	0400204	10
大連病院	1001100	3

	回數 一二三四五六七	計
社會課	0001002	3
鮮銀	0000000	0

四勝戰の成績

	回數 一二三四五六七	計
滿電試所	0000000	0
本社會課	1017000	9

	回數 一二三四五六七八九	計
用度課	500020004	11
滿電經理	601000001	8

	回數 一二三四五六七八九十	計
市郵倶部	1000302050	6
天川發電	3010000200	6

	回數 一二三四五六七	計
滿鐵社會課	0050000	5
瓦斯A組	0001031	5

橫濱高商の野球團

廿三日來連

全國高專野球大會本年度の優勝校橫濱高商野球部は宮崎(神戶一中)鹽見(甲陽中學)丸橋(前橋中學)等の豐富な投手團と土井(和歌山中學)黑田(佐賀中學)の中學時代甲子園で勇名を馳せた名手を網羅し上海での戰ひを終え愈々二十三日大連入港の榊丸で來連することとなつた、上陸後滿倶、實業と夫々三回戰を行ふ筈だが元氣一杯な學生チームらしいプレーで大いに活躍するであらう

鮮人の殺人犯巡査を殺害

ナイフを振ひ左胸部を刺す 平壤署に護送の途中

【京城特電二十一日發】平壤府內橋口町で同業者楊仁成を慘殺して逃走した古物商鄭馬鉉(二七)は二十日午後九時江西警察署弘岡丈雄(三[illegible])巡査が逮捕し平壤に護送の途中ナイフを以つて同巡査の左胸部を突き刺し附近山林中に逃亡した、平壤警察署は非常召集を行ひ嚴探中なほ弘岡巡査は二十一日朝死亡した

張宗昌氏は公判に附せらる

きのふ過失致死罪で

【大分二十一日發電】別府昭和園にて鄭開氏を誤つて射殺した張宗昌氏に就いては大分地方裁判所にて豫審中であつたが本日張氏を過失致死罪として公判に附した

五A對四で一高勝つ

三高惜敗

【東京二十一日發電】野球界の呼物一高對三高野球戰は二十一日午後二時半より神宮球場にて新田、天知、橫澤三氏審判の下に三高の先攻にて開始四對四にて補回戰に入り第十回裏一高一點を得て五アルファー對四にて一高勝つ、閉戰五時二十分

	回數 一二三四五六七八九十	計
三高	0020010100	4
一高	0000000221	5A

純粹なる煙草と洋酒を召されよ
大連伊勢町浪速町角 直輸入商 和盛洋行 電話五〇〇〇番

平鐵軍優勝す

全鮮野球大會

【京城特電二十一日發】二十一日の全朝野球爭覇戰の決戰は遞信軍の力鬪効なく四A對二のスコアで平鐵軍優勝した

秋季競馬

廿三日から

大連競馬倶樂部の星ヶ浦に於ける秋季競馬大會は愈々來る二十三、二十四、二十五の三日間及び三十、三十一、九月一の三日間開催されることゝなつたが、本競馬は出走馬百七十六頭で從來の殆んど倍數に達し競馬開始以來の賑やかさである、尙從來番狂はせで一着馬に對する配當後の剩餘金は倶樂部の收入となつてゐたが本競馬から既報の如く規定改正で一着馬に配當すると剩餘金は二着馬に配當することゝなつたので競馬ファンのためには一大福音で興味も更に湧くだらう

故寺內少佐夫妻の葬儀

【東京廿一日發電】故寺內元帥二男故毅雄少佐と殉死した綾子夫人との葬儀は二十一日青山齋場にて佛式にて擧行された零時半夫妻の靈柩は代々木の兒玉伯邸を出棺儀仗兵に護られて齋場に到着、中川東京府知事夫妻、兒玉少將夫妻等親族友人等參列午後二時儀式を終り次で告別式に入り三時恙なく式を終つた

簡保契約成績

八月一日から十五日迄の盛夏時に於ける滿洲內簡易保險新契約は四百五十三件、此保險金額七萬八千八百圓であるが、本年は近來珍しい暑さの爲か前年同期間の五百九十九件十一萬五千三百圓に比較すると、件數に於て百四十六件、保險金額に於て三萬六千五百圓の減少を示して居る、併しながら之を年度累計で見ると、本年度七千二百七十二件、保險金額百三十一萬四千圓に對し前年度同期間五千三百五十二件、九十九萬三千圓で、本年度は千九百二十件三十二萬一千圓の增加であると

無錢遊興

大連西公園町常磐ホテル止宿中村春治は二十日午前一時ごろ逢坂町百六十六番地貸座敷菊水樓に登樓し藝妓および酌婦を侍らし同五時ごろまで散財したが、勘定に際し現在所持せず宿から取寄せる故暫く待つて呉れと寢込み同十時ごろから更に午後二時ごろまで飲酒し、勘定は宿屋で支拂ふからと仲居松尾サトを同件同人の地理不案內を奇貨とし自分はナニワホテルに止宿してゐる者だと僞り同人を捲いて歸樓せしめ約三十圓の無錢遊興をなしたので二十一日大連署へ詐欺の告訴をされた

けふのラヂオ

昭和四年八月廿二日(木曜日)

自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)

自午後零時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース

自午後三時三十分 相場(錢鈔、株式、各地相場)ニュース

自午後三時五十分 野球連絡放送(實業對松山高商一回戰)

自午後七時三十分

一、ニュース

二、支那語講座 實用支那語會話 滿鐵學務課 秩父固太郎

三、謠曲 喜多流女郎花 白井精敏

四、俗謠 數へ唄(からくり入不如歸) 唄立花家秀春、三味線眞崎ツネ

五、長唄 綱館 唄上田、三味線杵屋玉春、同大幸〆勇

六、箏曲(一)郭公 箏地 橫山千代井同本手 辻村百合子、尺八森介出(二) 野 箏 橫山千代井、同 辻村百合子、尺八 森介山

七、料理獻立

八、天氣豫報

正隆銀行 頭取 安田善四郎

江戸前料理 ふくべ
御中食 自十一時至二時 金五十錢
櫻正宗(突出付) 金貳十錢
小鉢もの 金十五錢
天ぷら 金四十錢
折詰辨當 金五十錢より
出前は迅速に御屆け申上ます
浪速町三丁目一ノ瀨商會橫 電話七四二九番

大連の紙屋 和洋紙各種 製圖小間紙 大連大山通 光明洋行 電話七〇五九 振替大連三四〇

蒲鉾(手切品商) 西村商店 西通一〇二番地 電四九三五番 信濃町市場廿九號 電四六三五番

會葬御禮 祖父 大羽豊治 父 時男

清酒 澤亀
新荷着 のり鰹煮 小粒きんとん豆 樂京 茄子辛子漬 鳥やさいみそ
東京風菓子謹製 宅の店 大連大山通
難萬特製 たいみそ ゆずみそ 山椒みそ スツポンみそ やきのり 味付のり
電話代表 五一九九
日本各地名產・珍物
世界各國酒類・食料品

靴と鞄は大塚にきまった

專賣特許、實用新案、數種
煖爐界の最大權威 ビクターストーブ
絕對無煙 完全燃燒
茶の間炊事用
壹號型 二升焚 高サ貳尺七寸
貳號型 四升焚 高サ三尺三寸
和洋事務室用
○特種の裝置ある爲め片煮片焦の憂ひなく他品の追從を許さず理想に適した優秀品なり
本品の特徵
一、燃料經濟
一、連續燃燒
一、絕對無煙
一、放熱强烈
一、使用簡單
一、價格低廉
壹號型 高さ貳尺六寸
貳號型 高さ三尺二寸
參號型 高さ三尺七寸
完全燃燒の裝置なる故煙筒の掃除を要せず放熱力は在來のストーブに二倍せり
急告 特約販賣店募集
○御希望に依り月賦販賣の便法もあり御一報次第店員參上致します
大連市惠比須町二六 (電長五〇六二)
滿洲總代理店 KN 永興號

英國產 星印ソース
洋食のソプラノソロ伴奏は星印ソース
—舌鼓の拍手喝采—

愛慾の窓 (77)

戸川貞雄 作
浅枝次朗 畫

奔流(二)

待合「楓」の奥の一室に、よく拭き込まれた茶餉臺をなかにして小森英輔と美知子とが對座してゐた。お銚子や摘物を載せた廣蓋をさゝげ、袂を唇に啣へた仇めいた年増の婢が、ちらと冷かすやうな流眄を英輔の顔に殘して去つてからは、もう誰もその座敷へ近づくものはないやうだつた。

「……ではその話といふのを伺はうぢやありませんか」

と、英輔は盃を唇に宛ながら、美知子の顔に酔ひにとろんとなつた眸を揃えた。

「どう? 一つぐらゐ飲んでくれてもいゝだらう……?」

彼は乾した盃を、美知子の前にすゝめた。

「……えゝ、頂きますわ」

と、美知子は受けた盃の緣へ、すぼめた唇を持つていつた。

「えらい! そこでぐいと一息に!」

「いやですわ、そんなこと仰有つちや……恥かしいわ、わたし」

美知子はやさしく睨んで、手帛で唇を蔽うた。おや／＼、この女も素晴しくコケテイッシュになつたぞ……と、英輔は卑しく北叟笑んでゐるのである。連込んで來たところが待合なのだ。今夜こそ失敗るやうなことはあるまい。それに女の素振りも素振りではないか

「……」

「……時にあの弟さんは何うしま?」相變はらず元氣なのですか

ふと龍吉のことを思ひ出したので、英輔は訊いてみた。まさか今夜こんな場所へ姿を現すやうなことはあるまい。

「……弟は、疾うからもう東京にはをりませんの」

と、美知子は御安心遊ばせと云はんばかりである。

「へーえ、すると何處に?」

「……三保の松原御存じでしよ? あすこに在る薫育院に入れられました」

「ほう! そりやかへつていゝ、あの子のためにも、あなたのためにも……」

英輔はほつとした。

「……でも、わたし寂しくなりましたわ! あんな弟でもゐてくれたらと、時々思ひます」

美知子はしんみりと聲を落した。

「……寂しけりやア僕が慰めて上げる。いけないかな?」

英輔はつと手を伸ばすと、美知子の手首をおさへた。

「……いけませんわ!」

「何故? 草野君に叱られるかな?」

「ほゝ、草野さんより誰より、この方に叱られますわ……」

おさへられた手を引込めると、美知子は素早く取出した絹子の寫眞を、茶餉臺の上にひろげた。それは鮮かな技巧だつた。ひよいと抛り出された手札型の寫眞は、明るい電燈の光の下に、絹子のソフトフォーカスの顔を仰向けにして[illegible]た。瞬間、英輔の視線が、電光のやうに走つた。

「……これは誰の寫眞ですか?」

「ほゝゝ。よく手に取つて御覽遊ばせ! 未來の奥さんのお寫眞がおわかりにならないの?」

美知子は高く聲を擧げて笑つた。英輔は手に取上げて、まじ／＼と寫眞の面を眺めた。紛れもなくそれは倭文子の面影だつた。だがこの寫眞が何うしてこの女の手に入つてゐるのか? いや／＼、これは誰か他人の寫眞にちがひない!

「……これは倭文子の寫眞ぢやアない! 倭文子ではない! ちがひますよ、仁科さん!」

英輔は叫ばずにはゐられなかつたのだ。何か不祥な言葉が、美知子によつて語り出されさうな不安に胸を咬まれたので……。

滿日文藝

滿日俳壇
島田青峰選

蕃茄

○ 煙臺 天江 雨江

いさゝかのトマト畑あり登山宿
避暑の客トマト購ひ戻りけり
炭坑の事務所にトマト作りあり
登山道トマト作りて商へり
垣越しに園丁くれしトマトかな
歸省子に贈る見舞のトマトかな
覗き見る籠中やトマト畑

○ 大連 和田 鳥峰

膳立了へてトマトを切りにけり
妹のさしかけ傘やトマトもぐ
トマトもぐ手に朝露のこゝろよく

○ 大連 高木 春藍

門なみの茄蕃畑や社宅街
蕃茄に半ばとられし花園かな

○ 大連 日野 玄鳥

海近き別莊村やトマト畑
ちぎり來しトマト美し夕座敷

○ 大連 吉元 汀雨

とりたての蕃茄籠や夕陽映ゆ

○ 營口 齋藤 凉月

トマト熟れて雨しとしと降りにけり

○ 大連 高杉 牧羊城

バルコニーのトマトあたりを壓しけり

蛇

○ 煙臺 天江 雨江

干草に頭もたげて蛇迅き
畦の蛇逃げ入る草のいきれかな
蛇を打つ四五人連れの童かな
蛇を打つ土人殖へる清水かな
蛙のゐ土饅頭し刈りにけり
蛇打ちの上人の中の女かな
蛇去りしあと十藥の匂ひかな
蛙追ふ鋭き蛇の瞳かな
芝草のいづちともなく蛇去れり

○ 大連 和田 鳥峰

首もたげくちなわ池を渡り來る
蛇打ちて戻る心のたゞならず
蛇去るを待ちて通れる徑かな
草に波打たせくちなわ失せにけり
蛇の衣半ばかゝれる莓かな
石垣にあきれる蛇の尻尾かな

○ 大連 高木 春藍

くちなわや野百合のもとに蟠る
巣籠りの雀は蛇に吞まれたり
蛙追ひて蛇飼ひ込める泥田かな
樹の枝の青大將や雨近き

○ 大連 日野 玄鳥

傳說の古蛇塚や宵の雨

新刊紹介

▲戰記名著集(熱血秘史) 忠烈實譚赤堀又次郎著「戰場秘話」由上治三郎著「鐵蹄夜話」の兩篇四六版布裝五四九頁東京神田區錦町一丁目十九戰記名著刊行會
▲今日(八月號) 東京市外中目黒五八二今日社(定價三十錢)
▲人生創造(八月號)並に五週年紀念號千葉市寒川新宿一三〇六人生創造社(定價二十錢)

名古屋案內(中央廣告社扱)

衞生ポンプ
特長
共柄自在ロポンプに更に優美なる鍍錫鍍金付蓋を裝置して黴菌又は塵芥の侵入を防ぎ向最も磨滅し易きロット上部の取付を自由に容易に取替出來るやうに改良し永久使用に堪へる無限の耐久力を保證する最新式衞生ポンプなり
改良蓋付 特約店募集
名古屋市中區御器所町白金二二 丸八工作所
電話南三四一一番 振替名古屋一一六二五番

メリヤス タオル 學生服 ワイシャツ 乘馬ズボン 運動着類
名古屋市西區堀內町 製造問屋 今枝商店 電話西四一四五八番
私書函名古屋笹島局第三號
多物年中取揃居候 商店名捺印申込限型錄贈呈

甲子式 打込喞筒
衞生カバー付 多期防寒裝置付
カタログ進呈 特約店募集
名古屋市中區御器所町外田五一 甲子喞筒製作所 電話南三一八九番

世界的大發明 氷上アルクモ絕對 スベラヌ新案特許 ヒール付ゴム靴
ゴム長靴
型錄ポスター無料進呈
名古屋市東區今池町 加藤ゴム製造所 電東四八二九番

專賣特第二五四二七號 沈澱器喞筒
本機の特長
絕對に砂が出ず沈渣も出ません如何に惡水なる土地と雖も沈澱器を据付ければ直ちに飲料水たらしむ
型錄贈呈
名古屋市南區熱田新尾頭町 製造元 岡善合資會社 電話南一五〇六番

危險な腸疾患の流行
●電擊の如く幼兒の生命を奪ふ疫痢
●惡性の腸カタル、赤痢、腸チフス
不良な飲食物、寢冷等不攝生に原因するこれ等危險な腸疾患は、暑熱を加ふると共に各地に於て益々猖獗を極めつつあります。
この際、腸內殺菌・整腸作用を營むビオフェルミンを常用すれば、よく之等腸疾患を未然に防ぐことが出來ます。殊に幼兒の疫痢は最も危險ですから、必ずビオフェルミンを常用して愛兒の生命を保護して下さい。
甘味で、絕對に無害です。
腸にビオフェルミン
29—722 (D)

內科專門 櫻井內科醫院 大連市愛宕町(天金前) 電話七〇〇〇番

大連市信濃町岩代町角 電話六四一〇番 三根眼科醫院

胃腸の疾患に仁丹 惡疫の予防
消化藥 口香料 仁丹 四博士責任劑 ポケット必携
小粒 大粒
仁丹は高貴藥サフランを倍加特製せる健胃口香料にして今や人氣の中心たり
仁丹は精神を興奮快適ならしめ胃腸を强健にする常備護身藥として夙に普く活用せらる
●小粒仁丹三十錢包に無代添附の 改良のリンク容器
●大粒仁丹七十錢函に無代添附の 鏡付百寶容器

仁丹のハミガキ
仁丹の煉齒磨
仁丹の体温計
仁丹の齒ブラシ

●うなぎ 蒲燒 一圓 丼 七十錢
●定食 三十錢 五品付 五十錢 七品付
●會席 一圓 九品付 一圓五十錢
●丼物、小鉢物、冷し物其他一式
●出前は迅速に御屆け致します
岩代町(日藤町入口) 錦江亭 電話五六七二

日本郵船出帆

●歐洲行 水戸丸 八月三十日決定行 / 對馬丸 八月廿日決定行
りおん丸 九月一日季浦行
●北米行 武豐丸 九月十三日紐育行

近海郵船大連出帆

●長崎、神戸、大阪横濱行 玄武丸 八月廿二日 / 勝浦丸 九月十一日
●横濱行 相模丸 八月廿一日 / 淡路丸 八月廿六日 / 玄武丸 九月廿一日
●天津、牛莊行 相模丸 八月廿四日 / 淡路丸 / 勝浦丸 九月五日 / 玄武丸 九月十四日
●基隆高雄行 神州丸 八月廿三日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行 會寧丸 八月廿二日
●仁川、長崎、鹿兒島行 羅南丸 九月十一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更すること有之候
水路圖誌 海圖 販賣所
キューナード汽船會社 船客業務代理店
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通 電話三七三九・七八四六番
專屬客荷取扱店 監部通 吾妻橋 丸二商會 電話四二四六・五八八八番

政記輪船出帆

新利號 八月廿二日汕頭行
有利號 八月廿三日安東行
永利號 八月廿三日芝罘行
乾利號 八月廿三日之罘、青、香、廣行
政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

大阪商船出帆

●門司神戸大阪行 はいかる丸 / はるびん丸 / うらる丸 / 香港丸
●上海福州基隆高雄行 盛京丸 / 長沙丸 / 福建丸
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸 九月二日
●北米シヤトル、タコマ行(上海神戸四日市横濱經由) ろんどん丸 九月二日
●紐育行(神戸四日市横濱經由)客お斷り はんぶる丸 八月廿七日
●歐洲行(上海香港新嘉坡經由)船客お斷り あまぞん丸 八月卅日
●天津行 武昌丸 八月廿四日 / 貴州丸 八月卅日 / 河南丸 九月七日
●横濱直行 河南丸 八月廿三日 / 武昌丸 八月廿九日 / 貴州丸 九月五日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案內所 滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內 電四一三一番
乘船切符發賣所 ジヤパンツーリストビユーロー 大連市伊勢町
專屬荷客扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番 大連案內所電五五五四番
大山通り切符發賣所 電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行內 電話九五〇六番
ニホーム荷扱所 電話四八〇二番

日清汽船大連出帆

●青島上海行 華山丸 八月廿三日 / 唐山丸 九月一日
代理店 大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式會社 電話三一五一番

社船大連出帆

●龍口青島行 南都丸
●元山清津行 千壽丸
●門司八幡行 富士丸
●日本海行 ちた丸
大連市山縣通一二九 栃木商事株式會社大連出張所

高橋汽船大連出帆

大連芝罘間命令定期船
●芝罘行 福壽丸 八月廿二日後七時
●安東行 大連龍口安東縣命令航路船 海壽丸 八月廿四日後六時
大連加賀町三四 代理店 鹿玉軒記 電六二一七・三七五一

島谷汽船大連出帆

●港函館小樽行 鮮海丸 / 大成丸 九月十二日
●南鮮裏日本各寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新潟、敦賀、伏木、函館、小樽
●北海道樺太行 長成丸 九月四日
●南鮮裏日本寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六二二三

大連汽船出帆

●青島上海行 大連丸 八月廿三日正午十二時 / 奉天丸 八月廿六日正午十二時
●天津行 天津丸 八月廿三日後六時 / 天潮丸 八月廿七日前八時 / 濟通丸 八月廿五日後二時
●登州府龍口行 龍平丸 九月一日後六時
●香港廣東行 英順丸 八月廿二日 / 千山丸 九月三日
●營口出帆 長順丸 八月廿四日
●安東行 濟通丸 八月廿六日後六時
●名古屋行 大星丸 八月廿九日 / 東尚丸 九月一日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店(大連敷島町) 永和公司 電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店(大連須磨町) 澤山兄弟商會 電話長五二六五・四六八一

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行 第十六共同丸 八月廿四日後七時 / 第廿一共同丸 後七時
●芝罘、威海衛、仁川行 第廿六共同丸 後七時
●鎭南浦行 長山丸 八月廿五日後時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社大連支店 電六八九一・五〇〇一

(明治卅八年十月五日第三種郵便物認可)
夕刊 滿洲日報 八月二十一日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

可愛イ子供用 アイジイ靴 本舖山下芳松商店

勞農軍東寧縣城占領に 支那側は斷乎防衛手段

吉林當局各軍に通令

【吉林特電二十一日發】張作相氏は十八日東寧縣城が勞農軍のために占領せられた旨急報に接するや非常に緊張し同夜十一時より軍部首腦者並びに各機關首腦を副司令部に招集し深更に至るまで協議した結果、今後勞農軍の侵入に對しては斷乎たる防衛手段を執ることに決定し直に前敵各軍隊に通令した、一方軍事重要事項に關して奉天張總司令と協議せしむるため熙哈參謀長を十九日十七時五十五分發列車にて奉天へ派遣した

津浦線の中央軍を灤州一帶に移駐

露支開戰せば更に關外に進出

【奉天特電二十一日發】屢報せる如く奉天軍の對露軍事行動は漸次積極化しつゝあるが、某方面の消息によれば關内一帶の駐屯兵國境出動と共に津浦線一帶の中央軍を北寧線灤州一帶に移駐して張學良氏の統率に委ね若し露支開戰したる場合は移動軍を關外に進め奉軍と協力して露軍に當らしむる事になつたと云ふ、右は前に蔣介石氏より張學良氏に對し露氏開戰に備ふべく中央軍を關外に派らんとの申出に對して張學良氏が巧妙にその進出を防止する一の手段にして、張學良氏としては中央軍の關外進出を悦ばぬためで灤州一帶に駐屯する程度に止めたるもので、若し國民政府が更に同軍を關外に進出せしむるやうな事があるとしたならば張學良氏は努めてこれを防止するであらうと見られてゐる

勞農軍の裝甲車が支那陣地を砲擊

白軍が最前線で活動

【滿洲里廿日發電】ロシア軍の鐵甲車、タンクは今朝露支國境の八六粁避線に現はれ支那軍陣地に又復砲擊を加へた、支那軍も大砲數十發を放ち之に應戰したが、兩軍の損害目下取調中、又最前線には六百の白系露人の支那軍が活動して居る、支那軍は滿洲里、達來諾爾間の十數ケ所に堡壘を築き戰備を整へ應援隊も續々到着しつゝあるので支那軍は意氣昂つてゐる

奉派軍費一千萬元

國民政府は二割を負擔

【奉天特電二十一日發】奉天派は今次の對露軍事行動及び今後の開戰に對し一千萬元の軍費を豫算に計上してゐるが此全部を東北省より支出する事は不可能であると共に當然國民政府もその一部を負擔すべきであると云ふ理由の下に國民政府に軍費補助方を要請してゐたが、國民政府においても之を諒として二百萬元だけを負擔する事となり十九日百萬元を送つた旨通告して來たと

旅客列車にまた爆彈を投ず

三岔口の居住民避難

【ハルビン二十日發電】昨夜綏芬の西北六十二キロの地點を進行中の旅客列車に又復爆彈を投じ運轉手二名即死せしめたため目下犯人嚴探中、なほ三岔口の支那住民はロシア軍の襲擊に脅え續々綏芬に避難し同地は引續き混雜を極め夜九時以後の通行は禁ぜられ支那軍は各地に堡壘を築きロシア軍に備へてゐる

經濟上の實權は斷じて讓步せず

支那側の對東鐵方針

【ハルビン廿一日發電】農勞總領事館の手入れに端を發した露支紛爭は東鐵に對する支那側の實力主義による交涉開始は殆ど不可能となつた、勞農側は原狀恢復を先決問題として會議を開催する意志はあるらしいが目的は赤系の東鐵に於ける職業同盟の復活を希望し、支那側は管理局長の任免に對しては承認する色を見せてゐるも既に管理局内部の勞農に國籍を有するロシア人を全部免職し、鐵道部に於ても下級從業員は別として赤派の幹部と目される者は殆ど驅逐した爲、露支折半の原狀に復活するとしても經濟的實權を決して支那側は勞農側に讓らない、且つ表面は赤系のロシア人が辭職することをなるべく引止策に出るやう宣傳してゐるが、内面は彼等を放逐することに力め白系の人を入れつゝあり、此分では武力以外にはない

監禁狀態の露人從業員

と悲慘な其家族

【ハルビン廿日發電】支那官憲のためにバラックに收容され監禁狀態に在るロシア東鐵從業員百九十五名は非衛生的設備と給與不充分なるため病人を出し、又シベリアに追放された者の家族は生活に脅かされ毎日百餘名の婦女子はドイツ領事館に押掛け救濟方を懇望するなど悲慘を極めてゐる

吉林軍昨日哈市へ出動

【吉林特電二十一日發】吉林第十旅步兵第四十九團の將卒千七百名軍馬百廿、機關銃六、迫擊砲六は廿日午前、午後の二回にハルビンへ向け輸送した

張作相氏は廿二日出動

【吉林特電二十一日發】張作相氏のハルビン出動は熙參謀の歸吉後廿二日吉林發の豫定である

露艦貨物押收

【ハルビン二十日發電】スタンダード石油會社の貨物多數松花江の下流でロシア軍艦に抑留されドイツ領事は目下釋放方交渉中である

荻川放談 (83)

外線

外線は兵語である、對者を包むの意にして、今やロシアは外線に立ち、東支鐵道問題で支那と抗爭を續けて居る、若し此抗爭が戰爭ともならば、外線に立つものゝ策動は、隨處から對者を攻擊する自由を有し、曾て拳匪事變當時に於て、ロシアは支那に對し同樣の地位に在りしが故に、綏芬、黑河、滿洲里から、さてはたしか松花江の水路までを利用して、現在の哈爾賓あたりを目標に進軍し、支那軍を一擧もなく殲滅に陷らしめ、こゝに滿洲占領の野心を暴露し、日露戰爭もこれから起つたと云つて善い。

◇

勿論現在の支那軍は其當時のものよりは、ずつと優秀である、ロシア軍がまたしても、今次此外線策動を爲すとも、過去の如き成功は得られぬかも知らん、併し危ふいかなで、支那が之に對する用意を整へあるか否で、如其用意が整つて居らなきや、如何に軍隊が過去より優秀でも、戰略上の陷缺から、以前に等しき失敗を招くやも計り難い、而も頃日露西亞軍の策動が、綏芬に、滿洲里に、將亦松花江水路に、そうした傾向を顯し來るに於て、支那として油斷はならない。

◇

人或は今次の露支抗爭を觀て、兩者ともに戰意なく、互に威嚇や恐喝で對者を凹まし、それで結末を附けんとすと、そうも觀られる、されど支那側はそれで好からんが、露西亞側は外線に立ち、抗爭の實體たる東支鐵道を内線の支那に委ぬ、若しこれで曠日持久の姿とならば、支那の擧威は次第に東支鐵道に浸潤し、之に對する施設も備はり一日の躊躇は一日の損失を重ぬる譯となつて、こゝに露西亞が我慢の出來ない點があるではないか、それだから露西亞の外線策動とて、自然に豫期し得らるることゝもなる。

◇

露西亞が最初の強勢に似もせで今日其の強勢をちよつと支那から封ぜられた形勢にあるとき、既に矛を摑んで立ちながら、若し彼の外線策動を採り得られなきや、此喧嘩は支那の勝利であるが、よもや極東發展の根據を覆されながら、露西亞は默つて屈すまい、それだとて之に列國の仲裁を頼まんにも、一遍は之を拒否した手前もあり、支那も亦これを嫌ふに於て、それが成立ちそうもない、さあ此際露西亞はどう出るか、支那が過去に列國の侵略を被つたは、列國に其弱點を握られたからで、露西亞も此處で其弱點を顯さば、其運命は知るべきのみ。

警察事務の根本的整理斷行

治安警察の能率增進

【東京二十一日發電】從來警察に於て取扱ふ事務が徒らに繁多のため、警官が其能力を失ひ警察本來の職能たる治安警察の能率が著しく減殺される嫌ひあることは識者間の問題となつてゐたが、今回内務省警保局では安達内相の旨を受けて警察事務の根本的整理を斷行し能率の增進を圖ることゝなり近く各府縣に通牒を發して整理改善すべき點の答申を求め之に基き直に立案に着手することゝなつた 警保局の大體方針としては

一、郡制廢止以來便宜的に警察署に移管せられた事務を整理する事
一、本來市町村の事務たるべきものは市町村役場に移管すること
一、社會政策的立法に伴ふ事務は其性質に依り府縣學務部其他に振分けること
一、簡單な事務は駐在所限りとし警察署に遠隔なる地方民の便宜を圖ること
一、手續上煩瑣なる文書を廢し成るべく口頭を以て足るやうにすること

之を要するに手續上の形式主義を去り民衆との親和を圖ると共に巡査の力を主として治安警察に振向け之が完璧を期する意氣込みであると

豫算内示會

來る廿九日開く

【東京廿一日發電】實行豫算内示會は來る廿九日首相官邸にて開くことゝなつた

朝鮮官廳の人事異動

兒玉總監否認

【京城特電二十一日發】總督の更迭に伴ふ朝鮮官廳の人事異動は各方面注視の焦點となつて居り、一部には齋藤新總督の性格と前時代の方針に鑑み現狀維持を唱へつゝあるに對し、委微沈滯せる空氣一新のため相當廣範圍に亘る異動は免れないとの觀察もあり本府内の如き大體齋藤總督の就任によつて平穩の觀あるが一抹不安の蔭の漾ふのは蔽ひ難い、兒玉總監は語る

關東長官時代や從來の經驗に徴しても眞に生きた政治乃至自分の理想に叶つた統治は就任後少くも三ケ年を經なければ實現されるものでない、朝鮮統治に當つても二三年は現狀維持を續けた上で抱負の實現を期してゐる從つて人事行政にしても自分としては無暗に異動を行ふ事は好まない、今後の方針は齋藤總督の考へ如何に在るのは勿論だが總督の方針も自分の考へと大した相違はないと思ふ

太平洋橫斷飛行所要時間豫想

懸賞締切廿二日附消印のものに限る

商議大會へ出席

滿洲商工會議聯合會は九月四、五兩日哈市に於て開催の筈であるが關東廳よりは山中商工主任出席

一般會計公債打切りと既定經費の大節約

明年度豫算編成の二大眼目

井上藏相方針を語る

【東京廿一日發電】明年度豫算編成については新規事業を一切認めず一般會計の公債を全然打切ることを二大眼目として政府は徹底的に緊縮豫算の實現を期してゐるが、實際問題としては來議會の解散に依つて明年度豫算は當然實行豫算編成に立至るものと豫期せられてゐるが、今回の豫算編成と明年度實行豫算との關係について井上藏相語る

明年度豫算は何れ實行豫算となるだらうが、事實只今編成中の豫算を其儘行ひ得ることゝなると思ふ、新規事業をやらうとすればこそ議會の協贊を得る必要があるが、新規事業一切を認めず四年度豫算の範圍内で緊縮豫算を作れば之を其儘實行豫算として施行して差支ない、即ち一般會計公債全部の發行中止、既定經費の大節約と云ふ二眼目を其儘行ひ得る譯で之を實現することが即ち民政黨の政策を遂行する所以である、故に議會解散と云ふことは金解禁を目標とする我黨の政策遂行に何等の障害とはならない

太平洋橫斷飛行記詳細を無電で特報

本紙讀者への一大奉仕

第一、二コースを易々と飛翔し終へたZ伯號は豫期以上の好成績で霞ケ浦に着、愈よ二十二日午前四時出發今次世界一周飛行中の最難コースたる太平洋橫斷飛行の壯途に上ることになつた。本社は既報のごとく日本に於て唯一の通信獨占權所持者たる日本電報通信社と特約、同社員白井同風氏によつて出發よりロスアンゼルス到着までの飛行經過を詳細に亘り無電通信を受けることゝなつた。この超自然的の快文字が本紙讀者に提供さるゝのも茲兩三日中に迫つた、刮目して待たれたい。

滿洲日報社

中央卸賣市場を根本的に改善計畫

内地市場視察中の市議歸連後

市當局具體案を作成

石本市長は市營中央卸賣市場の現狀に慊らず夙にこれが改善計畫案を包藏してゐるが、他方市會議員間にも亦改善の聲高く現に五名の市會議員が内地臺灣朝鮮方面の都市社會事業を視察中であつて、此等視察議員の歸連後改善問題は愈々具體化し早晩市が相當**大掛りの**改善を斷行せんとしてゐるのは既定の事實である然し中央市場の組織と運用の改變は生產者、商人及び消費者に及ぼす影響が甚大なので理論上、實際上極めて議論の多い問題である、從つて市當局が如何なる改善策を確立せんとするかは多大の注目を拂はれてゐる次第であるが、目下の所確定案が樹立されてゐる譯では無く市當事者や識者間に大體次の如き論議が行はれ市當局では内々關係方面への瀨踏みを行つてゐる模樣である

現在の市場の缺陷中最も重大なるは卸賣、仲買、小賣の三者を兼ぬる取引人が大部分を占むる爲に小賣相場の妥當な低落を阻止して十分賣買の目的を達してゐない點と、精算方法に於て卸賣人組合が仲買人より賣捌代金を集金した各卸賣人へ支拂ひ直接組合より生產者や委託者に支拂はぬのでその間種々惡德行爲を釀す點である、故に市が市場の機能を十分發揮せしめんと欲すれば、現在の形式的市營を實質的市營に進めて市自ら**精算業務**を執行して其公正を期すると共に問屋兼仲買人たる卸賣人を全廢することにより中間商人の迂回的介在を排除して中央市場と各小賣市場間に密接な關係を結ばしめ更に汎く市中小賣人や大消費者を市場に參加せしむることにより正しき市場價格を發現すべきである

設備改善のため移轉問題起らん

卸賣人組合對策協議

以上は現市場存置上の改善策であるが現市場は運輸上諸施設上不便不利極まるから十分市場の機能を發揮せしめんとすれば勢ひ移轉問題に觸れざるを得ぬ この移轉は獨り大連市民の需要を充たすのみならず大連通過の蔬菜果實をも完全なる**市場設備**とその運用により之を招來上場して内地、朝鮮臺灣、滿洲及支那全土に跨る生產者と消費者の需要適正を圖り以て一面市の繁榮に資せんとする場合必要缺ぐべからざるもので、移轉先は海陸運輸の便利な大連驛近くに選定さるべきであつて、然る後鐵道引込線、運搬レール冷藏庫、貯藏庫等の設備は當然施すべきである而して此場合市が實質上賣買取引に統制を加へんと欲すれば庶務、會計、監理、看貫、荷受、荷渡記帳、雜行爲等の諸部に二十餘名の吏員を配置することにより優に實現の可能性があるが、寧ろ自由市場となすべきに非ざるか此問題は大いに考量を要する、尚現在水產會の經營に係る**魚市場も**之を系統上理論上より見れば當然市に移管さるべき性質のものであるから市場移轉問題は十分這間に對する計劃を掛酌し立案すべきである 以上の諸案は尚一層研究調査を遂げて市民の福利增進のため實現の容易なるものより順次着手されることになるであらうが、一方卸賣人組合では寄々之が對策を凝議中であつて、その報償金請求に絡む經過や改善に伴れ一部利權屋の策動は共に市民の監視を要するものと謂はれてゐる

警務局長更迭發表

【東京廿一日發電】本日の持廻り閣議にて左の如く決定した

東京府書記官内務部長 中谷政一
命關東廳事務官三等警務局長心得
關東廳警務局長 藤岡兵一
依願免官

滿鐵總裁秘書

鍋島嘉門氏任命

仙石滿鐵總裁秘書として鍋島嘉門氏が二十一日の社報を以て發表任命された

農事會社招宴

廿日夕大連農事會社は扇芳亭に大連操觚業者を招き會社成立の披露をなした、田邊社長の挨拶あり會社成立に對し色々の世評もあつたが、こゝに順調なる經路を履んで、其設定を見るに至つた、將來宜しくとのことで、高柳本社々長は客側を代表し、滿洲農事會社は、我國の人口、食料及工業問題に多大の貢獻をなすべきもの、且會社經營に其人を得たり、將來の活躍が期せらるゝ、會社の前途を祝福し交驩數刻歡を盡して散會した

岡本總領事

北滿各地を視察

廿一日早朝天津より入港の河南丸で天津日本總領事岡本武三氏來連直にヤマトホテルに入つたが、同氏が船中で漏らした所によると大連には一兩日滯在旅順に到り關東廳を訪ひ、再び北上、奉天、哈爾賓、齊々哈爾方面を觀察するが、露支問題喧しい折柄同氏の旅行は相當注目されてゐる

駐支伊國公使

イタリー駐支公使ダメールバレー氏は目下暑中休暇を利用して山海關に避暑中であるが、二十五日同地發一週間の豫定を以て滿洲視察のため來連すると、因に氏の滿洲視察は初めてだと

米國記者來滿

最近にカーネギー財團より派遣された米國記者團一行と來朝、滿鮮方面を視察し一旦内地に引揚げたロスアンゼルスタイム記者ホーグ氏は再び滿洲事情調査の爲め二十日東京出發來滿することゝなつた

人事

▲渡邊友松氏(陸軍砲兵中佐旅順重砲兵大隊長)二十一日來連市内各所を挨拶の爲め訪問
▲岡本武三氏(天津總領事)廿一日入港河南丸にて來連
▲島峯利三郎氏(京大教授)同上
▲關本庄松氏(滿鐵營口地方事務所長)二十二日午前九時發急行にて赴任すると

大觀小觀

◇セ將軍、露支紛爭に日本の沈默を不思議がる、此方に言はすれば不思議がる方が却つて不思議だ。

◇「無產大衆の尊き犧牲」——感慨言葉を妙な人が妙な場合に使用すると、聞く方でも妙な氣がする

◇滿俱早大の審判問題、選手双方の態度には何等の非なし、只解釋上の問題は、此の際明白にして置くべし。

◇日獨間の難航路に成功したツエ伯號、日早曉更にその白銀の勇姿を太平洋の處女空へ——。

◇最早や今日に於ては何人も其の成功を疑ふものはない、嗚呼人類幾世紀かの夢想は遂に實現されるのである。

◇輝かしいその前途に幸あれ。

◇支那海の海賊事件、飛んだ人騷がせだ、と濟ましては居られない流言蜚語の基因を訊せ。

天氣豫報

二十二日 晴れ西の風
日出五時十三分 日沒六時四十一分
滿潮前十一時三十五分 午後なし
干潮前五時 後六時

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二六、九	二六、五
旅順	二八、二	二八、七
營口	二七、二	二六、〇
奉天	二六、七	二七、七
長春	二二、一	二五、一

南京虫退治
イマヅ芳香油を霧吹きにて、カケると即死す。尚持續的効力ある南京虫用(赤罐)イマヅ蠅取粉を疊の合せ目其他虫の居る個所へ充分に撒布せらるれば南京虫は完全に退治られます。

到處の商店にあり
今津化學研究所

新造血劑 ヘパトーゼ
日本最初の肝臟製劑
特に結核性の貧血及び食慾不振に
從來全く不治と稱へられた惡性貧血に特効あることを發見された製品で、單に貧血に良効を奏するのみでなく、病弱者及び虛弱者の精力を恢復し、疾病抵抗力を增强する効力偉大であります
興味ある實驗報告集 御申越次第送呈
田邊五兵衛商店

H362

產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井清子
永井婦人醫院
產室完備入院隨意
大連市若狭町四十三

ツエ伯號の出發期 今夕正式に發表

ガス補給作業は極めて順調 豫定通り明朝發航か

【霞ケ浦二十一日發電】ツエッペリン伯號總司令エッケナー博士は二十一日霞ケ浦航空隊に歸來し、ツエッペリン伯號の出發準備作業を詳細に點檢したうへ夕刻同號第三コースたる太平洋横斷出發日時を正式に發表する筈であるが、瓦斯補給作業は極めて順調に進行しボイエレル、スコット兩技師が二十日夜語る處によるとこの調子では二十一日夜迄に終了し出發は豫定の二十二日午前四時を遲れる事はあるまいと

密航者を嚴重監視 水兵さんが棍棒を持つて固む

【阿見廿一日發電】見物客は廿日も引き續き格納庫前に押し寄せ午後四時迄に集つた群衆は無慮二十萬を突破し、飛行場を中心とした一帶は航空隊開設以來の混雜で、二十一日も九時から四時まで參觀を許してゐるが警備隊航空隊ではそれ／＼警備兵を增加する事になつた、尚太平洋横斷を目論む密航者が日本にも相當あるらしいので終夜棍棒を持つた航空隊の水兵が要所々々を嚴重に警戒してゐる

今のところでは天候は良好

【東京二十一日發電】ツエ伯號の出發期はいよ／＼二十二日午前四時と決定してゐるが、天候は今のところ極めて良好であるから出發延期は先づないものと見られてゐる、而して同號は來航のコースをそのまゝ本土の北端に至りそれより北海道の右岸に沿ひて千島に出で、それよりアリユシヤン群島に入り東南にコースを取つてアメリカに至る徑路を取るべく、ロスアンゼルス到着までには四日乃至五日を要するものと見られてゐる、なほ同號の着陸豫定地はロスアンゼルスとなつてゐるが或はサンチヤゴに變更されるかも知れぬと

船員乘客 今夜乘込む

【東京二十一日發電】帝國ホテルに宿泊中のエッケナー博士以下同號乘組員、東京より新に乘込む白井電通特派員、草鹿海軍少佐、柴田陸軍少佐等は今夜十時半霞ケ浦に行き同船に乘込むと

大連神社の改築費を補助

昭和四年度大連神社々殿改築費に對する關東廳の補助は十七日附を以て金二萬圓を下附されることになつた

沙河口青訓所生

沙河口青年訓練所では二十四日午後七時訓練所出發徒步にて正午頃夏家河子着テント生活を行ひ二十五日午前中水泳、正午甲乙に分れ夏家河子出發再び徒步にて歸連、途中往復共演習を行ふと

北海道の水害

【札幌二十日發電】北海道網走郡利別村は數日來の豪雨にて河川氾濫し家屋の流失耕地の全滅せる等被害多く既に溺死者八名を出し重傷者二名を出した

入港船に赤痢患者 盛んに發生

赤痢病の流行期に當り赤痢患者が增加、この二三日の入港船のみでも既に三名の眞性赤痢患者を發見したが、又廿日午後入港國際汽船所有船ふろりだ號舵夫井上長二郎（二九）が五日前より發熱下痢甚しいので檢疫醫檢鏡の結果、眞性赤痢と決定療病院に入院せしめた、このほか二十一日早朝入港の外國船イルホード號乘組員中にも怪しき患者のあること判明目下檢鏡中である、從つて海務當局ではコレラの襲來で多忙を極める折柄、更に赤痢患者の續發に係員一同防疫に大童である

自轉車の溜り―けさ埠頭で

海水浴や釣魚禁止 あすから解く 黄嘴臺から大連灣內一帶

コレラの侵入によつて禁止されてゐた黄嘴より大連灣內一帶に亘る海水使用並に釣魚、海水浴等は明廿二日より海務局と關東廳衞生課が打合せの結果解禁する事となつたが、尚上海方面よりの情報によると新患者續發し日本人の罹病者も既に男女合して數名に達し忽せにすべからざる狀態にあるをもつて、各人はなるべく注意のうへ海水使用並に釣魚等は愼んで貰ひたいと

侮りがたい 來征の松山高商 ファンの期待に添はう

十九日大連に着いた松山高商軍は二十二日を初日として實業滿倶とそれ／＼三回戰を行ふが、同軍が今春內地で殘した戰績は關西學院に二對一で敗れ、神戶高商に四對一で勝ち、同志社大學と一勝一敗し、たゞ全國高專野球大會關西豫選準優勝戰で長崎高商に負けたのみである、チームの打擊の中心は織田、松本、荏原、古味、中島等であり、不幸にも河野第一投手が病のため出場出來ないらしいが、昨年甲子園頭で速球投手として英名を日本に馳せた門田と四國中學球界の麒麟兒といはれたインシユートの球に凄味を持つた安川との健鬪が必らずこの不安を一掃するであらう因みに同軍のメムバーは次の如し（括弧內は出身校）

▲投手河野（松山中學）門田（豐中中學）安川（大川中學）井上（宮崎中學）▲捕手織田（北豫中學）高橋（佐賀中學）▲一壘松本（北豫中學）▲二壘荏原（豐國中學）佐藤（若松中學）▲三壘古味（福岡商業）▲遊擊中島（廣島商業）▲外野村井（坂出商業）松本（北豫中學）松田（北豫中學）光武（佐賀中學）坂本（德島中學）

大連三業組合の規約草案を提示 けふ組合から大連署へ

大連三業組合規約は最も時流に逆行した惡代官式のものとして屢々問題になつてゐたが、組合不正事件の檢擧以來之れが改正は焦眉の急とされその機運を促進し大連署保安係に於ても組合に對し至急改正を命じてゐたが、組合では二十一日この草案なつて保安係に提示する處あつた、ソレに依ると一番非難の焦點であつた第六條組合員は左に掲ぐる

義務を 負ふものとすの一項「本規約を遵守し且つ役員會の決議に服從する事」の如きも本規約及總會並に役員會の決議を遵守すること に改正され、役員及び選擧並に所屬に關する第九條には組合長一名副組合長一名、會計一名、評議員九名のほか監査役二名も新たに加へられ、役員の職務權限に關する第十九條にも監査役は組合業務一切を監査すと云ふ一項が加へられた、尚提示した原案の內でも第五條第四項中「滿洲に於て」の文字並に第六條四項全部、第十九條中の「但し」第二十八條一項「及それに必要な規約の改廢をなすこと」の條項は何れも削除されその他數ケ所改廢訂正され時代に適合した理想的なものになつて始めて施行される模樣である

松山高商對實業滿倶野球戰

對實業一回戰	廿二日午後四時	實業球場	
同 二回戰	廿三日午後四時	同	上
對滿倶一回戰	廿五日	滿倶球場	
同 二回戰	廿六日午後四時	同	上

一時會員券 一圓、五十錢、二十錢

主催 滿倶實業兩後援會

後援 滿洲日報社

米艦の水兵 醉拂つて大暴れ ゆふべ市內三ケ所で

本日出帆した米國東洋艦隊旗艦ピッツバーク號乘組員は禁酒國の悲しさからか偶に飲み各方面で一杯氣嫌の暴行事件を惹き起した、廿日夜市內常盤町一ノ一鹿兒島旅館に二名の米國水兵が來り醉つぱらつたまゝ泊らせろと騷ぎ廻り果ては居合せた吉野町名古屋旅館主從原惣兵衞の頭をビール瓶で毆打し前齒を折り、また埠頭では車馬通行止の構內に俥を乘り入れ樣として係員の制止するのも聽かばこそ多勢をたのんで散々暴行を働いたが、尚同日午後八時半には同艦の醉ッ拂ひ水兵某が小崗子宏濟街支那遊廓に馬車を驅り馬車賃の事から喧嘩を始め逃げ廻る車夫を追廻した揚句、馬車取付ランプを振廻し我手を血塗れにし乍ら東關街派出所に暴れ込み居合せた警官に宥められて漸く賃金を拂つて立去るといふ醜態を演じた

米軍艦芝罘へ

米國東洋艦隊旗艦ピッツバーグ號は豫期の目的を果し旅大の見學を終了、廿一日午前十一時芝罘に向け出帆した

コソ泥を働く 五十婆裸踊り 但し少し氣が變

廿一日午前十時ごろ沙河口署留置控室に於て褌一つも何も彼も破り棄て裸踊りをやつて署內警官連を恐縮さして居る老婆があつた、これは山東省生れ住所不定趙于氏（五〇）と言ひ前日午前七時ごろ西山會香爐礁第二區十二番地路上を大聲にて喚き乍ら徘徊中を巡邏中の警官が本署に同行取調中のもので、同人は些か精神に異狀あり近所の空巢を覗つて狐鼠泥を働き腕卷時計衣類等贓品を所持して居たものである、署內でも暴廻り洗濯石鹸を嚙ぢつたり首縊る眞似をしてみたり警官連を惱まして居る

拳銃窃盜の支那人捕る

原籍山東省青州府諸城縣當時住所不定無職王文太（二七）は昨年暮大連埠頭二十八區で碇泊中の松岡汽船會社所有美崎丸に石炭苦力として作業中、同船倉庫より隱匿中なる拳銃十數挺の中から一挺および挾彈子三個を竊取しこれを原籍山東省兗州府滋商縣當時住所不定無職韓立春（二五）へ小洋三圓で賣却し、韓はまた强盜を働くべく之れを所持してゐたが二十一日朝兩名とも大連署の手に取押へられた

下船を命ぜられ 刄物を揮つて暴れ廻る

栃木商會扱ひ千壽丸料理人村田由次郎（二一）は生來の亂暴者で廿日夜も船中にて飲酒銘酊し些細な金錢の貸借上の事より他の船員達と口論を初め果ては刄物を揮ひ亂暴を働く有樣に水上署松岡巡査部長に取押へられたが、同人は四ケ月以前に乘組んだもので平常の亂暴から今回下船を命ぜられ無念やる方なくこの擧に出でたもので、同署ではその不心得を諭し代理店栃木商會に引取らしめた

重なる不幸に 息子の搜査願

福岡縣戶畑市古池町石川寅夫は二十一日大連署に對し長男友清（二〇）の搜査方を願つて來た寅夫は福岡市で長らく料理屋を營んでゐたが失敗し戶畑市に移り事業計畫中、本年一月二十八日十九歲になる二男に病死され、三月十四日には吉林に藝妓稼業中の二女が二十六歲で死亡し、また近くは高知で藝妓してゐた長女に二十八歲を最後として先き立たれた、この重なる不幸に杖とも柱とも賴む長男友清は二女死亡の悲報に接した際吉林に遣した處四月ごろ大連吉野町福岡旅館より一通の手紙を寄越したまゝ消息を斷ち今に行方が判らないと云ふのである

營城子會に 出刄强盜 直ちに捕はる

廿一日午前一時半營城子會牧城驛屯海岸に碇泊の戎克船に出刄庖丁を所持せる一名の强盜侵入、就寢中の船員三名を脅迫し小洋三圓八十五錢を强奪逃走した、被害者は直に同屯の夏期警戒中の夜警に急を告げたので壯丁連はこれを追跡して逮捕し牧城驛の派出所につき出した、犯人は本月始め牧城驛界の大連署管內で强盜を働いた嫌疑濃厚なので旅順署では嚴重取調中

阿片自殺を圖る

遼寧省生れ當時西黑石礁四三張四海（三〇）が二十一日午前七時自宅に於て阿片を嚥下し苦悶中を家人が發見直ちに博愛病院に擔ぎ込み應急手當を施した結果、生命には別條無いが、同人は張學良氏秘書某氏の元ボーイをして居た事あり、兩三日前奉天より來連した許りで裏面には何か複雜な事情あるらしく目下原因取調中

關東廳始政記念日

來る九月一日は始政實施二十五周年に當るので關東廳始め各官廳事務所は例年通り公休するが本年は恰も日曜日である

本紙上に光彩を添ふ Z伯號の太平洋横斷記 所要時間の懸賞募集と共に

飛行機と飛行船との優劣論は久しい間の大問題であつたが、大戰後十年間改良に改良を重ねたツエッペリン型飛行船は大戰中ロンドンやパリを脅かしたツエッペリンとは根本的に違つたものになつてしまつて、從來の飛行船に對する非難はもはや今日のツエッペリン伯號には適用の出來ぬものが多い、勿論その操縱法たるや非常にデリケートなもので、たとへば氣溫が一度上下したとすると積荷二百五十ギログラムを增減したと同樣の影響が起るから、それだけに相當するバラスト又は瓦斯囊の調節を行はねばならず、その他颱積雲の警戒とか

氣象の觀測とか操縱室

の緊張さと緊張ぶりとは實に筆紙に盡せぬ程であるが、最近のツエッペリン伯號の經驗によれば問題は結局時間の遲速といふことへ押詰められるだけのことで、待避或は迂回等によつて天候の變化に順應してさへ行けば何等の危險もあるものでないといふ所へ落付いて來た、燃料消費に伴ふ船體の上昇は從來すこぶる厄介視されてゐた所であるが、空氣と同重量のプロパン、ガスを燃料とすることになつてからいくら燃やしても積荷量の減少といふことが起らず、此の問題は全く煙散霧消した、他方その特長たる輸送能力の大なることに及び乘心地に至つては飛行機と全然比較にならぬ優秀さを持つて居り乘客室と發動機のゴンドラとは一丁も離れてゐるから、丁度オフイスで執務しながら街上の自動車の騷音を聞くやうなもので

低聲で自由に會話が出

來る、筆談などの面倒は一切要らぬ、日本人の横斷計劃失敗し、ブロムレー中尉また挫折し十指を屈する横斷計劃何れも實現に漕ぎ付けて居らぬ今日、快速汽船でさへ十二三日の日子を要する東京羅府間を、電熱料理に舌皷打ち、羽根布團のベットに臥すこと僅に三夜前後合せて四日の短時間で一飛びに飛びぬいて了ふといふのは夢のやうな話であるが併し今やツエッペリン伯號の飛來と共に、この夢は正眞正銘の動かぬ事實として我等の眼の前に築き上げられようとしてゐるのである、同號が愈々霞ケ浦を出發し、この空前の壯途に上るの日から、同號搭乘の電通白井記者より間斷なく發せられる特約電報無電通信は霞ケ浦ロスアンゼルス間所要時間懸賞募集と共に本紙上の光彩を添へることであらう【寫眞は白井記者】

買物ニユース 磐城町の田中屋呉服店は廿一日から廿六日迄夏物秋物呉服類の思切つた投賣▲同町三井呉服店でも廿一日から廿六日まで夏物、秋物一切殆んど半額提供▲同町ラクダヤ本店は廿一日から廿五日まで婦人子供服地及びアサヒ子供靴の大賣出しをすると

◇……ツエ伯號がロシア領土を通過中ロシア側に對し飛行中の位置を報告しなかつたことに對する不滿憤慨が漸く表面に現はれ出し、當地のイズヴエスチアはロシア飛行技師ウオコピエン氏署名の下に一論說を揭げ婉曲なる論調を以て憤懣のほどを說いてゐる【モスクワ廿日發電】

◇……極めて巧妙な泥棒、埠頭東部第一詰所に働くボーイ何華亭（二〇）は詰所で働くを奇貨とし辨當入れに倉庫內のメリケン粉を充滿、去る一月から今日まで約廿七八俵のものを竊取、買却してゐたこと判明、水上署員に逮捕され檢察局送り

◇……安東南地遊廓では今回午前二時の大引けの振鈴と午前九時の起床の振鈴を廢止しようといふ議が出て目下小會を催し協議をなしてゐるが、近日中に組合會議を開きこれを提出附議すると【安東發】

太田胃散 實質本位 盛んに賞れてゐる胃病藥 東京 太田信義藥房

朝鮮人水害救濟義捐金募集に付謹告

遠く鄕土を離れて滿洲の異域に來り彼等の長技とする水田業に從ひ勞々役々其の生存の根據を造ると共に滿洲開拓に多大の貢獻をなしつゝある在滿朝鮮農民は奉天總領事館直轄管內のみにても其數今や一萬二千三十九人に達してゐる、此等鮮農は大正十二年の大洪水に無限の慘害に罹つたが、常時我が官民の救援と彼等の自奮とに由つて善後の計を定め生活の慘苦と闘ひつゝ今日に至り、未だ一飽食の樂だに無かりしに天公無情、雨師何の狂暴ぞ去る七月中旬以來暴雨、豪雨頻りに到り、渾河、遼河は俄に出水氾濫して一朝にして彼等の禾田を洗ひ、丘上の住居を沒し去りて身外一物を遺さず泥海に呻吟して救援を喚び、丘上に避難して飢渴に泣く者實に三千餘人に達し其凄慘の狀は目之を睹、耳之を聞くに忍びざるものがある。惟ふに人類相愛は世界の公理、同胞救濟は人間の至情である。況や彼等は等しく陛下の赤子にして我等の同胞である。我等在滿邦人は茲に相謀り朝鮮人水害救濟會を組織し、力して彼等の救濟に當らんとす、希くば博愛仁俠の各位勇躍此の擧に贊し奮て義捐を吝まず本會の目的を達成せしめられん事を

昭和四年八月二十日

奉天朝鮮人水害救濟會

委員長 總領事 林久治郎
委員 奉天居留民會長 守田福松
同 奉天地方事務所長 太田雅夫
同 奉天商工會議所會頭 全滿米穀同業組合長 庵谷忱
同 奉天地方委員議長 末永源藏
同 奉天居留民會 各區長
同 奉天附屬地 各區長
同 奉天 新聞社
同 奉天毎日新聞社
同 奉天日日新聞社
同 滿鮮日報社
同 大連新聞社
同 滿洲日報社

一、募集〆切期日 昭和四年十月十五日
一、義捐金申込所 各民會、各地方事務所、各區長、各町內會長、各新聞社

昭和四年八月二十日開會ノ當社臨時株主總會ニ於テ青島建物株式會社ヲ合併致スコトニ相成候ニ付右合併ニ異議アル債權者ハ昭和四年十月二十五日迄ニ御申出相成度此段催告候也

昭和四年八月二十一日

大連製氷株式會社

貴金屬製作には 浪速町一ノ一五 電話三七二八 大村洋行へ

會葬御禮 村谷平十郎

八月二十一日より三十日まで 夏物最終一掃のため 半値處分品大賣出 大處分品名 本場ホグシ銘仙・夏ショール 呂きぬ麻着尺・帶側いろ／＼・洋傘・半衿 處分品の外全商品 正札より二割引 よせ切は半値以下 とても思ひ切つた掘出しもの山 大連 三井呉服店 磐城町

銘仙半値棚ざらへ 八月二十一日より二十五日まで五日間 本場秩父、伊勢崎 一反七圓の處三圓五十錢にて 同一反九圓より十圓の處四圓五十錢より五圓にて 同一反十一圓より十五圓の處五圓半ゟ七圓半にて 立秋後は炎暑も一過してすが／＼しい銘仙單衣のお支度時期になりました此際です半値のお買上げを願ます 大連市イワキ町 ちぐさや 電話六三九二番

孫篤儀急病にて昨廿日歸幽本日午後四時葬儀執行致候間御通知に代へ此段謹告候也 昭和四年八月二十一日 祖父 大羽豐治 父 時男 親戚一同

耳鼻咽喉科 大連市西廣場三河町角 澤田醫院 電話五四〇一

直輸入 ウオーターマン萬年筆 アメリカントランプ Waterman's Ideal Fountain Pen 大連市大山通り 滿書堂文具店

うなぎ丼 八十錢 蒲燒 十五錢 小鉢物 二十錢 白鶴 會席御料理 折詰仕出し 伊勢町横 天正 電六七三八番

今秋の特産資金と金融業者の態度

前途の不安で相當嚴戒せん　貸出は前年同様か

金解禁を控へて今秋特産出廻りに對する各銀行の貸出方針は今から相當の警戒が行はれてゐる、しかし各銀行では手持ち資金の豐富と預金緩慢の爲め放資口に焦慮してゐる現狀にあれば貸出高は例年と大差なきものと見られてゐる、即ち正隆、滿銀の手持ち資金狀態を見るに

正隆は 安田保善社の借入金千六百餘萬圓及び七月末現在の預金三千五百七萬九千圓、合計五千百七萬九千餘圓を有し

滿銀は 鮮銀からの借入金二千萬圓、七月末預金千二百四十五萬三千圓、合計三千二百四十五萬三千圓の手持資金を有してをり

この資金緩慢狀態は勢ひ最も安全なる特産方面に放資されるの外なく從つて貸出高も例年と大差なきものと見られてゐる、事情かくの如きであれば貸出金利も前年通りの低利を保持すべく試みに鮮銀、正隆、滿銀の前年特産資金の貸出金利の大體を見るに

鮮銀及正隆の信用狀による貸出金利は日歩一分八厘から二分一厘であり普通貸付利子は日歩鮮銀及正隆は二分五、六厘、滿銀は二分六、七厘の割合である

しかし財界の前途には金解禁を控へ加ふるに露支時局未だ安定を見ずして混沌たるものがあるので、銀行筋では相當嚴重なる警戒方針に出づるであらうと憂慮する向もある

一層の警戒が必要であらう

山本正隆支配人語る

右に就き山本正隆支配人は語る

財界の前途に金解禁が控てをり金融業者が今後すべてに對して

警戒を 嚴にして行くことは止むを得ぬ、現に東京の銀行家は解禁の結果金がダブ付くであらうと見てをり、之に反し大阪の銀行家は金が流出して金融が逼迫するであらうとの觀測を持つてゐる、斯の如く金融業者間ですら解禁の結果に對しては區々の觀測をしてゐる位で財界の前途は豫測を許さぬのであるから、一層の警戒が必要となる譯である、從て此際金融業者は焦つてはならぬ

此意味 で當行としては例へ金融緩慢だといへ、充分引締めてゆく方針である、つまり今日の時勢では儲けなくとも損さへせねばよいといふ自重さが銀行家には必要だと思ふ、從つて本秋の特産資金の貸出も大體前年同様に行ふであらう、貸出金利も前年度に

幾度か 預金利下げを行つて安い原價の資金になつてゐるから、これも前年と大差はなからうと思ふ

照すれば左の如し（單位千圓）

	前年八月	本年八月
一日	一、八五四〇〇	三、六四〇〇
二日	一、五四〇〇	三、九二五〇
三日	一、八八〇〇	五、六五〇
四日	三、一七〇〇	―
五日	―	―
六日	一、〇三〇〇	二、三三〇〇
七日	一、四三〇〇	四、一九〇〇
八日	五、五七〇〇	七、九三〇〇
九日	三、六九〇〇	九、一五〇〇
十日	五、九八〇〇	八、七四〇〇
十一日	五、四〇〇〇	一〇、九七〇〇
十二日	―	―
十三日	一、九一〇〇	九、一七〇〇
十四日	一、〇二〇〇	四、六六〇〇
十五日	七六〇〇	四、一一五〇
十六日	三、〇九〇〇	二、九七〇〇
十七日	四、三八〇〇	七、四五〇〇
十八日	二、九九〇〇	―
十九日	―	―
二十日	二、一七〇〇	四、五四〇〇

解禁を控えて銀市場活氣

最近三ケ月間の出來高は昨年下半期に匹敵

政變による金解禁氣構へに米日爲替の恢復は凄じきものあり去る七月一日四十三弗四分の三に慘落して停止する所なかつたものが同二日の政變後漸次上伸して八月一日には四十六弗十六分七と三弗方の恢復を見、八月二十日現在に於ては四十六弗十六分の十一を示してゐるが、これが爲め錢鈔市場の相場の變動を示して亦繁く、殊に露支兩國の紛擾を加へて市場は一段と活氣を帶び來り稀に見るの盛況を呈してゐる

即ち八月一日より二十日現在に至る市場の出來高は九千三百三十二萬五千圓にして前年同期の四千六百四十五萬圓に比すれば約二倍強を示してゐる、今各月別に比較對照すれば左の通りで七月中の出來高に於ても二倍弱を示してゐる（單位千圓）

	前年	本年
六月	一一七、〇五五	一二五、七一〇
七月	八九、六三〇	一七三、七五五
八月二十日現在	四六、四五〇	九三、三二五
合計	二五三、一三五	三九二、七九〇

而して今期の六月一日より八月廿日現在に在る出來高は三億八千一百七十九萬圓にして前年下半期の出來高三億八千二百四十四萬圓に對して殆ど相當し居り、八月中の出來高を通算すれば優に之を凌駕し得べく、即ち今期三ケ月の出來高と前年下半期と匹敵して遜色なき盛況である、六月より八月二十日現在に至る出來高を各月別に前年同期と對照すれば左の通りで七月中の出來高に於ても二倍弱を示してゐる

滿洲粟檢査問題

荷主側て十分の注意が肝要　穗積朝鮮稅務課長談

【京城發】滿洲から朝鮮への輸入粟に對して新義州稅關の檢閲が苛辣を極め荷主側の非難の聲が擧がつてゐるとの滿洲側からの情報を齎して總督府稅務課を訪へば、曩に新義州稅關長の職に在つた穗積課長は左の如く語る

それは初耳です、判然と記憶しませんが粟袋は百七十斤程度に先般の稅關長會議で決定したと思ふ、規定がある以上はそれを嚴守して欲しい、元來稅關が手不足で檢査が粗漏だつた處へ、最近稍々充實して來たので檢査も嚴重になつた關係上、舊態に慣れた荷主側からさうした不平があるかも知れないが、規定嚴守は當然の行爲だから此際貴紙を通じて今後荷主側の格段な留意を希望して置きたい早速新義州稅關へも照會調査の上で取扱上不都合の點があれば改善しますが、そんな次第で現在の處本府として輸入粟の取扱改善に關しては別に用意はしてゐません

朝鮮運合問題復も纏らず

議論百出で散會した總會　廿一日の役員會て決定か

【京城特電二十一日發】廿日午後四時開催の朝鮮運送同盟會總會は三百名出席、同盟會解散式に次いで理事卅五名選出、直ちに運合參加の可否討議に入つたが、通運側武井、縣任兩氏より運合に邁進する旨と理由を説明し中立業者側より白紙還元解散説を唱へ議論百出し決定を見ず廿一日の役員會において決定することにし午後十時半散會した

近く開催する包裝荷造展覽會

滿鐵々道部主催で本年度は大々的に

鐵道或は汽船にて輸送する貨物は包裝荷造不完全の爲め毀損、腐敗或は脱漏、盜難等の事故頻々として起り荷主は勿論運輸機關、一般社會に齎す損害亦尠からざるものがあり滿鐵々道部では之に鑑み昭和二年初めて包裝荷造展覽會並に講演會を開催し更に翌三年は包裝荷造りの

講習會 を開いて大いに荷主の注意を喚起した結果、非常に改善の跡を見たが未だ充分とは行かず種々改良すべき點があるので本年は特に大々的に包裝荷造りの第二回の展覽會を十月中旬頃五日間開催することになつた、會場は浪速町方面を物色中であるが適當な場所が無ければ商工會議所或は青年會館の一を選ぶ筈である、出品物は荷造りに要する凡ゆる機械を内地より取寄せ又破損せる

貨物の 寫眞百葉を陳列する一方、荷造り或は輸送等の活動寫眞を上映し尚右に關するポスター圖案、標語等を一般から懸賞募集し大に宣傳に努める筈である、大連を終れば汽車二輛を會場として沿線の營口、遼陽、奉天、安東、開原、鐵嶺、四平街、公主嶺、撫順及び長春の十ケ町で一日乃至二日間順次移動展覽會を開くと、因に商工省でも來年か來々年當り大連に於て荷造包裝展覽會を開催する意向ある由である

奉天地方の水稻水害狀況

被害反別は一千九十五町歩

【奉天發】奉天地方事務所農務係調査による奉天地方水稻作柄及び其水害狀況は左の如し

本年三月二十一日の春分當日より五月二十日の小滿前日迄の降雨量九〇、八粍でその期間上半は降雨なく過乾の嫌があつたが下半の降雨量は割合多かつた、又小滿當日から六月廿一日夏至前日迄の

降雨量は 四〇、一粍で比較的少く夏至當日から七月廿二日の大暑前日までの降雨量は三七四、七粍を示し一年の雨量の過半以上に達し全く雨期の狀態で經過した、殊に同期間は一回の降雨量著しく多く既に過濕の狀態にあつた上に七月廿二日の豪雨で水田地帶の第一回氾濫を見るに至つた、その後八月六七の兩日に亘る一三二粍の降雨で第二回の氾濫を來し由來奉天地方の水田は支那側施設の灌漑用水路により灌漑をなしその用水路は東陵附近に於て渾河の河水を取入れ城内の東北方を通過し滿鐵本線を横切り平奉鐵路線路に併行して西北方に進みその通過地方の低濕地を聯絡して流下し水路は槪して低地を通過してゐるため降雨に際しては附近の畔地の排水路の觀あり殊に渾河取入口の設備不完全なると水理局當事者の無責任なるとにより運河增水の場合においても堰止等に手加減することなく自然に放置するを以て

增水氾濫 を生ずるは從來屢々あつた事である今回の水害で堤防の不完全なる水田は浸水甚しく一旦浸水せるも排水に時間を要せない水田はその被害少く排水困難で溝水數日に亘りたるものは殆ど腐損し收穫皆無となつたもの多くその被害反別一千九十五町歩餘と云はれてゐる、今被害の判明せる地方の作付反別及び水害反別は左の如くである

地方別	作付反別	水害反別
北陵	九九、〇町	三、〇町
港灣	一二〇、〇	二一、〇
馬圈子	一六、〇	九、〇
英守臺	一一四、六	九〇、〇
勾垂屯	五七、〇〇	六〇、〇〇
程三家子	二四、〇〇	二四、〇〇
轉灣橋	一三〇、三	一三〇、三
劉家窩棚	一八、六	一八、六
北開	一九六、〇	九六、〇
大石橋	一一九、〇	二四、〇〇
板橋子	一六二、〇〇	一六二、〇〇
佟家窩棚	七一、〇〇	―
小邊	一九、八	一九、八
靜安堡	一三、八	一三、八
大雨家子	九六、六	九六、六
老什牛家	一三八、〇〇	一三八、〇〇
高家窩棚	二四、〇〇	二四、〇〇
北陳家荒	八六、七	―
李家荒	二〇〇、四	一〇、六
呉家荒	一八〇、七	一〇五
陳家荒	二八三、八	四八〇
鄧家荒	三〇、九	三九
閻家荒	五五、五	〇五
諸木渾	一〇四、四	二四〇、〇
沙嶺	五〇、七	四八〇、〇
妖荒	三二、八	六二
也什牛家	三六、七	二五
宋家崗子	四六、五	二六、四
東公太堡	一五、一	―
洪家墳	七五、四	一一、〇〇
五間房	四一、六	六、〇
孤家子	六四、四	―
楊家窩棚	二七、九	九、〇
五道溝	三八、〇	―
興隆橋	三一、五	三一、五
陶家堡	一八、一	一八、一
孫家套	六八、七	―
西公太堡	六九、四	四〇、八
劉家窩棚	二四、〇	二四、〇
合計	二六六二、九	一〇九五、三

猶右水害反別中大石橋は被害の程度輕く五歩作以上の收穫の見込みで南陳家荒の四十八町歩の中約卅町歩付五歩作位の收穫の見込みでその他は收穫皆無の狀態である

大連商議正副會頭認可

八月九日附を以て關東廳に申請中の大連商工會議所會頭村井啓太郎、副會頭横田多喜助及山口啓三三氏の就任の件は二十一日漸く認可指令に接した

漁業者の手取金と消費者の支拂

組合が懇請して居る冷藏貨車の配給

◇……大連漁業組合（下）

大漁でも不漁でも一度乃木町市場に運ばれた魚は大概その日に賣り切れて了ふ、取引方法は組合があつても別に協定相場がなく對人取引でドン〳〵商賣をする、だから一度船から市場に持出された魚が、どんな値段で賣られようとも漁業者は一言の文句もいはれないだが生産者が最も恐れてゐるのは競合である、この競合の手を盡してゐるがいろ〳〵防禦の手を盡してゐるが根を絶たないのが常である、秋刀魚、鯖、鰤の小物は一尾いくらで鯛、鰤、鱒の大物は何貫いくらとなり、白魚、かまぼこは一圓いくらといふのが一般の商取引となつてゐる。

◇

漁業者の手取金は大概次の割合になつてゐる（單位錢）

	市場平均相場十貫	漁夫の手取金
タイ	一四、七〇	一三、三一
小鰈	二、一〇〇	二、一六
鮒鯡	三、〇〇〇	二、六七
グチ	三、九〇〇	三、四〇
コチ	三、〇〇〇	二、六七
タイ鯛	五、〇〇〇	四、四七
生カナガシラ	四五、〇〇〇	四〇、五〇
	二、一〇〇	一、八七

（自五月十六日至六月十日乃木町市場の平均相場による）

こうした原價の魚が、電話電信の註文で奉天まで汽車で運ばれると次のやうな高い魚になる

タイ	十八圓八十六錢
小カレイ	四圓
ホーヴウイ	四圓三十四錢
グチ	五圓
コチ	五圓〇二錢
タチ	七圓廿九錢
生タイ	五十一圓七十錢
カナガシラ	四圓

◇

尤もこれには縮代、氷代、荷造費、運賃、通關料、大連奉天兩市場の手數料等が加へられるのであるが鮮くとも大連から奉天へ運ばれるだけで、タイは四圓九十五錢高、カナガシラは一躍倍加して二圓十三錢高、小鰈二圓十八錢高、ホーボウ二圓三十五錢高、グチ二圓五十四錢高、コチ二圓三十五錢高、タチ二圓七十九錢高、生鯛十一圓二十錢高となるのには一寸驚かされる、そこで大連漁業組合では組合の存立の意義から云つても安い魚を市民に提供する義務があるといふので滿鐵に對して冷藏貨車の配車方を懇請してゐるが、いろ〳〵な事情で未だそれは實現して居ない、即ち冷藏貨車による時は諸經費が省かれるので、二分一乃至三分一の運賃で濟み、それだけ奥地の人が安い魚を食えると云ふ譯になる。

◇

兎も角元を質せば安い魚も一度市場に運ばれると手數料その他の經費が加へられた上に問屋――仲買人――小賣人と三重も四重も手を經て消費者に渡るのであるから我々の食膳に上つた時はベラ棒に高い魚となつてゐるのである。

黄塵

◇……何んのかんの言ひ乍ら政府も遂に實行豫算の内容を貴衆兩院代表者に内示することになつた

◇……臨時議會の招集は實際問題としては出來ぬことだとするとまあその程度でいゝだらう。

◇……議會解散で明年度豫算案は不成立、だから新規要求は一切計上せぬ。

◇……これでは緊縮豫算でなくて無爲豫算だ、井上藏相にも似合はぬことを言ふもンだ。

◇……防穀令に次で戰時兵站部設置命令設傳はる、お蔭で東三省内穀類一齊暴騰。

◇……例に依つて儲かるのは政商、虐げられるのは一般民衆。

◇……よそごと乍らお氣の毒な。

手形交換高（廿一日）

金	八〇七枚	二、三四八、七〇六圓
銀	三〇五枚	一、四五〇、九六〇圓

市況

特産

行過相場に高粱反落

昨日より騰り商狀に推移した今朝銀市の保合を眺めて三品共に强調を呈した、に行過ぎ後の反動にて暴落、大豆は出來不申、現物大豆十車、建成編棗昌、成發車、豆粕瓜谷のみにて八合せ、今日の油房生産高千五百枚、操業工場は九…

◇定期前場（銀建）

錢鈔

爲替高乍ら銀貨保合

今朝の海外材料としては…

商品

前場

市場電報

奥地市況

株式

當市も保合

朝鮮人蔘輸出　六月中の實績

手形交換所定時總會

上海爲替情報

爲替相場

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

横濱生糸

神戸豆粕

印度麻袋

月美人印カレー粉　カレーしらか粉　新與しらか本舗　大阪市　黒川與兵衛商店

朝日乾電池　ラヂオ用・懐中電燈用・電信用

しもの薬　ハナトオール　月やく　大石ハルエ

中風病　動脈硬化は腦溢血の前驅症　動脈硬化　ちうき　かうらぬ秘訣

タダアゲル

責任無効返金薬　りん病　しつけ　別府淋薬　大好評

肺病と自然療法　自然療養社

Blackburne

ブラックバーン

平安異香（87）

葉多默太郎作
中一彌畫

獄中記（一〇）

牢を出ると、ポツリと雨だ。冷たい滴が頬をうつ。

鳥賊の墨を流したやうなどす黒い闇で、透し見すると、二三間向ふの岩窟が、水でぼかした薄墨のやうに、微かに白く見えるだけ――餘りは墨の一色だが、牢番小屋の灯で、方角だけは見當がつく。

で、春光、その牢番小屋を右へ避るつもりで踏み出したが、三歩歩かないうちに、ハツとなつて立竦んだ。

誰かゞ、聲をかけたやうだ。

バタ／＼と、思はず駈出さうとする足を踏みこたへて、振返ると屏風の蔭から今踏み出したばかりの松明が一本あたりの闇を血の色に染めて燃えてゐる。

牢番に相違ない。六藏らしい體つきだ。

春光はお秀の牢の格子にへばりついて、わざとガチンーと音をたてゝ錠を締めた。

と、その背へ六藏の聲だ。聲で六藏とたしかに知れた。

「おう、そこにゐるなア誰だ。源公か」

「うむ」

春光はぐつと息をのんで、と應へる。口數を利いては露見する。

六藏は松明で足もとを照らしながら近付いて來るのだつた。

「さうか、源公か。手前がまを知らねエか。あ奴が鍵を持つてやがるんで摸してゐるんだが」

云ふ間にも近付いて來て、もう三四間の距離になる。

そこらで松明を上げて此方の顔を覗き込まれると、

「やあ、此方……」

と六藏が聲をあげることになるで、春光は六藏と同じほどの歩調で歩きかけた。逃げる――と覺らせてはならぬ逃げあしなのだ。

幸ひと六藏は氣付かぬらしい。

「あのな、源公、九番穴の親爺が逐々冷たくなつたんだ。狂ひ死によ――で今夜のうちにお葬ひをしてやらうと思つてるんだ――おや手前鍵を持つてるんぢやねエか、チヤラ／＼いつてゐるのは何だ」

春光は源公といふ牢番のだみ聲を作つて、

「あゝ、あるよ」

「さうか、早く云へばいゝに幌馬な奴だ。ぢあ序に手傳つて貰ひてエ。一緒にやつてくれ」

「うむ」

と云つたが、どうなることだ――と思はずにゐられない。

牢死した人間の屍骸の始末などさゝれてはたまらない。手傳ふのはいゝが露見が怖ろしい。破獄と知れると、引續いて出される罪ひは絞殺された自分の屍骸であらねばならぬ。

逃げよう、走らう。騒ぎの間に塀を越えることも出來ないとは限らない――と春光は考へる。そして、一目散、六藏の疑ふのにまかせて走らうとしたが、恰もその時牢番小屋からむつくり首を出した松明が春光の行手を塞いだ形になつて、春光の決心を挫いてしまつた。

牢番小屋から出た松明は一本だが、人は二人だ。これも九番穴の死骸の始末に來るらしい。

「おう、棺を持つて來るやうだ。源公急いでくれ」

六藏の聲に背を突きとばされるやうな思ひをしながら、春光は默つて歩くほかはながつた。

そして、九番牢の前で、牢番小屋から來た松明と六藏の松明が出逢つた。

春光は顔を隠すためにはすぐ格子へ寄つて行つて錠を開けた。うまく行けば、三人の牢番をこの牢へ閉め籠んでやらうと思つてゐる。

が、意地の惡い時は仕方のないもので、棺をかついだ男が春光へ

「おう、一寸手をかして下してくれ」

と云ふと、六藏が鞠のやうに跳びあがつて、

「やあ手前は源公ぢやあねエか」

棺を擔いだのが源公だ。

パツと土を蹴つて、春光は闇の中に飛込んだ、背後に騒ぎ罵る聲を聞きながら――、

映畫と演藝

新進女流ピアニスト音樂會 演奏曲目

第一部

1 女聲二部合唱　女子合唱團
2 テナー獨唱　李勝和
　伴奏　メヴレフ夫人
3 ヴアイオリン獨奏　岩館來志郎
　伴奏　土井ヒロ子孃
4 ソプラノ獨唱　中村靖子孃
　伴奏　村岡天津子孃
5 ピアノ獨奏　西郎孃

第二部

1 ピア聯彈　カヴアレヴスキ夫人　メデヴレフ夫人
2 ヴアイオリン獨奏　岩館來志郎
　伴奏　メデヴレフ夫人
3 ピアノ獨奏　星野夫人
4 ソプラノ獨唱　ミハイロフ夫人
　伴奏　カベレフスキー夫人
5 ピアノ獨奏　土井文子孃

柳さく子の……新舞踊映畫 地方館のレヴユー代用向き

松竹蒲田撮影所では今回レヴユー映畫として柳さく子の新舞踊五種を四卷程度に撮影したものを發表したが、これは「浦島」「櫻狩」「浪花小唄」「獅子」「あやめ浴衣」等で舞踊では蒲田の一人者たる柳さく子のものだけに地方館のレヴユー代用映畫としても好適であらう

映畫界東西

◇もと東亞キネマ支社長であつた河野猛氏は今回川上樂劇團の經營の衝に當る事になつた、積極方針をとり近く鮮滿に雄飛すると。

◇フオツクス社のジヨン、グリフイス、レイ監督は鼓膜盲腸炎でローカル病院に入院中であつたが七月遂に死去した。

◇帝キネの佐藤監督は近松英三郎主演の「輓妊」を撮影中、病を得て休養。

讀者割引券（一人一枚限）
十九日より二十五日まで演藝館上映「紅屋の娘」
階上四十錢、階下三十錢
滿洲日報販賣部

讀者割引券（一人一枚限）
十九日より二十五日まで演藝館上映「紅屋の娘」
階上四十錢、階下三十錢
滿洲日報販賣部

映画案内

十九日より堂々公開
野口雨情作歌・中山晉平作曲
松本英一復社第一回監督作品
近松英三郎入社第一回主演
小唄映畫
紅屋の娘
久野あかね、高津愛子、鈴木信子、皐月あやめ、松葉笑子
吉野花子…助演
お待ちかねの

彌次喜多 東海道膝栗毛 第二篇
根岸東一郎……彌次郎兵衛
阪東三右衛門…喜多八
キネマ旬報、映畫時賞讃の名畫

水底（みなぞこ）
松本田三郎主演

演藝館

大阪朝日連載小說
片岡鐵兵氏原作
現代劇 生ける人形 十卷
入江たか子 小杉勇 主演

二十一日より封切

二大映畫大公開
期待久しき巨篇
後篇遂に封切……
劍聖 塚原小太郎 後篇十卷
澤田清 川上彌生 主演

浪速館

本邦唯一の特良品
男女防疫ゴム
サック
○上製　一打卅八錢三打一圓六打一圓七十五錢十二打御値三圓卅錢
○特製　一打五十五錢三打一圓四十錢六打二圓六十錢十二打御値五圓
○特上　一打七十五錢三打二圓十錢六打四圓十二打御値七圓五十錢
○別誂　一打一圓　三打二圓六十錢六打五圓十二打御値九圓五十錢
○舶來別選　一打一圓卅錢三打三圓五十錢六打六圓八十錢十二打十二圓半
○羽二重　一打九十錢三打二圓四十錢六打四圓卅錢十二打御値八圓
○絹綿　半打一圓十錢　一打二圓
○女用　一個七十錢二個一圓卅錢
目立ぬ樣個人名儀で密送す他品と比較乞○密送料十二錢郵券五分増
東京銀座新肴町八 振替東京七貳貳壹
大阪支店 西區新町通一丁目二五七番振替大阪百六番
丁子堂

大連市三河町二番地
日下齒科醫院
電話三三六七

效くぎもばめ飲
昭和胃腸藥
昭和の一服藥

大連南山麓柳町三二一（共營住宅電車停留所前）
永原小兒科醫院
電話七九八七（ナクハナ）

パイシン
滋養豐富 美味新鮮
海へ……山へ……
まづ健康！
マルイパン
毎日新しいサンドイッチ有ます
電八二一五一

ぢ……肛門病專門（入院隨意）
大連市大黑町（電氣遊園裏）
内田醫院
院長 内田鎮一
電五六五八番

糊界の權威
星牌糊（スターゴムノリ）
文化糊（ブンクワノリ）
事務用・手工用・家庭用
各地文房紙店ニアリ

製造元 大連市岩代町
持田商店
電七〇一二番

花環 花籠
ばら屋花環店
大連市信濃町（電話三九一〇）

アセモ・タダレに
ポアール
本品はアセモ、タヾレ、クサ等の病的皮膚に對して著効あり、幼弱なる初生兒及び乳兒の皮膚に應用してよく之を保護豫防いたします、また夏季浴後の撒布劑としてすこぶる賞讃されてゐます。
30瓦 ￥.20　50瓦 ￥.30
100瓦 ￥.50　250瓦 ￥1.00
500瓦 ￥1.80
全國各地藥店に販賣す

發賣元 株式會社 塩野義商店
大阪東區道修町 東京日本橋區岩附町
PA75

軍手現金卸
信濃町市場外部
山本洋行
電話四四五七番

十二時間保持
マスコット蚊とり線香

大連市近江町
松井商行
振替三四六四番

ライオン齒磨
ネルマヘニハヲミガケバドウイフキキメガアリマスカ
一、ヨル ネテキル アヒダ ニ ハビコル ムシバ ノ バイキン ヲ トリノゾイテ ムシバ ノ デキル ノ ヲ フセギマス。
二、コドモ ノ ムシバ ヲ フセグ ノ ニ イチバン キキメ ガ アリマス。
三、ココロ モ カラダ モ セイセイ シテ、ヨク ネムレマス。
四、アサ オキタ トキ、クチ ノ ナカ ガ スズシク、ゲンキ ガ ヨクナリマス。
五、クチ ガ クサク ナル ノ ヲ フセギマス。

支那時文
臨睡刷牙有何效果
一、驅除夜間睡眠中活動之黴菌黴菌而豫防齲齒之發生
二、豫防小兒之齲齒有絕大效果
三、心身爽快使得安眠
四、起床時口中清涼而不粘使得神氣活潑
五、豫防因種々原故發生之口中惡臭

萬葉假名書
寢努留爾佐伎陀知氏齒衰美賀加牟爾伊香那留志留斯加阿留
一、齒者眠禮留夜乃間爾蝕无毛濃邪禮波曾禮衰祉防藝
二、子等乃齒加米婆衰祉豆杼无禮
三、許々品耶須伎眠衰祉得兔
四、美伎眠乃旦祉古々知與祁禮
五、具佐伎口衰須賀須賀志九須

本舖 株式會社 小林商店
東京・大阪・名古屋
70—4.8

山へ海へ
然して
補血强壯
ブルトーゼへ

夏季の簡易健康法
登山に游泳に尙その上にブルトーゼを常用することは二層健康を著大ならしむるものでありますが常に苦熱と騷音と繁瑣なる劇務に煩はさるゝ方々の爲にその心身の疲勞衰弱を救ひ諸病を豫防し進んで元氣を旺盛に體軀を强健ならしむるものは實に本劑であります
本劑には單味 アルゼン ヨード キナ グアヤコール の五種あり体質症狀により用途を異にす說明書進呈
藤澤友吉商店
大阪市東區道修町二
支店 東京 京城
B—148

滿洲日報

婦女界 夫婦愛物語号

九月号發賣

定價一圓五十錢(送料三錢)

東京市麴町區 婦女界社

夫婦愛に關する座談會

▼性病の恐ろしさとその豫防法治療法、夫婦愛破綻の最大原因となる性的不滿、不妊症の治療と避妊問題等々の重大問題に就て徹底的に論じ合つた特輯記事です。これだけはぜひご覽下さい。

▼參加者は斯界の権威者日本性病豫防協會幹事賀川醫學博士、福井醫學博士、竹内茂代女史を始め、菊池寛氏、高島米峰氏、宮澤ひさの女史、並びに本社の都河主幹、太田編輯長といふ一流の顔觸れです。

▼性病の性質が最近では惡化して、昔は主として皮膚へ出た黴毒が今日では主に神經を犯すやうになつたといふ怖るべき事實や、自分で全然覺えがないのに性病に罹つてゐる場合があるさいふその實例、仇討のつもりで夫の性病治療をいい加減にさせておいたら自分が返り討にあひ、愛兒にまで惡疾を遺傳させた奥さんの實例など、幾多の實話や引例入りで、性病に關する詳細な知識が述べられてゐます。離婚、夫婦心中、ヒステリー等々の慘劇を起す原因は主として性問題です。スネに傷持つ人は勿論、さもない方々も、何はさて措きご熟讀下さい。

恐るべき通經劑と避妊ピン

福井——所謂特殊通經劑なるものの巧みな廣告に迷ふて、避妊や墮胎の目的に買ふ方があるから困ります。××屋なぞ全然利かないさいふさ特製さ称して別に高い薬を賣るのですが、それでも利かないので買つた人が苦情を言ふさ「あなたはご妊娠なのでせう。妊婦には私どもの藥は利きませんよ。」さ突つばなすのです……

竹内——避妊ピンさ言つてもあれは事實墮胎ピンですからね。殊に一二ヶ月で流產をしますが、こんなのた不完全流產さいひ……非常に惡性の病氣を起し今度は妊娠出來なくなります。

福井——この爲めそれで死んだ人がありますよ。……(一四四頁より抜萃)

當世夫婦愛虎の卷七ヶ條(ご主人を自由自在に料理する秘傳を傳授!奇拔な漫文)

都河辰夫作 河盛久夫畫

夫の愛妻の愛を沁々と感じた話

實父の爲めに傾いた家運を挽回せんと必死の努力を費す養子の夫への感謝、或は繼子根性が夫の深い愛情によつて治つた實話、さては氷雨降る炭燒小屋で初めて知つた妻の純情等々、夫ならばこそ妻ならばこそと沁々感じた佳話五篇。涙ぐましくも美しい物語です

年齢の違ひ過ぎる夫を持つ惱み

結婚地獄!といふ言葉がぴつたりと當てはまる樣な深刻な鬪爭、懊惱、受難の記録です。中年の戀に狂つて四人の子供を殘して家出した年少の夫或は借金の穴埋めに十七も年上の夫に嫁した若妻の悲劇等々五篇。多くの教訓をこの中から汲取つて戴けると存じます

夫婦愛に惠まるる美術家の生活

「結婚倦怠なんて僕は肯定出來ませんね」と斷言された田村彩天氏を初め、太田三郎氏、杉浦非水氏、藤井浩祐氏等夫妻の、他所の見る目も羨ましい生活ぶり拜見記。人一倍神經の纎細な美術家の家庭でも成程こうすれば円滿にゆくのだなと、しみじみ敎へられます

越えて來た道・都河主幹

公娼改革 私娼撲滅の思ひ出・丸山鶴吉 視總監

手藝 流行 料理 家庭

・初秋の婦人子供服(三越服飾部)
・婦人と女學生用のスエーター(作方 金子)
・表紙の服裝と流行(三越)
・秋から冬への流行色(子)
・洋髮競技會入賞の髮(結び方 丸)
・少女用外出着二種(三浦せつ)
・氣の利いたお彼岸の配物(金子ひさ)
・安い洋風馬鈴薯料理(久和子)
・「卅錢料理」七日間(本社記者)
・子供の褒め方叱り方(鈴木)
・子供の歯の抜けかける頃の注意(野上)
・家庭料理 鍋釜問答(秋)

■外科病院に來る子供の病氣(類別)(岩本醫學博士)
(兩親の不注意がこんな不幸を生み出すか?必讀記事!!)

■便秘と胃腸病のマッサージ療法(野地久繁)
(家庭に於て素人にも出來るあんま術の秘傳を圖入公開)

■家庭の淨化と性病の撲滅法(福井醫學博士)
(性病の害毒と其の最大原因を說く!)

■完全に肺病を征服した私の昨今(岩瀬又吉)
肺病は必ず治る!!(三度まで醫師に死を宣告された自分ですらこの通り全治したではないか!と「肺病征服記」著者が近狀を)

大藏大臣と井上の緊縮問答

消費の實權を握る全日本の女性に親しく呼びかけて、井上藏相が金解禁の必要と緊縮の急務を力說された、刻下の最大緊急讀物はこれです 太田菊子

廿錢から投身自殺した女學生事件(批判)

メツタ廿錢のことで……ご注意し申上げます。だがそこに少女のデリケートな氣持があるのです。教育家として、父兄方の必讀記事です。三輪田校長と社會批評家としての千葉龜雄氏さが懇切な批判を寄せられました。

ご覽下さい

愛讀者の小商賣經營打明け座談會

▼就職難を歎く前に……
失職者はまづ本記事をご覽下さい。素人から、手堅い商賣に無經驗な小資本の主婦が開業して、着々成功した商賣の實例十數種を公開しました。これさへ讀めば必ず明るい新生涯が生れること請合です。

▼不景氣を喞つ前に……
商人の方々は必ずご一讀下さい。全國の本誌愛讀者が知慧を絞り經驗をあつめて出來上つた「昭和新商賣往來」は即ちこれです。これさへ讀めば不景氣は忽ち一掃され、面白い程繁昌すること請合です!!

ドイツに現はれた最新式の美顔体操

在來の上ツつらだけのお化粧でなく顔面筋肉そのものを根本的に若返らせる秘訣です!!
最近ドイツに於て發見され、目下大評判大流行のその秘法を、逸早く「婦女界」九月号で詳細にご紹介しました。自分で簡單に出來、その效果たるや素敵です!!

連載長篇小說 淀君……三上於菟吉
(淀君の本領がこれから愈々發揮される。大阪城に乘込んだ。美は萌えた、美は蹙つた。彼女は伏見から)

長篇小說 明眸禍……菊池寛

中篇小說 三つの結婚……畑耕一

長篇小說 誰の愛……細田源吉

長篇自傳 自畫像……藤原義江

戀の浦邊粂子
(彼女の腋の下の毛の問題から鈴木傳明と濱田格郎の輯當ての一幕を始め彼女が玉の輿に乘つた顛末)

誌上繪畫展覽會(上野の秋に先立つてこの趣向!公募書畫の發表)

餅は……餅屋へ
衞生工事の御用命は
大連市監部通一〇九番地
(高) 高石商會
電話三五〇二番へ

眞鍮看板調製
ネームプレート
大連市浪速町十七
沖本ブリキ店
電話六二六一番

サンライス

大連市伊勢町日本橋際

子供自轉車大賣出し
金拾九圓五拾錢
御子供樣方の御壯健の爲めに
西岡の子供自轉車を御すゝめ致します

電話八〇九七番

西岡茂次郎商店

組織完全至便なる

大連職業別電話簿

定價壹圓送料八錢

發兌 大連市浪速町 大阪屋號書店
(發行所 秀榮社)

婦人畫報

9月号特輯

耳出し時代來る!

室内裝飾 お部屋の美容術

初秋のお部屋の裝飾に絶好の參考資料、趣味と實益をかねた大特輯
○家具の調和についての一問一答……木檜恕一
○初秋にふさはしい裝飾……鳥井幸子
○居間デコレーションについて……武井武雄
○蜜とは? 美とは?……藤井達吉
○お金をかけるか、手をかけるか……吉田謙吉
○洋室の美粧術について……西村伊作

テナー藤原義江夫人 藤原秋子手記 南歐戀愛行

海寄く、椰子の木繁る南歐の旅空に實を結ぶ愛の花、我等がテナー藤原義江氏と秋子夫人の夢の如き旅日記!病院中の盡らざる生活記録夫君入院中の看護の餘暇をさいて特に本誌の爲に執筆せらる!

耳出し髮形と結ひ方

第一特輯は耳出し時代への水先案内、第二特輯は各美容家の指導になる結ひ方、寫眞と對照していたゞけば御自身で直ぐ結へます。時は新秋!かはいゝ耳を爽かな秋風のなかへお出し下さい!

◇洋髮的リズムで……早見君子
◇粹とモダン味の調和……高畠華宵
◇耳出し時代來る……高木長葉
◇何故耳をかくしたか……栗島すみ子

結髮アルバム 耳出し髮形の寫眞五十數葉

一流美容家總動員

○早見君子 ○大場靜子 ○金高まさ ○山本久榮 ○古田梅子
○山野千枝子 ○虎門美粧院 ○三越美容部 ○マリルイズ ○川島のぶ子 ○牛山こう子 ○大塚靜江
○渡邊秀子 ○山中花子 ○小柳浪子 ○篠澤愛子 ○木村すゑ子 ○柴山みよか ○篠田かな子

定價・八十錢 送料・二錢半 全國各書店にあり

東京市京橋區 振替東京四一番 東京社

鐵道用品附屬品 製作

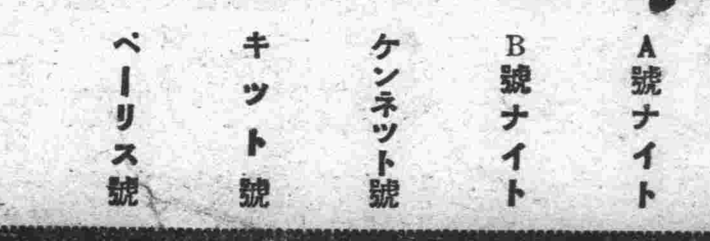
車軸が折れずせず空廻せるなドルチ完全なる

製作迅速 在庫品有 御入用の際は是非御照會被成下度候

大連市近江町 鳥羽洋行鐵工部 電話五一六八

額椽繪畫
式紙用額椽品揃
アルバム 名所寫眞帖
エハガキ トランプ 卸小賣商
浪速町三丁目辻利ビル
常盤號額椽店
本店 三河町十八番地 電話四五七〇番・四七七六番

自轉車界の權威



A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キット號
ベーリス號

大連山縣通 田村商會本店 電話三九〇七・六二五二番
支店 旅順乃木町 沙河口大正通 奉天宇治町

家庭用として幽雅で……實用向の……
紫檀細工
各種製造販賣
大連伊勢町(吉野町角)
日支公司
電話六七四八番

露の挑戰に隱忍し得ず 積極的に開戰の外無し

奉天派の首腦會議にて決定 南京政府に指示電請

【奉天特電二十一日發】奉天派は引續き首腦會議を開催中であるが、一部では對露策よりも[illegible]に對し不安を感じ、若し露支關係が此儘推移せんか、當然奉、國間の[illegible]が起るものと觀てゐるが、昨日來の首腦會議において奉天派として執るべき方針を左の如く決定した

一、[illegible]の甚しいもので、支那側は之に對し斷乎たる處置に出づるの外無いが、[illegible]上にて戰端を開始すべし

奉軍人夫馬車徵發

【奉天特電二十一日發】奉天軍は昨日以來營口及び附近地方で人夫及馬車の徵發を開始したが、徵集人夫は步兵各旅四百四名、騎兵各旅四千四百名、山砲團二百名、野砲團百十五名、重砲團八十名、工兵團各一營七十名と馬車步兵各一旅二百七十七輛、騎兵一旅百四十三輛、山砲團二百十六輛、野砲團二百七輛、重砲團四十四輛であると

領土侵入攻擊に關し 支那政府に再警告 露國が獨大使館を通じ

【モスクワ二十日發電】ソウエート政府は十九日ドイツ大使館を通じて奉天及び南京政府に對し再警告を發しソウエート領土攻擊の中止及び白露人の領土侵入中止を要求した右に就てソウエート政府は支那が發砲しつ〻國境を越えた事實やソウエート砲艦に對する攻擊に依る兵士市民の死傷を列記し尚赤衞軍が支那領に侵入したのは常に支那側襲擊者を追跡する場合のみと述べ露支國境の此の不安な狀態を釀したのは實に支那であると力說してゐる

支那の立場に 諒解を求む

本國政府の訓令で 汪支那公使の外務省訪問

【東京廿日發電】露支國境に於ける軍事行動開始につき支那公使汪榮寶氏は本國政府の訓令に基き廿日午前十一時十五分外務省を訪問し有田アジア局長と會見支那側の立場が全く自衞手段に出づるに止まつてゐる事を說明諒解を求めたが更に午後三時再び外務省を訪問幣原外相と會見同樣諒解を求むる處があつた

奉吉兩首腦の 出兵打合せ

【奉天特電二十一日發】吉林省政府は十八日吉林駐屯第十旅全員に出動準備を命じ熙參謀長以下各首腦部を集め軍事會議を開いた上、奉天派と協議すべく十九日熙參謀長來奉した、而して軍事會議に列席、同夜歸任したが第二次出動の打合せを爲したと

商、徐兩氏 更任理由

閻氏の地盤保持

【北平二十一日發電】今次の山西河北主席の更任理由に就いて某要人の語る處は

一、閻錫山氏が自己の後任に商震氏を任命したのは、商氏は嘗て察哈爾長官にも就任し經驗あり山西との接壤地たる內外蒙古の事情にも精通して居る、山西軍には閻氏に次ぐ重要人物である故、閻氏に代り山西、察哈爾、河北全部の地盤統轄を委ねたので中央も希望する處である

二、徐永昌氏を河北主席に任命したのは從來徐氏の部下の殆んど凡ては河北省に駐屯し警備上好都合で閻氏も余に中央が諒解する樣轉電された懇談があつた故中央に電請し斯く決したのである

三、閻氏今次の辭職は馮氏下野外遊を屢々聲明して居る關係上是非共實行せねばならぬ立場に在りその前提としての辭任であつて商、徐兩氏を自己の地盤に配して飽まで自己の勢力を保持せんとする目的に外ならない

芳澤公使、けふ 張學良氏を訪問

奉天總領事館に投宿

【奉天特電二十一日發】今夜着奉する芳澤公使はヤマトホテルに投宿する豫定を變更し、奉天總領事館に投宿し廿二日午前十一時より張學良氏を訪問することになつた尚同日十五時卅分發の安奉線急行列車にて內地へ向ふ筈

在支六年の回顧(下)

大正八年頃から 排日排貨行はる

駐支公使 芳澤謙吉氏談

第二の日支間の交涉を回顧すれば之亦事件の數は非常に多い、其中の重なるものに就いて言へば、私が大正十二年七月着任した當時は猛烈な排日運動が行はれてゐた排日排貨は大正八年四月以來殆ど繼續的に今日まで行はれてゐて、其間自ら盛衰はあるが大正十二年夏の排日運動は最も激烈なもの〻一である ◇

一體斯の如き運動は國交國の間に行はるべき筈のものでなく、日支本來の關係に照して實に遺憾とすべきものだと考へたので、私は兩國々交改善の見地から、天津上陸の瞬間から排日排貨終熄の爲に努力し、當時の北京政府に對して隨分嚴重に交涉したものである、其結果長江流域から緩和し始め大正十二年の秋に至つては、餘程好轉した然るに十四年の春に至り青島の邦人紡績工場にストライキが起り、續いて上海の南京路事件が發生し、排日は勿論排英運動まで勃發し一時形勢は頗る惡化したのであるが、關稅會議の頃から追々緩和した ◇

所がまた昨年から再び惡化して今日に及んでゐる次第であるが今春濟南、南京、漢口各事件を解決して以來、排日運動は直に終熄すべき筈なるに拘らず、事實は容易に終熄せず、私初め上海南京等の領事が種々交涉したけれども形勢は樂觀を許されなかつた、所が先般漢口を始めとして、長江流域は追々緩和し先月末に至つて、同方面の排貨運動が殆ど終熄したことは、兩國の經濟關係のみならず、政治的關係から言つても同慶の至りであると思つてゐる、[illegible]無線電問題、通商條約問題を始め一昨年の秋は滿洲問題を昨年の春は、奉海線問題を今年は濟南事件を交涉したのである ◇

條約改正交涉は大正十五年十月當時の北京政府の外交總長顧維鈞氏と、二十回の會議を重ねたが、支那政變の關係で該會議は停頓した。昨年夏以來國民政府との間に條約廢棄問題が起つたが、之が本年四月解決した結果、五月二日再び條約問題に就いて國民政府と第一回の會議を開くを得たのであるが、今回私自身の更迭の爲め、此交涉は後任公使に持越されることになつたのであ〻。◇

濟南事件は日支兩國關係に顧みて、可及的速かに解決すべきものと思惟し、先づ上海總領事をして下交涉を爲さしめ、本年一月私自ら交涉の衝に當り三月下旬解決協定が成立した、之は日本政府の審發と國民政府の妥協的態度の賜ものであつて、實に祝福すべきこと〻思ふ、若し濟南事件が今日未解決のま〻存在してゐると假定したら、日支關係の不幸不利は實に想像に餘りがあるのである、私は是等の交涉を爲すに當つて徹夜したとも珍しくない、頑強な常蔭槐氏を相手として奉海線協定を締結した時は拂曉三時に及んだのである此思出深い支那から離任するとは實に感慨に堪えないものがある。◇

私は日本の權益を保持する爲めには主張すべきことを強硬に主張し時に相手の感情を害したこともあるが、私的交際は南人北人を問はず、何れの階級の人にも敬意を以て接觸した、私が今日國民政府の要人と親交を有してゐるのはそれが爲である、私は支那南北の過去現在のあらゆる方面の人から何人にも惡らない好感を持たれてゐると確信してゐる、日本人は支那四億の大衆を相手とする氣持で、地理的階級的差別を撤して接觸し今日十億圓の日支貿易を十五億二十億に增加せしむることを目的とされんことを希望する。◇

たゞ私が心殘りに思ふのは在支同胞官民が屢次困難なる事件に遭遇して苦い試練を受けてゐる人が少くない、支那の時局の影響によるとは言へ、私の微力之等の人々のために盡すことの足らなかつたことは實に遺憾に堪えない、たゞ一地方なりとも排貨運動が終熄した此機會に離任し得るのは幾分でも心殘りを少くしたやうに感じ自分の幸運と考へてゐる次第である

軍縮問題で 佐藤大佐を派遣

倫敦にて我態度表明

【東京二十日發電】目下ロンドンに於いて行はれつ〻ある英米軍縮內交涉の進展に伴れて帝國政府は軍縮の權威者を同地に派遣する必要あるを認め人選中の所、海軍部內の第一人者軍務局第一課長佐藤三郞大佐を派遣するに決し氏は近く渡英の上帝國の態度を適宜英米に傳へるはず

老朽巡洋艦 廢棄承認

米國海軍當局

【ワシントン二十日發電】米國海軍長官代理ジヤンケ氏は老朽巡洋艦六隻の廢棄を承認した、又ジヤンケ氏は新造計畫巡洋艦中の一隻につきニユーヨーク造船會社に建造を命ずる契約書に調印した

米國新關稅案

【華盛頓十九日發電】米國上院財政委員會共和黨議員の作製した上院新關稅案を見るに天然樟腦は下院の率を變更せず人造樟腦は一封度につき稅率一仙より六仙に引き上げた薄荷腦は五十仙とされ絹織物は下院の五割五分に對して六割とし人絹衣服稅は五分人造藍は從價二割の外一封度二、一八仙其の現在率は五仙登記稅率中安價の砂糖は少し引き揚げらるる筈である

自動車交通網 調査會設置

廿日定例閣議で決定

【東京二十日發電】二十日の定例閣議は午前十時より開會濱口首相以下各閣僚出席(安達內相、小橋文相、小泉遞相缺席)幣原外相より露支紛糾問題につき又俵商相より東京瓦斯問題につき報告あり意見を交換したる後

一、自動車交通網調査會設置の件を決定同調査會を鐵道省內に置く事とし午後一時散會した

廢約促進會

宣傳標語を取替

【天津廿一日發電】天津市黨務整理委員會は廢約促進會內の不良分子を檢擧し是に相當の制裁を加へる事となり着々實行中であるため促進會の連中は大に恐慌し對策を協議すると共に標語の書き替を行つた

一、從來市中に揭げた標語等は今後必要ない故之を撤去する

一、標語は次の通り改め之を揭げる、實現兵工政策、完成訓政工作、勵行革命外交

奉天、撫順を根據に 中國共產黨員活躍

宣傳方法は頗る巧妙

【撫順特電二十一日發】過般撫順炭礦に入り込める中國共產黨系の不穩宣傳ビラ事件直後最近同黨員約二十名南滿に侵入、撫順、奉天を根據として今尚

何事をか

企てゝゐる形跡あるので其影響に就き炭礦當局は華工の動靜に就き鋭い觀察を怠らないが其影響は意外に少ない、其理由は撫順炭礦の華工制度そのものが勞働時間の點に於て賃銀支拂制度に於ては彼等共產系の乘ずるが如き間隙のないこと、近來着々效果を收めつ〻ある優良華工制度が働く者の汗に比例して支那內地何處の地で働くよりも

實際收入

が約一倍半乃至二倍で從來一人當り一日一噸七分位しか出炭出來なかつたものが馬力のかけやうで三噸內外の出炭率を示し從つて多くの賃銀が得られ應分の貯蓄も出來る狀態になつたこと、加ふに華工の大部分は小六づかしい思想的の素養もなく過般の不穩宣傳文にしても完全に讀み得る者がなかつた爲め馬の耳に念佛に終りし上、幾分

思想的に

目覺めた者でも共產系の一派を排外思想及び勞働爭議煽動屋と言ふ過度期の生んだ遊民的職業と解し蔑視せる事等のため宣傳も殆ど效果なきもの〻如く目下の處至極平穩無事である但し共產系一派の策動地の根據が支那南方から撫順、奉天等の南滿に移動したること、彼等の宣傳方法が宣傳文のみに依らず巧妙なる方法で

平易なる

言語に依ることと黃白を以て誘はんとする事等が顯著になりつ〻あることは注目すべき現象である

國際聯盟總會 帝國全權決る

【東京二十日發電】二十日の閣議は來る九月ゼネヴに開會の國際聯盟總會第十回會議の帝國代表を左の如く決定した

駐佛大使　安達峰一郎
駐英大使　松平恒雄
駐白大使　永井松三

國際聯盟總會第十回會議帝國全權被仰付(各通)

答辯せず

英國側の意見

五國の質問に

【ヘーグ二十日發電】イギリス側の確なる筋では十九日夜專門家が完成した報告書に於いて日、佛、白、伊、米は幾に右五國より提出した質問には總て答ふることが出來ぬと斷言した、從つて專門家は賠償年金等につき何等の數字をも示すことは出來ぬと云ふことになつた

六大國代表の 委員會議

【ヘーグ二十日發電】賠償會議の決裂を防ぐべく最後の努力としてドイツ代表は本日午後一時ベルギー代表ジヤスパー氏に公文を送り二十一日六大國主席委員緊急會議の招集を提案した

憲政一新會解散

緊急總會で決議聲明

【東京二十日發電】憲政一新會は政友會內閣瓦解後會內の統一を缺き殊に奧村千藏氏脫會し鬼丸義齋氏亦脫會を決定して解散又は脫會承認を田中善立氏に求めてゐたが、田中氏も大勢に鑑みて二十日午後三時葵ホテル內事務所に緊急議員總會を開き解散決議を行ひ會の解散を聲明した

大平副總裁 着任期

廿五日頃出發

【東京廿日發電】大平滿鐵副總裁は二十五日東京驛發途中京都に一泊の上赴任の途に就く豫定である

海外企業、移植民の 振興發展策を調査

拓務省で係官を派遣

【東京二十一日發電】拓務省では海外企業並に移植民事業の振興發展に資すべく海外實地視察に係官を派遣することゝなり、先づ文書課長北島識次郞氏を九月下旬南洋、印度、波斯、土耳古、阿弗利加等を經てヨーロツパ方面に派遣するに決したが、第二次には鮮滿方面、第三次には臺灣、樺太方面に夫々係官を派遣し視察せしむるに決した

兩院各派代表に 四年度豫算提示

近く首相官邸に於て 藏相が說明應答する

【東京二十日發電】過般清瀨衆議院副議長より昭和四年度豫算概算を貴衆兩院議員に提示され度しと政府側に要求したが政府は二十日の定例閣議の結果目下印刷中の實行豫算計數を配布したる後に於て兩院各派代表者を首相官邸に招き各閣僚出席の上藏相より其の內容を說明し且つ質問に應ずる事となつた

檢事異動

二十二日發表

【東京二十日發電】大田黑大阪控訴院檢事長は廿三日を以て停年退職となるにつき廿二日左の如く司法省の異動が行はる〻筈である

大審院檢事　柴碩文
補札幌地方裁判所檢事正　札幌地方裁判所檢事正　男庭善之助
補仙臺地方裁判所檢事正　仙臺地方裁判所檢事正　豐田多三郎
補名古屋地方裁判所檢事正　名古屋地方裁判所檢事正　吉良辰次郎
補京都地方裁判所檢事正　京都地方裁判所檢事正　古賀行倫
任檢事長
補宮城控訴院檢事長　宮城控訴院檢事長　吉益俊次
補長崎控訴院檢事長　長崎控訴院檢事長　光行次郎
補大阪控訴院檢事長
大阪控訴院檢事長　大田黑英記
退職を命ず

畑軍司令官檢閱

諸部隊と日割決定

畑關東軍司令官は來る卅一日より廿六日の豫定を以て全滿に於ける管下諸部隊を檢閱する事に決定したが、其日程は左の如くである、尚滿鐵では同司令官のため特別車を提供すると

日時	檢閱箇所	列車
卅一日	旅順周水	一四
一日	周水　春	一三
二日	長春公主嶺	一四
四日	公主嶺四平街	一八
五日	四平街開原	一八
六日	開原鐵嶺	一二
八日	鐵嶺奉天	一二
九日	奉天虎石臺	二二
十二日	虎石臺奉天	二二
十四日	奉天本溪湖	六
十五日	本溪湖五龍背	八
十六日	連山關奉天	五
十七日	奉天遼陽	一六
十八日	遼陽湯崗子	一二
十九日	湯崗子海城	三六
廿四日	海城大石橋	一二
廿五日	大石橋熊岳城	一二
	熊岳城瓦房店	二〇
	瓦房店周水子	三二
	周水子旅順	一一
	旅順大連	一〇六
	大連旅順	一〇九

山形縣警察部 長更迭

【東京二十日發電】村田山形縣警察部長は京都市助役に就任する事に決したので一兩日中に左の如く地方官の異動を見る事となつた

山形縣事務部長　青木善雄
補山形縣警察部長
兵庫縣事務官　林信夫
任山形縣書記官
補學務部長

八月貿易出超

大藏省發表

【東京二十日發電】八月中旬主要十三港對外貿易は
出超　一六、一六六
にて昨年同期に比し六百五十八萬

參謀本部の部 課長後任決定

【東京二十日發電】小川恒三郎中將等の殉職に伴ふ各部課長後任は左の如く決定し一兩日中に發表の筈

陸軍大學兵學教官　廣瀨猛
補參謀本部第四部長
參謀本部第八課長　谷壽夫
參謀本部第七課長兼職被仰付
尚近く谷大佐は第七課長に轉補され別に第八課長が親補さる〻筈である

寄附電話應募者 總數一千口に上らん

本年度大連寄附電話の募集は愈々廿一日午前八時から受付を開始したが、其應募狀況を聞くに、午前九時半迄に中央局と分局とで既に百三十口の申込があり尚續々申込者が窓口に殺到して居る、此分で行けば正午の締切時間までには四百口以上に達すべく、前年募集の際に於ける第一日の申込數四百三十八口に匹敵せむとする盛況を示し八月三十日の締切迄には優に千口を突破するものと見られて居る

印度市場へ 日本鹽

鹽業會社の計畫

【東京二十一日發電】最近關東州臺灣の鹽田擴張に伴れ鹽の供給は漸く內地の需要を超えるに至つたが、其過剩鹽の捌口につき日本鹽業を中心とする我鹽業會社は之が南洋、印度方面に輸出を計畫中である、特に印度は年々約六十萬噸の鹽をポートサイド經由エジプト鹽に仰いでゐるが、日本鹽はエジプト鹽に比し品質良好勞銀低廉による原價安、往航貨のため運賃安等エジプト鹽との競爭に遙に有利な條件を有するので其進出は相當期待され其先驅として來る九月日本鹽五千トンを香港、新嘉坡方面に積出することになつた

七千圓の出超增である、之が原因は生絲及び綿絲の輸出增加に因るものである、而して一月以降累計を見るに左の如し

輸出　一、三三八、八九七
輸入　一、五六三、九〇九
入超　二二五、〇一二

永田氏渡歐

【東京二十日發電】露支問題紛糾のため渡歐を延期してゐた貴族院議員永田秀次郎氏は渡歐を斷行する事となり來る二十二日午後九時廿五分東京驛發にて敦賀に向ひ四日敦賀發天草丸で浦鹽から烏蘇里線經由渡歐する事となつた

二部制取引

東株の決議

【東京二十日發電】東株取引員は昨今の市場閑散の對策として三部制立會ひを廢し二部制とする事を申合せ取引所に通告した

小川氏演說會

多年支那問題の研究に沒頭して造詣深い東京北陸會々長鄕拔小川運平氏は今春中南北支那を視察中であつたが、今回來連を機とし奉天日々新聞大連支社の主催で廿三、四の兩日午後六時より大連劇場に於て左記演題の政談演說會を開催される筈で會費は五十錢で二日間連續の會員券には近々發行する柳城演說集の引替券を添附してゐる尚演說集は一圓で市內鷸島町奉日支社で頒布の筈である

▲廿三日「何の人口食糧問題ぞ」「婦人問題と勞働問題」「政黨と國民」

▲廿四日「政黨と國策」「露支の爭鬪と滿鐵」「教育根本義」

三業組合 更に紛糾

小川席は謝罪

大連三業組合不正事件に絡る組合臨時總會は十九日午後一時から組合事務所に於て開催されたが出席者二十名で問題の小川席からは安藤氏が代理として出席白川組合長は問題の人として田中副組合長議長席に就き小川席除名の提議をなしたが安藤氏より告訴の動機原因に關する聲明書を提出朗讀した事より却つて形勢逆轉し議長の責任問題となつたが、田中氏は尚ほ責任は無いと突つ張つたので一部の者は激怒し五、六名の者は「斯る組合役員を信頼するに足らず」と席を蹴つて退出し議論百出の末結局小川席に對し役員に一任し新聞へ謝罪廣告を揭出せしむる事として深更散會したに會合し組合に對し臨時總會を要求し

一、組合規約改正の件

二、組合幹部不信任の件

を決議して散會したが、この形勢では組合は益々紛糾するものと觀られてゐる

辭令

【東京二十一日發電】

任關東廳秘書官四等　小林鐵五郎

安樂椅子

藤岡關東廳警務局長の後任として太田長官の爲めに拔擢された東京府內務部長中谷政一氏は長野縣の產▲家貧にして、少年時代は酒屋の小僧で熱心に實務を見習つたもの▲その勤務振りを見込んで學資を出す人が現はれ[illegible]大に入れやうとしたのを御當人は學校に學ぶなら帝大でなくては〻大に發奮▲中學四年に編入された時が三十歲、高等學校時代は既に頭がはげてゐた▲大學卒業前は教授と間違へられる位の年四十に近かつたので他の連中が「その年で今頃大學を出てどうするのだ」とヒヤかすと「堅業中は先づそろり〳〵と參らうずるから、其積りで見てゐろ」と氣を吐いた▲大學卒業後觀應畑に後實社會では一足飛に飛んで見せるにて候へども▲一旦卒業したが最育ち、氣焰に掛値なしの出世を續けて來たといふ經歷は、蓋し氏の人格を雄辯に物語つてゐる

朝鮮博觀光團員募集

秋の半島を飾る朝鮮博覽會は朝鮮統治二十年の歲月によつて築き上げられた文化の縮圖を展開したものであるが、われ等この繪卷物の全幅によつて朝鮮統治の大體を知ると同時に、その文化の中心地たる京城の風物を視察して實際を併せ知らうとする目的の下に、朝鮮博觀光團を組織したい。この好機會に朝鮮事情を究めんとする人士多數の參加を希望する

本團は左記事項にもある如く最低額の經費と最少限の短時間により、往復共急行車、寢臺車を利用して愉快に、寬濶なる旅行をしようとするもので、これに對して讀者奉仕のため本社が些か犧牲を拂ふものであることはいふまでもない。

▽……出發と歸着　九月二十六日午前九時大連驛發、同二十九日午後八時三十分大連驛歸着解散(往復共急行、寢臺提供)

▽……團費と團員　三十名、一人三十五圓小人一人二十五圓(三等汽車賃、急行料、寢臺料、宿泊料、車馬賃、食事料一切を含む)

▽……視察の行程　二十七日午前九時四十分京城驛着、旅館にて朝食後直ちに博覽會々場着自由行動、夕刻歸宿食後自由行動△二十八日朝市中各所巡警昌慶苑にて晝食、夕刻歸宿午後七時二十分京城驛發、二十九日午後八時半大連驛着解散

▽……申込と締切　參加希望者は九月十日迄に申込金五圓を添へ、住所氏名年齡を記して「滿洲日報社總務部」宛に申込まれたい(申込金は締切後に於ては返却せず)

主催　滿洲日報社

商品

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	八九四	八九四	八九三	八九三
遠期	八九五	八九五	八九四	八九四

出來高 近期百四十萬圓 遠期百二十七萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	一	一三六五	一三六〇
二時半	一	一三六五	一三六〇
三時	一	一三六五	一三六〇

出來高 銀對洋 三千圓

後場

▲蔴袋(保合)

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十一月末	三四六	三〇

出來高 三萬枚

▲綿糸(保合)

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	一月限	三三、七〇	一〇

出來高 十梱

▲麥粉(出來不申)

神戶特產(廿一日)

大豆現物	七四[illegible]
大豆先物	六四[illegible]
豆粕現物	二一六[illegible]
豆粕先物	四六一
滿洲小麥	六八〇
豆油現物	二〇〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一二〇〇	一一一九〇
東新	九六三〇	九七一〇
五品	一二三〇	一二二〇
中	一二三〇	一二三〇
先	一二三〇	一二三〇
豆中	不申	不申
豆先	不申	不申

東京株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
豆信、中、先	(不申)	
新	一三四〇	不申
中	不申	不申
先	一一三五〇	不申

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
高値	不申	九六九〇
引値	不申	九七五〇
寄値	不申	九七六〇
安値	不申	九六六〇
東新	七五四〇	七五四〇
五品	五七九〇	五七九〇
紡新	三九〇〇	三八九〇
新	一〇五〇	一〇五〇
糖新	不申	不申
船新	不申	五八一〇
新	九七七〇	九七四〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
八月	二四九〇〇	二四八三〇
九月	二四三一〇	二四二八〇
十月	二三三四〇	二三三三〇
十一月	二三三二〇	二三二二〇
十二月	二一八五〇	二一八二〇
一月	二一六五〇	二一六二〇
二月	二一四〇〇	二一三二〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
八月	一三六六〇	一三六九〇
九月	一三四四〇	一三四六〇
十月	一三二五〇	一三三四〇
十一月	一三二三〇	一三三五〇
十二月	一三一〇〇	一三二六〇
一月	一三〇八〇	一三一〇〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
八月	二九二八	二九二六
九月	二八五九	二八五六
十月	二七一六	二七一八

東京期米

限月	後場寄	後場引
八月	二八七四	二八[illegible]
九月	二八〇五	二八〇一
十月	二六七九	二六八一

神戶期米

限月	後場寄	後場引
八月	二九四〇	二九[illegible]
九月	二八六七	二八七[illegible]
十月	二七二〇	二七[illegible]

滿洲日報

移住朝鮮人に關する問題

齋藤實子が再び朝鮮總督となつた。同子は前任時代に朝鮮を以て墳墓の地とすると言明した事もあるし、それに德望によつて內鮮人の欣慕を受けて居たから、再任就職後は朝鮮に骨を埋むる覺悟を以て治鮮の上に最後の奉公を爲す事であらう。再任朝鮮總督たる齋藤子が朝鮮統治の上に今後如何なる活動をなすかは、これを後日に徵するの外なしとして、此の機會に吾等の一言を禁ずる能はざるものは現に問題となつてゐる鮮外移住朝鮮人の事である。朝鮮人は滿洲に八十萬人乃至百萬人も移住し居りて其の保護善導が滿洲問題中の一部となつてゐるが、內地に移住する朝鮮人と內地人勞働者および失業との關係も、決して小さな問題ではないのである。

◇

現在內地に移住し居る朝鮮人はその總數二十三萬八千人と稱せられ、平均して一年に四五萬人の移住者があり、從つて內地移住朝鮮人の數は年々增加しつゝあるのである。朝鮮人の內地移住が近來激增して來たのは如何なる事由であらう乎。卑見を以てすれば、朝鮮における下級朝鮮人の生活が苦しくなつて來たこと、滿洲方面への移住に不安を抱けること、支那人の朝鮮移住によつて生活上二重の壓迫を受けて居ること、凡そ此の三箇の事由に基づく事であらうと思ふ。第一の事由は今に始まつた事でなく、それは一面朝鮮人の怠惰性にも因る事なれど、そこに治鮮上大いに更新を要する點があらうと思はれる。第二の事由は在滿朝鮮人の保護と移住鮮人の自主力を强めることに依りて或る程度まで解決さるべきも、第三の事由は對支關係上面倒な問題であり、支那人の朝鮮移住を極度に制限することは恐らく不可能であらう。若し是等の事由をその儘にして置けば朝鮮人の內地移住は急速度に益々增加して行くに違ひない。

◇

內地移住朝鮮人の增加は、內地人勞働者をして一層勞働の機會を失はしめ、彼等の生活に脅威を與へ、延いてその失業苦を增進せしむる事になる。此の事は既に內地における社會上の一問題となつてゐるが、何ゆえ移住朝鮮人のために內地人勞働者が生活上に脅威を感ずるかと云へば、朝鮮人の生活程度が內地人より低く、從つて勞働賃銀が安く、多少氣轉の利かぬ所はあるけれども、操業が主として機械による今日の工場生産においては、朝鮮人の勞働で結局間に合ふ事になり、また賃銀の安い朝鮮人勞働者を使用する方が企業主に取りて餘程有利であるからである。斯くして內地人勞働者は移住朝鮮人のために漸次勞働市場より驅逐されんとする傾向を生じ、不景氣と相俟つて、それが彼等の失業苦を增大せしめるので、內務省では此の問題に大分頭を惱ましてゐるらしい。此の問題の解決はちよつと困難だが、新日本人たる朝鮮人の內地移住を絶對に禁止することは出來ないから、結局のところ朝鮮人が故郷の朝鮮內において十分に生活し得るやう其の方法を講ずるの外あるまい。

◇

此の問題は內鮮人融和の上からも、朝鮮人統治の上からも、相當に考慮を要する事柄で、再任總督たる齋藤子の差當り解決を試むべき問題である。朝鮮內における朝鮮人の生活が苦しくなつて來たのは、社會上および經濟上の變革に基づく所もあるべく、天災又は地殃に基因する事もあるべく、また朝鮮人自身の怠惰と無氣力による所もあらうが、何れにしても出來るだけ鮮內の產業を興起し、朝鮮人に成るべく勞働の機會を與へる樣にし、一方從來よりも一層進んで具體的に勤儉貯蓄の美風を朝鮮人間に行渡らしめることが必要であらう。移住支那人による朝鮮人の生活的脅威は、支那人を露骨に排斥するやうな事をしないで、公私事業に成るべく朝鮮人を使用せしむる事にすれば、或る程度まで之を排除し得るだらう。

◇

移住朝鮮人に關する問題について、更に必要なる事柄は、滿洲移住の朝鮮人を徹底的に保護し、尙ほ一方に彼等をして自營自活せしむる方法を講ずる事である。吾等の所見を以てすれば、近來內地移住の朝鮮人が年々增加し行く原因の一は、朝鮮人が滿洲方面への移住に不安を感じ出した結果であると思ふから、在滿鮮人の保護とその自營自活の方法を講ぜしむる事にすれば、水田事業に特殊の技能を有する朝鮮人農夫は、安んじて滿洲に移住し來り、それ丈け朝鮮人の內地移住を減少するであらうと思ふ。朝鮮總督府と、關東廳と、滿鐵とが相一致して此の問題の解決に當るべきは言ふ迄もない事である。

懸賞論文 滿蒙の地より母國の友へ送るの書

滿洲初等教育の現在と將來 (六)

當選作 高野運太郎

滿洲教育の特色

三 滿洲の兒童 身體的の缺陷

滿洲兒童は外見的體格は內地のそれと比して、著るしく良好である事は前に語つた通りだが、それは唯量的、ガラが大きいに過ぎない。即ち身長殊に體量が內地兒童より著しく良好だと謂ふに過ぎない。これを更に詳しく觀察するならば身體的均衡の上に一大缺陷のあるを見る。それは胸廓の發育である。

胸部の發育不良

在滿兒童の胸廓發育は內地兒童に比して數に於てはすぐれてゐる。しかしそれは僅かにすぐれてゐるだけである。そのすぐれてゐる率は身長體重と比較にならない。男女共身長に於て約三分の增加率を示し、體重に於ては約七分の增加率を示してゐるに拘らず、胸圍に於ては男兒童が僅に九厘の增加率、女兒童に於ては、內地女兒童と同じである點を見るならば、如何に滿洲兒童の胸廓發育の不均衡であるかゞ證明せらるゝのである。

積極的體育の必要

つまり滿洲兒童は細長い型のものが多いと謂ふ事になる。かくの如く身長體重胸圍の三つが均等な發育をしてゐないと謂ふ事は誠に憂ふべき現象である。胸廓の發育が如何に我等の健康に影響を及ぼすかは明かな事である。我が滿洲教育、殊に體育に於てこの事實を念頭に於て胸廓の良好なる發育に努力せねばならぬと思ふ。身長體重の優良なる發育を示した最大原因は主に營養のためである。即ち滿洲は食物が良いから是の如き發育をなしたのであると謂つてよい。胸廓の發育はそれのみでは駄目である、積極的に合理的な體育運動によらねばならない。

腕力が常に弱い

胸廓の發育に次いであぐべきは筋肉薄弱である。殊に臂力に至つてはお話にならない程弱い。最近大連旅順の兒童の體力テストを行つた體育研究所主事の話によるとアメリカの兒童は、懸垂テストに於て平均三回であると、しかる旅順大連の兒童は約二回平均だと謂つて臂力の薄弱なのに驚いてをられた。臂力の薄弱なのは獨り旅大の兒童のみでなく、滿洲一般否全國的傾向であると私は謂ひたい。

現代の子供は昔日の私達と較べると、餘りに上品過ぎる、動物的な閃きが足りない。遊びにしても上品で消極的であるこれは文化に伴ふた現れではあるが……。私達のありし日は裏山の木に、校庭の木に、鐵棒に、窓も小猿のやうにのぼりうねつて遊んだものであつた。勿論多少の危險があつたにせよ……かくして鍛え上げた筋骨には彈力もあり、抵抗力もついたものである。

懸垂運動の爲め

現代の學校體操でも合理的な懸垂運動がある。そして一教程にも前後二回挿入してこれが向上に甚大の留意をしてゐるが、我が滿洲教育に於て、どの程度まで顧慮せられてゐるか問題である。これには是非とも全力を注がねばならぬ滿洲兒童の現狀ではないだらうか。臂力の增進を計ればそれに連關して胸部の諸筋が良好に發達し、胸廓の發育にもより良い影響を及ぼす事は、既に專門家の確定的な意見である。故に滿洲兒童の胸廓の良好なる發育を希ひ、臂力增進を望むならば、須らく學校體操に於て懸垂運動の徹底を計らねばならぬ。かくしてこそ、身長體重胸廓三拍子揃つた體格の持主たらしむる事が出來るのである。

體格改造の叫び

今や母國に於ては、體格改造の叫びが高い。そして其の唯一の方法は食物的の生活樣式を改善せねばならぬと謂つてをる。その點に於ては滿洲は環境の事情よりして母國より一歩を先んじてゐる。即ち身長體重の良好な發育はそれを雄辯に語るものであつて、アメリカハワイの在留邦人子弟と殆ど同一な身長體重になる事も近い將來であらうと思はれる。しかし前述のやうに身長體重が如何に良好でもそれに伴ふ胸廓の發育がなければならぬ。而して之が均等な發育をなせば、我が滿洲兒童は眞に日本人體格改造の鑑をたるるものと謂ふ事が出來る。

八相

投書歡迎 新聞行數五十行以內のこと 中傷を目的とするのは採らず

尊き犧牲とは何ぞ

公憤生

八月二十日の貴紙夕刊に、田畑思想主任の談として「滿洲共產黨一味の檢擧は、無產大衆の尊い犧牲と云つても過言ではなからう」と如何にも共產黨同人等の口吻でなければ、恰も志士仁人の遭難をでも弔ふが如き口調の記事があつた。苟も國體を變革せんなどと企てた大それた不屆者に對し恰も之を稱讚するに似たる言辭を弄するとは何事ぞ、殊にそれが思想係主任の談としては、當を得てゐないと云ふよりは、木乃伊取りの木乃伊、主任殿の魂も少々腐蝕しかけてはゐないかを憂へざるを得ない田畑氏果して健在なりや？

住宅に就いて

大連市霧島町 山川三郎

人間なるが故に附きものゝ衣食住の住の字に苦しまるゝ大連の「サラリマン」は、不滿な借家に不安な日を過して居られる事でせう元來都市計畫を誤れる大連だから住宅地區のないのも止むを得ないでせうが、山の手は皆んな住宅地ではないか。擴大な空地がごろがつて居るのに、何も虫籠見たいな家を造らなくとも、もつと落付の良い理想の都市を造つても良さそうです、そこで遞信局とか滿鐵とかで低利資金を融通して住宅組合を奬勵される方法はないものでせうか、それとも可成早く內地引揚を希望せられるなら別に何とも申上げませんが

やあ。大きい奴が入つて居るぞ

黑河の巴英額軍 赤軍に擊退さる

梁甲忠の騎兵隊も漸次敗退 應援軍を奉天に求む

【奉天】支那側の情報によれば目下黑龍江北黑河一帶に駐在してゐる鎭守使巴英額軍隊は既に勞農赤軍に擊退され、滿洲里東南方哈滿護路司令梁忠甲の所屬騎兵軍隊も漸次敗退しつゝあり、この狀況から見て梁軍が頻りに萬福麟氏に應援軍隊の至急出動方電請し來り張學良氏もこの急報により續々軍隊を出動せしめ更に王樹常、胡毓坤兩氏をして北滿軍隊綏芬河、滿洲里兩方面の總指揮官に任命し出動せしめることゝなつたが、その他左記各旅團も出動せしめることになつたと

北票駐在旅長孫庭昌、朝陽駐在旅長黃功懋、錦縣駐在旅長張玉枹、綏中縣駐在旅長劉翼飛

二日間に亘る上空の演習

平壤飛行隊の活躍 新義州に於る壯觀

【安義】新義州に於ける飛行演習は十九、廿日兩日間に渡つて開始され兩日共安義兩守備隊の聯合演習も行はれたので一しほの壯觀を呈した、平壤飛行隊の六五二機及び五九五機の二機にて編成せる飛行中隊は地上布陣の兩守備隊と通絡を取り高度二百、六百、一千米の水平飛行を行ひ通信筒を投下して空地聯絡を圖つた外昌城までの往復飛行を行ひ、兩機とも新義州守備隊の通信鳩を載せ途中義州—昌城間に於て放鳩し飛行機に依る鳩の通信訓練を行ひ、又六五二機は通信筒を用意し昌城守備隊上空にて投下し五九五機には寫眞及び無電の設備ありて絶えず本隊と通信し且つ空中撮影をも行つた、かくて兩機とも昌城守備隊との空地聯絡の任地を了へ正午歸還兩日に渡りての空地聯絡演習も無事成功裡に終了した

短時間で精細に朝博を見る方法

事務局で目下研究中

【京城】約二百の變を並べ周圍八里餘さ十萬餘坪といふ朝鮮博覽會の會場を最も短時間に最も精細に見盡すに？會期も極度に切迫し工事も殆ど終局に近づいて內部裝飾に着手した現在、事務局が最も苦心してゐるのは此の問題である當人の勝手といへばそれまでだがそれも當局としては不親切であり殊に團體に對しては說明者もつけねばならぬ必要上、是非とも觀覽順路の決定は缺ぐべからずとして事務局では目下研究中であるが決定の上は印刷物として入場者に配布する筈である

鮮人私立學校 一切許可せぬ

【間島】延吉縣教育局長曹夢九氏は吉林省政府教育廳長王華林氏よりの訓令に基き此の程凡そ九個條より成る私立校案條例なるものを管內各機關に頒布したがそれに依ると今の朝鮮人經營の私立學校は一切許可せぬ方針である

荷馬車を徵發

【營口】遼寧公安管理處長から營口縣公安局長に荷馬車九十臺を徵發し二十一日までに奉天まで送付すべき旨命令があつたので、縣管內に傳命し徵發中であるが農民間には之がため恐慌を來して居ると

けふの放送 支那語會話

第十五回 秩父固太郎

1、你浮水去麼
2、是我每天去
3、怪不得臉晒黑了
4、我每年就這麼樣
5、那是很好的事
6、浮水很有益處
7、上那兒浮水去
8、上星个浦去
9、那邊兒水乾淨
10、水也很深
11、我可不能常去
12、我知道你沒有工夫
13、昨天禮拜我也去了
14、還是星个浦麼
15、上夏家河子去了
16、那邊兒水太淺哪
17、我帶小孩兒去了
18、洗海澡正合式
19、因爲滿是沙子
20、所以不危險

(譯文)

1、貴方は水泳にお出でゝすか
2、エ、私は毎日行きます
3、道理で顏が日にお燒けです
4、私は毎年こんなです
5、それは非常に宜しい事です
6、水泳は非常に爲に成ります
7、何處へ泳ぎにお出でゝすか
8、星ケ浦へ行きます
9、あそこは水が綺麗ですね
10、水も仲々深う御座ゐます
11、私は併しソウ始終は行く譯に行きません
12、貴方がお暇の無いのは承知して居ます
13、昨日は日曜で私もいつた
14、矢張り星ケ浦ですか、
15、夏家河子へ行きました
16、あちらは餘り淺さ過ぎます
17、私は子供を伴れていつた
18、海水浴には丁度適當です
19、全部砂ばかりですから
20、だから危な氣が有りません

(國字) 浮。益。星。个。浦。海。淺。滿。沙。危。險

滿日案內

◎三行一回 金八拾五錢 ◎被雇慶 金六拾錢 ◎五行一回 金壹圓五拾錢 ◎十行一回 金參圓 ◎姓名在社は一回金拾錢增

募集

小店 員數名入用市內に確實なる保證人を要す本人來談 伊勢町五四 櫟村洋行

外交 員募集商會時間午前中 加賀町廿六大陸自動車公司池田

事務 員入用廿五六歳以下午後本人面談 西通り 修正館代書事務所

支社 支局を各地に置く記者社員募集希望者履歷書送れ 本溪湖 安東每日新聞社

行商 員募集 收入一日三圓 浪速町一丁目三番地 東和商會

看護 婦見習募集本人直接來談 大連市紀伊町二三 光畑醫院

看護 婦附添婦募集 近江町二三 渥美看護婦會 電話四四二一九

見習 看護婦及女中入用 沙河口仲町竹澤醫院 電九〇五四

仲居 至急入用經驗ある方三十歳位迄本人來談 浪速町 新富 電七五七九

女給 入用本人來談特別優遇 浪速町元千勝館前カフエー銀座

仲居 さん二三名至急入用本人來談 吉野町九三 芦の家 電六六八六

新店 女給四五名至急入用優遇す大連西通八〇博多屋前 カフエーサツキ 電六八六三

開業 女給入用本人來談敷島町五品取引所前 カフエーサイワイ 電七九七五

仲働 女至急入用三十五歳以上四十歳位のもの 信濃町二二日本橋際 泉館

習字 速成教授晝夜 三河町二 池內 電八六七五

邦文 タイピスト生徒募集午前、午後、夜間 山縣通 日本タイプライタ會社

邦文 タイピスト短期養成 大連市六山通 小林又七支店

英文 及邦文タイピスト生短期養成並騰印書寄宿舍有設 監部通九六北側裏 英學會

英語 個人及クラス教授高等受驗會話翻譯文案起草午前午後夜間寄宿舍有設 英學會

自動 車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介 大連自動車練習所電二二三四五

募集 自動車運轉手養成申込晝夜 水源地タクシー 電九六九七

貸家

貸間 獨身勤人に限る 千歲町一一 ナガヲ

貸家 濱町百廿階上十、八、六階下八、六、三疊接間附貸九〇 北田 電八二二二

貸家 老虎灘電車終點近新築家屋溫水暖房風呂附 電五〇〇九番

貸家 南山麓柳町八十七番地

貸家 新築家賃四十八圓 櫻花臺一五一風光眺佳良和八、四半、洋六水便

貸家 文化臺八十二番地二階建和洋室九間溫水暖房附貸四十五圓 電八三二六番

貸家 百卅圓 電五八二一

宿料 食事夜具共月三十圓の割合白箏吟撰永滯在尙勉强 大連美濃町九五貯炭場前 聽雨館

宿 永滯在の御方には御相談に應じます 美濃町七九 奈良屋館 電話三九一四

均一 泊り一圓破格大勉强和洋間提供御一町嚀は館のモツトー 吉野町六名古屋館電六二

賣買

釣具 新式ステツキ竿其他各種他店に比し三割安大連市松林町松林小學校横濱屋釣具店

和傘 提灯問屋、膠版堂大連岩代町五番地前川商店 小木誠一 電二一四番

賣貸 電話あり御用の方は 浪速町五丁目二〇一 ハリ灸專門療院へ

ピアノ 修理調律中古廢物賣買交換 電五一二三 大連樂器舍細井三二

食料

電話 金融月二歩八掛以上名義變更ずに貸出 西通三五電六六六 大連案內社

牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九電七七七二、九四八四

牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番

牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一三四

ニチ ロパン 電話六六六〇 浪速町一丁目 日露洋行

藥及治療

鶴見 齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三

クサ 及證書の特効藥有ます 大連劇場隣根本藥局電七八六二

モミ 療治御好みの方は 電話六六八八へ

チチ モミ 大連市二葉町六〇 電話四六九二番 鈴木丈太郎

婦人 病 ハリキユー 大連二葉町六〇 電話四六九二番 鈴木丈太郎

婦人 病 家傳ハリ灸專門療院 浪速町五丁目二百一番

淋毒 性翠丸炎 鍼炎 電話四六九二番 鈴木丈太郎

胃腸 病 ハリキユー 大連二葉町六〇 電話四六九二番 鈴木丈太郎

衣服

貸衣 裳 婚禮用 葬儀用 日藤町 さかひや

貸衣 裳 婚禮用 葬儀用 日藤町 電三七四七 まつや

古着 古道具高價御買入報參上 日藤町 たじまや電六六〇一番

印刷

ゴム 印の御用命は 吉野町二六 一萬堂電七八五九

名刺 スグ出來ます 大山通(日本橋近) 電話八五九八番 吉野號

金融

金融 信用にて極秘迅速に低利融通いたします 紅葉町三 電三三七七共信商會

金融 信用並に電話其他擔保 迅速 沙河口巴町九三 比婆洋行

寫眞 器蓄音器は特別勉强にて買貸致升 第三ますや 七番 大山通五 電八四九八

信用 大口貸金及手形割引 美濃町德海ビル前十年社 電話七八八一番

不用 品上高價買入れ御報次第參上 美濃町七九番 電話三九一四 大谷商店

商品 券公債債券勸業復興賣買金融 西通三五電六六六三大連案內社

寄附 電話出現投賣多數有申込金立替月賦賣 西通三五電六六六三大連案內社

電話 賣買金融は大連案內社に限る寄附電話申込金便利 はかる 電六六六三

電話 の事なら賣買金融共信用ある三河町の正直洋行へ 電五五五七

電話 月賦販賣三五〇圓第一回拂込三〇圓如何なる相談にも應ず 電五五五七 正直洋行

貸電 話あり至急申込あれ電話月賦賣りは如何なる御相談にも應ず 電五五五七

電話 賣買金融正直洋行に限る寄附電話三〇圓あれば便利 三河町 電五五五七

古本 高價買受 市內但馬町二〇 文光堂

古本 御拂下の節は何卒御用命願度勉强して頂升 西通常盤橋際千山閣電四三六二

塵紙 懷中に家庭向總用の生漉改良の三山島紙發賣元 拓茂洋行紙店

フヨ ウ品 書畫骨董高價買受 イワキ町 新古賣 電七四三五

不用 品特別高價買受 四ツ辻 日藤町通り 香川商店 電六七五一

不用 品親切本位買受 常陸町 渡邊商天 電六八四一

寫眞

印書 邦文タイプライター印書 山縣通 日本タイプライタ會社

印書 邦文歐文タイプライター 大山通 小林又七支店

寫眞 大連寫眞館夜間撮影男女支那服の準備有日本橋際 電話三五八四番

寫眞 は浪速町鈴木吳服店階上 ライト寫眞館 電三六八八

寫眞 なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目 光葉寫眞館 電五九八二

雜件

ラヂオ 五球式一切百四十圓迄 奉天浪速通 門永洋行

門札 瀨戶物へ彫り込み 三河町二 池內 電八六七五

金庫 間宮式手提金庫 日支英米專賣特許 山形洋行 電三一〇五番 浪速町

引越 荷 並に諸貨物自動車は日州へ電七七〇三

引越 荷物、荷造、運搬 取扱、寺內通四七 赤松運送店 電七四六五番

ミシ ンと蓄音器は 常盤橋河島ミシン店 電六六八四

門札 の瀨戶彫り 野田 伊勢町 電四五六四、六八四六

シン ガーミシンは常盤橋 電話三五三三番

龜甲 大連市但馬町一二 矢野鼈甲專門店 電話八四二一

算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三九

蓄電 池充電ラヂオ改造修理技術本位 藤原町二三 谷澤 電六六六二

刀劍 研磨鑑定並委託品販賣特別取扱 大連磐城町通五八 南海堂眉山

小鳥 小動物飼料鳥具類一式 浪速町 戶田洋行電三九〇三番

ジウ 自動車オートバイラヂオ 電池極板修理 精工舍 池部 電三三六四 常盤橋

ラヂオ は何でも トヤマ商會 電八七二二番

五球 ニユートロンダイン 五球三五圓より百五十圓迄 附屬品 改造修理

ラヂオ は何でも大勉强 伊勢町吉野町角 トヤマ商會 電話八七二二番

鍼治療法 適應症 胃腸病 神經痛 カツケ 東京盲學校出身 春日町みどり溫泉前 藤永鍼灸治療所 電一七八五〇

藥 小寺藥局 大連伊勢町 電話六六六番

明治三十三年創開 九年鑑定二十七萬件餘 高島易斷支鮮本部 東郷町十六(滿洲ホテル北八軒)

家政婦 病人附添家事一切 身元確實 即刻派遣 共濟寮 一日泊込 西公園町五七 電話三六六三番

運轉手 至急募集午後來談 播磨町一四 ナニワタクシー

犬猫 入院隨意 大連近江町二〇七 淺野家畜病院 電話六七五五番

姙婦預り乳兒預りの御相談に應じます 産婆 淺野靜子 市內美濃町五十七番地 電話(三六八)番へ

和服裁縫 東京より參りまして他より相當安く確信もあります是非御用命の程願ひ上ます 山縣通百六十安川方 川口定子

諸貨物運搬 三噸二噸半一噸積の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい 日の出タクシー 貸物 電話四四四一番 蓬萊町

大連 マツサージ院 若狹町一九八ノ二 電話六〇一四呼出

病後 病後の恢復期 發育不全の小兒 虛弱な人 健康增進 療法 施行 熱病 家庭の等病 癒 (研究生一、二名採用)

質 洋服類 專業 大連正隆銀行後 筑後屋質店

早川齒科醫院 院長 早川高志 大連市常盤橋際 電話三九七一番 診療 朝九時より夜八時迄

家傳 お灸 淋病、睾丸炎、關節炎、痔疾、婦人病、內臟、卵巢、喇叭管、神經痛、腦、胃腸、脚氣、健康賀斯、其他 大連市浪速町五丁目二百一番 家傳ハリ灸專門療院

生花 花環 葬儀 取扱 明圓社 電話四一九一〇番

時計や蓄音器の修理は 大連伊勢町 日本橋際 柴田時計店 電三四七五

專門 ホネツギ X光線 夜間柔道教授(新入門隨意) 館長 柔道五段 前田久郎 常盤橋電交叉點若狹町入口 尙德館 電話八五七五番

ハム・ソーセージ 精肉は 井町の 純 電話四〇二三 シーフミ 西廣場側伊勢町九〇 井町大連製肉所

專門 皮膚 泌尿器 花柳 科 重富醫院 大連西通・常盤橋・西広場 電話七五二八番

確實正確 天然堂藥局 漢藥 テ御氣藥リア 電話三七一一カイ〇番 藥劑師 田中助 政記公司前 監部通三五番地

外科 內科 泌尿器 科 堀江醫院 醫學博士 堀江憲治 大連市吉野町十七 電話三三六一番

性病 皮膚病 梅毒 淋疾 野中醫院 大連市吉野町十二 電話六〇四二番

外科 內科 泌尿器科 病 堀江醫院 醫學博士 堀江憲治 病室完備 大連市吉野町十七 (三越伊勢町) 電話三三六一番

處方調劑 大洋堂藥局 藥劑師 友田莞爾 電話6243番 大連信濃町市場前

生うなぎ卸 中原商店 大連市信濃町九二 電話三二三〇番

內科專門 安富醫院 大連市浪速町四丁目 (擴專號前) 電話八五〇〇番

質屋の活躍 簡便なる金融機關 弊店の特色 貸出勉强 保管確實 秘密嚴守 若狹屋質店 大連

滿日地方版

長春

附屬地附近に七名の馬賊
二名に重傷を負はせ 二名を人質に拉去

去る二十日午前零時四十分頃長春附屬地の近郊、公安局十區二分所管内黄爪溝居住農業宋萬太(五七)方に三八式歩兵銃及びモーゼル拳銃を所持した馬賊七名現はれ、銃器を擬して家人を脅迫し長男宋子義(三七)次男宋子全(三〇)を人質とした上家人に向け彈丸を浴びせ、家主及び三男宋子發(一七)の腹部に貫通銃創を負はせ人質を拉去して西南方に向け逃走した、急報に依り日支警察署は協力して犯人嚴探中

馬賊を掃蕩に我守備隊出動す
孟家屯部落を搜査

去る十八日午後三時頃大屯を去る北方十支里の地點十二馬家子附近に長銃及び拳銃を所持した馬賊十八名現はれ、農作中の谷永慶長男及び次男を人質として拉去したとの報に當局は警戒中、又復十九日孟家屯西部邦里十二町の地點に賊八名現はれたとの報あり、長春駐屯の守備隊は賊を一掃すべく二十日午前五時六分發、隊長以下四十名同地に向かひ范家屯から應援の兵を合し六十名にて附近部落を隈なく搜査中である

七月犯罪件數

六月	來奉	二〇三	二〇七	八四四	二〇
	離奉	一九〇	二五一	六〇七	二二〇
七月	來奉	二〇四	三五六	五九一	二三七
	離奉	一九九	三六六	六二二	一八六

であるが三、四兩月最も去來數の多い月は離奉者よりも來奉者の方が多く又奉天管内に於て移動する數も三四の兩月が多く何れも三千人を突破してゐる

七月中の奉天署の犯罪件數及び檢擧件數は竊盜一七八件(檢擧一六八件)自動車取締違反五十五件その他合計三八三件にして、各國人別に見ると日人男四〇件、同女二件、支那人男二一八件外人男五件である

酒癖の惡い男
警察からお目玉

長春三笠町二丁目六番地峰下商店所有修理中の家屋に去る十八日午後七時頃一名の泥醉した邦人が立入り亂暴をするので、支那人店員二名が取鎭めんとした所兩人に暴行した上ナイフを以つて電話線を切斷して立去つた事件があり當局が警戒中人力車夫より車賃不拂にて逃去した邦人ありとの訴へあり同一人ではないかと嚴探せるに、右は何れも長春驛列車區勤務車掌敷島臺内九十二號居住山川若衛(二九)の處爲と判明した、同人は酒癖惡しく屢々馬車人力車の乘り逃げしたり暴行したことがあるので嚴重處罰すると

奉票前途悲觀

奉票は十九日來人氣稍惡しく七千百七十元臺を往復してゐるが露支問題、奉國關係、特産出廻り期前等々諸問題の關係で取引は日和見の狀態となつてゐるが、前途は悲觀され奉票需要は全く特殊商のみに限られて來た有樣である

町の便り

大西關第一區居住伊貫順は二十日午前十一時半頃自宅に於て衣類箱外數點價格六十圓を何者かに竊取されその筋に屆け出た

◇

京城生れ鮮人崔聖玄(二四)は二十日午前二時半頃春日町某飲食店から金品を竊取し朝日庵板場宮本某の二階に潜伏中を逮捕され目下取調中

◇

奉天鐵道事務所では今回水害を

奉天

人の去來が多い奉天
人口に比例して

奉天は滿洲における通信交通の中心地だけに内地人、鮮人、支人、外人等の去來數は人口の割合に於て奉天が第一位を占めてゐるが、奉天署の調査によるその去來數は左の如き狀態で就中三月、四月の解氷期が最も多く四月は三千百四十七名を示してゐる、猶ほ二年を通じ是等の數は逐年増加しつゝある

		内地人	鮮人	支人	外人
一月	來奉	一〇〇	一〇	五一〇	六〇
	離奉	一二〇	一〇	四八五	四〇
二月	來奉	一三〇	三	五一〇	三〇
	離奉	一二三	六	五二〇	三〇
三月	來奉	二五〇	八〇	三〇〇	四〇
	離奉	二〇〇	三〇	八九〇	六〇
四月	來奉	三四〇	一〇	二六〇	五〇
	離奉	二〇〇	二〇	八五〇	七〇
五月	來奉	二三〇	二〇	七二〇	二〇
	離奉	一〇〇	七〇	四〇〇	三〇

撫順

殘忍極まる不逞鮮人團
南山城子部落を襲ふ

撫順近郊もさる事ながら奧地では馬賊が跳梁を極めてゐるのが、背後地には是等馬賊と連絡を取り掠奪、不當徴發を敢てする不逞鮮人が跋扈して奧地住民は今や困憊の極にある、十九日午前十時頃南山城子部落農業平安北道生れ在旭、崔東方に自稱正義府第二分遣隊員十四名の一團侵入白晝金品を強要したが、應じなかつたので同團は二名の兩足を殘忍にも切斷目ぼしき金品を掠奪おまけに婦女子を拉致して立去つた、斯る事件が頻發するので奧地住民は今や恐怖の底に喘いでゐる

選擧名簿縱覽

日毎涼味加はると共に地方委員の選擧氣分は濃厚になりつゝあるが中央事務所地方係に於ては今二十二日より二十六日まで午前十時から午後四時まで地方委員選擧人名簿を一般に縱覽せしむると、右に關し當局は語る

有權者も一躍四千三百二十名に激増したが、右名簿從覽に際し萬一誤謬のあつた場合は早速係へ申出て貰ひ度い、選擧間際或は當日になつて眞疑調査の必要上手出られても訂正方を申間取るから、前期間内になるべく訂正すべき點あれば申告されたしと

正直な支那人

西六條通り十九番地德茂商店こと姜萬林は二十日午前八時半頃西七條通の路上に小風呂敷が落ちて居るので何氣なく開いて見ると二千百五十圓と九百八十圓合計三千圓の小切手が入つてゐるので早速警察へ屆出たが、右は西九條通益田

乘馬倶樂部を設立

東守備隊長、工務事務所淺坂氏、運輸朱澤學氏等發起のもとに今回撫順乘馬倶樂部が設立された、右設立目的は日と共に世をあげて低級なる惡趣味に感染し社會風致を害するもの流行に反抗し、身心を鍛錬しいざ事ある時に備へんとするものである、守備隊馬場に於て一週三回以上の練習をなし、月一回遠乘をなす事とし會費は徴收せず善良なる紳士としての修養機關とするものである

神戸商大軍來る

名投手を多く持ち朝鮮各地で連戰連勝せる神戸商大對撫順滿倶との試合は既報の如く二十一日午後三時より永安臺第一球場に於て擧行近來にない緊張せる試合を見せた同チームは即日十八時四十分發にて長春に向つた

贋造貨幣多し

近來各所に贋造通貨が頻出十九、二十日の兩日のみで昭和三年鑄の五十錢銀貨が五箇、十錢三個が發見された、日本銀行兌換券一圓紙幣を巧妙に五圓紙幣に變造したのも中國人間に流通してゐると

商業會議所會頭の今回[illegible]商店員陳延齡三郎が同日午前八時十分頃輸入組合に赴く途次落したものと判明

家庭慰安映畫

滿鐵社會課主催の第十二回家庭慰安活動寫眞は二十三日夜より商品館クラブを會場として公開されるが上映フキルムはパラマウント社作品「彌次喜多」海軍の卷六卷及び同社作ハロルドロイド主演の「ロイドの福の神」全六卷である入場料は大人三十錢軍人學生十錢小人五錢であると

らも小學校醫成瀬俊夫氏出席と決定二十二日夜行で赴連すると

今日の案内(廿二日)

◇有權者名簿閲覽 最終日、十八日以來地方事務所で閲覽を許してゐた有權者名簿は本日を以て最終日とし期日後は異議申立の効力を失ふにつき有權者は本日中に一度閲覽し置かれたしと

取信合同庭球大會

去る十八日公主嶺に於て擧行の第七回取信合同庭球試合は

第三回戰 長四奉軍

○(山中 奧平)	一四	(宮崎 藤井) 開公軍
○(成村 中)	一四	(加納 荻原)
○(谷川 湯山)	一四	(村上 黑木)
	不戰	(相良 加藤)

公陵軍 取信聯合軍

三(山本 下)	一四	(加納 木藤) 開原 四平
三(河野 才木)	一四	(谷川 湯山) 長春
○(京田 土屋)	一四	(村上 加藤) 開原
四(宍野 藤)	一三	(山下 眞木) 長春
○(林 壇)	一四	(相良 黑木) 開原

第二回戰

三(宍野 藤)	一四	(加藤 木藤)

聯合軍は谷川組村上組相良組の不戰組を殘して壓倒的大勝を博せりと

にて開公組の優勝に歸した、オール公主嶺軍との對抗に於ても亦開原組優勢にて

州外郵便局庭球大會

鐵開兩郵便局の懇親庭球大會は昨年來雨に祟られ毎回無勝負に終つて居たが去る十八日は全く惠まれた好天氣で第一回戰は開原不勢であつたが第二回戰、盛返し遂に優勝したと試合後龍首山上倶樂部で卓を圍んで歡談時の移るを忘れて愉快な一日を過ごしたと、右試合の結果來る二十五日奉天公濟寮コートに於て開催の第三回州外郵便局庭球大會に出場メンバーを左の如く決定したと

諏訪、溝邊組、渡邊、大塚組(開原)上本、酒井組、井口、佐藤組(鐵嶺)末武、上村組(四平街)補缺手島(開原)中川(鐵嶺)

鐵嶺

輸入組合のローズ品投賣り
來る廿四、廿五兩日

鐵嶺輸入組合主催の下に市中商店在庫品の資本化を趣旨とし來る二十四、五の兩日陳列館クラブに於て在庫品ローズ品の大投賣を開催する由賣價の廉なる組合が保證し處分品と言つても實用に適するもののみなるを以て當日は是非來觀を希望すると

秋季大祭
神輿渡御は中止

鐵嶺神社の秋季大祭に就き十九日夜社務所に於て氏子總代並に關係者集合協議會を開催したが例年大祭氣分の中心となる神輿は今年も巡幸の筈であつた所時局のため南下貨物が頗る多く驛及び機關區方面では從事員の手不足を感ずる程に多忙を極めてゐる爲め到底神輿渡御には參加が出來ずといふ意見であつた爲め奉舁人に不足を生じ遂に今年は神輿渡御を中止する事になつた其代り餘興費は豫算の五割を増して盛大に奉納し大神輿の渡御は中止するが子供神輿は奉舁人二百餘名の希望あるを以て子供神輿のみ市中を巡幸する筈

陸上競技選手
廿四日出發

來る二十五日公主嶺公園グラウンドに開催される鐵開四公對抗第四回陸上競技大會には鐵嶺軍も既報の如く新陣容を整へ必勝を期して出場すべく各選手は連日猛練習を續けてゐるが愈々來る二十四日午後五時鐵嶺發急行にて松崎監督附添ひ晴の會場に向ふと

學校醫會議出席

來る二十三、四の兩日大連に開催される全滿學校醫會議には鐵嶺か

營口

五六萬の見物人遼河々畔に集る
營口名物の燈籠流し

營口名物の一として數へられて居る舊暦七月十五日の燈籠流しは丁度十九日に當るので恒例の通り盛なる燈籠流しがあつた、日暮頃より牛家屯方面から點燈して中流に放ちたる幾萬の燈籠は暗を縫ふて波上を流れ來りさながら火龍の躍るが如く下流に向つて流れ、蜿蜒數十丁に渉りその壯觀ゆはんかたなし、河岸に集る見物人は無慮五六萬と注せられ東稅關より旗昌洋行前に至る邊は身動きもならぬほどの人出にて例年になき盛況であつた

警備演習擧行

大石橋守備隊蛾中尉は牛家屯方面警備演習の爲下士卒五十名を引率し十九日午後二時半來營し直に同方面に赴き警備演習を行ひ同日午後十一時五十五分發にて歸隊した

水田被害狀況視察

過般の降雨で水害を蒙つた莊臺附近の鮮人經營の水田被害狀況調査及その生活狀態調査のため石井署長及中原警部は十八日同地に出張翌日歸署した

渤海沿岸商況視察

營口商業會議所では渤海沿岸の商況を視察することゝなり廿四、五日頃調査員を派遣する筈

水産の留學生

營口漁業總局にては水産に關する學術を習得することゝなりかねて人選中であつたが、營口省立水産高級中學校生高尚志が選拔され去る十八日東京へ向け出發した

藩陽雜談

兵備は整へよ、然し決して當方から戰端を開く勿れとは各軍長に對する學良氏の電命である▲武者振ひは大いにやれ、然し本當の戰爭をすると敗るぞとでも飜譯され相だが▲此の武者振ひ芝居じみて一向に利け相にない▲カフェー全盛で柳房花街は孤城落日のさびれ方である▲中には花代を値下して對抗しやうといふ向もあるが恐らく此の現象は高い安いの打算的結果ではあるまい▲藝酌婦に洋裝させ、島田を耳かくしに、そして三味の代りにヴワイオリンを持たせ、紅い灯青い灯でも唄はせた方が輕便かも知れぬ▲處で不思議な事には同じ柳房街でも鮮妓方面は依然として大賑はひ▲努々もつて往年の大和撫子娘子軍もこゝ許意氣昂らずの態たらくである

人事

▲香月少將 十九日鐵嶺へ
▲蜂谷天津領事 廿日朝來奉
▲三浦關東廳外事課長 同上
▲陳安東市政籌備處長 廿日朝來奉
▲丁濱江鎭守使外一名 同上
▲朱紹陽氏 十九日夜來奉
▲熙吉林軍參謀長 同上
▲早大野球部選手一行廿七名 廿日朝過奉内地へ

受けた鮮人に對して五名以上の歸鮮者に汽車賃を半減にすることゝなつた

◇

奉天署では十九日から管内の自動車々臺檢査を開始したが檢査を受けるものは全體で百五十臺あると

◇

滿洲市場會社定例重役會議は二十日午後一時から開催、同市場引荷、糶市等の諸問題につき懇談する處あつた

◇

市場會社で豫て準備中である冬季結氷中の野菜果實の蓄藏庫はこの程鐵西滿蒙紡績會社基礎工事跡の百坪の地を借受け、本年度は試驗的に熊岳城農事實習所に依頼して越年蓄藏庫となすべく計畫を進めてゐる

◇

二十日午後三時奉天金融組合では總會を開催し全滿金融組合聯合會參加について諾否を決定することになつた

開原

罹災鮮人の第一回救恤
開鐵鮮人團體にて 邦人側でも近く義捐募集

當地鮮人青年會及び全滿親睦會にては罹災當初より救濟に奔走しつゝありたるが、今回鐵嶺朝鮮人民會より送付を受けたる同情據出金一百五十圓及び開原居住鮮人の同情醵出金百〇二圓六十五錢合計金二百五十二圓六十五錢の支出につき十八日協議の結果

旺哆羅東見舞金八圓五十錢、收容所屋賃金二十圓及び罹災者の内二百二十六人に對し一人當り粟四升宛九石四升代金二百〇七圓九十二錢合計金二百三十六圓四十二錢

を支出し殘金十六圓二十三錢は保管中なりと之れにて一時の急たる食料の補給は幾らか受け得たるも朝夕秋冷を感ずる昨今にては收容家屋其他に就いて青年會親睦會共苦慮しつゝありと、内地人側に於ても救濟問題につき講究中なるが鐵嶺領事館より一定の方針を指示するを待つて同情義捐金の募集に着手する事になつて居る

滿鐵醫院にて困窮者に限り施療

罹災鮮人中の病者に就ては過般來開原滿鐵醫院にて施療費の許す限り貧困者に限り施療しつゝありたるも、晝夜の氣候激變不順の爲め日々罹病者は増加しつゝある模樣なれば同院にては事情を具陳したる結果困窮者に限り施療する事となつたので、貧困者は大喜びである

途方にくれて老鮮農投身自殺
水害にからまる哀話

前後二回に亘る出水災害を蒙りたる開原縣下居住の鮮農は食ふに穀なく全く飢に泣きつゝある有樣なるが興隆村居住の姜某(六〇)は孫三人を抱へて孜々營々農耕に從事しつゝありたるが、耕作地は全滅し僅の蓄へは暫時にして全部費消したので去る十六日開原附屬地に來りて勞働者の群に加り糊口の資を得んとしたるも、老年の事とて壯者と共に働く事も出來ず傭ふ人なく悲觀して闔村し遂に途方に暮て淵川に投身自殺を遂げた、後に殘された三人の孫は附近の同胞の同情に縋り居ると云ふ

交易會社定款變更

開原交易信託會社は既報の通り十九日臨時株主總會を開催し定款變更の件を附議し

一、第一條中社名を「開原交易會社」と變更二、第三條中第一項中「並に清算信託業」及び第二項の「開原相互證券會社に於ける現物取引の清算事務取扱」を削除し三、第四條中本店所在地を「開原鐵道附屬地」に置く事に變更

の各項共に原案通り異議なく可決せりと

川崎所長出張

川崎地方事務所長は廿日昌圖に於て開催の課金審査會に出席の爲め昌圖へ出張

鐵開四公競技大會
選手決定

來る二十五日公主嶺に擧行の第四回鐵開四公對抗陸上競技大會出場選手は毎日炎天下に猛練習をなしつゝあるがメンバー左の如く決定せりと

(百米)和田、齋藤(補)米津、木村(二百米)和田、齋藤(補)米津木村(四百米)米津、安中(補)和田(八百米)安中、山上(補)佐藤米津(千五百)皆川、安川(補)佐藤、米津(五千米)皆川、佐藤(補)安中(八百米)米津、和田、齋藤、木村(リレー)(補)安中、高橋(補)櫻井(圓盤投)米津、櫻井(補)木村、布施(砲丸投)米津、櫻井(補)米津(走巾跳)米津、高橋、(補)布施、山上(三段跳)米津、高橋(補)布施、山上(高跳)米津高橋(補)山上(主將)櫻井(監督)遠藤(審判)三田、月森、植木

松山高商敗る

十七日安東滿倶を七對二にて慘敗せしめた松山高商野球團は十八日新義州實業野球團の招きに應じ同日午後三時より新義州體育協會グラウンドにて對戰球審安田壘審川上此日實業團はごたくの爲め一時球界より退いて居た地方法院の大手實君を復活せしめ新義州球界の功勞者である警察の中村烈登君出場一壘を守備し、松山高商は第一回より正投手安川を立て安田球審のプレーボールに松山先攻戰ひの火蓋は切つて落された、松山軍は六回僅に一點を得たに對し實業は八回に二點九回に三點計五點を奪ひ常勝軍の名ある松山高商軍を破つた兩軍メンバースコアーは次の通り

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
山商	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
松高	0	0	0	0	0	0	0	2	3	5

	實新	新
	水野井平口尾部村	清小酒大小長溝中角
	4 9 2 8 1 9 5 3 7	

山商	原中武田味島幸川正 本
松高	江林光織古中松安松 本
	4 9 8 2 5 6 7 1 3

三回迄正投手を立て敵の打擊を封じ四回に至り第二公式を以て當つたが滿倶軍手も足も出ず四回八回各一點九回に二點合計四點を得たに反し神戸軍は第一回に二點を擧げ敵膽を寒からしめ二、三回に各一點四回に二點ラツキセブンに至り猛打と敵失に一擧七點を奪ひ計十三點を得十三對四と言ふスコアーにて安東滿倶は慘敗した閉戰六時兩軍のメンバー及びスコアは次の通り

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
神戸軍	2	1	1	2	0	0	7	0	0	13
安滿倶	0	0	0	1	0	0	0	1	2	4

神戸	瀨塚部山任岡崎井葉馬本 / 筒手服瀨時山杉石千有吉
	7 4 5 8 9 1 6 1 9 3 2 2 5 8
大商	柴田道籐川川原住山根
	小松島加西石石魚森譜
	2 6 5 3 1 1 9 7 8 4

安東

安東の支那側で電燈會社を計畫
民間から資金を募集

支那街では數年前より電燈會社創立を目論見、一時は米人の手に依り資金を得んとしたるも成立せず頃來種々劃策中であつたが、今回政籌處所が主となつて民間より資金を募集し奉天省よりも一部の補助を仰ぐべく運動を進めて居る

神戸商大勝つ

神戸商業大學野球部對安東滿倶野球戰は十八日午後四時より驛前グラウンドにて行はれた安東滿倶は十七日對戰の松山高商野球團に敗退せるを以て名譽恢復せんと全力を盡して商大と對戰神戸先攻にて

元巡警のスリ逮捕

十八日午後二時頃安東署の志賀刑事が巡行中市場通を擧動不審の支那人が財布を檢べながら通行して居るのを認め逮捕本署に同行取調べるに此奴は山東省生れ現在七道溝に居住するスリ常習者にて數年前迄巡警として勤務してゐた事もある強かものであるが犯行多數ある見込にて引續き取調中である

藝者小福自殺

安東縣市場通料亭出良之助方抱へ藝妓小福事木下イソ(二〇)は本月一日午後八時頃猫藥チアールを多量服用苦悶中を家人が發見大騷ぎを演じ早速成田病院に擔ぎ込み應急手當を施したので生命は取止めたがその後四晝夜全く無意識狀態を續けてゐたが五日午後に至つて些か意識を得西瓜が喰べたいとか友人に會はして異れとか言つて話をし出したので此の分なれば生命は大丈夫と思はれたが十九日午前三

少年相撲大會
本月末開催

安東新報主催安東運動協會相撲部後援の國境少年角力大會は本月末頃を期し大和橋通中央公園土俵に於て盛大に興行の筈であるが之を聞き傳へた大和、朝日の兩校の少壯選手連は逸くも猛練習を開始して居る尚開催日及び審判規定等は近日中に發表の筈

遼陽

水道漸く復舊

遼陽の水源地は水害の爲め十數日間故障を生じ其の間係員は晝夜敢行必死となり復舊工事に努めて居たが、愈々廿日から完全に市内全般に給水する事になつた

炊事夫の盗み

市内大和通五丁目一番地常盤旅館大野ツネは十六日夜精靈流しを見物に行き午後八時より九時迄の留守中更紗蒲團、木綿蒲團、蚊帳一張外三點價格三十圓の品物を竊取され屆出に依り同旅館炊事夫劉文玉(二〇)の擧動不審の點ある爲め別棟にある寢室を搜査したる處該品全部を發見取調たるに犯行全部自白した

高山鎭郵便局新築

先年類燒した平安北道高山鎭郵便局は爾來假廳舍にて執務中の處今回廳舍本館六十坪廳舍二十坪の新築に決定近く着工すると

電氣技術檢定試驗

十九日午前九時より遞信局内に於て向ふ一週間に亘り電氣事業主任技術者檢定試驗を行ふが受驗者は十八名である、尚遞信局では筆記試驗のみで口述試驗は東京遞信省で行ふ事になつてゐる

時半急に病あらたまり遂に永眠した、小福は二三ヶ月病氣の爲め滿鐵病院に入院退院後もあまり客もなく不愉快な日許り送つて居た事とて覺悟の自殺であらうと

母と本妻の三名を叩き起し細紐で縛り短刀樣の兇器を妾に突付けて脅迫し一圓紙幣十一枚と十錢白銅十個合計金十二圓を強奪逃走したる屆出に接し所轄龍山署では直に刑事の非常召集を行ふと共に府内各署に手配し現場に出張檢證し極力檢擧に努めてゐる

小學校授業開始

小學校の暑中休暇も廿一日で終了廿二日から授業開始

早瀬家の不幸

遼陽輸入組合理事早瀬鎮二氏の息女美世子(五)は赤痢に罹り滿鐵醫院に入院中の處十八日夭折十九日午後四時から高野山弘法寺にて葬儀執行された

家庭慰安活動

滿鐵社會課では廿五日夜遼陽座で家庭慰安活動寫眞會を催すと

武道昇級

遼陽警察署の巡査小野寺常藏、阿部義英の兩君は劍道初段に列せられた

人事

▲長山遼陽署長 家族引連れの爲め赴州中の處廿一日歸遼
▲木ト梅之助氏 鞍山製鋼所問題の爲め上京中の處十九日歸遼廿二日更に上京

京城

强盗押入る
女ばかりの家に

十八日午前零時頃京城府外高陽郡漢芝面漢江里四四九番地我奇男方の表戸をこぢ開けて一名の覆面强盗押入り、就寢中の妾金淑子(二二)及び

鞍山

大連二中と陸上競技
鞍山中學校が

鞍山中學校では大連第二中學校陸上競技部選手を迎へ二十二日午前十時から同校運動場に於て對抗試合を擧行する事となつたが、競技種目は左の通りである

百米、四百米、八百米、千五百米、八百米リレー、走巾跳、走高跳、三段跳、砲丸投、圓盤投、バスケツトボール

猶當日は一般多數の參觀を歡迎すると

町内會新に生る

北二條町及北一條町一部居住者に依つて計畫されて居た町内會の創立總會は十八日午後六時から銀嶺に於て開催された、出席者は二十餘名にて會名を親友會と稱する事となり役員は無記名投票の結果左の諸氏に決定した

會長矧島重太郎、幹事久野龜雄古井與三郎、荻野伊三郎、野村數幸、河村佐介、高倉治作

右終つて宴に移り頗る盛會裡に十時頃閉會したが、同會では鞍山神社秋季大祭餘興の件其の他の件に就て近く第一回役員會を催す由

邦人經營事業を片端から妨害す
排日の頭目劉逢明が

普蘭店

普蘭店會副會長劉逢明は日本語に通ずる爲め表面親日を裝ひ居るも其實猛烈な排日家で邦人の經營事業に對し悉く妨害的意思を有するものと目せらる、其一例を擧ぐれば彼は先般大連農事會社が公然且平穩に土地の買收を開始したる際無智の部落民を煽動して極力之が妨害を試みたり事あり、且つ最近に至り金縣國土保存會なる秘密結社を組織し宣傳ビラを配布したとの說もありて、其筋の取調を受くる等彼の周圍には面白からざる噂に充たされて居る、一說には彼は奉天官憲と密接なる關係を結び之が走狗となりつゝありとも傳へられ引いて會長孫君緘の行動にも疑はしき點ありといはる

尾股氏令閨の訃

普蘭店金融組合理事尾股忠助氏の令閨たけ子(三二)氏は病氣療養中十八日午後三時死去したので二十日告別式を行ふた

あめりか丸の日本一周記 (4)
特派記者

第七信(十三日)

十二日滲々たる如き豪雨を辛うじて上り去來する白雨に明滅する山岳の下に開けた港基隆に着いたのは豫定よりも少なからず遲れた午後三時であつた、從つて市内見物は殿小憩の暇もなく直に埠頭と通續した驛から三時十五分の北投行き特別臨時列車に乘り込んだ、沿道の風光はすべて一行の眼に驚異

新北投に到着

した、愛らぬ臺灣八景の一として風光絶佳の天惠的温泉である、驛では吾一行を迎へるべく諸般の準備に少なからぬ盡力と日子が費されてあつた

的感激を與へるに充分である、車中で總督府から臺灣案内鳥龍茶、パインアップル、バナナ、繪葉書等の寄贈があつた、列車は四時寄北を通過五十四分

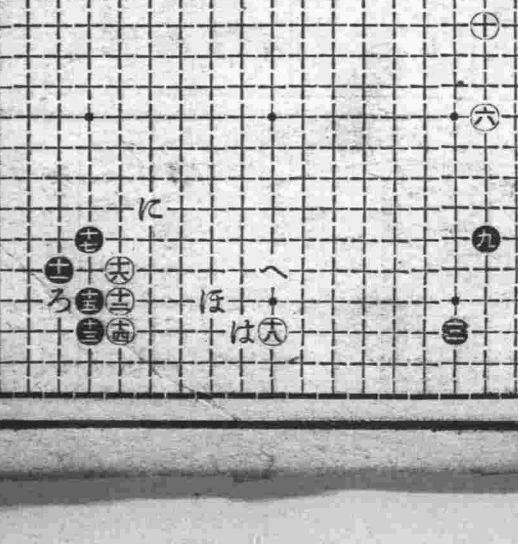
大々的歡迎裡に一行は各旅館に投宿、それより公共浴場にて土性觀學官の臺灣事情に關する講演や臺灣紹介の活動寫眞があり次で北投美人の臺灣踊りを見て各自宿に引取つた、北投は三方山に包まれたところで温泉の源は三つに分れて鐵、瀧、星の湯となり十數軒の旅館は純日本式の建物で

豫備も遺憾な

く整つてゐる、一行は本日未明に起床一風呂あびて朝食をとり此仙境に名殘を惜みつゝ臺北に引返した、臺北でも雨に降られたがビューロー支部や市役所に歡待され數百臺の人車を連ねて博物館、專賣局、建功神社、商品陳列館、立山寺等を観察、此間主催者は一同を代表し自動車で臺灣神社に參拜した、正午は鐵道ホテル大廣間でビューローの饗應があり、二時間の自由行動に蠻人の手藝品其他臺灣名物を求め二時十分發車で基隆に歸着かくて本旅行中の最南端視察の目的を終り當地で六名の參加者を得て午後四時長崎に向ひ出帆一同頗る元氣である

第八信(十四日)

海が凪で來た、一同サロンにビークラスの懇談會が賑はしく午後三時から始つた、平野ビューロー主事の挨拶に次で一同自己紹介をなしビールの滿を引いてアメリカ丸の萬歲を三唱して餘興に移り、端唄、都々逸の隱し藝が出る、なかにも糸賀ビューロー員のトランプ手品は手に入つたものでやんやと喝采を博し約一時間にして終つた今夜の南洋の話もこの航海ではさぞ賑はふことであらうと豫想される、待ちあぐんだ北海、鹿兒島の野球一回戰のラヂオが來た、ボーイさんの取次放送に黒山を築いてファンは熱狂してゐる、船は追手に凪で順調に走り明日午後六時長崎着、豫定が三時半に繰上げられそうであるが、長崎商議からお茶の會を催して歡迎したいと無電が來た、丸山の噂も船内の話題の一つとなつてゐる



第一回 滿日勝繼碁戰

相先 北條力松氏
先番 北川新平氏 (1)

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

●一 ホの四 ○二 レの四
●三 ニの十七 ○四 ホの三
●五 ニの五 ○六 への十
●七 への四 ○八 ヌの三
●九 ハの十四 ○十 ロの十七
●十一 レの十五 ○十二 ヨの十六
●十三 タの十七 ○十四 ヨの十七
●十五 タの十六 ○十六 ヨの十
●十七 タの十四 ○十八 ヌの十七
●十九 ヨの三 ○二十 ヲの三

▲國崎四段講評 黒一白二と相對峙せる姿セイに於ては黒三の手を以て四或は(い)の點に締るか又は(十九)に掛るをよしとす黒五趣向なくらんも普通の如く左下隅に先着すべし白六、十とも右下隅によるを急務とす黒十一同じくは(ろ)に打つをよしとす白其時普通の如く十四に掛らば(は)の要點(攻防を兼たる)に打着し得べければなり白十八は(ほ)に控ゆるを定石とす白十八と一路負ばりし爲將來黒に(に)の點に斜走せられしとき(ほ)或は(へ)の點に一着を要する缺點あればなり

（第三種郵便物認可）

外來思想に對する態度

支那思想と王仁

伊藤彦造畫

我國に初めて外來思想の渡來したのは、儒教（支那思想）で應神帝の御代である。吾々の祖先は、その儒教をよく消化して日本化の儒教となしたのである。維新の功臣は殆ど儒教に依つて國體を明かにし、大義名分を正して明治維新となつた譯である。

佛教（印度思想）は、欽明帝の御代に渡來した。然るに日本は敬神尊王の念篤く、佛教は外國の蕃神なりとて遂に蘇我、物部兩氏の間に三十五年間も大紛擾を來したが、物部の沒落に依つて佛教の勝利となつたのであるが、上流社會のみが信仰して國民は之を信ぜず、ために弘法と傳教とが神佛混淆説を唱へ、遂に日本化せる新佛教となり弘法は眞言宗を、傳教は天台宗を興すに至つたのである。所くして吾々の祖先は能く佛教をも消化して日本佛教としたのである。

明治維新になつて、西洋思想（耶蘇教）が渡來したが、西洋は科學が進歩して居つたので、日本人はその物質的進歩を見て驚愕し、西洋の往く道を追ふことに急で、何事も打忘れて西洋文化を採入れたものである。その多年の模倣が積り積つて、今や我國の思想を惡化せしめ、收拾すべからざる狀態に陷りつつあるのである。

吾々の祖先は支那思想も消化し、印度思想もよく消化したるに、現代に至り西洋思想を消化する能はず、それが病根となつて衰亡を來すやうな事とならば、意氣地ない事で祖先や先輩に對して申譯ない次第である。

附言　我國は、支那思想も印度思想も歐米思想も採入れた。これで世界中の思想を皆採入れたことになつたのである。何時までも歐米崇拜のやうな、みにくい態度を改めて、日本獨特の精神文明を先づ手近な支那に及ぼし、印度に及ぼし、歐米に及ぼして世界人類の發達に貢献せねばならぬ。

第二篇　教育美談　右其五十三　左其五十四　有田音松

神棚佛壇と家庭教育

出征軍人氏神に祈願

伊藤彦造畫

一家には何れにも神棚がある。その神棚は、いつの時代から祭つたものであらうか。

それは神代からである。古事記に「天照大神の御父伊弉諾尊より賜はりたる御頸玉を御倉に蔵めて棚の上に安置し、御倉板擧之神と稱へて崇め祭り給ひし」とあるから、神代より神棚のあつた事は明かである。

又佛壇は、四十代天武帝の十四年三月に諸國に勅して、各戸に佛舍を作り佛像を安置し禮拜供養せしめ給へりとある。その當時は帝を始め、歸國の人々が信仰したのみで、國民一般は之を信仰しなかつたので、佛教流布のため、この勅設が出たのである。佛壇なる語は、平安朝末期から語へ出したもので、その頃から祖先崇拜のため佛壇の中に祖先の位牌を祀り、禮拜供養することになつたものである。

附言　父兄は子女を學校教育のみに一任し、家庭教育といふことを打忘れると、取返しのつかぬ事になる。學校教育よりは寧ろ家庭教育に重きを置かねばならぬ。予は、十四歳にして郷里を出で、無一物から今日を成したが、予の今日あるは家庭教育の賜である。「三ッ子の魂百まで」といふが、予が物心のついた時、六歳になつて三度の食事を求めると、[illegible]「ちよつと待て」といふて食を與へず、神棚と祖先の位牌へお初穗を供へねば、絶對に食はれぬ事と得心をしたものである。之は知らず識らずのうちに、祖先崇拜卽ち報恩的觀念を家庭に於て養ふことになるのである。それから食事の時に飯粒をこぼすと、眼がつぶれるといふて一粒でも粗末にすることを許されなかつた。之は家庭に於て、勤儉思想を養ふことになるのである。予は六十余歳になるが、「三ッ子の魂百まで」とは眞に金言である。[illegible]にかて神佛や祖先の崇拜ある教訓は、今尚[illegible]ね。各家庭には神棚と佛壇を祭るべし。

京都大學病院に四ケ月の入院で肋膜全快

再發で肺病に大學病院で見放さる 有田藥で全快

風邪を引きいつもの風邪引位に思つて放つて置きました處、段々惡くなりまして胸が痛く發熱しますので、近村のお醫者樣に診て貰ひますと肋膜炎と申され、非常に驚いて、とても田舍でぐずぐずしてゐてはいけないと思ひ、京都の大學病院へ入院致し九月より十二月半ばまで御世話になつて、やうやく全快して歸宅致し、お正月も目出度くお祝ひしましたが又風邪を引き早速醫者に診て貰ひますと、此度は人の嫌がる肺病との事、これは大變と又々京都の大學病院へ入院する積りで、醫長さんの診察を受けましたが病氣は余程進行して居て、なかなか急には治らぬ、田舍に歸つて氣永に養生する方がよからうと申されたので、これは全快の見込がない故見放されたものと悲觀して泣く泣く歸國しました。そうして歸宅後もやる瀬ない思ひに日を過して居りましたが、或日友人が見舞に來て有田ドラッグの藥が大變よく効くとの話をして下さいました。大學で治る見込みのないものが賣藥位で治る相な道理がないと一時は余り信じもしなかつたのですが、物は試しと服藥して見樣かといふ氣になり中鄕鐵の有田ドラッグ專賣所に參り病狀を語りましたら、主任樣は養生法を親切に詳しく教へて下され、私が今まで考へてゐた樣な藥屋ではなく實に肺病者の味方となつて親身になつて相談して下さるので、私もスッカリ有田ドラッグを信用して、これなら不治と悲觀するに及ばぬだらうと確信が出來たので、有田特製治肺劑と血液素を買求め教へられた養生を守つて服藥した處、三四日目頃から次第に熱は下り食慾は進み氣分もよくなつたので、引續き一月の末から四月まで三ケ月間服藥しスッカリ全快しました。念の爲めお醫者さんに診ていたゞきましたら身體に何の異狀もないと申されましたので、こゝに再び甦ることが出來ました。私は此の頃養蠶と農事に勵んで居ります。同病に惱む方々に私の全快經路をお知らせし併せて有田樣に感謝の意を表します。

丹波　國何鹿郡以久田村字位田　全快者　四方政之助

四方政之助樣

醫者並に病院と商會の藥

有田ドラッグ商會主　有田音松

商會が是れまで取扱つた全快者中には、病院に入院又は醫者にかゝり服藥中、商會の藥を服んで全快した人も澤山あり、又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて全快した人もあるのであるが、いづれかといふと、病院や醫者にかゝりつゝ商會の藥を服用せられた方が安全である。それは、素人目では病狀が良いやうに見えても、病症の惡化しつゝあることもあるから、醫者や病院の診療を受けつゝ商會の藥を服用せられることが、最も安全なる全快への近道である。

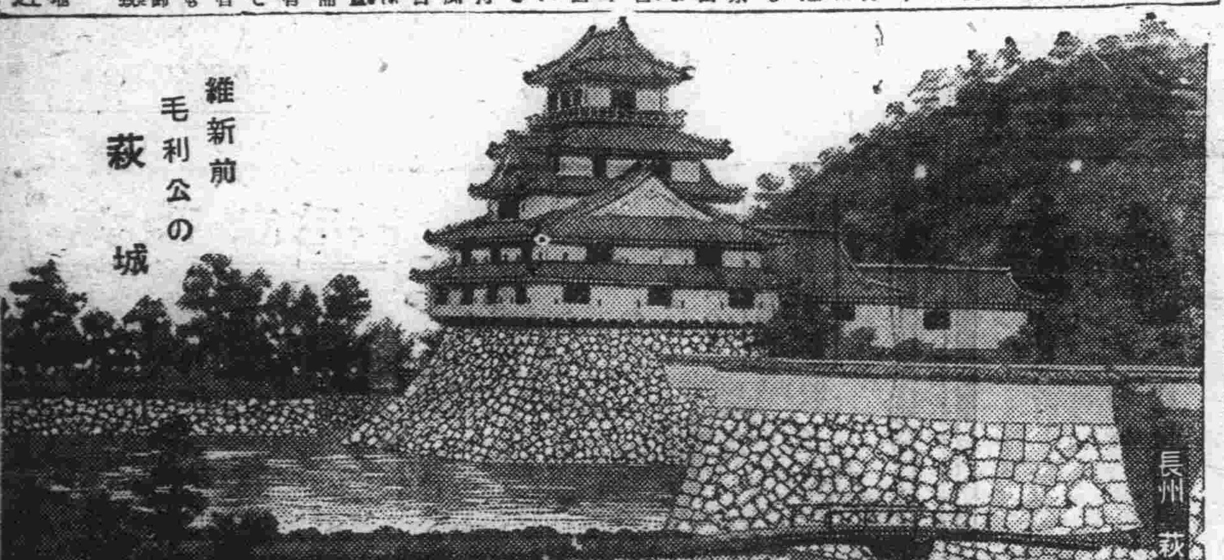
肺病を醫者が匿して手後れしたが 有田藥で全快

昨春四月花咲き初めて人々はお花見だ山行だと賑はしく愉快そうに騷ぎ立てゝ居るのに、私は何となく氣分勝れず身體は懶惰の度を增してやるせのない思ひに病の身を歎へてゐるのでありました。それも一月ばかり以前に不圖風邪の氣味で臥床し、風邪だもの二三日で起き出られるだらうと思つて居たのが幾日過ぎても起きられず、午後の二三時頃となれば毎日四十度前後の熱に浮かされ胸先はつかへ食事も取る事が出來ませんので、市内某醫師の診察を受けましたが私には病名を知らさないで大切に養生するがよいとの事で、止むなく家人が醫師宅に藥を貰ひ旁々病名を尋ねましたら、肺尖も肋膜も心臓も胃腸も惡い、まるで病氣の問屋だから或は全快等は六ケ敷いかも知れぬとのお話であつた事を後に私は聞きました。

私はそんなことゝは知らず、家族の者が心配相に兎に角に藥を勸めるものですから、醫者の藥を引續き服藥してゐましたが一向快方にも向ひませぬので、他の醫師の診察を受けましたら右肺尖加答兒と左肺肋膜炎と申されたので驚き且つ心配致しました。それではやつぱり前の醫師に診て貰つた時既に肺病だつたのだ、それを私に知らせなかつたのだ、それならそれと早く知らせて呉れたなら自分でも決心のしようがあつたのに、今更前醫の秘密主義を怨まずにはゐられませんでした。そうして今度の醫師に就て服藥もし注射もし約半年は夢の間に過ぎ去りましたが、私の病氣は一向快方に向ひませんので愈々悲觀して居りました折柄、名古屋新聞紙上で有田ドラッグの藥を服用して全快せられた全快者の感謝が發表してあつたので、名古屋市[illegible]有田ドラッグ專賣所に到りて主任樣に發病當時よりの容態治療の經過をお話し申上げて御相談を致しましたところ、親切なる養生法の御指導を受け取り敢ず有田音松樣鑑製有田治肺劑と有田血液素と胃腸劑とを買求めました。一に養生二に藥とのお話でありましたから親切なる御指導に依る養生法を守りながら服藥を始めました。すると不思議にも三日目位に熱は下り氣分も輕快になりましたので、これに力を得て週を重ねて服藥するに從ひ一ケ月の後には體重一貫目程も增し、私の喜びは申すに及ばず家人一同も主治醫の先生までも有田ドラッグの藥效顯著なるに驚きました。斯くして殆と死の宣告まで受けました私も、服藥十週間にして不思議にも主治醫より全快との診斷を受けるに至りました。その時の嬉しさは誠に天にも昇つた樣な心持で御座いました。その後は風邪一ッ看かず發病當時拾貫目内外であつた體重が現在では拾三貫余りとなり、益々健康で晝は織物會社に、夜は愛知縣工業補習學校に通學して居りますのも有田音松樣のお蔭と毎日感謝して居ります。世の惠まれざる同病者諸君決して悲觀し給ふな。一刻も早く有田ドラッグに行き御研究御相談をなされ全快の喜びを共に致したいと存じます。

水野時近樣

名古屋市中區南田町一四六番地　全快者　水野時近



維新前毛利公の萩城

ロクマク炎征服記

三ケ濱に居た頃、寢冷が因で風邪をひき四十度近くの高熱が續いて非常に體が苦しいので醫師の診察を受けました處、右肋膜炎と申され失神せんばかりに悲觀しました。その後醫藥を服んで居りましたが一向捗々しく行かず益々體が衰弱するものですから、他の醫師に掛つて見ましたが少しもよくなりませんので困つて居りました處、親族の者が海南新聞で有田藥に依つて全快した者が澤山あるのを見て來て進めて呉れたので、家族の者もそれなら一度服んで見たらよからうとの事で早速兄が松山に行き松山市大街道有田ドラッグ專賣所に參り今迄の經過に容態を詳しく申しましたら、主任の方は非常に親切に色々と養生法を敎へられましたが、その内でも特に病氣を理解して心配せぬ樣、病中は色々と頭を働かせずにのんびりとして暮す樣、又藥は病中無くてはならぬものであるが、然し藥にばかり頼らずに、一に養生二に藥と云ふことが商會の「モツトー」であつて自然療養と云ふ事が一番大切だと詳細に話して聞かせて下さいましたので、有田音松樣鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素とを一週間分買求めて歸宅致しまして、早速その藥を醫藥の間に服藥すると共に金比羅樣を信仰しつゝ養生に努めました處、二週間目位より體が非常に楽になり、氣分も勝れて來ましたのでこれに力を得て都合八週間の服藥により體も殆んど元の通りになりました。醫師に診斷して戴きましたら、完全に全快してゐると申されましたので喜んで再び三ケ濱町の郵便局に勤務に精出して居ります。あれ程苦しかつたのが有田藥のお蔭でこんなに元氣になられたと思へば飛立つ樣に嬉しくてたまりません。

篠原源三郎樣

愛媛　縣上浮穴郡仕七川村大字東川　全快者　篠原源三郎

津山鐵道囑託醫で肺尖加答兒と決定

有田藥で全快後徴兵檢査で健康體と診斷

昨春まだ寒き三月初旬、ふとした事から流行性感冒に侵されて病床につきました。然し私の職業は鐵道從業員だつたので、數日間の缺勤も否一日の缺勤と雖も忽にする事は出來ませんでしたから、醫師によつて服藥治療しつゝ勤務してゐましたが、益々咳が烈しく、痰も次第に加はり時には頭痛さへあつたので、津山市の鐵道囑託醫に診察を求めました處、醫師は直に右肺尖加答兒と診斷しました。そこで直に六週間の缺勤屆を出して専ら服藥療養に努めましたが病氣は捗々しくなく、青葉繁る初夏の日を迎へた六月初旬勤務も覺束ないので再び缺勤屆をして療養に力を盡くしましたが、矢張病勢は一進一退で到頭六月末に退職したのです。退職後は津山市の某病院に通院し十一月半ば迄服藥しましたので多少快方に向ひました。越えて四月始め信仰心を持ち讃州小豆島八十八ケ所靈場を一週間の豫定で巡拜を終つたその日、土ノ庄の有田ドラッグ專賣所に立寄り有田胃腸劑を買求め兼ねて聞いて居る有田肺病療養の話を承りましたが、何分旅行中の事とて津山專賣所にて承る事にして風景麗なる小豆島の地を名殘惜みつゝ作州の地に歸りました。それから養生法を聞くべく津山京町有田ドラッグ專賣所を訪問しました。主任樣は肺結核に就て一時間余りも御話下され養生法もお敎へ下さいました。有田音松樣鑑製の有田特製治肺劑を一週間分買求め早速服用しました處、意外にも三日を經たる頃より痰も去り熱も平温となり食慾さへ增して來ましたので更に二週間分を買求めて服用しました。週を重ねる毎に快方に赴き體重も增して來ました。

歲月は水の流れる如く退職後滿一ケ年を將に迎へんとする六月十日徴兵檢査がありました。私は病狀を話して軍醫に慎重なる診察をして頂きました處、軍醫は最早全治して何等健康體の人と異る所なしと申されました。發病の悲しさも全快との言に何處へか逃げ去つて恰も春の日の樣な心地がしました。顧れば病床に臥して以來一年三ケ月、不治と云はれし肺病も難なく有田藥にて征伐し再び社會に出る日が訪れました。肺患に惱む全國數百万の人々よ、治療は初期にあり、而して肺病と知りなば先づ第一に有田藥を服用して其の眞價を知られたし。先んずれば人を制し後るれば人に制せらる、病魔もまたその通り。

松坂卓之樣

岡山　縣久米郡倭知村大字中倭知上口九〇四番地　全快者　松坂卓之

小倉病院退院後 良藥で苦もなく全快

昨年十月の末急にからつ風の吹く頃風邪にかゝり、いつまで經つても治りきらず食が進まず頭が痛いと云ふので、主人が[illegible]工場に勤務してゐるのを幸ひ附屬の病院で診察して頂きました處、ロクマク炎と云はれ非常に驚き早速小倉市立病院に入院して養生致し、余程結果も良い方になりましたので正月前に退院して家で養生する内又病狀が惡くなりましたので今度は日頃新聞に廣告してある有田ドラッグの藥を服用させ樣と思ひ、早速枝光新町の有田ドラッグ專賣所へ行き今迄の容態を詳しく御話致しました處主任樣は非常に同情なされ養生法や其他色々詳しく説明して下さいましたので安心して有田特製治肺劑と有田血液素とを買求め服用させました處段々と經過がよくなり、引續き都合七週間服用致しました處、今では病氣前よりも丈夫な身體となりました。この爲め小倉市立病院で診察しました處全快して居るとの事に家內一同喜び、今日では毎日元氣よく學校へ通つて居ります。世の中には同病にて困つて居られる人が澤山おありの事と思ひます故、子供の全快せし經過を發表して有田藥の卓効をお知らせ致します。

松尾正樣

福岡　縣八幡市枝光新町八丁目一四八三番地　全快者　松尾正　親權者　松尾ハヤ

百匁服めば四百匁の血が出來る

有田血液素

一名オーソール　定價四圓

身體の虛弱者、虛病者が營養物として第一に攝取するものは牛鳥肉、魚類、玉子、ソップ等である。

是等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用によらざれば滋養とはならないのである、所で虛弱者や虛病者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。故に大學病院に於ても、入院患者に對して滋養分の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである、併しこれとても滋養法としては、まだ完全とはいひ難いので當商會は之を憂へ有田血液素を創製したのである。

有田血液素を服めば、左の如き著しき効力を顯はすのである。

（一）顏色蒼白の人は直に顏色等に血色を顯はす事
（二）體重增加する事
（三）血液を增加するを以て體力を增す事
（四）冷え性の人は身體に溫味を增す事

本品の特色は如何なる胃腸の惡い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中にて溶解しそれが血となり全身の滋養となるのである。

其の他病後産後の一般虛弱者、天性の虛弱者、運動不足、腦病肋膜、心臟病等の貧血者には缺く可からざる補血滋養の血液素である。而して本品は有田血液素は補血劑として有効なる主成分Heamoglobinが如何に多量に含んでゐるかに就ては內務省衞生試驗所分析表に依りて知らるべし。

尚ニセ物を賣るものがありますから有田音松鑑製の文字あるものをお買取下さい。

報告

大阪市南區末吉橋通三丁目五番地　依頼者　有田音松

第　號　一オーソール　壹種　（ヘモグロビン）ノ定量

右ノ名稱ヲ附シ當所ニ提出シタル品ハ茶褐色ノ乾燥セル粉末ナリ之ガ分析ヲ遂グルニ本品百分中ニ含有セル（ヘモグロビン）ノ含量略左ノ如シ

ヘモグロビン（酸化ヘモグロビントシテ）八五・五

大正二年四月二十九日

內務省大阪衞生試驗所　所長衞生試驗所技師　平山松治　主任衞生試驗所技師　森　茂樹

天下の大問題となつた良藥

有田ドラッグ商會主　有田音松

肺病は死病なりとして、醫學界で持て余して居つた、其の肺病が商會の良藥で、續々全快者が出來るので、商會ではそれを天下の新聞に發表したのである。サア醫界は勿論社會一般の注視の的となり、其の結果東京の大新聞の問題となつたり全國の一万からの香具師が、人寄せの材料に濫用するに至り、官憲でも捨て置くことの出來ない立場となり、新聞に發表した全快者を全國の警察に囑託して嚴密なる（一年中の日子を費し）調査をせられた結果、僞りでなく眞實の全快者であつたので、公明正大となつた譯である。一商會では誰に憚ることもなく、否な立派なる全快者と藥の有効なことが立證せられた次第である。

「之れをしも信ぜざれば天下に信を置くものなし」

迷ふ事なく商會の良藥に頼つて一日も速く全快せられんことを祈る。

肺病ろくまく全快者續出

紛はしきニセ藥を賣る者あり

肺病ろくまく請合藥

	八日分	十六日分
別製治肺劑	十五	二十八
特製治肺劑	十	十九
有田コール	八	十五

本劑の服用に依り咳を鎮め、食慾を進め熱を去り盗汗を防ぎ、脈を靜めて安眠せしめ、目に見えて輕快に向はしむ。

際に肺結核劑は今回新に最有効の高貴藥を配劑し一日も全快を早める樣苦心したる良劑にして、其の効偉大なり。

尚何れも醫藥との併用差支なし、故に醫藥と共に本劑を服用する時は全快速やかなり。

警告

御買取の際左の如く鑑札並に容器に

本舗大阪内本町二　發賣元大阪心齋橋南詰　東京日本橋通三

『有田ドラッグ』

『有田音松鑑製』

この文字あるものを必ず御買取あれ

有田ドラッグ商會主　有田音松

東洋一のチエーンストアー

左記專賣所にてお買取あれ

關西發賣元　大阪心齋橋南詰

關東發賣元　東京日本橋通三

◉滿州

大連但馬町角　旅順敦賀町　鞍山赤城町　遼陽東洋街　安東縣市場通　奉天紅梅町　撫順東六条　鉄嶺敷島町　開原新市街　四平街　營口永世街　哈爾賓傳家甸

◉朝鮮

京城 本局前　黃金町　練兵町

釜山弁天町　仁川宮町二　大田栄町一　群山東栄町　全州高砂町　木浦栄町　麗水港　大邱弓町　金泉錦町　馬山京町三　光州本町　兼二浦本町　鎮南浦三和町　平壌局前　新義州常盤町　元山本町三　咸興本町二　羅南生駒町

有田ドラッグ西部專賣所所在地

文藝

杵屋佐吉師の主奏樂考察

村岡樂童

然て余は杵屋佐吉師の創作にかゝる三絃主奏樂なるものに就いて日頃、左の數點に附いて疑惧を挾んで居つた

一、三味線の今日迄の歷史的觀察から推して見て、三味線は完全なる獨奏樂器に非ずして、其主要的本分は、聲樂に附隨する伴奏樂器であること

二、三味線の持つ音域は通常二オクテーヴ半の範圍を脱しない。然も僅かに五音律の短小なる音階に支配せられ居る關係上、彈奏の變化思ふ儘ならざること

三、樂器構造の上から觀て、彈奏に當つて餘韻の量僅少なる結果和聲樂器(和絃樂器)としては全然不適當なる事

四、佐吉師創造になる大三味線に於ても、音域の點に多少擴大されたとしても、餘韻の點に於ては從來の三味線と大差無きこと

以上の數點を考慮に置きて主奏樂を觀賞するとき、果して主奏樂が如何程迄創造價値を高め音樂的效果を大ならしめたか

過般、協和會館に於ての佐吉師の主奏樂「ベニスの夕」と「蝶」を聽くに及んで、余は益々三味線樂としての主奏樂は先づ失敗に歸したものと、勇敢に斷定を下す確信を得た。

「ベニスの夕」に於ては、解説者の解説が餘りに繪畫的象徴的にして、微細に渉り過ぎ、聽樂の豫備感念を强度に煽り過ぎた傾向の有つた爲か、實際から取込んだ感受性はゼロであつた。成る程初めの彈き出しで主奏と伴奏とが、オクターヴの齊奏(ユニゾン)で進行する邊りは面白く、解説者の所謂「雨の宵」らしい感じも出ないでも無かつたが、耳障りなのは其以後のムーヴメントの伴奏が、何を彈いて居るのか判らない。多分和絃であしらつて居るとは想像出來るが、調子が水調子(まさかヴエニスだから水に因むだ譯でもあるまい)の低音否、寧ろ弛緩音と云ふ種類の不確實な音調なりし爲め折角の和絃も、一向に主奏の音調とハーモナイズせず、著るしく耳障りな不快さである。想ふにそれは佐吉師が三味線をして和絃樂器の役目をも勤めさせ樣と試みる結果であらふが、余の考へでは三味線は全然旋律樂器に屬する性質のもので稀に二重位置を用ふるとも一方は概ね開絃であるのを通例とするから、決して和絃樂器では無い。故に和聲的に三味線を取扱ふ事それ自體が既に失敗であるのだ。寧ろ旋律樂器として、二個或は三個の三味線の爲めに對位法式の替手其他の單旋法を利用する方が、三味線樂として效果が大きくなりはしまいかと思はれる。標題も「ベニスの夕」と云ふ如き、根本的に、三味線とは懸け隔たれた樂想を條件とする以上作曲法に今少し手心がなければならぬ筈だ。例へばゴンドラの唄が聞えたと云ふ解說に對したら、樂曲の一部に矢張りゴンドラの唄即ちゴンドリールが聞えて來ねば標題樂にならない。左すればゴンドリールの拍子として、八分の六拍子を取入れる位の工夫は有つて欲しい。畢竟、表題法に何等の技巧を考慮しない爲め、徹頭徹尾ベニスは暗黒のベニスと化し、最後の胡弓の伴奏の如き遺憾ながら暗闇から聞える支那乞食の奏づるものとしか受取れない。

「蝶」の曲は前者よりも蝶らしい感じが出て面白く聽かれたが、それにしても例の伴奏は前者と同樣或は以上に失敗のものと斷ぜざるを得ない。要するに三味線樂としての主奏樂は、今日の佐吉師の作曲法なり、器樂の取扱ひを以てしては、必ず失敗に終るものと余は斷言して憚らない。徒らに新奇を好むのは考へもので長唄としては從來の長唄式作曲法で充分である「雨乞其角」の加き眞に歌詞と曲節のピッタリと合致してゐる處に長唄が持つ音樂的特種の價値がある。大衆は既でに從來の作曲法や取材で滿足して居るのである。長唄の持つ特徴を殊更捨て、何を苦んでか非藝術的な創作に力を致す必要が有らふか。佐吉師の一考を煩はしたい。

街頭に聴く

橫澤宏

・・・・・
西條八十のこと

私のずゐ分お世話になつてゐるY氏が時折「やアちやん」の噂をする。

その書架に餝つてある西條八十詩集の扉に「わが幼き日を知れるY氏」と、その風貌のごとき筆跡がある。

大正十二年か、或は十一年頃。この「やアちやん」の兄さんがY氏の家で一年ばかり遊んで居たことがある。この兄さんといふ人が、また話上手で苦勞人で、なかなか面白い挿話も聽かされて居るのだが、こゝで「やアちやん」の兄さんを語るのは些か餘談にわたるから後日に譲ることにする。

所で。

Y氏のいふ「やアちやん」即ち西條八十氏のことであるが讀賣新聞のゴシップの報ずる所に據れば、例の

昔戀しい銀座の柳
仇な年増を誰か知ろ

と、およそ最近の流行小唄界に君臨した「東京行進曲」の作歌料として西條八十の手に入つた金が金三十圓である、といふ。

そして、これを作曲した中山晉平への印税が憚くなかれ金五千圓

それから、これをレコードに吹き込んだ佐藤千夜子の吹込印税が金二千五百圓。

その癖、東京行進曲の流行をタネにしてユスらうとする輩が押掛けて行くところが、誰あらう、一番貧乏くじを引いた「やアちやん」の所だといふから、天下の詩人も、それこそ「小田急」で逃げねばならないではないか。

詩人たるもの、まことに損な商賣である。

しかも「東京行進曲」なるものが、餘りにも流行したことに驚いて、これを歌ふことを禁止した處まであるといふ、そして日本民謠作家の間に物議までかもした。

その歌詞が低劣だとか、なんだとか、とにかく一番文句を喰ふのも、結局歌を作つた者に來るのだからやり切れない。

Y氏を通じて「やアちやん」の風格を知つた私には、この報酬と非難の不埒等に、寧ろ腹立たしいものさへ感じられる。

・・・・・
片岡鐵兵のこと

新感覺派といはれた片岡鐵兵が最近左傾した、といふので、さきだ五月蠅い文壇で一時はなかなかの騒ぎだつた。

その片岡鐵兵が「生ける人形」で映畫にまで手を伸ばした、しかも其の映畫が、がう然として好評を博したのである。

殆ど、菊池寛と三上於菟吉によつて獨占されてゐるといつてもよい映畫が、片岡鐵兵に働きかけて來たのだから、私は尠からず興味をおぼへるのだ。

その「生ける人形」が、浪速館に上映されてゐる、まだ觀てはゐない、だが、あの作中に出る男と日活の小杉勇との型を考へてみると欣然たるものがある。

期待してよいものだらうと思ふ。歎くとも、映畫に於ける菊池寛のテーマも、或はまた三上於菟吉のそれにも既に私はあきてゐる。もう、それは餘りにきまりすぎた角度をしか持たない。

一つの事件は、きまつて四再以上を出でなかつた、三角か四角の小說には、少々參り氣味である。

此際多角的な小說の映畫化を大いに希望してゐた私である、その點で、片岡鐵兵の「生ける人形」は是非觀たいと思ふ映畫だ。

果して、新感覺派から左傾派に轉じたといはれる片岡鐵兵の小說を、如何に映畫化されてゐるか——菊池寛ではなく、三上ではないものゝ映畫化に對して相當以上の興味をおぼえざるを得ない。

そして、所謂新感覺派の作家たちが、これをスタートとして、映畫にその手をのばしたならば

「どうだらうか?」

といふ事を考へてみたりすることもある(完)

圖書館小話

(五)　橋本生

古典

新らしきを好むのは人情の自然で、物の良否に關係なく、古きが故に捨られ、新らしきが故に珍重されるのは、世の常である。新刊書は、その故に多く讀まれ、外國物は、その故に過分に尊重せられるが、日本古來の典籍は、單に街頭に於てのみでなく、又、家庭に於ても輕視せられてゐる。例へば學校の宿題に課せられたから、徒然草の參考書を買つてほしいといふ女學生に對して、今時、徒然草なんか、何にするんだと相手にせぬお父さんは、所謂文化生活者の中に、現に在る。

新らしいといふ事を、未來にのみかけて云ふならば、流行の尖端を追ふことだけに止まらう。併し新らしいといふことに、未知の意味をも含める事にしたら、その範圍は、只未來の一方面でなく、過去にまで擴大するのであらう。古典を、只古いといつて打捨てゝ置けばそれ切りだが、若し機會があつたら、試みに手にすることは無駄では無い。未知の世界のあること、即ち新らしい事物を知ること、新刊書におけると、變りがないと云へる。非常な古典通でない限り、その好新慾を滿足させ得るであらう。芥川龍之介の羅生門は、昔話の同名の材料から得たものであることは、誰でも知つてゐるが、鼻になると、漱石が激賞したといふことを知つても、その材料が、古今著聞集から出てゐることを、年若い讀者には知つた人が少ないかも知れぬ。漱石は鼻を、かゝる特異な作品は、歐洲に出しても歡迎されようと評したのであつたと思ふが、(近年、丸山順太郎氏の手に成つた佛譯が、實際は彼地の文壇でどう取扱はれてゐるかは知らぬが)世界に發表しても面白いといふやうな題材は、往々にして、其の國々の古典中に存すると想像される。古典は、これらの特殊な點を味はふに好い。而して時代の流行作家も、またその榮養を古典から攝取してゐると知ることは、作家の工夫を知る上にも、自分の讀書力を養ふ上にも、大いに利益する所があるのではないか。

之は、今思付いた一例に過ぎない、その道の研究家なら、寧ろ其の例を擧げるに、數が多過ぎるのに困るであらう。昨今新作の流行歌にも、各地の郷土的新作民謠にも、日本の古流行歌の、各地の古民謠の曲節を決して無視して居ないこと、之は典籍とは別だが、その道の人に聞けば、委しい說明が得られるであらう。

前時代の人々が、古典尊重のために費した努力は、今日の我等から見て、誠に頭の下がるものがある。例へば宣長や、雅澄が、何の爲めにあれ迄に心血を注いだか、不思議としてもいゝ位であるが、あゝいふ學者が、時代毎に輩出するといふのは、國民全體が、その思想の中心點として、中軸として何等かの據り所を求めて止まぬものが存するからであらう。古典はその成立からいへば、國民思想の表現であつて、其の鑑賞研究よりいへば、國民思想への思慕である斯の如くして、其の國家が存續し繁榮する限り、國民思想の中心點としての古典は、學問の進捗と、時代の經過とに連れて、益々其の意義の重要さを加へて行く。若しよく古典に親むことが出來れば、其の人は祖先以來の魂の故郷を訪れたものであつて、祖國を親愛することその以前に比して幾倍することを悟るのである。古典を通じて、我等は國家の永遠な生命の中に、とけ込んで行くことが出來ると思ふ。

前回圖書館小話の「漢字と能率」といふ愚稿に對し、ローマ字會の里住氏、かなもじ會の有馬氏から、何れも御懇ろな教示を受けました。茲に紙上を借りて深謝いたします。

妹に

大町一枝

こんなに醜い所の多い兄でも
こんなに學校の成績のよくない兄でもゆるしてくれるなら
幼い妹よ
私がやがて學校を出たならば
二人一緒に暮さう
もう名譽をすつかり見失つてしまつた自分はお前のふみ臺になり
お前をまもり
お前の才能をのばすことにつとめ
お前の中に私は自分の清い姿をとり返さうと思ふ(一九二九、二)

死に寄する歌

大町一枝

そこまで來てゐるのに
おゝ死よ
何故ちゆうちよしてゐるのだ。
おれが父母を悲しませることを
おれが弟や妹を歎かせることを
死よ
お前は思つてくれるのか。
どうせ皆から見はされた自分だ
どうして同胞に幸福を與へ得ようか
どうせ暗闇にとざされてゐる自分の未來なら
少しでも早い方が悲しみを少くしはすまいか
お前が自分をおもつてくれるなら
死よ
一層ひとおもひに
自分の心臓を止めてくれないか
自分の頭を狂はしてはくれまいか(一九二九、四)

小さな出來事

「亞」の後繼的存在として而も「亞」に至らんとする道程を再び繰返す存在として餘りにも薄弱であつた「戎克」が――乘組員全部が上陸したと宣して廢刊したと聽く。

◇

「亞」以前に「亞」の存在がなかつた、同樣に「亞」以後に「亞」の生誕を必要としない。

◇

求むるは第二の「亞」である。

◇

大連飲食店組合の機關誌「味樂」發刊、滿洲では珍らしく出來がよい。

◇

活字がマメツして居ない、といふ事によつて珍らしがられる、滿洲雜誌界に恥あれ。

◇

滿鐵情報課、頻りに文壇の人を呼ぶ、お世辭と嘘でかためた滿洲宣傳にならぬ樣、野口雨情の「滿洲前衛の歌」ではやり切れぬ(二)

黒點

志野羊吉

膨脹しきつた風船玉が、いまに破裂しそうな交通巡査のヘルメツトに、建築中のビルデイングがのしかゝつてゐる常盤橋停留場である。

體臭のコクテルに醉つぱらつた男の眼は、太陽の黒點が見える電車の窓だつた。

毛深い腕の女は、腺病質である——だが、男は席をゆずることなく、つゝましく、眼をつむつた。

「聖なる物を犬に與ふな、また眞珠を豚の前に投ぐな、恐らくは足にて踏みつけ、向き反りて、汝らを嚙み破らん」ふと男は、こんな句を思ひ出した、そして、電車では煙草を喫んでいけないと言ふ事を二度思ひ出した男であつた。

◇

ロシヤ通のKは、彼をテルノウイツチと呼ぶ、彼の本名である。「てるいち」をロシヤ式に云ふのらしい。

「おい、テルノウイツチ今夜は飲むんだぜ」なんてKが彼の手を握ると、彼はいつぱし飲めそうな顔をしてKについてあるくのである。

「おい、テルノウイツチ、しつかりしろ、まだこれからだぜ」なんて、Kは、五體から火も發しそうな彼の肩をうつ、と彼はフウフウ熱い息を吐きながら、燃えるやうな酒のコツプをあげる。

彼は「テルノウイツチ」を幻影に描いて彼自身を忘れやうと努力する程Kの呼ぶ「テルノウイツチ」には、破壞的な魅力を感じる彼であつた。

◇

若い連中が、毎日揃つて海水浴に出かける。AとBとCとDとそしてBの弟と「今年の夏こそ、ひとつ戀を拾はなくちや……」とAが言ふ。僕も僕も僕もと、足踏みならすのだつた。

水源地の待合所で、BとCとDが「滿洲には、戀を拾はれるやうなまぬけた女は居ないから……」Bの弟がスピヤーの煙を思ひ切り吐いた。

「だつたら……」Aが眼をまるくして言つた。

「ぶつかるんさ、勇敢に行く手に立ちふさがるのさ」Bの弟は口笛をふきながら、待合所から出て行つた。

AとBとCとDは互に顔を見合せたきり、永遠にとり殘されたやうな感傷を偶然に拾はされてゐた。

大タクの電話番號

常盤橋營業所	3868 5774 8514
山縣通出張所	7841 8935
若狹町支店	4515
西部支店	9324 9601
旅順驛前營業所	52[illegible]

圖案

圖表。ポスター。菓子及瓶詰類のレベル
チラシ廣告ウインドーバツクタ外一般圖案

大連圖案社
大連市岩代町八 西廣場下右横道
呼出し電話 七〇六九

長途の飛行にも何等の故障がない
ツエ伯號の機關と船體

【霞ヶ浦二十日發電】ツエッペリン伯號が長途一萬一千基の大飛行を終り霞ヶ浦航空隊格納庫に格納を終るや、同航空隊は着劍の兵を以つて二十日朝まで嚴重なる非常警戒を行ふと共に技術官は仔細に機關は勿論船體にも何等の故障なく豫備機として船に霞ヶ浦に到着してゐるマイバツハ五百三十馬力發動機は不用となるものと見られてゐる、尚二十日午前からは昨夜陸上に安眠靜養した同船技術員兵員の手で更に念入りな檢査が行はれた

各方面よりの友情を感謝したと同じく心から感謝の意を表し、併せてツエ伯號の航空能力に對する皆様の御信頼に對して感謝の意を表します、大陸横斷大洋横斷の如き下界の壯擧は單に空想でない、遂げられない

定期的　に確實にこれをなし得るにはそれ相當の機體と格納庫を要する、今回吾等が米國から獨逸へ、獨逸から日本への飛行は將來の世界航空路開拓の一前程であり先驅である、私は今回の飛行において色々のことを學び得た、私は今回用ひたる飛行船より一層優秀なるものを以て再び貴國を訪問したい、日本國民より受けたる歡待と信頼により、その期を將來の確信を得重ねて友情に對し御禮を申上げます

四大臣主催の歡迎晩餐會
ツエ伯號模型を吊した下で にぎやかに日獨交驩

【東京特電二十日發】遠來の珍客ツエ伯號總司令エッケナー博士以下乘組員を犒ふため遞信、外務、陸海軍の四大臣主催の歡迎晩餐會が廿日午後六時から帝國ホテルに開かれた主賓エッケナー博士以下十一名の士官と同船の乘客に今度太平洋横斷コースを乘船する電通白井、日下少佐、柴田大尉等約九名が主催者側の四大臣以下の役人に守られて模型ツエッペリン船を天井に吊るし會場に居流れる小泉遞相の歡迎の辭、エッケナー博士の謝辭に次いで獨大使の挨拶が濟んで賑やかにシャンパンを拔いた宴半ばに海軍軍樂隊は獨逸國歌を奏して快よい日獨交驩の夕を盡し最後に海相の發聲でツエ伯號萬歳を三唱し八時半和氣靄々裡に散會した

エ博士以下 入京挨拶
各方面歴訪

右講演終了後エ氏は日比谷公園の送別會に臨んだ

【東京二十日發電】エッケナー博士以下ツエッペリン伯號乘組士官九名は二十日午前九時四十五分上野驛着列車で入京した、驛頭には例に依つて黒山の如き群衆が出迎へて歡迎した、一行は暫く帝國ホテルに休憩した後宮城二重橋前の東京市廳、青年團聯合歡迎會に臨み遞信省、海軍省、外務省、首相官邸等を歴訪し小泉、財部、濱口各大臣に入京の挨拶と歡迎の謝辭を述べて東京市廳に堀切市長を訪ひ正午から飛行協會の歡迎午餐會に臨んだ

わが同胞から誠意の贈物
「再び貴國を訪れる」と
エ博士ラヂオを通じて講演

【東京特電二十二日發】入京第一日の目まぐるしい程の歡迎により十一時迄も引つ張り廻されてぐたぐたに疲れたエッケナー博士は二十二日朝起床、先づ風呂に飛込み快よい湯あみをなしそれより獨逸式にパンとコーヒーをとつたがその時ボーイは博士に對する各方面の日本人から贈られたプレセントの數々を部屋に持込んだこれは數十點に上り博士はこの誠意ある贈り物に對し感激してゐた、斯くして午前九時五十分藤吉海軍少佐の案内で自動車で

愛宕山　の放送局に到り日獨協會理事の通譯で「日本を訪れて」と題する左の如き講演をなした

私の尊敬するラヂオ聽取諸君、私は昨日霞ヶ浦の歡迎會において今回のツエ伯號の貴國訪問に

聖上、那須へ

【東京二十日發電】葉山御用邸に御避暑中の天皇陛下には二十日午前八時御出門逗子より御召列車に召され牧野內府、安達內相以下の扈從にて午後一時二十五分黒磯驛に御着御機嫌麗しく那須御用邸に入らせられた

午前二時迄に乘込み通知
廿二日正午準備完了

【東京二十日發電】ツエッペリン伯號は目下霞ヶ浦にて太平洋横斷に要する瓦斯補給作業其他一切の準備をなしつゝあるが之等は凡そ廿一日正午を以て完了する見込であるから豫定通り廿二日午前四時には霞ヶ浦を出發するコースは往路コースを逆に取り太平洋沿岸を北上北海道北端に出で

千島より　アリウシャン群島に出で大圏コースを取る筈であるが日本から乘り込む乘客柴田陸軍少佐、日下海軍少佐、日本電報通信社特派員白井同風の三氏に對してはエッケナー博士より二十二日午前二時迄に乘り込む樣通知があつた

尚ほ米國海岸到着後は天氣良好なればロスアンゼルス迄海岸コースを執り天氣不良なればシヤトルより

米大陸　に入り陸地のコースを執る事になるであらうと本日午後帝國ホテルにて第三船長シルレ氏及び航空士フレミング氏は語つた

マスコットの犬の子にチャン〳〵コを着せる

【霞ヶ浦二十日發電】ツエッペリン伯號唯一のマスコットとして乘組員や御客の寵を一身に集めながらシベリアの曠野を遙々一萬哩の空の旅を續けて來た褐色の玩具の犬の子は日本に來た印にチャン〳〵コを着せて貰ひ更に太平洋横斷の旅に上る事になり今日三菱社員が東京に出掛け身に合ふチャンチャンコを探して來ることになつた、此の犬の子はツエッペリン伯號が始めて大西洋を横斷する時紐育の油會社からマスコットとして贈られた支那の狆を象つて作られたものである

エ博士夫人大喜び
安着の報に

【フリードリッヒス、ハーフエン十九日發電】ツエッペリン伯號東京着の報にエッケナー博士夫人は流石歡喜の情押へかねて左の如く語つた

ツエッペリン伯號東京着の報を得た時は眞實とは思はれず奇蹟として信じかねた然し之れが眞と判つては喜びと滿足は何物にも例へられない

Z伯號懸賞募集けふ締切り
若しサンチヤゴ着陸の場合はロスアンゼルス通過時て計算

ツエッペリン伯號霞ヶ浦ロスアンゼルス間の太平洋横斷飛行所要時間豫想懸賞はいよ〳〵ツエッペリン伯號の出發する本日を以て締切ることゝなつた、大體の豫定としては依然ロスアンゼルスに着陸する筈であるが**天候その他の關係で或はサンチヤゴ着陸になるかも知れないが、この場合はロスアンゼルス通過の時間を以て計算**する、答案用紙は十九日の本紙朝刊第四五面の廣告欄中に刷込んである

格納庫の扉を開いて觀覽
見物人泊がけで殺到

【土浦二十日發電】鵬程一萬餘キロを翔破して大格納庫に靜かに機體を休めてゐるツエ伯號を見物せんと東京はじめ各縣から集まつた見物客は前夜來阿見、荒川一帶の宿屋民家をうづめ八時頃格納庫附近に蝟集した群衆三萬は監視人の制止も聞かず大騷ぎを演じた、九時から格納庫の扉が開かれ一般觀覽を許され正午までの觀覽者は約十萬人に上り午後四時の觀覽時間迄には二十萬を越ゆる見込である尚當日久邇宮朝融王殿下には午前八時半御來隊枝原司令、荒木航空隊長、レマーン第三船長等の御案內にて船內を隈なく御視察遊ばされた、また李王、同妃兩殿下には德惠姬と御一緒にて二十日午前九時半御來着格納庫內のツエ伯號を詳かに御見學遊ばされ同十時御歸京あらせられた

有功章を贈呈
飛行協會から

【東京廿日發電】帝國飛行協會はエッケナー博士に白色有功章をレーマン船長以下十一士官に紅色有功章を贈與する事となり二十日一行の招待午餐會で阪谷會長より之を贈呈した

長岡大使祝賀の意を表す

【ベルリン十九日發電】ドイツ駐在日本大使長岡春一博士はツエ伯號東京着につき科學は遂にヨーロッパと極東との距離を今までになき程度にまで縮め此の世界交通の將來に及ぼす影響は甚大なるべく衷心より祝賀の意を表すると述べた

勝利號の遭難事件は全く虛報と判明す
海賊の襲撃をおそれて上陸
乘組員は全部無事

昨夕刊既報の政記公司所有勝利號（九二四噸）が十八日午後四時頃牛山島沖（南六十度西十五里の地點）に於て坐礁せる事は事實であるが田口船長より二十日午後八時頃大連本社への入電に據れば前電（夕刊記載）の如く乘組員が田口船長以下三十一名兇器を携へ來襲せる支那海賊の爲め悉く拉去されし云々の報は全然虛報なること判明した、即ち政記公司日本人代表小泉氏の語る處によれば同船は坐礁と同時に多分支那海賊が多數來襲すべしとの豫想から積荷（豆粕約三千噸）を全部破損せる船體と共に遺棄して附近の興化に上陸、船長以下乘組員全部無事同地の政記公司代理店に避難してゐたものであつて「身代金要求」云々も全然根據なき誤電であることが判明した

瑞西飛行家大西洋横斷

【リスボン十九日發電】スイス飛行家カイゼル、ルーシエル氏は十九日午前七時當地發大西洋逆コース横斷飛行の途に上つた

導個性調査の爲め東京京阪奈良廣島へ

簡保契約成績

八月一日から十五日迄の盛夏時に於ける滿洲內簡易保險新契約は四百五十三件、此保險金額七萬八千八百圓であるが、本年は近來珍しい暑さの爲か前年同期間の五百九十件十一萬五千三百圓に比較すると、件數に於て百四十六件、保險金額に於て三萬六千五百圓の減少を示して居る、併しながら之を年度累計で見ると、本年度七千二百七十二件、保險金額百三十一萬四千圓に對し前年度同期間五千三百五十二件、九十九萬三千圓で、本年度は千九百二十件三十二萬一千圓の増加であると

無錢遊興

大連西公園町常盤ホテル止宿中村春治は二十日午前一時ごろ逢坂町百六十六番地貸座敷菊水樓に登樓し藝妓および酌婦を侍らし同五時ごろまで散財したが、勘定に際し現在所持せず宿から取寄せる故暫く待つて呉れと寢込み同十時ごろから更に午後二時ごろまで飲酒し、勘定は宿屋で支拂ふからと仲居松尾サトを同件同人の地理不案內を奇貨とし自分はナニワホテルに止宿してゐる者だと僞り同人を捲いて歸櫻せしめ約三十圓の無錢遊興をなしたので二十一日大連署へ詐欺の告訴をされた

新舊署長送迎會

沙河口居住民主催の沙河口新舊署長長山舊署長久下沼新署長歡送迎會は廿日午後八時より沙河口市町滿砂に於て開催、官民百餘名の出席あり小山實業會長の挨拶あつて盛會裡に十一時主客歡を盡して解散した

廣島商業優勝す
三對零で海草中學惜敗

【甲子園二十日發電】廣島商業對海草中學野球試合は廣島先攻にて開始三對零にて廣島優勝し榮えある優勝旗は同校に授與された

廣島	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
海草	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

▲バッテリー（廣島）生田、和田（海草）神前、山脇

對する配當後の剩餘金は倶樂部の收入となつてゐたが本競馬から既報の如く規定改正で一着馬配當後の剩餘金は二着馬に配當することゝなつたので競馬ファンのためには一大福音で興味も更に湧くだらう

全鮮野球成績

【京城特電二十日發】廿日の全鮮野球爭覇戰三日目の戰績左の如し

▲成興○―六平讓
▲遞信三―○大邱

秋季競馬
廿三日から

大連競馬倶樂部の星ヶ浦に於ける秋季競馬大會は愈々來る二十三、二十四、二十五の三日間及び三十、三十一、九月一の三日間開催されることゝなつたが、本競馬は出走馬百七十六頭で從來の殆んど倍數に達し競馬開始以來の賑やかさである、尚從來番狂はせで一着馬に

上海の虎疫
邦人罹病 合計十四名

去る十八日上海共同居留地西區に邦人コレラ患者一名、十九日同北區より三名を出したが、去月廿八日より合計十四名の患者を出した

訓導內地派遣

關東廳では明年三月まで左記州內四訓導を內地に派遣し夫々研究をなさしむる筈であるが一行は二十五日頃出發の豫定である

松本正義（春日校）理科教育研究の爲め東京、奈良へ▲楢木勝實（松林校）同上▲瀧口武士（朝日校）低脳兒童教育研究の爲め同上▲森下金二（伏見臺校）職業指

12―0
實業大勝
日米野球戰
ピッツバーグ軍慘敗

米國東洋艦隊對大連實業聯盟野球戰は中央公園實業球場で二十日午後四時十五分から東洋艦隊司令長官ブリストル中將の始球式に依つて開始されたが七回ゲーム十二對零で米艦は敗北した、閉戰五時四十五分、球審井上、壘審宗正吉富、實業先攻試合經過次の如し

實業 得點	1	1	0	2	1	0	1	6
安打	1	0	0	3	2	1	2	9
失策	0	0	0	5	3	1	3	12
回數	一	二	三	四	五	六	七	計
米艦 得點	0	0	0	0	0	0	0	0
安打	0	0	0	0	0	0	0	0
失策	0	0	0	0	0	0	0	0

△第一回　實業中川三遊間安打安藤投手失にてつづき高橋バンドで二者を送つたが中川一壘本壘に走つて挾殺され中島遊飛▲米艦三者凡退

△第二回　實業二死後岩瀨遊飛トンネルに出ただけ▲米艦ミラー三飛ルーカス遊飛ホーガン三振

△第三回　實業宮武四球中川の二飛に封殺中川二盜に死に安藤一飛▲米艦ダビッシ遊飛ケリー一飛ブランド投飛

△第四回　實業高橋投飛失中島の遊飛で二進渡邊四球山本三遊間安打して高橋生還岩瀨の遊飛失で滿壘木下二遊間を拔いて渡邊山本生還（ダビッシ中堅ガーナー一壘となる）宮武三振の時岩瀨木下重盜し中川の左前安打に二者生還（ブランド退きワーナー投手）安藤死球で中川と重盜したが高橋投飛▲米艦スタークニ飛ガーナー左飛ガレン一飛

△第五回　實業中島の單打渡邊の三壘打、一の四球一敵失二盜壘に三點を入れる▲（實業安藤高橋中島岩瀨退き梶ド二壘橋本三壘平田中堅山田一壘となる）米艦二死後ホーガン四球で最初の走者となつたがダビッシ三振

△第六回　實業梶ト四球に出で渡邊の中越三壘打で生還する▲（實業木下退き田中投手）米艦リー四球に出たがワーナーの遊飛に封殺されスターク中飛ガーナー遊飛でワーナー封殺

△第七回　實業山田の遊飛田中の三飛野選宮武の左中間本壘打に三點を增し橋本も右越三壘打を放つ▲米艦ガレン左飛ミラー邪飛ルーカス捕飛

（實業）打數　得點　安打　打點　犧打　盜壘　三振　四球　過失

	打數	得點	安打	打點	犧打	盜壘	三振	四球	過失
中　川	7	5	0	2	0	1	0	0	0
安　藤	4	2	0	0	0	2	0	0	0
梶　下	4	1	1	0	0	0	0	0	0
高　橋	5	2	1	0	1	0	0	1	0
橋　本	5	2	0	1	0	0	0	0	0
中　島	8	3	1	1	0	0	0	0	0
平　田	8	2	0	0	0	0	0	0	0
渡　邊	2	3	2	2	0	0	0	1	0
山　本	9	3	2	0	1	0	1	0	0
岩　瀨	3	3	1	1	1	0	0	0	0
山　田	3	1	0	0	1	0	0	0	0
木　下	1	3	1	1	0	2	0	0	0
田　中	1	1	1	0	0	0	0	0	0
宮　武	6	3	1	0	0	1	1	0	0
計		34	12	9	1	9	1	5	0

（米艦）打數　得點　安打　打點　犧打　盜壘　三振　四球　過失

	打數	得點	安打	打點	犧打	盜壘	三振	四球	過失
スターク	4	3	0	0	0	0	1	0	0
ガーナー	8	3	0	0	0	0	1	0	0
ガレン	6	3	0	0	0	0	0	0	4
ミラー	9	3	0	0	0	1	0	0	0
ルーカス	7	3	0	0	0	0	0	0	0
ホーガン	5	1	0	0	0	1	1	1	0
ダビッシ	3	2	0	0	0	1	0	0	0
ケリー	2	1	0	0	0	0	0	1	0
ブランド	1	1	0	0	0	0	0	0	1
ワーナー	1	1	0	0	0	0	0	0	1
計		21	0	0	0	4	2	6	

▲本壘打―宮武一
▲三壘打―渡邊二―橋本一

戰評

▲正四時がくると試合の勵行を請求する流石に時間に正しい米國人氣質は自分達の見習ふ可き事であつた▲見物人も今日は國際戰の意義を理解し兩軍の美技に盛んに拍手を送る美しい心いつの試合もかうありたいものだ▲米艦の外野は大抵の球を安打にする平凡な球を外野が取ると見物人が一齊に拍手をして喜ぶ全く中學生の試合氣分見る方も樂で好い▲實業は第二軍に陣容を改める、いつもフリバッテングだけを助ける人には米艦チームは福の神だ▲グラウンドもスタンドも和氣靄々勝敗は兎も角として實に氣持の好い國際戰であつた

スポーツ
スポンヂ野球
三勝戰の成績

	一	二	三	四	五	六	七	計
鐵道事務所	0	0	0	1	0	0	0	1
用度	0	1	0	0	0	4	A	5

	一	二	三	四	五	六	七	計
遞信	0	0	0	1	0	0	0	1
天ノ川	0	0	3	0	3	3	A	9

	一	二	三	四	五	六	七	計
瓦斯A	0	0	0	1	0	0	7	8
機關區	0	0	0	0	0	0	0	0

	一	二	三	四	五	六	七	計
會計	2	0	0	0	1	3	1	7
技研	0	0	0	0	0	0	0	0

	一	二	三	四	五	六	七	計
滿電經	0	3	3	5	1			12
大汽	0	0	2	0	0			2

コールドゲーム

	一	二	三	四	五	六	七	計
市郵	0	0	5	0	2	0	0	7
スタール	3	1	1	0	0	0	0	5

	一	二	三	四	五	六	七	計
滿電試驗所	0	4	0	0	2	0	4	10
大連病院	1	0	0	1	1	0	0	3

	一	二	三	四	五	六	七	計
社會課	0	0	0	1	0	0	2	3
鮮銀	0	0	0	0	0	0	0	0

四勝戰の成績

	一	二	三	四	五	六	七	計
滿電試所	0	0	0	0	0	0	0	0
本社會課	1	0	1	7	0	0	0	9

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
用度課	5	0	0	0	2	0	0	0	4	11
滿電經理	6	0	1	0	0	0	0	0	1	8

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
市郵倶部	1	0	0	0	3	0	2	0	5	0	6
天川發電	3	0	1	0	0	0	2	0	0	0	6

	一	二	三	四	五	六	七	計
滿鐵社會課	0	0	5	0	0	0	0	5
瓦斯A組	0	0	0	1	0	3	1	5

けふのラヂオ

昭和四年八月廿二日（木曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）

自午後零時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分　相場（錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後三時五十分　野球通話放送（實業對松山高商一回戰）

自午後七時三十分

一、ニュース
二、支那語講座　實用支那語會話　滿鐵學務課　秩父固太郎
三、謠曲　喜多流女郎花　白井靖啟
四、俗謠　數へ唄（からくり入不如歸）唄立花家秀春、三味線貫崎ツネ
五、長唄　鋼館　唄上田、三味線杵屋玉春、同大幸〆勇
六、箏曲（一）郭公　箏地　横山千代井同本手　辻村百合子、尺八森介山（二）　野　箏　横山千代井、同　辻村百合子、尺八森介山
七、料理獻立
八、天氣豫報

正隆銀行
頭取　安田善四郎

江戸前料理
御中食　自十一時至二時　金五十錢
櫻正宗（突出付）　金貳十錢
小鉢もの　金十五錢
天ぷら　金四十錢
折詰辨當　金五十錢より
出前は迅速に御屆け申上ます
浪速町三丁目一ノ瀨商會横
ふくべ
電話七四二九番

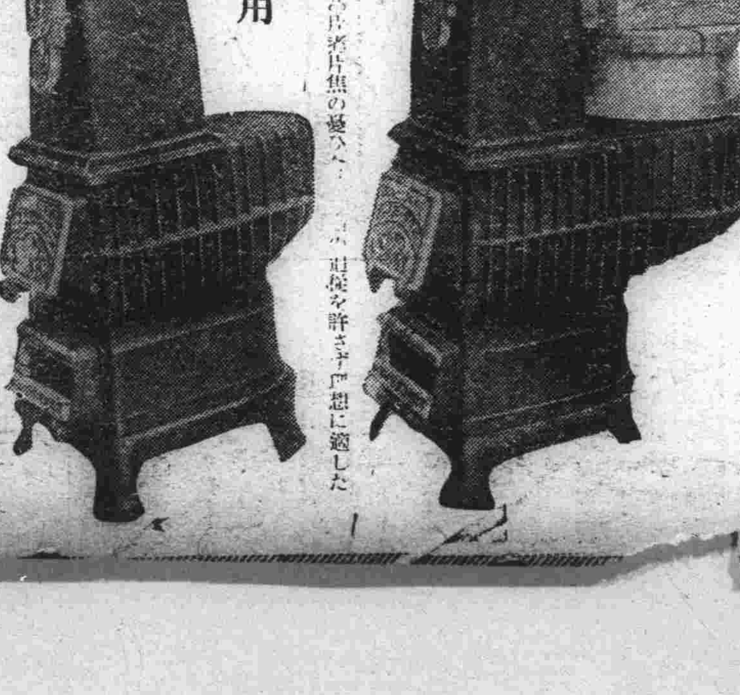
大連の紙屋
和洋紙各種
製圖用紙
大連小間物通
大山通
光明洋行
電話七〇五九
振替大連三四〇

乳兒．幼兒．專門
幡井醫院
大連市信濃町電車通中程
電話四八五九番

靴と鞄は大塚にきまつた

清酒澤亀
世界各國酒類．食料品
日本各地名產．珍物
新荷着
のり鰹煮
きんとん豆
小粒樂京
茄子辛子漬
鳥やさいみそ
難萬特製
たいみそ
ゆずみそ
山椒みそ
スッポンみそ
シメヌラ（大森特製）
やきのり
味付のり
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
電話代表五一九九
澤亀

專賣特許、實用新案、數種
煖爐界の最大權威
絕對無煙
完全燃燒
ビクターストーブ
茶の間炊事用
壹號型　二升焚　高サ貳尺七寸
貳號型　四升焚　高サ三尺三寸
本品の特徵
一、燃料經濟
一、連續燃燒
一、絕對無煙
一、放熱强烈
一、使用簡單
一、價格低廉
○特種の裝置あり石炭瓦斯中毒の憂ひなく衛生上理想に適した優秀品なり
和洋事務室用
壹號型　高さ貳尺六寸
貳號型　高さ三尺二寸
參號型　高さ三尺七寸
完全燃燒の裝置なる故煙筒の掃除を要せず放熱力は在來のストーブに二倍せり
急告　特約販賣店募集
○御希望に依り月賦販賣の便法もあり御一報次第店員參上致します
大連市惠比須町二六（電話五〇六二）
滿洲總代理店
KN
永興號



英國產
星印ソース
洋食のソプラノソロ伴奏は星印ソース
―舌鼓の拍手喝采―

愛慾の窓 (77)

戸川貞雄作 浅枝次朗畫

奔流（二）

待合「楓」の奥の一室に、よく拭き込まれた茶餉臺をなかにして小森英輔と美知子とが對座してゐた。お銚子や摘物を載せた膳蓋をさゝげ、袂を唇に啣へた仇めいた年增の婢が、ちらと冷かすやうな一眄を英輔の顔に殘して去つてからは、もう誰もその座敷へ近づくものはないやうだつた。

「……ではその話といふのを伺はうぢやありませんか」

と、英輔は盃を唇に宛ながら、美知子の顔に酔ひにとろんとなつた眸を据えた。

「どう? 一つぐらゐ飲んでくれてもいゝだらう……?」

彼は乾した盃を、美知子の前にすゝめた。

「……えゝ、頂きますわ」

と、美知子は受けた盃の縁へ、すぼめた唇を持つていつた。

「えらい! そこでぐいと一息に!」

「いやですわ、そんなこと仰有つちや……恥かしいわ、わたし」

美知子はやさしく睨んで、手帛で唇を蔽うた。おやおや、この女も素晴しくコケテイツシュになつたぞ……と、英輔は卑しく北叟笑んでゐるのである。連込んで來たところが待合なのだ。今夜こそ失敗るやうなことはあるまい。それに女の素振りも素振りではないか……」

「……時にあの弟さんは何うしました? 相變はらず元氣なのですか?」

ふと龍吉のことを思ひ出したので、英輔は訊いてみた。まさか今夜こんな場所へ姿を現すやうなことはあるまい。

「……弟は、疾うからもう東京にはをりませんの」

と、美知子は御安心遊ばせと云はんばかりである。

「へーえ、すると何處に?」

「……三保の松原御存じでしよ? あすこに在る薫育院に入れられました」

「ほう! そりやかへつていゝ、あの子のためにも、あなたのためにも……」

英輔はほつとした。

「……でも、わたし寂しくなりましたわ! あんな弟でもゐてくれたらと、時々思ひます」

美知子はしんみりと聲を落した。

「……寂しけりやア僕が慰めて上げる。いけないかな?」

英輔はつと手を伸ばすと、美知子の手首をおさへた。

「……いけませんわ!」

「何故? 草野君に叱られるかな?」

「はゝ、草野さんより誰より、この方に叱られますわ……」

おさへられた手を引込めると、美知子は素早く取出した緋子の寫眞を、茶餉臺の上にひろげた。それは鮮かな技巧だつた。ぴよいと抛り出された手札型の寫眞は、明るい電燈の光の下に、緋子のソフトフォーカスの顔を仰向けにしてみせた。瞬間、英輔の視線が、電光のやうに走つた。

「……これは誰の寫眞ですか?」

「はゝゝ。よく手に取つて御覧遊ばせ! 未來の奥さんのお寫眞がおわかりにならないの?」

美知子は高く聲を擧げて笑つた。英輔は手に取上げて、まじまじと寫眞の面を眺めた。紛れもなくそれは倭文子の面影だつた。だが、この寫眞が何うしてこの女の手に入つてゐるのか? いやいや、これは誰か他人の寫眞にちがひない!

「……これは倭文子の寫眞ぢやアない! 倭文子ではない! ちがひますよ、仁科さん!」

英輔は叫ばずにはゐられなかつたのだ。何か不祥な言葉が、美知子によつて語り出されさうな不安に胸を咬まれたので……。

滿日文藝

滿日俳壇 島田青峰選

蕃茄

○ 煙臺 天江 雨江

いさゝかのトマト畑あり登山宿
避暑の客トマト購ひ戻りけり
炭坑の事務所にトマト作りあり
登山道トマト作りて商へり
垣越しに園丁くれしトマトかな
歸省子に贈る見舞のトマトかな
覗き見る籬中やトマト畑

○ 大連 和田 鳥峰

膳立て了へてトマトを切りにけり
妹のさしかけ傘やトマトもぐ
トマトもぐ手に朝露のこゝろよく

○ 大連 高木 春藍

門なみの蕃茄畑や社宅街
蕃茄に半ばとられし花園かな

○ 大連 日野 玄鳥

海近き別莊村やトマト畑
ちぎり來しトマト美し夕座敷

○ 大連 吉元 汀雨

とりたての蕃茄籠や夕陽映ゆ

○ 營口 齋藤 涼月

トマト熟れて雨しとしと降りにけり

○ 大連 高杉 牧羊城

バルコニーのトマトあたりを壓しけり

蛇

○ 煙臺 天江 雨江

干草に頭もたげて蛇迅き
畦の蛇逃げ入る草のいきれかな
蛇を打つ四五人連れの童かな
蛇を打つ土人憩へる清水かな
蛙のゐ土叢殘し刈りにけり
蛇打ちの土人の中の女かな
蛙追ふ鋭き蛇の瞳かな
蛇去りしあと十藥の匂ひかな
芝草のいづちともなく蛇去れり

○ 大連 和田 鳥峰

首もたげくちなわ池を渡り來る
蛇打ちて戻る心のたゞならず
蛇去るを待ちて通れる徑かな
草に波打たせくちなわ走りにけり
蛇の衣半ばかゝれる藜かな
石垣にあきれる蛇の尻尾かな

○ 大連 高木 春藍

くちなわや野百合のもとに蟠る
巣籠りの雀は蛇に呑まれたり
蛙追ひて蛇匍ひ込める泥田かな
樹の枝の青大將や雨近き

○ 大連 日野 玄鳥

傳說の古蛇塚や宵の雨

新刊紹介

▲戰記名著集（熱血秘史）忠烈美談赤堀又次郎著「戰々秘話」由上治三郎著「鐵蹄夜話」の兩篇四六版布裝五四九頁東京神田區錦町一丁目十九戰記名著刊行會

▲今日（八月號）東京市外中目黑五八二今日社（定價三十錢）

▲人生創造（八月號）並に五週年紀念號千葉市寒川新宿一三〇六人生創造社（定價二十錢）

名古屋案内（中央廣告社扱）

衛生ポンプ 特長 共柄自在ポンプに更に優美なる鎖鑰鍍金付蓋を裝置して微塵芥の侵入を防ぎ尚最も磨滅し易きロット上部の取付を自由に容易に取替出來るやうに改良し使用に堪へる無限の耐久力を保證する最新式衛生ポンプなり 改良蓋付 特約店募集 名古屋市中區御器所町白金一二 丸八工作所 電話南三四一一番 振替名古屋一一六二五番

メリヤス タオル 學生服 ワイシャツ 乗馬ズボン 運動着類 製造問屋 名古屋市西區堀內町 今枝商店 電話西園一四五八番 私書函名古屋堀島局第三號 多年中取扱居候 商店名捺印申込限型錄贈呈

甲子式 打込喞筒 衛生カバー付 多期防塞裝置付 カタログ進呈 特約店募集 名古屋市中區御器所町外山五一 甲子喞筒製作所 電話南三一八九番

世界的大發明 氷上アルクモ絕對スベラヌ新案特許ヒール付ゴム靴 ゴム長靴 型錄ポスター無料進呈 名古屋市東區今池町 加藤ゴム製造所 電東四八二九番

專賣特許第二五四二七號 沈澱器喞筒 本機の特長 絕對に砂が出ず沈渣も出ません如何に惡水なる土地と雖も沈澱器を据付ければ直ちに飲料水たらしむ 型錄贈呈 製造元 名古屋市南區熱田新尾頭町 岡善合資會社 電話南一五〇六番

危險な腸疾患の流行

●電擊の如く幼兒の生命を奪ふ疫痢

●惡性の腸カタル、赤痢、腸チフス

不良な飲食物、寢冷等不攝生に原因するこれ等危險な腸疾患は、暑熱を加ふると共に各地に於て益々猖獗を極めつつあります。

この際、腸內殺菌・整腸作用を營むビオフェルミンを常用すれば、よく之等腸疾患を未然に防ぐことが出來ます。殊に幼兒の疫痢は最も危險ですから、必ずビオフェルミンを常用して愛兒の生命を保護して下さい。

甘味で、絕對に無害です。 全國藥店にあり

腸にビオフェルミン

29-722 (B)

內科專門 櫻井內科醫院 大連市愛宕町（天金前）電話七〇〇〇番

大連市信濃町岩代町角 電話六四一〇番 三根眼科醫院

消化素 口香料 仁丹 四博士實任劑 ポケット必携

小粒 大粒

仁丹は高貴藥サフランを倍加特製せる健胃口香料にして今や人氣の中心たり

仁丹は精神を興奮快適ならしめ胃腸を强健にする常備護身藥として夙に普く活用せらる

●小粒仁丹三十錢包に無代添附の 改良の リング容器

●大粒仁丹七十錢函に無代添附の 鏡付 百寶容器

胃腸の疾患に仁丹 惡疫の予防

齒の爲に一番よい 仁丹のハミガキ

歯磨界の最高權威 仁丹の煉歯磨

一家一本是非必要 仁丹の体温計

日本一化粧品 仁丹の歯ブラシ

●うなぎ 蒲燒 一圓 丼 七十錢

●定食 三十錢 五十錢 五品付

●會席 一圓 一圓五十錢 七品付 九品付

●丼物、小鉢物、冷し物其他一式

出前は迅速に御屆け致します 岩代町（日勝町入口）

錦江亭 電話五六七二

日本郵船出帆

●歐洲行 水戶丸 八月二十四日淡路行 對馬丸 八月三十日淡路行 りおん丸 九月一日季浦行

●北米行 武豐丸 九月十三日神社行

近海郵船大連出帆

●長崎、神戶、大阪橫濱行 玄武丸 八月廿三日 勝浦丸 八月廿五日

●橫濱行 相模丸 八月廿七日 淡路丸 八月廿六日 玄武丸 九月一日

●天津、牛莊行 相模丸 八月廿四日 淡路丸 八月廿五日 勝浦丸 九月一日 玄武丸 九月十四日

●基隆高雄行 神州丸 八月廿三日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行 會寧丸 八月廿四日

●仁川、長崎、鹿兒島行 羅南丸 九月十日

朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行

右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更すること有之候

水路圖誌 海圖 販賣所 キューナード汽船會社 船客業務代理店

近海郵船株式會社大連代理店 朝鮮郵船株式會社大連代理店

日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話三七三九番 七八四六番

監部通 吾妻橋 專屬客荷取扱店 丸二商會 電話四二四六・五八八八番

政記輪船出帆

新利號 八月廿二日汕頭行 有利號 八月廿三日安東行 永利號 八月廿三日芝罘行 乾利號 八月廿三日之罘、青、香、廣行

政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

大阪商船出帆

●門司、神戶、大阪行 はるびん丸 うらる丸 ...

●香港 ...

●上海福州基隆高雄行 盛京丸 長沙丸 福建丸

●朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸

●北米シャトル、タコマ行 （上海神戶四日市橫濱經由）ろんどん丸 九月...

●歐洲行（上海、香港新嘉坡經由） 客お斷り はんぶる丸 あまぞん丸

●天津行 武昌丸 貴州丸 河南丸

●橫濱直行 河南丸 武昌丸 貴州丸

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三三

專屬船客案內所滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內電四一三三 乘船切符發賣所 大連市伊勢町 ジヤパン・ツーリスト・ビューロー 大連案內所電五五五四

專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一

大山通り切符發賣所電七〇三四 沙河口切符發賣所 東來洋行 電話九五〇六

ニホーム荷扱所 電話四八〇二

日清汽船大連出帆

●青島上海行 華山丸 唐山丸

大阪商船株式會社代理店 大連支店 電話四一三七

專屬荷客取扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社 電話三一五一

社船大連出帆

●龍口青島行 南都丸 ●元山清津行 千壽丸 ●門司八幡行 富士丸 ●日本海行 ちた丸

大連市山縣通一二九 栃木商事株式會社大連出張所

高橋汽船大連出帆

大連芝罘間命令定期船

●芝罘行 福壽丸 八月廿三日後七時

●安東行 海壽丸 八月廿四日後六時

大連龍口安東縣命令定期船

代理店 大連加賀町三四 鹿玉軒記 電六一一七・三七五一

島谷汽船大連出帆

●港函館小樽行 鮮海丸

●南鮮裏日本各寄港地 大成丸

（寄港地鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、森、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、新潟）

●北海道樺太行 長成丸 九月四日

●南鮮裏日本 寄港地鎮南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊

●各等客室設備あり

島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三

代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六二二

大連汽船出帆

●青島上海行 大連丸 奉天丸

●天津行 天津丸 天潮丸 濟通丸

●登州府龍口行 龍平丸

●香港廣東行 英順丸 千山丸

●營口出帆長順丸 八月廿四日

●安東行 濟通丸

●名古屋行 大星丸 東岡丸

大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番

專屬荷取扱店（大連磯島町） 永和公司

阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）電話七二七五・七八六八番

澤山兄弟商會 電話長五二六五・四六八一

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛行 第十六 共同丸 ●芝罘、青島、威海衛行 第一 共同丸 ●芝罘、仁川行 第廿六 共同丸 ●鎮南浦行 長山丸

滿鐵とは貨物連絡取扱致候 大連市山縣通二〇〇番地

阿波國共同汽船會社大連...